非合法時代の日本共産党中央機関紙

複刻版

☆一九三三・六・六―一九三六・八・一☆

第四巻

三一書房刊

非合法時代の日本共産党中央機関紙

『赤旗』

第四巻

（第140号＝1933. 6. 6～
第187号＝1935. 2. 20
他号外など36点）

日本共産党中央機関紙
アカハタ本局編

三一書房刊

赤旗絵附録

佐ノ鎗山を
出テ礼
反ソ
戦争
絶対反対
労山
過ぎ
合

刊行のことば

一九五四年三月一日、日本共産党中央機関紙『アカハタ』は、平和と民主主義、民族の独立を切実にのぞむ国民のいかりと闘いに支持されて、ふたたび日刊をかちとった。この日を記念して、戦前から戦時中にかけて、半封建的な天皇制の残忍なテロルにも屈せず、平和と民主主義のために一貫して闘いつづけた日本共産党が、中央機関紙として地下で発行をつづけた『赤旗』の復刻版を、四分冊にわけて出版する。

『赤旗』は、一九二八年二月一日、第一回普通選挙の実施をまえに、創刊された。それは、第一次世界大戦後の大恐慌の前夜であった。わが国では二七年いらい金融恐慌がひろがり、鈴木商店の破産、銀行の取つけさわぎにつづいて、中小企業の破たんと、資本の合理化政策がすすみ、生活の権利をまもろうとする労働者の闘争（野田大争議、東京市電ストなど）や農漁民の騒擾（秋田、高知など）が発展しはじめて、日本の帝国主義者をおびえさせていた。田中反動内閣は、吉田茂なども参加した東方会議で、中国にたいする強盗的侵略戦争の準備に専念すると同時に、労働者、農民の革命的な闘争にたいしてざんこくな弾圧を加え、この闘争の先頭に立って闘っていた日本共産党を破かいするために狂ほんしていた。

一九二二年七月の党創立いらい、断固として党綱領に天皇制の廃止をかかげ、民主主義とわが国民の豊かな生活をめざして闘っていた共産党は、書記長渡辺政之輔を先頭に、党を大衆的基礎に置き、『この「赤旗」を通じて、大衆のまえに公然とあらわれ、プロレタリアートの厳格なヘゲモニーのもとに、全勤労民衆のあらゆる革命的闘争を指導し、組織する任務をもっとも忠実、もっとも果敢に遂行せん』（創刊の辞）として、『赤旗』の発行を断行し、破滅的な侵略戦争の危機にたちむかったのである。

創刊の辞をかいた渡辺政之輔書記長は、その年の十月に台湾の基隆で、官憲と闘い、虐殺さ

第四巻　目次

口　絵

第 50 号特別附録

第164 号特別附録

はしがき …… 1
第140号 (1933. 6. 6) …… 5～ 8
第141号 (1933. 6.11) …… 9～12
第142号 (1933. 6.16) …… 13～14
第143号 (1933. 6.21) …… 15～18
第144号 (1933. 6.26) …… 19～22
第145号 (1933. 7. 1) …… 23～26
第146号 (1933. 7. 6) …… 27～30
第147号 (1933. 7.11) …… 31～34
第148号 (1933. 7.16) …… 35～38
特別号 (1933. 7.20) …… 39～40
第149号 (1933. 7.21) …… 41～44
第150号 (1933. 7.26) …… 45～48
第151号 …… 欠
第152号 (1933. 8. 6) …… 49～52
第153号 (1933. 8.11) …… 53～56
第154号 (1933. 8.16) …… 57～60
第155号 (1933. 8.21) …… 61～66
第156号 (1933. 8.26) …… 67～70
第157号 (1933. 9. 6) …… 71～72
第158号 (1933. 9.11) …… 73～76
第159号 (1933. 9.16) …… 77～80
第160号 (1933. 9.26) …… 81～84
第161号 (1933.10.10) …… 85～88
号　外 (1933.10.17) …… 89～90
第162号 (1933.11. 7) …… 91～94
第163号 (1933.11.28) …… 95～98
第164号 (1933.12. 4) …… 99～102
第165号 (1933.12.11) …… 103～106
号　外 (1933.12.24) …… 107～110
第166号 (1934. 1.10) …… 111～114
第167号 (1934. 1.17) …… 115～118
第168号～第171号 …… 欠
第172号 (1934. 3. 1) …… 119～122
第173号 (1934. 3. 8) …… 123～126
第174号 (1934. 3.22) …… 127～130
第175号 (1934. 3.29) …… 131～134
第176号 (1934. 4.23) …… 135～138
第177号 (1934. 5. 5) …… 139～142
第178号 (1934. 5.14) …… 143～148
第179号 (1934. 5.29) …… 149～154
第180号 (1934. 6.20) …… 155～158
第181号 (1934.10. 3) …… 159～162
第182号 (1934.10.23) …… 163～166
第183号 (1934.12. 4) …… 167～170
第184号 (1934.12.21) …… 171～174
第185号 (1935. 1.15) …… 175～178
第186号 (1935. 2. 3) …… 179～184
第187号 (1935. 2.20) …… 185～190

日本共産党再建準備委員会機関紙
第 1 号 (1936. 8. 1) …… 191～198

赤旗号外 (1932.1.30～1933.6.16) …… 199
号　外 (1932. 1.30) …… 200～201
号　外 (1932. 2. 4) …… 202
号　外 (1932. 2. 5) …… 203
号　外 (1932. 2. 6) …… 204～205
号　外 (1932. 2. 8) …… 206～207
号　外 (1932. 2.13) …… 208～209
号　外 (1932. 2.14) …… 210
号　外 (1932. 2.19) …… 211
号　外 (1932. 2.26) …… 212
号　外 (1932. 2.26) …… 213
号　外 (1932. 2.28) …… 214～215
号　外 (1932. 3.11) …… 216
号　外 (1932. 3.16) …… 217
号　外 (1932. 3.24) …… 218
号　外 (1932. 7.) …… 219～220
号　外 (1932. 9.) …… 221～222
号　外 (1932.10. 1) …… 223
号　外 (1932.10.11) …… 224
号　外 (1932.10.15) …… 223
号　外 (1932.10.23) …… 225
号　外 (1932.10.25) …… 226
号　外 (1932.10.25) …… 227
号　外 (1932.10.26) …… 228
号　外 (1932.10.28) …… 229
号　外 (1932.10.29) …… 230
号　外 (1932.10.30) …… 231
号　外 (1932.10.30) …… 232～233
号　外 (1932.11. 4) …… 234
号　外 (1932.11. 5) …… 235
号　外 (1932.11.14) …… 236
号　外 (1932.12.) …… 237
号　外 (1932.12. 5) …… 238
号　外 (1932.12.24) …… 226
号　外 (1933. 6.16) …… 239

『赤旗』参考年表 …… 241

れた。『赤旗』を守り、育てた党内外の革命的な闘士たちが、あるいはたおされ、あるいは捕えられた。『赤旗』もまた、あるいは印刷所を破かいされ、あるいは発送直前におそわれて、欠号となったこともあり、党全体が大弾圧をうけて、一時発行がとだえたこともある。たとえば一九三〇年六月十五日付の第三十三号は、ほとんど全部を敵の手に奪われて、第三十四号の再刊まで（日付は一月二十五日になっているが、二月十五日のあやまり）党は、中央機関紙なしに闘わなければならなかった。また第四分冊の第百八十七号以後は、東京地方版と、関西地方版が発行され、後者が中央機関紙『赤旗』となった。

戦後、日本共産党が合法政党として活動をはじめると同時に、アカハタ編集局は、党史資料委員会と共に、『赤旗』を完全に揃えるため、全党の同志と読者の協力を訴えた。それいらい、今日までに、大部分が集められたが、なお敵の手に奪われて還らないものもある。だが、現在では、これ以上をのぞむことができないので、欠けている部分は、『赤旗』にのこされた傷あととして、このままで出版することにした。なお、ここには中央機関紙として発行されたものだけを収め、地方版は何れも除いてあるが、中央機関紙『赤旗』の号外などは、集められた限り、全部収めてある。

この『赤旗』の歴史は、そのまま、わが日本の労働者階級と国民大衆の不屈のたたかいの歴史であり、こんにちの日本国民のたたかいと国民の綱領――新綱領は、このながいたたかいの経験の土台のうえになりたっているのである。われわれは、日本の革命運動の現在と将来をだしくつかむために、ぜひとも、過去の歴史をただしくつかむ必要がある。この『赤旗』復刻版は、そのための血のにじんだ、貴い資料であることを確信する。

一九五四年五月

アカハタ本局

軍隊輸送貨物品需軍の停止のために

——八・一めざして全國的大衆的交通ストを準備せよ

鬪爭の傳統に輝く市電勞働者は大衆的革反運動の展開によつてダラ幹を放逐してスト決行の先頭に立て！

交通勞働者諸君！

北支の戰線で停戰協定が成立し、日本帝國主義が反ソ戰爭の場合一番タヨリにしてゐるのは交通の便宜だ。奴等はそれがために東支鐵道の强奪をたくらんだり、滿洲トンネルの帝國主義强盜が中國掠奪戰爭を一段と擴大すると同時に愈々反ソヴエート戰爭を大々的にやりはじめるための、息拔きであることをパクロしてゐる。

交通勞働者諸君！

日本の帝國主義が反ソ戰爭の準備を急いだりしてゐるのだ。奴等は諸君に銃劍とサーベルをつきつけて、諸君にメチヤ苦茶な勞働を强制して、軍隊及び軍需品の移動集中を思ふ勝手にやらうとしてゐるのだ。

交通勞働者諸君！

日本帝國主義は既に反ソ干渉戰爭强行のための諸般の準備を終へて今はいよ〳〵火蓋を切るための口實を見出すことに沒頭としてゐるのだ。

諸君！

奴等は諸君の全線ストへの挑發のために、あらゆる挑發行動に全身をやつてゐる。この一層の勞働强化に追ひ使はれ、軍需品製造のための原料や燃料の輸送のために相變らず馬のやうに追ひ使はれ、軍隊や軍需品の輸送のために相變らず馬のやうに

滿蒙北支からの即時撤兵！

北支占領・東支鐵道掠奪に反對せよ！

軍事企業××××に
反戰大會支持委員會結成さる！
經新て働きかけ班別に委員選出

（××通信員）俺達の職場では、軍部の一經營として滿洲事變この方といふもの、極端ならぬ勞働強化が行はれ、特に十一月から今日に至るまで毎日五時間以上の殘業を强制され、而も殘業手當は規定の十分の一すら支給されたことはない。『愛國』『非常時』の名の下に休日も無給の出勤を强ひられ、『愛國』献金は毎月給より必ず天引されてゐる。實に、勞働時間、諸手當等の日常問題に對する不滿は戰爭に對する憎惡となり、それは自然發生的にも來るべき戰爭に對する決定的な反對鬪爭にまで發展しようとしてゐるのをハッキリ感知する事が出來る。

★

上海で世界中の戰爭反對者によつて行はれる反戰大會が目前に迫つてゐる。俺達の戰爭に對する反對は、ブップツ言つたり、コボシたりする事ではない、又口さきでえらさうな事を言つてまはる事ではない。あくまでストデモで反對する事だし、そのための

（××通信員）俺達は、先づ第一に經營の性質上、非合法な活動として、方法が非常に制限されたにも拘らず、多くの人の意向により仕事は容易に行はれた。

俺たちは、先づ第一に經營の××社の名でアヂ文と趣意書をつくり、できるだけ廣汎にはほしみをさせたパンフリットが間に合はず働かも七部つくつて班別によませたから範圍はどうしても狹くなつてしまつた。そして俺たちは經營の一つ一つの××名の外に約十名の新の讀者を宣傳して支持者を大きくするために、反戰大會へ代表者と基金を送るために、大會の情勢を絶々知らせるために委員會を持つた。趣意書を出してから委員會を開くまでには、たつた二日しかかからなかつた。そして五日目の今日までに、アヂ文と趣意書では二人の兄弟の足をふんでゐた二人の兄弟を新しく參加させる事ができた。

趣意書をよんで贊成の人は各班別に名前をかき投票してもらひ、委員をあげた。委員の三割がこちらのものであるにすぎない。

全國の兄弟諸君！

俺たちとこの樣に天皇軍部の管理下にあり、就職を以てをどかされてゐる處にでも、一戰爭が勝つてしまへば樂になりはしないか」「俺たちはかり苦しんでゐるんぢやなし」「アヽ・機雄を出すのか」といふ樣な言ひが委員になつた人達の中からさへ出る程の天皇主義的な、社會民主主義的な勞働者もまぜて、選擧による大衆的支持委員會ができたのだ。

「戰爭がいやだ！」「なんでも早くやめて貰ひ度い！」といふのはみんなの絶對の聲だ！　さうである以上必ず大衆的支持委員會を組合して反戰の鬪爭をやらねばならない。

大衆の間には戰爭に反對する不滿がにえかへつてゐるのだ！　我々はやれば出來るのだ！

軍事企業××××の勞働者兄弟諸君！　諸君は正に反戰鬪爭に於て全日本の勞働者の先頭に立つた！　諸君はこの光榮ある地位を更に今後も保持しなければならぬ。そのためには、何よりも先づ諸君の現在の支持委員會を全從業員の大衆に基礎を置くものにまで擴大して行かねばならぬ。其には諸君の企業内の勞働强化、國防献金に對する不平不滿を大衆的鬪爭へ組織する事が必要だ。これこそ諸君の當面する最も緊切な仕事なのだ。

僅か五日間にかゝる爭れた活動を展開した諸君は必ずや中に、三原山だとか吐かして自殺しようとする者があるにちがひない。我々は諸君の仕事に着手して居る事に信ずる。編輯局は全國の勞働者農民及び勞働勞大衆と共にならないやうに向ひ、諸君の戰鬪の報を待つてゐる。

兵士間に反戰の大衆的動搖！

「出征」送別會で勇敢に反戰演說
聯隊長共を仰天さす

×××地方××聯隊では第××中隊と第××中隊とが四月五日の夜滿洲へ「出征」した。そんでハヤシたて、送別會は全く反戰の集會の樣になつたが、あわてた特務曹長は無理矢理同君をつれ出してしまつた。兵士大衆は一齊に『さうだ』『ヒヤ〳〵』と叫んでゐた。

『××××社の名でアヂ文と趣意書をつくり、できるだけ廣汎にはほしみをさせたパンフリットが間に合はず働かも七部つくつて班別によませたから範圍はどうしても狹くなつてしまつた。そして俺たちは經營の一つ一つの××名の外に約十名の新の讀者を宣傳して支持者を大きくするために、反戰大會へ代表者と基金を送るために、大會の情勢を絶々知らせるために委員會を持つた。趣意書を出してから委員會を開くまでには、たつた二日しかかからなかつた。そして五日目の今日までに、アヂ文と趣意書では二人の兄弟の足をふんでゐた二人の兄弟を新しく參加させる事ができた。

趣意書をよんで贊成の人は各班別に名前をかき投票してもらひ、委員をあげた。委員の三割がこちらのものであるにすぎない。

全國の兄弟諸君！

俺たちとこの樣に天皇軍部の管理下にあり、就職を以てをどかされてゐる處にでも、一戰爭が勝つてしまへば樂になりはしないか」「俺たちはかり苦しんでゐるんぢやなし」「アヽ・機雄を出すのか」といふ樣な言ひが委員になつた人達の中からさへ出る程の天皇主義的な、社會民主主義的な勞働者もまぜて、選擧による大衆的支持委員會ができたのだ。

「戰爭がいやだ！」「なんでも早くやめて貰ひ度い！」といふのはみんなの絶對の聲だ！　さうである以上必ず大衆的支持委員會を組合して反戰の鬪爭をやらねばならない。

大衆の間には戰爭に反對する不滿がにえかへつてゐるのだ！　我々はやれば出來るのだ！

軍事企業××××の勞働者兄弟諸君！　諸君は正に反戰鬪爭に於て全日本の勞働者の先頭に立つた！　諸君はこの光榮ある地位を更に今後も保持しなければならぬ。そのためには、何よりも先づ諸君の現在の支持委員會を全從業員の大衆に基礎を置くものにまで擴大して行かねばならぬ。其には諸君の企業内の勞働强化、國防献金に對する不平不滿を大衆的鬪爭へ組織する事が必要だ。これこそ諸君の當面する最も緊切な仕事なのだ。

僅か五日間にかゝる爭れた活動を展開した諸君は必ずや中に、三原山だとか吐かして自殺しようとする者があるにちがひない。我々は諸君の仕事に着手して居る事に信ずる。編輯局は全國の勞働者農民及び勞働勞大衆と共にならないやうに向ひ、諸君の戰鬪の報を待つてゐる。

北支停戰協定
——で目先を胡魔化し更に大々的侵略へ！

五月卅一日關東軍參謀、軍事課少將岡村は滯介石、軍事部代理次長熊斌と中日「停戰」協定を締結した。日本帝國主義はこれを以て北支占領の戰雲は全く一掃されたなどと宣傳につとめてゐるが、これは正に日本軍の北支占領の現狀をそのまゝみとめる事になる。滿洲からは多量の武器兵員が增加され、前線部隊は占領地域のバルチザン農民を攻撃しつゝ新鐵部隊と交代してゐる。

舊反動軍閥首領で軍部氣に入りの段祺瑞を首領とする傀儡「河北國」樹立の陰謀をたくらんでゐる。

誰だ、日本兵士に中國民衆を殺させる奴は？

船員のはなし——上海へ立ちよつた或る郵船員のはなし——日本の米の空俵を拾つたのを見つけ、それを持つた男を捕へ××××がその男を見た日本の憲兵とそれを拾つた男を將校が「ケシカケて四五人の日本兵士が追かけ、そして逃げた男を打ち殺してころがして銃に目をむけてしまふまでもなく續けて、たうとう殺してしまつた。こんな事は上海では毎日の樣にある事なんださうです

戰線日記
——失業者から——

四月×日（承德）

去る十日には日本軍は總攻撃をやつたが支那兵は後退せず、十二日には逆襲した。×中隊長以下死傷者十五名を出した。實にその勇ましさに驚く。

男子よ志出郷關。不殺傷哲不還！　この家屋の壁にさへ書いてある。『何ぐ彼』等が心から日本帝國主義を敵視してゐるのが窺へる。先づ命一つを無事に歸るのが一番の主義らしい。

四月×日（喜峰口）

向ふは相變らず目の前の山に約一万、後方北京には孫傳石の軍が來てゐる。昨夜氣狂ひのやうに重機關銃を撃つて來る。時折夜襲して來る。一週間前も夜襲され五名完全に殺られた。その支那兵が給料は一ヶ月四圓位だ。實に勇敢にやつて來る。無氣力な昔の支那兵ではない。精神的に大きな目醒めた何ものかをつかんでゐる。若し野砲の陣列でもつて敵かれ、この部落に撃ち込まれたら日本軍は大した損害をうけるならん。

四月×日

今日の日本軍は全然相手にならず沈默してゐる。今こゝ一ヶ聯隊、工兵一大隊、重砲一ヶ中隊あるのみ、後方との連絡は完全に斷かす、米は昨日漸く到着した。菓子、タバコは全然ない。やつとさゝえてゐるに過ぎない。ブタばかりで野菜がない。此度こそ俺も戰ひの悔るべきものをつくづく味ふことが出來た。

編輯局より

「赤旗」編輯局は最大の力をいだして此の通信を掲げる。

××に、この戰鬪的同志及び勞働者諸君の手によつて、帝國主義戰爭に反對する上海反戰大會支持の委員會が結成された。而もそれは經新のアヂ文と趣意書を數通印刷する事によつて行はれ、十名の社會民主主義的勞働者を引き寄せる事が出來たのである。全國の同志と勞働者諸君にこの通信を愛讀し、編輯局を援助し、勇敢に戰ひ、編輯局としてゐるまでもなく、すでに占領した地點を鎭定、確保し、武器兵力の補充、攻撃しつゝ新たな大々的な侵略へと發展しつゝある。

我々は、この通信を最大の力をいだして此の通信を掲げる。

××に、この戰鬪的同志及び勞働者諸君の手によつて、帝國主義戰爭に反對する上海反戰大會支持の委員會が結成された。而もそれは經新のアヂ文と趣意書を數通印刷する事によつて行はれ、十名の社會民主主義的勞働者を引き寄せる事が出來たのである。全國の同志と勞働者諸君にこの通信を愛讀し、編輯局を援助し、勇敢に戰ひ、編輯局としてゐるまでもなく、すでに占領した地點を鎭定、確保し、武器兵力の補充、攻撃しつゝ新たな大々的な侵略へと發展しつゝある。

産勞の合法性を奪はんとする
天皇制政府の陰謀を打碎け！
企業部落から大衆的抗議運動を起せ！

プル　新聞に一切の報道を禁止させて、去る五月九日朝、天皇制政府は、麹町内幸町の「產業勞働調査所」及び所員の居住を大搜索し、所員約二十名を檢擧し、丸の内署その他各署に分散留置して野獸的拷問にかけている。勞働者の組織や集積された資料を强奪しつゝある。

「產勞」は一九二四年創立以來十年間、終始一貫、無產階級の立場からの自主的調査機關として、虐殺的彈壓に抗しつゝ、『インターナショナル』『產業勞働時報』『產業勞働通信』を通じて勞働者農民のために「眞實の報道」を提供してくれた。

戰爭の擴大へ死物狂ひ

につき進まうとする天皇制政府は、階級鬪爭の眼をそらして、調査し報道し、それに依つて勞働者の解放のため鬪爭を力强く促して來た勞働者農民の「產勞」の合法性を奪ひ、それをなきものにする事なしには帝國主義强盜戰爭と反人民的な暴力支配をつゞけて行くことができなくなつた。それは瀧川敎授問題をとらへてこれまで敗滅的に見せかけた小に殘存してゐた「大學の自由」すら根コソギにしようとする天皇制の陰謀と同じく、勞農大衆を直接の攻撃目標とした企みなのである。

俺達が今天皇制のツボに一番痛い所がわかつてゐるからだ。

來年度增稅七千五百萬圓
勞働者農民の上には又も收奪が迫つてゐるぞ！

五月　卅一日居据つた大藏大臣高橋は「調査によつて增稅の餘地があれば來年度からでも增稅しよう」と聲明して七千五百万圓の增稅の計畫を公然と勤勞大衆に投げつけた。「高橋を居すはたゝは擧国内閣の今後の使命、國策の一層の遂行——戰爭の擴大、國內彈壓の强化——のためのだ」と吐した陸相荒木の言葉通りを支配階級がやらうとしてゐるのだ。

勿論　この增稅は財閥の巨頭鄕が議會で要求した樣に一大人民大衆の政治的無權利の奴隸的强化に反對する鬪爭と結合して「產業勞働調査所」への彈壓、殲滅及び革命的勞働者大衆的鬪爭への全ての彈壓に反對する鬪爭と天皇制による勞働强化、賃下げ、大量解雇首は全郵便局を襲ひ、當局は來るべき選擧從業員のストに備へて、例へば電信係、小包係等に配達兒を配達に電信、小包等の見習とした企みなのである。

企業部落から抗議運動を大衆的に起しあくまで「產勞」の合法性を守らねばならぬ。

瀧川問題に於ける學生、進歩的知識階級に對する支持の鬪爭、コップ、モップルへの彈壓、殲滅及び革命的勞働者大衆的鬪爭への全ての彈壓に反對する鬪爭天皇制による人民大衆の政治的無權利の奴隸的强化に反對する鬪爭と結合して

企業部落から抗議運動

三の攻撃は俺達勞働者農民を完全な囚人とするものだ。

戰鬪的勞働者農民諸君！

のつた攻撃に力强い逆襲鬪爭をやらないならば、俺達がこれまで經驗と鬪爭して守つて來た「產勞」の再建强化を出せ！

更に「產勞」機關の鬪爭を起せ！

合して「產勞」機關の鬪爭を

コップ　擴中協をめざし逆襲の大衆デモ計畫

去年のコップ擴中協は流血の慘事にひるまず千名余の大衆的デモで築地署襲撃を行つたが、今年は更に以上の六月八日（日曜）午前十時築地小劇場で開催されるが、敵の彈壓に備へて各地區で分散デモを行ひその力を築地に集中する事に決定、すでに旗、傳單、撒ビラ等の作製が行はれてゐる。

同志小林へ六票

選擧で、「天皇に殺された小林タキヂ」以下六票の同志小林への投票が出て天皇の大共鳴で當選した。

大阪失業者「仕事ヨコセ」鬪爭に起つ

（通信員第一報）×大阪市×

群馬澁川郵便局員
ストライキに起つ！
全通信勞働者は應援に起て！

國營企業である群馬縣群馬郡澁川郵便局の事務員、交換手、配達人等二十余名の兄弟達は、當局が電信係の一人を『赤化』云々の理由で强制的に解職せしめたのに憤慨し、復職を要求して去る二十九日ストを決行した。そして同日早朝三十余名トラックで上京、通信局へ押しかけ、その不當をナジリ即時復職を要求した。當局は前橋、伊勢崎、高崎各局からスキヤップとして應援させ、或は臨時雇を採用してゐるが間に合はず、郵便物の集配は全く不能となつてゐる。

戰爭による勞働强化、賃下げ、大量解雇首は全郵便局を襲ひ、當局は來るべき選擧從業員のストに備へて、例へば電信係、小包係等に配達兒を配達に電信、小包等の見習とした企みなのである。

俺達　越して百近くも屆入れた所が只ワイ〳〵騒ぐ丈で誰も戰爭で應援に出ようとしない。監獄が始まつたからと言つて監獄が滿員になつたものでもない。

首切りが始まつたからと言つて兄妹がやめたものでもない。

首切反對、賃上げ、昇給を實施せよ！　食堂「風呂場を作れ！　等書いた工場が澁谷の組合のビラが入つて來た。工場が澁谷の組合のビラが入つて來た。

工場の農村

兵營から軍艦から

ビラ丈でストに起たせようとして失敗

×××旗友の會

私達の工場は最近輸出を見所が只ワイ〳〵騒ぐ丈で誰も越して百近くも屆入れた所が只ワイ〳〵騒ぐ丈で誰も戰爭で應援に出ようとしない。監獄が始まつたからと言つて監獄が滿員になつたものでもない。

首切りが始まつたからと言つて兄妹がやめたものでもない。

首切反對、賃上げ、昇給を實施せよ！　食堂「風呂場を作れ！　等書いた工場が澁谷の組合のビラが入つて來た。工場が澁谷の組合のビラが入つて來た。

失業者の鬪爭激化
二百の失業救濟「社會局」へデモ

（通信員）×××地方××再建創設し、生活必需品、仕事の獲得、失業と飢餓、戰爭とテロル反對の大衆的鬪爭によつて、この苦しい生活からの道を切り開かねばならぬ。

大阪失業者「仕事ヨコセ」鬪爭に起つ

（通信員第一報）×大阪市×

群馬澁川郵便局員
ストライキに起つ！
全通信勞働者は應援に起て！

國營企業である群馬縣群馬郡澁川郵便局の事務員、交換手、配達人等二十余名の兄弟達は、當局が電信係の一人を『赤化』云々の理由で强制的に解職せしめたのに憤慨し、復職を要求して去る二十九日ストを決行した。そして同日早朝三十余名トラックで上京、通信局へ押しかけ、その不當をナジリ即時復職を要求した。當局は前橋、伊勢崎、高崎各局からスキヤップとして應援させ、或は臨時雇を採用してゐるが間に合はず、郵便物の集配は全く不能となつてゐる。

戰爭による勞働强化、賃下げ、大量解雇首は全郵便局を襲ひ、當局は來るべき選擧從業員のストに備へて、例へば電信係、小包係等に配達兒を配達に電信、小包等の見習とした企みなのである。

俺達　越して百近くも屆入れた所が只ワイ〳〵騒ぐ丈で誰も戰爭で應援に出ようとしない。監獄が始まつたからと言つて監獄が滿員になつたものでもない。

首切りが始まつたからと言つて兄妹がやめたものでもない。

首切反對、賃上げ、昇給を實施せよ！　食堂「風呂場を作れ！　等書いた工場が澁谷の組合のビラが入つて來た。工場が澁谷の組合のビラが入つて來た。

工場の農村

兵營から軍艦から

ビラ丈でストに起たせようとして失敗

×××旗友の會

私達の工場は最近輸出を見所が只ワイ〳〵騒ぐ丈で誰も越して百近くも屆入れた所が只ワイ〳〵騒ぐ丈で誰も戰爭で應援に出ようとしない。監獄が始まつたからと言つて監獄が滿員になつたものでもない。

首切りが始まつたからと言つて兄妹がやめたものでもない。

首切反對、賃上げ、昇給を實施せよ！　食堂「風呂場を作れ！　等書いた工場が澁谷の組合のビラが入つて來た。工場が澁谷の組合のビラが入つて來た。

米及び仕事ヨコセ闘爭を作れ！

（通信員）×××地方××再建創設し、生活必需品、仕事の獲得、失業と飢餓、戰爭とテロル反對の大衆的鬪爭によつて、この苦しい生活からの道を切り開かねばならぬ。

大阪失業者「仕事ヨコセ」鬪爭に起つ

（通信員第一報）×大阪市×

群馬澁川郵便局員
ストライキに起つ！
全通信勞働者は應援に起て！

國營企業である群馬縣群馬郡澁川郵便局の事務員、交換手、配達人等二十余名の兄弟達は、當局が電信係の一人を『赤化』云々の理由で强制的に解職せしめたのに憤慨し、復職を要求して去る二十九日ストを決行した。そして同日早朝三十余名トラックで上京、通信局へ押しかけ、その不當をナジリ即時復職を要求した。當局は前橋、伊勢崎、高崎各局からスキヤップとして應援させ、或は臨時雇を採用してゐるが間に合はず、郵便物の集配は全く不能となつてゐる。

戰爭による勞働强化、賃下げ、大量解雇首は全郵便局を襲ひ、當局は來るべき選擧從業員のストに備へて、例へば電信係、小包係等に配達兒を配達に電信、小包等の見習とした企みなのである。

俺達　越して百近くも屆入れた所が只ワイ〳〵騒ぐ丈で誰も戰爭で應援に出ようとしない。監獄が始まつたからと言つて監獄が滿員になつたものでもない。

首切りが始まつたからと言つて兄妹がやめたものでもない。

首切反對、賃上げ、昇給を實施せよ！　食堂「風呂場を作れ！　等書いた工場が澁谷の組合のビラが入つて來た。工場が澁谷の組合のビラが入つて來た。

工場の農村

兵營から軍艦から

ビラ丈でストに起たせようとして失敗

×××旗友の會

私達の工場は最近輸出を見所が只ワイ〳〵騒ぐ丈で誰も越して百近くも屆入れた所が只ワイ〳〵騒ぐ丈で誰も戰爭で應援に出ようとしない。監獄が始まつたからと言つて監獄が滿員になつたものでもない。

首切りが始まつたからと言つて兄妹がやめたものでもない。

首切反對、賃上げ、昇給を實施せよ！　食堂「風呂場を作れ！　等書いた工場が澁谷の組合のビラが入つて來た。工場が澁谷の組合のビラが入つて來た。

全國の工場・經營・農村・兵營から

黨防衛七萬圓基金カンパに應ぜよ！

天皇制のテロルに抗して、「赤旗」を防衛し、黨當面の任務を決定的に遂行するために

基金募集の社會主義競爭をやらう！

（通信員）七万圓基金カンパの檄で俺達はすつかり興奮してしまつた。今迄俺達が財政活動を輕視してゐたことが恥しい位よく書けてゐる。俺達は早速あの方針書をあと×十部だけ配布してもらふ事に決定、あれを出來るだけ廣汎な仲間によませ、金を集めることにした。金を集めることが何か云ひにくい事のやうに考へるのは完全な小ブル根性だ。早速その場で新しいシンパの眼ばしをつけ一時に豫定額を×十三圓もあげることが出來た。八・一までには月額×十圓にする積りだ。同志諸君の社會主義競爭に何時でも應じるぞ！　今日の席上で集めた八十六錢を先づ送る。（「地區の人々會」）

毎月定期的に黨支持金を出す

××× 讀者會の決議

（通信員）××日俺達の讀者會はテロの嵐に逆襲の意氣で次の三つの議案を決議し早速實行にとりかつた。

一、黨支持金に關する件

一日に各メンバーは事情の許すかぎりに於て責任者に納め責任者は支持金帳を作り毎月之を「多喜二組」の署名で「赤旗」紙上に發表してもらうこと

一、行動隊再編成について

從來の×隊を「三田村組」「岩田隊」の二隊に再編成すること

防衛基金割當額を決定

（B 班通信員）△日夜俺達は天皇制テロルの中で創立集會をひらいた。人數が多すぎるので班を二つに分け俺達は××班として活動することになり、二つの班は獨立して必要な場合には協働することを決議した。紙代前納、黨防衛最低基金一人十二錢づつを必ず出すことにし、其場で×名の同志は直ちに實行した。七万圓カンパのため、二十五錢から七月下旬、次の集會には班の目標工場である××××の手掛りと調査を各自が持つて來ることになつた。

黨防衛を闘ふ『ハタ』友の會

（通信員）友の會を持つた私達の友の會の活動目標の決定、通信員（報告世話役（讀者は全部通信員を自任してゐるの）の選出、全部が突擊員となつて闘ふことをきめ、紙代の前納の強化。私達はみんな五十錢以下の日給だが私達の手で黨を守るために極力支持費として×圓五十錢宛納めることを申し合せた。

附近の工場の勞働者が問題になりストの失敗の批判、應援の大衆的活動の不充分が指摘され、○○、××等の勞働者を特に動搖してゐる工場の人達を次の會には必ずつれて來ることが約束された。

全國の兄姉たち、どうか諸君の友の會の活動をきかせて呉れ。

江東地區の基金活動

（通信員）江東地區第二群の全讀者は、八・一カンパまでの期間に次の社會主義競爭を他の各群讀者に提唱し、モリ〳〵活動を開始した。

一、「赤旗」讀者の倍加

一、七万圓基金活動の積極的遂行

一、目標工場の獲得

一、通信活動の强化

なほこの全地區の遂行過程をまとめ更に全江東地區から他地區への社會主義競爭を提唱しやうと意氣込んで頑張つてゐる。

東京市委員會報

二圓五十錢＝本所●一圓●一圓●一圓

第五回 國際連帶デー 六月十一日へ参加せよ！

追り來る飢餓 テロルと戰爭に 反對し企業部落から立て！

勞働者 農民兵士諸君！

國際勞働者救援會第八回大會によつて決定された第五回國際連帶デー（毎年六月の第二日曜）は、六月十一日に迫つた！　この日は勞働者はじめ農民及び一般勤勞大衆の現在の貧困と飢餓の打開並びにその根本的解放は、たゞ國際的な勞働者的連帶鬪爭によつてのみ行はれるといふ原則の下に、全世界の勞働者農民が共同の鬪爭に立つべき日だ！

東北三陸北海道の農民の生活といはず失業者の生活と言ひ、軍需品工場を含むすべての經營の勞働者の生活が飢死の淵にまで押つめられてゐる。ロシアの農奴が印度の植民地奴隷に等しかつた日本の勞農大衆の生活は、日本帝國主義の企てた戰爭によつて一層惡化するに決定だ。二十三億の軍事費擴張による收奪、インフレーションによる物價品上げ、高潮する勞働者の生活の壓迫、働き手の戰地への引出し、國際金融資本の壓迫、防空演習實施の大衆の貧困の大きな原因が日本帝國主義の中國侵略戰爭にあることは、今更ら言ふまでもない。

ソ連邦に對する干渉戰爭の準備と、そのための大衆的收奪と、テロルはますます激烈化されてゐる。而もこれらの事を敢へてゐる帝國主義者と、戰爭の指導者とを絞殺せんが爲に天皇制の戰時的テロルが荒狂つてゐるのだ。

北支に於ける停戰協定の締結、軍事行動の一時的息ぬきによる戰爭準備とそのための大衆的收奪とテロルは益々激化されてゐる。來年度に於ける軍費は何を示すか？　天皇制日本帝國主義の意圖する所は明瞭である。戰爭を更に擴大し、勞働者農民兵士の生活を更にたえ難いものとし、政治的無權利とテロルを强化して人民革命による解放の途を塞ぐ事である。

勞働者農民兵士諸君！

ヨーロッパに於て對ソ干渉戰爭を目論むヒトラー政府は、男子に對するファシズムは、男子に對する民政府に抗して大衆の反對鬪爭、ストライキ、農民鬪爭を押しつぶすために、共同の敵に對しては、ただ共同の鬪爭があるのみだ！

勞働者農民兵士諸君！

この共同の鬪爭戰線を組織しシツフェンベルグ（極東派遣反對鬪爭員の一人）を大衆的デモによつて國外へ追放してゐる。

國際勞働者救援會は、これに對する抗議の運動を全世界の勞働大衆に檄してゐる。

又日本の勞働大衆と同じく日本天皇制帝國主義の中國侵略に苦しめられつゝある中國の民衆は、中國革命と反帝運動を結成せんとする日本革命と共に、ソヴエート革命を押しすゝめてゐる。共同の敵に對しては、ただ共同の鬪爭があるのみだ！

勞働者農民兵士諸君！

この共同の鬪爭戰線を組織し

關東一帶に 防空演習 戰爭準備愈激し

これまで北九州、大阪等で實施された防空演習が、來る八月九日から三日間に亘り關東地方一帶に擧行される事になつた。關東軍司令官、參謀總長、陸相、海相、參謀本部、軍令部、參謀次長、東京警備司令官、警視廳、東京市長等帝國主義の中心地たる東京市民を總動員して、大規模な演習を行はねばならなくなつたのだ。演習計畫によれば

一、當夜は燈火管制によつて街燈、電車、自動車は勿論、民家の燈火は全部消すこと。

二、敵機襲來の報と共に關係官廳、警察署から東京府、警視廳、飯盛高、東電、市電等に通報し、警視廳から警察、消防、青年團在鄉軍人、東鐵は各驛各驛、市電東電は各營業所に通報して電車を停車させること。

三、かうして東京機關全市は每晩午後二時まで全くの非常警戒下に置かれる。

東京府下の各町村では青年團在鄉軍人等を中心に準備がすゝめられ、費用まで各市町村より支出されてゐる。

軍の軍部からの强制割當で徴發が始められてゐる。

吾が當大阪市委員會は防空演習を名とする大規模な彈壓にも拘らず、その反革命的演習と闘つて英雄的反戰鬪爭を遂行した。東京市委員會も既に大阪の經驗を學び鬪爭の具體的準備を進めてゐる。

★東支鐵道强奪・日支停戰協定並びに「河北國」樹立の陰謀

一九二七年中國革命を裏切つて世界プロレタリア革命に建設の最大の障害を與へた蔣介石はその後ひたすらアメリカ帝國主義者の忠實な番犬として、今や時事解決の最後の手段として、今度は日本帝國主義者と共に、ソヴエート同盟は、日本

「赤旗」讀者倍加をめざして
八・一デーに突撃せよ！
經營部落兵營學校に大衆的通信網、配布網を確立せよ
防衛基金カンパニヤを
一段と精力的に遂行せよ！

「赤旗」を押し進めて俺達も頑張つてゐるぞ！

北部地區第一群四・一六會第一回報告

全國の同志諸君！
北部地區第一群は最も活潑に活動してゐたゞけに昨年からの引續く野獸的天皇制テロルによる打撃も大きかつたが斷らしいメンバーも大部にふえ、以前の樣に活動を始めたぞ！　×月十×日――紹介所の代表者も交へて×谷、第二回の「赤旗友の會」を持ち、目前に迫つてゐる×デーを如何に準備すべきか、を中心に活潑な討論をした。

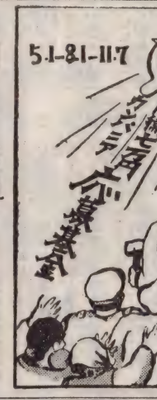
（一）先づ紹介所の同志よりの狀勢及び活動報告に基きつゝ細な事故による手帖取上げ檢擧等を始め外勞働に歩をつけろ！　仕事をもつとよこせ賃銀を上げろ！　等の誰もが持つてゐる要求を執拗に系統的に且計畫的にアヂプロし、一般の不平不滿を高めそれを××デーに參加によつて愛讀させる×××デーに參加によつて愛讀させる×××デー――即ち日常鬪爭を激發して大衆鬪爭へ、命的大衆鬪爭を通じて黨の組織を擴大强化することを決定

（二）居住班としても積極的に××デーに參加する事を決議した。尙今後の活動方針として從來の編成を變更し、消費組合――會等との緊密な結合により强制立退、電燈、ガス、水道の値下、家賃の値下及び介所班、居住班の責任者一名、及通信員一名を大衆的に選擧し、會の名は四・一六會とする事と決定

（三）散會に先立ちテロニュースの發行を決議し、紹介所班、居住班の責任者一名、及通信員一名を大衆的に選擧し、會の名は四・一六會とする事と決定

（三）そして會の定期開催と財政危機に襲はれてゐる我々の新聞「赤旗」はあく迄我々の手で絶對に守らねばならぬと云ふので早速帽子を廻し基金廿七錢(ラ)を集めた。（第二回）

全國の同志諸君！
君達に負けないで俺達は頑張つてゐるぞ！　これからモリ〳〵活動してドン〳〵「旗」に通信するから皆で批判してくれ！



▲八圓ブロッター▲五十錢無名氏▲八圓廿錢クルイレンコ▲五十錢菱五十錢柳▲五十錢三島生▲十五圓科學者グループ▲十圓多島生▲九圓五泉グループ▲六錢北一失業者▲十錢松本生▲五十錢金屬勞働者▲三圓飢エタ西北▲四圓自由人▲二十五錢北×オルグ會議▲四錢松本生▲一圓研田佐々木生▲四錢松本▲五十錢上田▲八十錢D生▲二十五錢G生▲十錢ヒロ子▲一圓×大▲一圓二十錢M子▲十六錢N子▲二十錢P▲十六錢Q生▲四十一錢ガンバリ會

關西地方配布部扱

（大阪市之巻）
場讀者グループ▲二圓七十八錢×讀者グループ▲二圓七十二錢×讀者グループ▲二圓七十一錢×旗友の會▲二十錢赤い釋加▲五十錢×××株式店多喜本▲十錢×××株式店多喜本▲十錢×××タダシー眞田▲二十錢北地區オルグ▲十錢大軌×××タダシー眞田▲二十錢L學生グループ▲十錢×××ヤリングエ場▲二十錢×××ヤリング工場▲二十錢×小商人▲十錢×××學院讀者▲四十五錢×××大學三十錢製鋼讀者▲一圓五十錢シンパグループ▲二十五錢一交通勞働者▲二十五錢大阪市配布部計九圓五十五錢（大阪市配布部扱）▲九圓十錢「赤旗」讀者シンパグループ▲二十五錢一店讀者▲五錢一婦人讀者▲五錢一讀者（神戸市分）

計九圓四十錢

東京市配布部扱

▲一圓一書店員▲三十錢×▲十四錢×××二十錢共青▲保▲二十五錢×××二十錢美濃部▲四十五錢岸本▲四十錢上山▲五錢黒木▲

計十七圓二十錢

赤旗基金

東京市委員會扱

會扱▲四十五錢×▲高校旗友持▲八十錢×▲俳句グループ▲五錢赤倉▲八十錢秋▲五十五錢▲十錢鳩▲二十錢赤倉▲十錢野上▲十錢一▲四三十錢共產黨遊▲七十錢一▲十錢一シンパ▲五十錢赤▲十錢守子▲五十錢周波數▲一圓▲十錢イスクラ旗友の會▲七十錢▲三十七錢クラ旗友の會▲八十錢▲四十五錢ロール▲四十五錢ロール▲十錢▲四十五錢ロール▲十錢▲四十五錢ロール▲十錢

（前頁より續く）

には何等の意見の不一致もないのである。

四、植地の解放の拒否と大アジア主義

彼等は大國社會主義の建設と言ふ口實の下に植民地解放を否定する。否それだけかかる彼等は日本帝國主義の大アジア主義のお先棒を務めて、中國を含めた、極東の全勞働者の「社會主義日本」への併合を要求してゐるのだ。

彼等は斯くの如き論據に立つて、來るべき世界戰爭に於ける日本の敗北は極東の社會主義革命の後退を意味するとデマるのであるが、事實は正にそれと正反對である。極東の農兵たる日本帝國主義が打倒されるならばこそ極東諸民族の革命運動は堤を破つた洪水の如くに奔流してやがて極東諸民族の社會主義諸國家の自由意志による結合の基礎に、巨大なる社會主義勢力が成立するであらう。そして日本のプロレタリアートは、日本帝國主義打倒と云ふ歷史的重要任務を遂行することによつて、極東の社會主義革命の最大の敵たるブルヂヨア地主の獨裁の國家權力との具體的鬪爭を拒否してゐるのだ。彼等はレーニンならつて、革命の中心問題は權力の問題であると口ぐせの樣に言つてゐた。それ故に佐野鍋山に惰眠する諸君は天皇制即ち現存する暴力的支配の國家機關以外にブルヂヨア地主の獨裁權力が別個に存在してゐるとでも云ふのか。天皇制に對する鬪爭の拒否は、ブルヂヨア地主に對する革命的鬪爭の拒否以外の何物でもないのである。

五、天皇制に對する鬪爭の拒否その積極的擁護

階級鬪爭を抹殺する彼等は君主制に對する鬪爭を拒否するのみならず、君主制の熱心なる擁護者に變貌した。

彼等は、天皇制打倒のスローガンは淺薄なる小ブル的呪咀にすぎないとデマつて、山川猶俠より門屋水野に至る解黨派と同一の立場に立つて、ブルヂヨア地主の獨裁の國家權力との具體的鬪爭を拒否してゐるのだ。彼等はレーニンならつて、革命の中心問題は權力の問題であると口ぐせの樣に言つてゐた。それ故に佐野鍋山に惰眠する諸君は天皇制即ち現存する暴力的支配の國家機關以外にブルヂヨア地主の獨裁權力が別個に存在してゐるとでも云ふのか。天皇制に對する鬪爭の拒否は、ブルヂヨア地主に對する革命的鬪爭の拒否以外の何物でもないのである。

四、植地の解放の拒否と大アジア主義

彼等は大國社會主義の建設と言ふ口實の下に植民地解放を否定する。否それだけかかる彼等は日本帝國主義の大アジア主義のお先棒を務めて、中國を含めた、極東の全勞働者の「社會主義日本」への併合を要求してゐるのだ。

彼等は斯くの如き論據に立つて、來るべき世界戰爭に於ける日本の敗北は極東の社會主義革命の後退を意味するとデマるのであるが、事實は正にそれと正反對である。極東の農兵たる日本帝國主義が打倒されるならばこそ極東諸民族の革命運動は堤を破つた洪水の如くに奔流してやがて極東諸民族の社會主義諸國家の自由意志による結合の基礎に、巨大なる社會主義勢力が成立するであらう。そして日本のプロレタリアートは、日本帝國主義打倒と云ふ歷史的重要任務を遂行することによつて、極東の社會主義革命の最大の敵たるブルヂヨア地主の獨裁の國家權力との具體的鬪爭を拒否してゐるのだ。彼等はレーニンならつて、革命の中心問題は權力の問題であると口ぐせの樣に言つてゐた。それ故に佐野鍋山に惰眠する諸君は天皇制即ち現存する暴力的支配の國家機關以外にブルヂヨア地主の獨裁權力が別個に存在してゐるとでも云ふのか。天皇制に對する鬪爭の拒否は、ブルヂヨア地主に對する革命的鬪爭の拒否以外の何物でもないのである。

天皇制權力の走狗
佐野鍋山粉碎のために
全世界の同志に檄す

國際共産靑年團並びに友黨の旗の下に結集せる幾百千萬の同志諸君！

戰爭と革命の新なる遇期を前にして、國際プロレタリアートの全戰列において、我々任務の重大さを加へつゝある。日本共産黨は、プロレタリア地上的の天皇制權力の猛惡なる白色テロルに抗しつゝ、黨の再建に全力を盡し、戰爭反對の鬪爭せよ！諸君、勞働者の利益を裏切り、勞働組合の分裂に策動してゐるファシスト、社會ファシスト組合グラ幹放逐のために、地區別共同鬪爭を組織し、勞働者農民大衆の反戰示威を積極的に援助せよ！

佐野鍋山の裏切と
こうして鬪つてゐるぞ
××××中央フラクション會議

讀め！
誌代前納で申込め！
黨理論機關誌 **ボルシエヴイキ**
定價二十錢

讀め！
兵士の友
毎月二回發行　定價三錢

【御斷り】 本紙は二頁半發行

月六回

國際共産靑年團日本支部
日本共産黨
中央機關誌
【隔週一回發行】

東支鐵道强奪に反對し
天皇的テルロに逆襲する
大衆的抗議示威を組織せよ！
★七月一日を期して
經營部落學校に大衆的集會單時間サボストデモを
★ヒケ時をねらつて
目標企業をめざして地區街頭デモを決行せよ！

勞働者農民兵士學生諸君！

裏切者佐野鍋山が日本帝國主義の强盜政策を積極的に支持するぞと聲明して、我黨の帝國主義戰爭反對のスローガンに反對して、一方では「中國國民政府に對する戰爭は進歩的だ」とヌカし、中國侵略、國主義者が東鐵の强奪に成功すれば、更に途に乘つて、シベリヤ强盜戰爭に乘り出すことは手にとるやうに明かだ。諸君！ソ聯邦の鐵道との連結を反ソ戰爭の危險を除去し、ソ同盟の勞働者農民の東鐵從業員を勇手に追拂つたりして日本帝國主義は、ソ同盟擁護の勞働者農民の大衆鬪爭の出發をたくらんでゐる時、支那鐵道を强奪に、この鐵道を軍事的に利用して、ソヴエートシベリヤに侵入せんとする日本帝國主義の反ソ戰爭の陰謀は著々と進められてゐる。

勞働者農民兵士學生諸君！

東支鐵道の買却交渉が近日中に東京で開かれる。だが、買却の交渉こそ成立すれば、東支鐵道問題は平和的に解決されるなどと呑氣に構へて、買却交渉に反對し、ソヴエートシベリヤに侵入せんとする日本帝國主義の反ソ戰爭の陰謀は著々と進められてゐる。

勞働者農民兵士學生諸君！

東支鐵道の買却交渉が近日中に東京で開かれる。だが、買却の交渉こそ成立すれば、東支鐵道問題は平和的に解決されるなどと呑氣に構へて、買却交渉に反對し、ソヴエートシベリヤに侵入せんとする日本帝國主義の反ソ戰爭の陰謀は著々と進められてゐる。

勞働者農民兵士學生諸君！

裏切者佐野鍋山が日本帝國主義の强盜政策を積極的に支持するぞと聲明して、我黨の帝國主義戰爭反對のスローガンに反對して、一方では「中國國民政府に對する戰爭は進歩的だ」とヌカし、中國侵略、國主義者が東鐵の强奪に成功すれば、更に途に乘つて、シベリヤ强盜戰爭に乘り出すことは手にとるやうに明かだ。諸君！ソ聯邦の鐵道との連結を反ソ戰爭の危險を除去し、ソ同盟の勞働者農民の東鐵從業員を勇手に追拂つたりして日本帝國主義は、ソ同盟擁護の勞働者農民の大衆鬪爭の出發をたくらんでゐる時、支那鐵道を强奪に、この鐵道を軍事的に利用して、ソヴエートシベリヤに侵入せんとする日本帝國主義の反ソ戰爭の陰謀は著々と進められてゐる。

勞働者農民兵士學生諸君！

東支鐵道の買却交渉が近日中に東京で開かれる。だが、買却の交渉こそ成立すれば、東支鐵道問題は平和的に解決されるなどと呑氣に構へて、買却交渉に反對し、ソヴエートシベリヤに侵入せんとする日本帝國主義の反ソ戰爭の陰謀は著々と進められてゐる。

勞働者農民兵士學生諸君！

見よ、日本帝國主義は東

挑發者香川の除名に關する決定

メーデー闘爭の前後我黨の指導的同志並びに東京市組織の一角を擔つた檢擧が極めて「計畫的」なものであることを看破した黨中央委員會は、「秘密活動の發覺した場合には、その原因を探究せよ」と云ふ二十二年テーゼの指示に從つて、この原因を徹底的に追求して敵階級から我黨に潛入せるスパイ挑發者香川（或は水原）を摘發し得た。

黨中央委員會は、香川の憎むべき裏切を曝露し、黨員大衆が、スパイ、プロボクターに對する闘爭において更に一段とボルシエヴイキ的武裝を固めることを望む。

秋田の農村の出身。出京後江東で全勞組合員となり、一九三一年半ごろ、日本共產青年同盟に潛入し、出身を「炭坑」と稱して、その中のうちに、共青中央委員に上る。

「全國アド紛失事件」の後當時の共青中央委員會が責を負つて總辭職するや、その一員として中央委員の位置を解任され、地區に下る。一九三二年、神奈川の共青組織に派遣される。神奈川で共青組織の大半が破壞された後、東京市に復歸し、一九三二年の中ごろ同盟の混亂の渦中にゐた。

三二年の後半、再び共青中央委員となり、一九三三年、入黨し、間もなく、東京市委員會の責任者となつた。

香川の本名、寫眞、及びより詳細且つ正確な經歷は、今調査中である。此上は、今日まで判明せる部分の概略である。何れ、調査の完了を俟つて、改めて發表する。同志諸君は、彼の本名、寫眞、經歷等の知れる限りを黨中央委員會に報告されたき度い。

三、香川の最近における渡し場運動の事實。

五月二日、午後八時銀座において、同志○○を己れの連絡線について行き、計畫的に同志○○を引渡した。

五月三日、午前十一時、新宿中村屋二階で香川との連絡をとつて、綿密なる同志××が計畫的に逮捕された。

その前後も、全協東京支部及び黨地區、市大重要部分が計畫的に彼の手で賣り渡された。彼の連絡で逮捕された同志△△は、手錠まで用意した多數のスパイに包圍された。

四、香川の最近における挑發行爲。

×

一、市委員會の責任者となるや、解任、追放されるまで「ケ月の間、市委員會ビユロウ會議を僅か一回、二時間、唯一の勞働者戰術等を全く無視し、不可能ならしめ、黨内對立を激化し、黨全體を非合法的態勢に立つ事實上不可能ならしめ、黨内とその手先におとる非合法的規律を嚴守することである。

同志諸君！

黨の活動經費、部落に向けて發表する。同志諸君は、彼の本名、寫眞、經歷等の知れる限りを黨中央委員會に報告されたき度い。

三、香川の最近における渡し場運動の事實。

五月二日、午後八時銀座において、同志○○を己れの連絡線について行き、計畫的に同志○○を引渡した。

五月三日、午前十一時、新宿中村屋二階で香川との連絡をとつて、綿密なる同志××が計畫的に逮捕された。

その前後も、全協東京支部及び黨地區、市大重要部分が計畫的に彼の手で賣り渡された。彼の連絡で逮捕された同志△△は、手錠まで用意した多數のスパイに包圍された。

四、香川の最近における挑發行爲。

×

一、市委員會の責任者となるや、解任、追放されるまで「ケ月の間、市委員會ビユロウ會議を僅か一回、二時間、唯一の勞働者戰術等を全く無視し、

不斷に高まる吾が黨への支持を
七萬圓基金カンパへ組織せよ！

——裏切者を粉碎し　全面的逆襲へ進出の爲めに——

すべての同志及び讀者諸君！　僅か四年の獄内生活によつて腹の底まで腐敗し、天皇制と通謀して勞働者階級と勤勞大衆の事業に對し、最も憎むべき裏切を敢てした佐野、鍋山らの反革命的行動の第一步は、既に吾が黨中央委員會の斷乎たる政策によつて打撃がれた。

不斷に增大して來た吾が黨と國際共產黨に對する勞働者農民大衆の信賴と支持とは、彼らによつて微動だもさせられてゐない。大衆は鬪爭の實踐の中から吾黨と國際共產黨のみの正しさを知り、彼らの裏切りによつて革命的精神を鼓舞されつゝ、吾黨の下に愈々廣汎組織に結集せんとしてゐる。

すべての同志及び讀者諸君天皇制の陰謀と彼らの裏切を實踐に於て徹底的に克服する全面的逆襲へ進まんがために吾が黨に對する不斷の澎湃たる大衆的支持を、黨防衛七萬圓基金カンパニヤの遂行へ組織せよ！　茲に百倍する精力を以てこの活動を遂行せよ！

黨防衛七万圓カムパ
應募基金

（内譯）△二圓十七錢多喜二會△×××××扱△五十錢北村△五十錢田河△一圓二十二錢赤イミシン△二圓八木△二圓二十五錢、S生△二圓二十一圓ズブロスカ生、八十六錢「地區の人々會」、二十四錢岡上△五十錢浮田生

計七圓九十二錢

東京市配布部扱計四圓

五十四錢（内譯）△二十錢、山田△四十錢、T生△十三錢×生△一圓、江東地區〇〇友の會△五錢、〇製〇友の會△一圓四十七錢、地區居住友の會△七十九錢、江東地區×××居住赤旗讀者會△五十錢、江東地區建築勞働者

中配扱計二圓十七錢

六月廿五日・東支鐵賣却交渉開始(東京)

全國の企業部落兵營から

東支鐵掠奪反對の抗議文
ソ同盟代表への激勵文を送れ！

對ソ干渉反對の鬪爭を七・一へ高めよ！

勞働者農民兵士勤勞大衆諸君！

諸君の生活と鬪爭の自由を最後の一かけらまで奪つてゐる資本家地主的天皇武斷政治の戰爭政策は、諸君の唯一の祖國ソ同盟に、日夜をすえ、行く先を、東支鐵道の掠奪に集中してゐる。陰謀は益々激しくなる許りだ、ハルビン埠頭の占領、東支鐵西口の武力封鎖、無根の官がかりによる貨車强奪、日本軍の東支鐵道の只乘り等を敢てしては日本帝國主義は五月に入つて又も東支鐵道の東口を武力で遮斷した。最近では北洋に於て日本人漁夫三名をゲーペーウーが射殺し左との事件をデツチ上げて、對ソ干渉の新しい口實をつくらうとしてゐる。人民大衆の眼からかくして秘密の中に派遣された關東軍參謀の正體は改めて言ふまでもない。ソ同盟領バイカル地方の民衆の叛亂とバイカル獨立國樹立の風評は、公然軍部の手で宣傳されてゐる。これによつて彼らの目標がどこにあるかゞわかるではないか？

勞働者農民兵士一般勤勞大衆諸君！

七月一日、諸君が東支鐵道の掠奪に反對し、天皇制のテロルに反對して、八・一反戰デーのこの前哨戰に總蹶起し進出しようとする直前、即ち六月廿五日には東京で東支鐵道讓渡に關する日ソの交渉が開始される。諸君の祖國からの代表者は、ソ同盟外務人民委員部極東部長同志カズロフスキー、駐日大使、同志ユレーネフ、東支鐵道副理事長、同志クズネツオフの三人だ。これと同時に滿洲での東支鐵道のその他の紛爭問題に就て、ソ滿交渉が行はれる、これらの所謂「平和」的な交渉が日本の干渉陰謀をおほひかくすためのかげで一層强行するための幕にすぎない事は、明らかではないか！

ソヴエート同盟の代表者同志は日本の勞農兵大衆の支持を必要としてゐる。しかも諸君の生活を押しさげ、奴隷化してゐるものが、戰爭、そして特に干渉陰謀である以上これらの同志を支持して日本帝國主義の陰謀を碎く事こそ、諸君の今日の飢餓と東部を切りひらく道であるのだ！金世界の勞働者が諸君に注目してゐる。

六月廿五日には經營、部落兵營に大衆的集會を開き、東支鐵道掠奪に反對する抗議又ソ同盟代表への激勵文を決議して送れ！

東西に於ける東支鐵道の封鎖反對！ ハルビン埠頭の占領反對！

勞働者農民は天皇制のテロルに對し
政治的無權利反對の鬪爭の先頭へ！

大學の「自由」をかへせ、と
東大二千の學生デモに立つ

京都帝大瀧川敎授處分問題

なつて爆發した。

この日の朝九時半經濟學部では約百五十名の學生が第一敎室に集合、禁止されてゐた學生大會の開會を宣し、學生の政治的無權利は決してとり去られぬ事、そのためには勞働者農民との鬪爭と結合せねばならぬ事を凡ゆる會で說明し、この鬪爭を戰爭、飢餓窮乏政治的無權利に反對する鬪爭へ高めねばならぬ。

すべての勞働者農民はこの學生の運動の革命意義を認め、その革命性を正しく發展させて、自己の鬪爭の强力とするために、飢餓、天皇制のテロル、政治的無權利反對の鬪爭の中からこの運動を支持しなければならぬ。

學生の運動の革命意義

初め兄弟達は改良主義組合の應援を求めようとしたが、結局ダラ幹の食ひ物にされる丈だと兄弟達のみ聞こく關係して聞ひ勝利したのだ。

その後大衆的集會を定期に開き、この先生活をよくするため鬪ふ自主的勞働組合を作らうとその準備をすゝめてをり、この同志は鬪爭の先頭に起つてゐるので旗讀者もふえた。

同志諸君は、この樣に大衆鬪爭の先頭に起ち、驚、全協こそ眞の勞働者の組織である事を證明させ、大膽に組織せよ

濱松飛行聯隊に大爆發！

兵士職工人夫の死傷百をこゆ
大衆的集會で見舞金を要求せよ！

七日 夜靜岡縣濱松飛行第七聯隊大爆發！

松飛行第七聯隊大爆發！

庫は爆然大爆發を起した。その爲め三棟に火藥庫屋外テントを張中の五百キロ爆彈、揮發油倉庫、爆彈、格納庫、練習機、偵察機數十臺、兵舍屋倒壞による重傷の外、屋外へ避難し、爆彈の破片に傷いた者が多數によつてゐる。

死者、兵士一名大工長一名。

重傷者、兵士六名人夫四名。

輕傷者、百名以上、現場は飛行隊の立ノヤ運動が起つてゐる。

惠件と同時に附近の憲兵軍隊、警察の警戒で牛飛聯隊下の狀態におかれた。原因は數日前から五百キロの危險爆彈を搬入中、それが暴發して爆發したとの公表だがガムシヤラな戰爭準備の結果である事は明らかだ。一般市民の間に

破壞、爆發、格納庫、練習機、偵察機數十臺、兵舍屋倒壞による重傷の外、屋外へ避難し、爆彈の破片に傷いた者が多數によつてゐる。

惠件と同時に附近の憲兵軍隊、警察の警戒で牛飛聯隊下の狀態におかれた。原因は數日前から五百キロの危險爆彈を搬入中、それが暴發して爆發したとの公表だがガムシヤラな戰爭準備の結果である事は明らかだ。一般市民の間に

死者、兵士一名大工長一名。

重傷者、兵士六名人夫四名。

輕傷者、百名以上、現場は飛行隊の立ノヤ運動が起つてゐる。

七日 夜靜岡縣濱松飛行第七聯隊大爆發！

爆發物の運搬を拒め！

フランス勞働者 日本行武器積込を拒む

日佛間の定期航ヤルー丸は五月十五日アーヴル港から大砲、機關銃、榴彈等の軍需品を大量積こんで日本へ出航すると管であつたが、フランス共產黨中央機關紙「ユマニテ」が豫じめそれを暴露したので、アーヴル港のドツク勞働者は共產黨員を先頭に積込みを拒絕した。

はすべて引火、爆發、

三棟倒壞、輕重傷機數十臺

破壞、營內建物の大半は延燒

死者、兵士一名大工長一名。

その外、死者と見られる行方不明五名、その他重傷者、兵士六名人夫四名。

輕傷者、百名以上、現場は飛行隊の立ノヤ運動が起つてゐる。

七日 夜靜岡縣濱松飛行第七聯隊大爆發！

松飛行第七聯隊大爆發！

庫は爆然大爆發を起した。その爲め三棟に火藥庫屋外テントを張中の五百キロ爆彈、揮發油倉庫、

はすべて引火、爆發、

三棟倒壞、輕重傷機數十臺

破壞、營內建物の大半は延燒

死者、兵士一名大工長一名。

その外、死者と見られる行方不明五名、その他重傷者、兵士六名人夫四名。

輕傷者、百名以上、現場は飛行隊の立ノヤ運動が起つてゐる。

爆發物の運搬を拒め！

フランス勞働者 日本行武器積込を拒む

日佛間の定期航ヤルー丸は五月十五日アーヴル港から大砲、機關銃、榴彈等の軍需品を大量積こんで日本へ出航すると管であつたが、フランス共產黨中央機關紙「ユマニテ」が豫じめそれを暴露したので、アーヴル港のドツク勞働者は共產黨員を先頭に積込みを拒絕した。

破壞物を拒め！

濱松飛行聯隊に大爆發！

兵士職工人夫の死傷百をこゆ
大衆的集會で見舞金を要求せよ！

七日 夜靜岡縣濱松飛行第七聯隊大爆發！

松飛行第七聯隊大爆發！

庫は爆然大爆發を起した。その爲め三棟に火藥庫屋外テントを張中の五百キロ爆彈、揮發油倉庫、

はすべて引火、爆發、

三棟倒壞、輕重傷機數十臺

破壞、營內建物の大半は延燒

死者、兵士一名大工長一名。

その外、死者と見られる行方不明五名、その他重傷者、兵士六名人夫四名。

輕傷者、百名以上、現場は飛行隊の立ノヤ運動が起つてゐる。

七日 夜靜岡縣濱松飛行第七聯隊大爆發！

松飛行第七聯隊大爆發！

庫は爆然大爆發を起した。その爲め三棟に火藥庫屋外テントを張中の五百キロ爆彈、揮發油倉庫、

はすべて引火、爆發、

三棟倒壞、輕重傷機數十臺

破壞、營內建物の大半は延燒

死者、兵士一名大工長一名。

その外、死者と見られる行方不明五名、その他重傷者、兵士六名人夫四名。

輕傷者、百名以上、現場は飛行隊の立ノヤ運動が起つてゐる。

7.1に向つて

新たに襲ふ大量首切・臨休・賃下・勞强に反對し

京濱工場・交通産業・ガラス・ゴム勞働者はストを激發せよ！

軍需品工場××の兄妹
休日强制出勤にサボで鬪ふ

軍需品工場の勞働者諸君！

我々プロレタリアートを驅り立つた天皇主義者佐野、鍋山は中國略奪戰爭は勞働者農民の利益とする進歩的戰爭だと稱し、それに賛成しようとしてゐる。

だが戰爭と最も密接な關係がある故に諸君は絕えられぬ勞働强化、强制殘業、賃下げ、大量馘首、强制貯金、四人的酷使を受けて來たではないか。

ソヴエート同盟攻撃の大々的火蓋を切る準備が全く出來、武器製造も一應の完成を見た中島飛行機等では五分の一の生産能力で間に合ふようになり、今や多くの軍需品工場に臨時休業の大命が發せられ、軍需品工場××の從業員達は、强盜戰爭の擴大につれて勞働强化、强制殘業が益々ヒドクのしかゝつて來、今では全く血の氣の失せた病人のようになつて酷使されてゐる。

處が又今會社では、第一第三日曜の休日にも「一寸の間だから」と强制出勤を命じ、唯一の樂しみすら奪ひ取らんとしたのだ。この前も「一寸の間だ」と云つて强制殘業を强ひられてゐるので、兄弟達は會社はどうする事も出來ず傍觀するのみであつた。

兄弟達はこれ丈には止めず、篠田等と協部の樣子の奪ひ合ひに大對立してゐるにすぎない所謂大衆の立場から戰爭反對、鬪爭放棄の巧みな戰術に拘らず、大會を共同戰線の場面とし鬪爭の火蓋を切る決意を堅めたのだ。

全兄弟十即時各車庫で鬪爭の戰術を大衆的に討議決定し篠田山下及その子分、目黑等の正義派或は一切のダラ幹共を除外し、大衆的に選んだ鬪爭指導部に結集し、全線の共同鬪爭の基礎の上に劇的大衆的革命的な鬪爭を組織し、ダラ幹共の東交全國の勞働者諸君！

兄弟達の勝利は、皆の切實な要求の下に改良主義幹部、役付職工等にストの指導をまかせず、皆でスト委員會を作り時を移さずストの火蓋を切り、同一產業の兄弟達の大衆的應援等で鬪つた事が大事だ。

特に敎團とせねばならぬ事は獲得要求を貫徹させると意氣込んだ要求を貫徹させると意氣込んだ「日曜出勤、殘業をやめろ」と大衆的に事務所に押しかけ」でゐる。

東交臨時大會で
共同鬪爭を決議

篠田等の分裂策動、正義派の鬪爭放棄打ち破らる

東交臨時大會は去る十三日夜開かれた。

全組合員諸君は四百五十萬圓の豫算討議によつて新に加へられてゐる大量首切、勞働强化に反對して鬪ふ鬪爭方針を確立するため、東交を鬪ふ組織に合ふように、今や多くの軍需品工場に臨時大會開催を要求して來たために、篠田山下一派は分裂を策動してゐるから大會を開くと組合が分裂する」と云つて三轉、四轉明町等電車の一部及自動車部の從業員達は、「篠田山下一派は「同盟

新潟 北蒲原二千町歩に千二百戸の小作農民立っ!!

地主別委員會代表者會議で闘へ！

全國の勞働者農民はこの闘爭を支持せよ！

（通信員）戰爭と不景氣にどうにも食へないので小作料減免を要求して來たところから、つて騷ぢ下の地主團は一齊に小作料値上で逆襲して來た。

北蒲原郡獨鈷村の小作人齋藤壽平君外九十七名は安田村の大地主齋藤德太郎外七名の地主に對し、六十九町歩の二年來の小作料減免を要求したところ地主側は絶對應じ難いと完了を口實に平均反當り一斗の增小作と小作料納入を要求して來た。

本田村（同郡）の小作人羽鳥啓吉君外二百七十名が三百六十町歩の地主市島德厚外九名の地主に對する小作料値下げの要求に對しても地主は逆に小作料値上げを要求してゐる。

中條町中條外二十六部落一千三百町歩の小作人渡邊菰藏外八百名は丹奥旅平外五十七名の縣下の大地主を相手に小作爭議續、小作料値下げの要求を出して闘ひ、これに縣產業の標準引上による格差、金反對、小作納米標準引下等の要求を結びつけ、北蒲原の農民は眞先に闘爭の火蓋を切つた。地主の攻撃は全縣にわたる計畫的なものだ、和田村及び五ヶ村の爭議に見る如く地主は從來の官大ゴロツキ等をつかうばかりでなく直接軍部の支持をうけ强硬な態度をもつてのぞんでゐる。

北蒲原の闘爭は全縣、全縣にひろまりつゝある。

新潟縣及び全國の農勞農民大衆諸君！

全國農民の先頭に立つて闘ふ新潟北蒲農民のこの巨大なる英雄的闘爭に戰闘的支持を與へよ！　諸君自身の日常的要求を地主につきつけ闘ふ英雄的

◇萬國の勞働者團結せよ！

防空演習反對の全國的大衆鬪爭を
企業、部落、兵營から捲起せ！
反ソ戰爭の閃兵式粉砕のために 勞働者農民兵士大衆を動員せよ！

爭政策に一層展開、勞働者農民大衆を引入せ、國内の戰時的戒嚴狀態を强め、かくして大衆の知らぬ中に戰爭を準備に擴大するための壁塞となる防空演習は、七月から八月半ばにかけて、全國的に行はれようとしてゐる。

國軍では、東京衛戍を中心に兵士革命的分子の一掃に狂奔して居る折柄

全國の勞働者農民大衆は 飢饉と震災に加へて旱魃に苦しむ 東北餓死農民の鬪爭を援助せよ！

立禁、土地取上反對、肥料飯米獲得 稅金借金の棒引出征農民の即時歸還を要求して 全國に大衆的農委運動を展開せよ！

東北地方は一昨年は大凶作、昨年は大旱魃と連續に打續く災害に苦しめられてゐる。水不足のために宮城縣遠田郡では三割減收が作付不能である。東北地方ではなく、靜岡縣濱名郡濱松市郊外の小作爭議團の如きも旱魃に苦しめられてゐる。水不足のために三割減收が作付不能である。東北地方ではなく、靜岡縣濱名郡濱松市郊外の小作爭議團の如きも旱魃に苦しめられてゐる。水不足のために三割減收が作付不能である。東北地方ではなく、靜岡縣濱名郡濱松市郊外の小作爭議團の如きも旱魃に苦しめられてゐる。

昂まれる七・一反戰鬪爭の波を 八・一デーに向つて激發せよ

七・一國際が、我國に於ける反戰鬪爭の大衆化のために重要な意義あつたことは既に八・一國際は、日本の勞働者農民大衆の反戰鬪爭の公然たる示威と共に、國際的連帶感の下に、全世界

無期限の拘留、證據捏造、無制限適用
不定期刑による裏切奬勵の改惡に逆襲して
極惡治安維持法を粉碎せよ

軍事的獨裁的な天皇制政府は惡魔の如き治安維持法（改惡の第一彈が滿州事變勃發の年以來滿三ケ年以上經つて漸く）三・一五以來四ケ年間に共產黨員並びに勞農黨員は始め數萬の勞農大衆を檢擧し、昨年三月迄殘餘の四ケ年間で一九四八名（年平均四五二人）を起訴した。而して其の八割までが無罪又は執行猶豫となつた。これは實に治安維持法の惡用濫用を如實に物語るものである。

（一）拘留二ケ月以上無制限

今までも警察の犬どもは卑劣な拷問による共產主義者の轉向の强要、證據の捏造、不當な拘留の延長等によつて無制限な拘留を續けてきた。然し乍ら今度の改惡法は更に最惡なものである。

即ち改惡法は第一條に於て「國體變革の目的を以て結社を組織したる者又は結社の役員其の他指導者たる任務に從事したる者は死刑又は無期若は五年以上の懲役に處す」と規定し、第二條に於て「前條の結社の目的遂行の爲にする行爲を爲したる者又は結社の目的たる事項を實行したる者は無期又は二年以上の懲役に處す」と規定し、第三條に於て「第一條の結社を支援する目的を以て金品其の他の財產上の利益を供與したる者は二年以上の有期懲役に處す」と規定し、第四條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動したる者は七年以下の懲役に處す」と規定し、第五條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は七年以下の懲役に處す」と規定し、第六條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は五年以下の懲役に處す」と規定し、第七條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は三年以下の懲役に處す」と規定し、第八條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は二年以下の懲役に處す」と規定し、第九條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一年以下の懲役に處す」と規定し、第十條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は六月以下の懲役に處す」と規定し、第十一條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は三月以下の懲役に處す」と規定し、第十二條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一月以下の懲役に處す」と規定し、第十三條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は十日以下の懲役に處す」と規定し、第十四條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第十五條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第十六條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第十七條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第十八條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第十九條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第二十條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第二十一條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第二十二條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第二十三條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第二十四條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第二十五條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第二十六條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第二十七條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第二十八條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第二十九條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第三十條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第三十一條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第三十二條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第三十三條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第三十四條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第三十五條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第三十六條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第三十七條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第三十八條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第三十九條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第四十條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第四十一條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第四十二條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第四十三條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第四十四條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第四十五條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第四十六條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第四十七條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第四十八條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第四十九條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第五十條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第五十一條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第五十二條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第五十三條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第五十四條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第五十五條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第五十六條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第五十七條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第五十八條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第五十九條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第六十條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第六十一條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第六十二條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第六十三條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第六十四條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第六十五條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第六十六條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第六十七條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第六十八條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第六十九條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第七十條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第七十一條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第七十二條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第七十三條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第七十四條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第七十五條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第七十六條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第七十七條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第七十八條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第七十九條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第八十條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第八十一條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第八十二條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第八十三條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第八十四條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第八十五條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第八十六條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第八十七條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第八十八條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第八十九條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第九十條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第九十一條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第九十二條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第九十三條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第九十四條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第九十五條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第九十六條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第九十七條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第九十八條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第九十九條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百一條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百二條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百三條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百四條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百五條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百六條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百七條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百八條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百九條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百十條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百十一條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百十二條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百十三條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百十四條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百十五條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百十六條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百十七條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百十八條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百十九條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百二十條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百二十一條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百二十二條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百二十三條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百二十四條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百二十五條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百二十六條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百二十七條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百二十八條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百二十九條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百三十條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百三十一條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百三十二條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百三十三條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百三十四條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百三十五條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百三十六條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百三十七條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百三十八條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百三十九條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百四十條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百四十一條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百四十二條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百四十三條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百四十四條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百四十五條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百四十六條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百四十七條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百四十八條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百四十九條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百五十條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百五十一條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百五十二條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百五十三條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百五十四條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百五十五條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百五十六條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百五十七條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百五十八條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百五十九條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百六十條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百六十一條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百六十二條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百六十三條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百六十四條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百六十五條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百六十六條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百六十七條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百六十八條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百六十九條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百七十條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百七十一條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百七十二條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百七十三條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百七十四條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百七十五條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百七十六條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百七十七條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百七十八條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百七十九條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百八十條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百八十一條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百八十二條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百八十三條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百八十四條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百八十五條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百八十六條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百八十七條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百八十八條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百八十九條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百九十條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百九十一條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百九十二條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百九十三條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百九十四條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百九十五條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百九十六條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百九十七條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百九十八條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第百九十九條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第二百條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第二百一條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第二百二條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第二百三條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第二百四條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第二百五條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第二百六條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第二百七條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第二百八條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第二百九條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第二百十條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第二百十一條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第二百十二條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第二百十三條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第二百十四條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第二百十五條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第二百十六條に於て「第一條の結社の目的遂行を煽動する目的を以て文書圖畫を印刷、頒布、公然陳列したる者は一日以下の懲役に處す」と規定し、第二百

七・一―八・一の闘争の中から
戦闘的労働者を大膽に獲得せよ
経営部落兵営に大衆的細胞を確立せよ

全國同志並びに勞働者農民兵士諸君！

強盗戰爭が擴大されるにつれ、プロレタリア地主的支配者の政府の勞力搾取が益々苛酷化し、生活の不安が益々深刻化して來た。諸君！この大衆的貧困の激化に對して、プロレタリア階級の戰爭への轉化の闘争が、ますます重要な任務として我々の前に横はつてゐる。

諸君は、日本帝國主義の戰爭とファッショ化に對して、「英米打倒」とか「極東インターナショナル」とか言ふ空文句を並べ立てるだけで、實際の闘争を全然やらない、わが黨の指導部の日和見主義者共を、徹底的に暴露し、これを一掃して來たる闘争に備へなければならない。

諸君！

一、勞働者農民兵士大衆の闘争を、ソヴェト擁護、ソヴェト同盟との提携、日本共産黨の再建、コミンテルン日本支部の確立の闘争と結合せよ！

二、勞働者農民兵士大衆の闘争を、ファッショ的彈壓と闘ひ、言論、集會、結社の自由、普通選擧權、團結權、ストライキ權、メーデー、デモの自由の闘争と結合せよ！

三、勞働者農民兵士大衆の闘争を、帝國主義戰爭反對、軍需工場、軍隊、交通機關、植民地に於ける革命的闘争と結合せよ！

四、一部インテリ以下では、全勞働者農民兵士大衆の闘争とならない。

五、闘争に大切なすべての問題を、配布を通じて徹底的に報告せよ！

「ローテファーネ」を守る五つの掟

ドイツではヒトラーがドイツ共産黨と中央機關紙「ローテ・ファーネ」（旗）を地下に追ひこんで以來、ドイツの同志たちは、「ローテ・ファーネ」を守るために、ドイツの同志たちは、「ローテ・ファーネ」を守るために、ドイツの同志たちは、「ローテ・ファーネ」を守るために

八一デーへ

國際プロレタリアートの祖國ソ同盟を守れ！

「買收」による東鐵掠奪から 滿蒙占領までの全干渉陰謀を 經營部落の大衆鬪爭で粉碎しろ！

勞働者農民兵士！
業鬪爭！
一八一デーへ向はなければならぬ。
支鐵(滿洲里)經營權の「買收」を通じて日本帝國主義は、露骨な干渉の武器をヤキ出しにして來た。交渉の細工イキャサリの下に、日本の勞働者農民大衆からうばくれて、搾取禁止し、日本の勞働者農民大衆からうばくれて、搾取をやつての けようとした日本帝國主義は、ソ同盟代表が三月付覺え書で厳手にして同相手を發表したために、滿洲國の承認を強めようとしたのだ。
ソ同盟が譲れぬ所を譲り、ロ共兄を割つたのだ。
ソ同盟が譲れぬ所を譲り、平和のために二億一千萬留といふ拾て供で資ちうといつたのに、日本帝國主義はこそ奴らの本當のハラだ！
の革命的平和政策につけ入り、交渉を破裂させて、大衆をソ同盟に向けてケシかけ、ソ同盟を敵視し賃銀引下げ、ソ同盟を脅威へ挑發しようといふのだ！
勞働者農民兵士大衆諸君！
世界の勞働者農民、すべての被抑壓民族の祖國ソ同盟へ日本帝國主義今にもおそひかゝらうとしてゐるぞ！
諸君！
ソ同盟の兵士諸君！
を打ノメすために、萬國の勞働者と團を組んで立つべき日八月一日、反戰デーは目の前に迫つた。
諸君！
ソ同盟の兵士諸君！
日本帝國主義を今にもおそひかゝらうとしてゐるぞ！
諸君！
ソ同盟の兵士諸君！
引つ張り廻して、ヘトヘトに疲れ果てたのでソ兵隊は解散か帰國の交渉が切れ次第に解散して了つた。
うと全國の勞働者農民兵士諸君！
關の軍事機關は、着々と
失敗せしめたのだ。
徹頭徹尾、資本家階級の
根から死に反對してゐるのだ。
諸君！
ソ同盟の兵士諸君！
諸君！
ソ同盟の兵士諸君！
諸君！
ソ同盟の兵士諸君！

水饑饉全國農村を襲ふ！

東京、神奈川千葉、和歌山の農民引水を要求して起つ

資本家地主及政府貴族の引水工事、被害農民の生活を要求して縣廳、市町村役場へ押しかける！八、二反戰デーに向つて農委運動を起し全國的共同鬪爭に起て！

東京、神奈川を流れる多摩川用排水組合の農民は「耕村用水口を開いて水を與へろ！」と東京市水道局に要求せんとして動揺して居る。千葉縣の農民は利根川から水を要求し和歌山縣下では勞働爭議と農民鬪爭が結合せんとして動揺して居る。

全國の農民諸君！

一番大切な今全國の早魃被害は東北、北海道だけではなく、稻の植付は例年より遲れ、植付は殆んど終つたが、その植付けは黄色に枯れた果て今年は東北、北海道だけではなく、稻の植付は例年より遲れ、植付は殆んど終つたが、その植付けは黄色に枯れた果て今年は東北、北海道だけではなく全國に續いて續いて續いて

全兵士大衆は兵士委員會を作つて赤坂聯隊日射病事件の眞相の調發表

多數兵士を殺した將校の嚴罰、遺族の生活保證
兵士大衆の奴隷的酷使、殺人的勞働强化反對
將校の橫暴に對する大衆的反對の爲めに團へ！
防空演習への强制動員に反對せよ！

本紙前號で報じた東京赤坂聯隊の歩兵第一聯隊の兵士百餘名が富士裾野演習の日射病で倒れ、内數十名が死亡した事件は、日射病と云ふ自然の災害ではなくて、實は殺人的酷使による人災であつた事が、兵士大衆の憤激の聲によつて暴露された。

坂兵第一聯隊の歩兵百餘名が富士裾野演習の日射病で倒れ、内數十名が死亡した事件は、日射病と云ふ自然の災害ではなくて、實は殺人的酷使による人災であつた事が、兵士大衆の憤激の聲によつて暴露された。

「第一師團（東京）歩兵第一聯隊の兵士百餘名が富士裾野への演習の爲め、七月一日から富士裾野で所謂歩兵第一聯隊（東京赤坂）、歩兵第二聯隊（甲府）の兩聯隊が、十九聯隊（甲府）の應援を得て演習をやつたが、終日の炎天にかけた猛烈の酷使に憤激した各聯隊一千の兵士大衆は、各中隊で大衆的サボに入り、將校に向つて公然と反抗の聲を擧げ、將校連中は全く手も足も出ないと云ふ有樣であつた。

この兵士大衆の反抗に對して、軍當局は、直ちに數百名の兵士を營倉にぶち込んだ。

この兵士大衆の反抗は、實に七月四日（又は十日）富士裾野及び附近一帶の演習地に於ける兵士大衆の反抗であつた。

特に第一聯隊は七月十一日、晩餐後

八・一を目指し組織の擴大強化に躍進する全農民は總本部ダラ幹の裏切を糾彈して全會に入れ！

八・一國際反戰デーの鬪爭方針書

財政活動は經營を基礎に！

杉本茂雄

ヴオルセヴイキ的財政活動方針が實現されて以來、財政活動は全く形骸化されてゐた。從つて財政活動の基礎たる組織の擴大強化に關する報告は僅かに五個（一）の數字を擧げたに過ぎない。しかも勞働者及び農民大衆の間に於ける基金は僅に

抑壓の政策であることを說明するといふ努力が、從來共産黨の主義主張とは全く反對の、ファシストの方向に向けられてゐたのである。

一方勞働農民の間の活動は、常時の勞働者の間の活動に比べて、その數の點に於ても、又その活動の點に於ても、更に一層困難な事情の下に置かれてゐるといふ事は、勿論である。

併し勞働農民の間の活動こそは、實に我が日本の革命運動の將來の發展に取つて、最も重大な意義を持つものであつて、我が黨は、この點に關する從來の缺陷を、出來得る限り速かに克服しなければならない。

勞働農民の間の活動に於ける缺陷は、從來の我が黨の活動が、主として都會に於ける勞働者の間に集中されてゐたといふ事實に基因してゐるのであるが、更に又、勞働農民の間の活動が、都會に於ける勞働者の間の活動に比べて、遙かに困難であるといふ事實にも基因してゐるのである。

勞働農民の間の活動は、都會に於ける勞働者の間の活動に比べて、遙かに困難であるといふ事實は、勞働農民の間に於ける活動が、都會に於ける勞働者の間の活動に比べて、遙かに多くの犧牲を要求するといふ事實を意味してゐるのである。

勞働農民の間の活動は、都會に於ける勞働者の間の活動に比べて、遙かに多くの犧牲を要求するといふ事實は、勞働農民の間に於ける活動が、都會に於ける勞働者の間の活動に比べて、遙かに多くの困難を伴ふといふ事實を意味してゐるのである。

勞働農民の間の活動は、都會に於ける勞働者の間の活動に比べて、遙かに多くの犧牲を要求し、遙かに多くの困難を伴ふといふ事實は、勞働農民の間に於ける活動が、都會に於ける勞働者の間の活動に比べて、遙かに多くの時間を要求するといふ事實を意味してゐるのである。

勞働農民の間の活動は、都會に於ける勞働者の間の活動に比べて、遙かに多くの犧牲を要求し、遙かに多くの困難を伴ひ、遙かに多くの時間を要求するといふ事實は、勞働農民の間に於ける活動が、都會に於ける勞働者の間の活動に比べて、遙かに多くの困難を伴ひ

黨擴大强化のための社會主義競爭を遂行せよ！

反戰デー鬪爭を九・四（青年デー鬪爭と結合し更に十一・七（革命記念鬪爭）に昂めよ！

日本共産黨東京地方委員會

一、反戰デーの準備鬪爭を通じ吾々は勞農兵大衆の日常鬪爭激發のために鬪つてゐる勞働者の先頭に立つて戰爭と天皇制テロル、失業とヤガ、資本の攻勢と天皇制テロルに對する鬪爭を遂行しつゝ、勞働者農民の解放のために、黨の强化の遂行に進んでゐる！

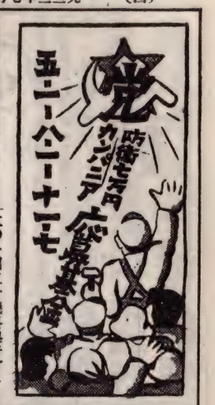
だが勞働者農民兵士の全體的な動搖――スト、サボの自然發生的激成――から見るならば、我々の鬪爭は決して十分ではない。ゴム、ガラス、鋼山を裏切り者挑發者としつゝある時、この吾々の敵テロルと鬪爭をなし、天皇制テロルを合理化し、勞働者を參加させんとする吾黨中央委員會及東京市委員會の決議を絕對に支持し次の如く聲明する。

彼等は吾々市電勞働者一萬二千が當局の十ケ年計畫に對して鬪爭せる際、この十ケ年計畫遂行に協力する當局軍部官憲の手先鐘田一派及之と組一をロにし、ボスの協調を以て新しく大衆を搾めつけんとする內海、熊本、佐伯、ソ國型攻撃に導かん爲に、勞働者を永久の奴隷たらしめんが爲に見ゆるテロルを以て吾々の組織活動の强化と市委員會との結合の强化とを目標に工場の獲得活動へ

一、目標工場の獲得活動へ
二、地區並びに下部組織の同志は、この競爭の遂行に當つて特に、
イ、競爭の採點は決して數字的にのみ解決されるものではなく、實質的に採點される「赤旗」の讀者の獲得に於て失業者よりも就業勞働者の方が、學生よりも勞働者の方が重く評價される。無產勞働の最標準として例をあげれば次の如し。
ロ、從つて、地區群に於ては現在の力を標準として算定しそれの何倍化が實質的に問題となる。
ハ、社會主義競爭はプロタリアの勞働者農民兵士の全體的な英雄主義によつて遂行されるのではなく階級的立場に立つて黨を强める事、黨活動を强化する事、又

除たらしめるために、下から積極的理解の下に、黨擴大强化の社會主義競爭を組織する事を指令する。

二、社會主義競爭の目標は、七・一の反戰デー準備鬪爭を通じて現れた鬪爭の克服であり、それによる黨勢力の積極的擴大强化である。具體的に規定すれば、
イ、黨員倍加、三倍化、と工場細胞の創設、群指導部の確立、それによる地區機關の强化と市委員會との結合の强化、目標工場の獲得活動の强化、
ロ、「友の會」「細胞と細胞コアの下からの競爭を地區間の競つて遂行されるための組織の遂行のために、產業別に設定した目標地點へ軍事係りの創設と反軍事的



黨防衛基金（關東地方）
五・一一～八・一一十一七

●二圓五九圓班●一圓三錢渡邊●二圓●五錢×××生●二圓無名氏●五錢×××生●三圓八十錢外數グループ●五錢カンフル組●二圓五十錢ボルガ●七五錢ポピユーロー●八錢北×群指導部●五錢クンチャン●二圓拘留●一圓七錢K・R●十五人共同●三十錢クルプスカヤ二世●十七錢小泉グループ●一圓五十錢トラクター●五圓高橋Y●十六錢北×群財政係●十錢石田●二圓十三錢赤い打診隊●五錢カンフル組●一圓六十錢ナイチンゲール●三圓TA生●一圓TM旗友の會●一圓五十錢池●工場●八圓二十錢ブルーボーイズ●五圓記者●一圓オクダ●十圓TM旗友の會●一圓七十五錢TN●十錢餘ケ森●二圓フヂ子●十圓新いバツハ●三圓三レーニン班●三圓外數グループ●三十錢×娘●四十六錢II●二十錢打診隊●一圓下街グループ●一圓冬子●一圓野上●五十錢赤いポーイ二名●一圓○●二十二錢北千住失業者●一圓五●三圓戰闘氏●一圓長野●二十三錢太田●二十五錢赤いステップ●二圓河合●二圓飯田生●五圓ノ

●帝國主義戰爭、反ソ干涉戰爭絶對反對！　東支鐵道新取反對！

●朝鮮、臺灣、滿蒙、北支その他中國各地、南洋諸島、カムチヤツカ及びソヴエート同盟領海から全軍艦、全艦隊及び全日本人對ソヴエート即時撤退せよ！

●朝鮮、臺灣、樺太、南洋諸島及び滿蒙を含めて全中國の完全なる獨立！

●中國勞農ソヴエート革命及び中國赤軍を擁護せよ！

●國際プロレタリアート及び被抑壓民族の組織、世界革命の根據地ソヴエート同盟を守れ！

●戰爭と恐慌の負擔を勞働者に轉嫁するための賃下げ、賃銀引下げ、實質非常の倒産臨時休業、首切り、その他一切の勞働條件の改惡絶對反對！　賃銀を即時奪還せよ！　憲兵、ファシスト及び社會ファシストを經營、職場から放逐せよ！　自主的工場委員會を作れ！

●軍事費、海軍費、陸軍費のための一切の租稅、公債、物價騰貴、營業上の損失を賠償しろ！

●勞働者、農民及び貧乏人の負擔を絶對に反對！　勞働者、農民及び貧乏人は一切の稅金支拂を拒否しろ！　稅金不納同盟を創れ！　消費稅、關稅その他勞働大衆の生活費を高める一切の間接稅を撤廢しろ！

●軍事費、海軍費、皇室費、將校及び高級官吏の俸給年金、並びに資本家地主に對する國庫補助金を廢止せよ！　政府の天皇制警察、軍隊、裁判所、死刑執行人、地主及び大商人の勞働者に對する一切の利得を沒收して勞働者の生活改善に使用しろ！

●土地取上げ、農村小作料及び借金の取立て反對！　小作爭議の禁止を絶對に反對！　地主、銀行、皇室及び寺社の土地を無償沒收しろ！

●反ソ干涉戰爭と內亂鎭壓と國家總動員準備のための防空演習を、勞働者農民兵士の非同盟罷業、怠業、サボタージュ、國防獻金、防護團費その他の軍事的警察的及び軍事的生產擴張に對する一切の反對鬪爭に轉化せよ！　軍事的企業管理、勞働監視による殺人的勞働强化、奴隸的酷使、危險作業及び疲勞業後の强制反對！

●貧乏人に對する一切の稅金、賃貸料、電燈料、瓦斯料、水道料、電車賃、乘合自動車賃、木炭、薪炭、米、醬油、味噌、砂糖、マツチ、燃料、マツチ、燃料、マツチ、燃料

ヘーデ戰反際國一・八

ソ同盟の擁護 中國鮮臺の獨立 帝國主義戰爭反對！

對ソ干渉の一齊開始と吾が黨破壞のための

關東大防空演習を 全國の企業部落兵營から粉碎せよ！

全國の勞働者農民兵士諸君！

八月九日から三日間に亘る關東大防空演習は、全國の政治的經濟的中心地たる東京に於ける對ソ干渉戰爭の防衛を施し、今秋と豫定されてゐる對ソ干渉に一擧に移行し、すべての勞働者大衆の鬪爭を壓壞しつゝプロレタリアートの前衛たる吾が日本共產黨を破壞せんとの明確な目標の下に行はれてゐる。東支鐵道賣却交涉での値切り倒しの對ソ挑發、北洋漁業事件、銅山丸、琴平丸事件、中國革命とソ同盟との結合を破壞するためのチヤハル占領、治維法の改惡、佐野鍋山を先頭としすべてのファシスト、社會ファシストを動員せる系統的な猛攻撃が、その事を最もよく物語つてゐる。

關東大防空演習は、だから單に關東一帶六縣の勞働者農民兵士の問題である許りでなく、實に全國勞働者農民兵士大衆にとつて最も重大な問題なのだ！

關東地方の勞働者農民は、防空演習の名に於ける勞働强化、殺人的演習訓練、通行の自由すらもの束縛に反對して立つてゐる。千葉縣茂原町農民大會は、獻金强制に反對して、戰時戒嚴令の防備を施し、心地たる東京に於ける對ソ干渉戰爭の鬪爭を壓壞しつゝプロレタリアートの前衛たる吾が日本共產黨を破壞せんとの明確な目標の下に行はれてゐる。東支鐵道賣却交涉での値切り倒しの對ソ挑發、北洋漁業事件、銅山丸、琴平丸事件、中國革命とソ同盟との結合を破壞するためのチヤハル占領、治維法の改惡、佐野鍋山を先頭としすべてのファシスト、社會ファシストを動員せる系統的な猛攻撃が、その事を最もよく物語つてゐる。

關東大防空演習は、だから單に關東一帶六縣の勞働者農民兵士の問題である許りでなく、實に全國勞働者農民兵士大衆にとつて最も重大な問題なのだ！

關東地方の勞働者農民は、防空演習の名に於ける勞働强化、殺人的演習訓練、通行の自由すらもの束縛に反對して立つてゐる。千葉縣茂原町農民大會は、獻金强制に反對して、戰時戒嚴令の防備を施し、

全國の勞働者農民兵士大衆諸君！

關東の勞働者農民兵士と共に諸君も立つて、この對ソ戰爭へ、この齊移行の、吾が黨指導部破壞のための關東大防空演習を粉碎せよ！

國際反戰デー八月一日を鬪ふべき目標として

防空演習費を半減しろ！

千葉縣茂原町民立つ

關東大防空演習を絶へ千葉縣でも準備に狂奔して一切の負擔を農民一般大衆に押し付けてゐるが、茂原町では演習費の負擔が重すぎると町民は牛馬運搬を起してゐる。又、四街道野戰砲兵學校高射砲隊は來る二十二日茂原町に宿泊して防空演習を行はんとの他で戰爭擴大の準備が不斷に行はれ、停戰協定のかげで手先軍閥に北支獨立區域を支配させてゐるだけでなく、中國土への侵略を益々激しくヤツてゐるのだ。

錦西パルチザン軍二千 三家子で日本軍を襲撃

七月初めから錦西の農民パルチザン軍二千は一齊に動き始めたが、五日その支隊二百は總攻撃に出た關東軍恒岡部隊を錦西北方三家子で襲ひ數名を負傷させた。日本軍は急遽部隊を錦陽方面から正面さ

天津市電勞働者 ゼネストに起つ

働く者の敵 國民黨を撃破

七月六日江西省赤軍は南昌北方で國民政府中央軍、第八十師團を打破り、豐城を占領した。主力は撫州へ向つて進んでゐる。蔣介石はあわてゝ南昌へ向つた。

働者は一日からストに入つた工場委員會メンバーが會社側の壓力團に襲はれたのに、勞働者大衆は激昂してゐる。會社に投資してゐる各國は日本帝國主義と共にこのストを壓殺しようとして干渉してゐるが、ストは停戰協定の名で北支の平天津以北の地域を日本帝國主義に實渡した黃郛の國民黨北京政務委員會に反對し全天津の勞働者の反日本帝國主義のゼネストへ發展しようとしてゐる。

中國の完全なる獨立中國革命を支持せよ！

チヤハルへ！

日本軍、チヤハル旅團を先頭に！

茂木騎兵旅團は

六月半ばに沽源（多倫と張家口の中間）パオチキンを占領した關東軍茂木騎兵旅團は、今では先の熱河省長湯玉麟を全く降參させ、チヤハルのソ連邦へ、張家口の呂個へと迫つてゐる。最近では馮玉祥がチヤハルにソヴエート地區をつくつたとか、抗日軍を起したとかを口實に一齊に新しい侵略のための實傳を始めてゐる。日本帝國主義は傀儡協定

裏切をバクロし 大衆的斷罪の運動へ

我が東京市北部地區第×群四班天は首領格とする「國

吾が黨破壞のために 『國際反共』支部結成さる！！

全國の企業部落兵營から粉碎せよ！

農民兵士諸君！

死者を出した福野の殺人的演習八・一をめざし、全國の企業部落から勞働强化、賃下げ、首切り、小作料減免、土地取上げ反對、稅借金の棒引、米をよこせ、水をタヽで引け、殺人的訓練をやめろと立つ事によつてだ！

かうして職場大會、農民大會、兵士大會で防空演習反對を決議し、このスローガンを掲げて八・一の全國的大衆的示威行進を決行するのだ！東北飢饉農民は戰線から夫、兄弟をかへせと要求して立たなければならぬ。

福井、石川の秋季大演習施行地方では、これを前に强行される豫備演習を粉碎せよ！徴兵檢査反對の鬪爭から防空演習粉碎の鬪爭へ立て！

八・一反戰デーを鬪ふべき目標として

防空演習費を半減しろ！

千葉縣茂原町民立つ

關東大防空演習を絶へ千葉縣でも準備に狂奔して一切の負擔を農民一般大衆に押し付けてゐるが、茂原町では演習費の負擔が重すぎると町民は牛馬運搬を起してゐる。又、四街道野戰砲兵學校高射砲隊は來る二十二日茂原町に宿泊して防空演習を行はんとの他で戰爭擴大の準備が不斷に行はれ、停戰協定のかげで手先軍閥に北支獨立區域を支配させてゐるだけでなく、中國土への侵略を益々激しくヤツてゐるのだ。

錦西パルチザン軍二千 三家子で日本軍を襲撃

七月初めから錦西の農民パルチザン軍二千は一齊に動き始めたが、五日その支隊二百は總攻撃に出た關東軍恒岡部隊を錦西北方三家子で襲ひ數名を負傷させた。日本軍は急遽部隊を錦陽方面から正面さ

天津市電勞働者 ゼネストに起つ

働く者の敵 國民黨を撃破

七月六日江西省赤軍は南昌北方で國民政府中央軍、第八十師團を打破り、豐城を占領した。主力は撫州へ向つて進んでゐる。蔣介石はあわてゝ南昌へ向つた。

働者は一日からストに入つた工場委員會メンバーが會社側の壓力團に襲はれたのに、勞働者大衆は激昂してゐる。會社に投資してゐる各國は日本帝國主義と共にこのストを壓殺しようとして干渉してゐるが、ストは停戰協定の名で北支の平天津以北の地域を日本帝國主義に實渡した黃郛の國民政務委員會に反對し全天津の勞働者の反日本帝國主義のゼネストへ發展しようとしてゐる。

江西省赤軍

國民黨軍を撃破

七月六日江西省赤軍は南昌北方で國民政府中央軍、第八十師團を打破り、豐城を占領した。主力は撫州へ向つて進んでゐる。蔣介石はあわてゝ南昌へ向つた。

批判會を開いて 佐野、鍋山斷罪を決議

（通信）七月六日佐野、鍋山指導部は、天皇制テロル政策に積極的に協力し、轉向を聲明した裏切者として、山の裏切をアバクため、未組織大衆を提へる機會として佐野鍋山批判會を開いた。いつもあまり出ない者までが出席してすばらしい成功だつた。三時間位かゝつて聲明の一つ〳〵を批判し、最後に總括的批判書を加へた。かくして參加員一致で次の決議を赤旗編輯局へ送つた。

◇◇◇◇

奴らの行爲は明らかに戰爭に從來激化した白テロに恐れ、敵と內通した裏切行爲である吾々は日本共產黨中央委員會の處置を絶對に信賴する。吾々はこれまでの活動を自己批判し「學新」の包囲解除、讀者倍加を以て闘ふ事を誓ふ！

裏切をバクロし 大衆的斷罪の運動へ

我が東京市北部地區第×群四班天は首領格とする「國際反共産黨聯盟」支部を秘密に結成させた。聯盟員は細胞式（共は細胞の旨は全く結構だと賛成してゐる。將來赤池らの反共聯盟はこれらの日本支部格になる筈だ勞働者農民大衆は吾が黨への大衆的な流入により、ますます大衆的ボルシエヴィキ化して敵の攻撃から守れ！

×××郵便局・××鐵工所 旅館勞働者製糸會

日本共產黨の 指導下に人民革命へ

佛支那東地區鬪爭は、彼らの裏切を粉碎し、コミンテルン同盟への加入を提議し、大臣會、兵士大會で防空演習反對を決議し、このスローガンを掲げて八・一の全國的大衆的示威行進を決行するのだ！東北飢饉農民は戰線から夫、兄弟をかへせと要求して立たなければならぬ。

福井、石川の秋季大演習施行地方では、これを前に强行される豫備演習を粉碎せよ！徴兵檢査反對の鬪爭から防空演習粉碎の鬪爭へ立て！

働者は一日からストに入つた工場委員會メンバーが會社側の壓力團に襲はれたのに、勞働者大衆は激昂してゐる。會社に投資してゐる各國は日本帝國主義と共にこのストを壓殺しようとして干渉してゐるが、ストは停戰協定の名で北支の平天津以北の地域を日本帝國主義に實渡した黃郛の國民政務委員會に反對し全天津の勞働者の反日本帝國主義のゼネストへ發展しようとしてゐる。

江西省赤軍

國民黨軍を撃破

七月六日江西省赤軍は南昌北方で國民政府中央軍、第八十師團を打破り、豐城を占領した。主力は撫州へ向つて進んでゐる。蔣介石はあわてゝ南昌へ向つた。

中國の完全なる獨立中國革命を支持せよ！

チヤハルへ！

日本軍、チヤハル旅團を先頭に！

茂木騎兵旅團は

六月半ばに沽源（多倫と張家口の中間）パオチキンを占領した關東軍茂木騎兵旅團は、今では先の熱河省長湯玉麟を全く降參させ、チヤハルのソ連邦へ、張家口の呂個へと迫つてゐる。最近では馮玉祥がチヤハルにソヴエート地區をつくつたとか、抗日軍を起したとかを口實に一齊に新しい侵略のための實傳を始めてゐる。日本帝國主義は傀儡協定

吾が黨破壞のために 『國際反共』支部結成さる！！

全國の企業部落兵營から粉碎せよ！

農民兵士諸君！

死者を出した福野の殺人的演習八・一をめざし、全國の企業部落から勞働强化、賃下げ、首切り、小作料減免、土地取上げ反對、稅借金の棒引、米をよこせ、水をタヽで引け、殺人的訓練をやめろと立つ事によつてだ！

かうして職場大會、農民大會、兵士大會で防空演習反對を決議し、このスローガンを掲げて八・一の全國的大衆的示威行進を決行するのだ！東北飢饉農民は戰線から夫、兄弟をかへせと要求して立たなければならぬ。

全國の勞働者農民兵士大衆諸君！

關東の勞働者農民兵士と共に諸君も立つて、この對ソ戰爭へ、この齊移行の、吾が黨指導部破壞のための關東大防空演習を粉碎せよ！

國際反戰デー八月一日を鬪ふべき目標として

防空演習費を半減しろ！

千葉縣茂原町民立つ

關東大防空演習を絶へ千葉縣でも準備に狂奔して一切の負擔を農民一般大衆に押し付けてゐるが、茂原町では演習費の負擔が重すぎると町民は牛馬運搬を起してゐる。又、四街道野戰砲兵學校高射砲隊は來る二十二日茂原町に宿泊して防空演習を行はんとの他で戰爭擴大の準備が不斷に行はれ、停戰協定のかげで手先軍閥に北支獨立區域を支配させてゐるだけでなく、中國土への侵略を益々激しくヤツてゐるのだ。

錦西パルチザン軍二千 三家子で日本軍を襲撃

七月初めから錦西の農民パルチザン軍二千は一齊に動き始めたが、五日その支隊二百は總攻撃に出た關東軍恒岡部隊を錦西北方三家子で襲ひ數名を負傷させた。日本軍は急遽部隊を錦陽方面から正面さ

天津市電勞働者 ゼネストに起つ

八・一デーを目指し・賃銀五割値上・戰爭によるトスの自由を要求して全國大的的大衆的罷工閉反對工・短休臨・首馘・業殘制强・化强働勞・八 ！へ

防空演習による勞働强化反對！

防空演習の反對鬪爭益々高まる！

京王電車各職場遂に

防空演習による勞働强化反對！

燈火管制作業の手當二人分出せ！

要求を提出して起つ！

働强化反對！

燈火管制作業の手當を二人分出せ！

市電×××職大で 防空の献金・勞强 反對を決議

（通信員）再度のストで闘つた×地區○工場三十餘名の見狹はスト解決後、工場委員會××會を作つたが、この上闘爭が高まり組織的にならんとする十×日の燈火管制で徹夜業にも八・一を前にして三度ストに起たうとしてゐる。

（通信員）西南地區××××場×十人の兄弟はお盆に半

お盆手當獲得 八・一にはスト

働强化反對！

燈火管制作業の手當を二人分出せ！

市電×××職大で 防空の献金・勞强 反對を決議

（通信員）再度のストで闘つた×地區○工場三十餘名の見狹はスト解決後、工場委員會××會を作つたが、この上闘爭が高まり組織的にならんとする十×日の燈火管制で徹夜業にも八・一を前にして三度ストに起たうとしてゐる。

（通信員）西南地區××××場×十人の兄弟はお盆に半

お盆手當獲得 八・一にはスト

工委解散に反對し 三度ストに起たん

防空演習による勞働强化反對!!

（通信員）再度のストで闘つた×地區○工場三十餘名の見狹はスト解決後、工場委員會××會を作つたが、この上闘爭が高まり組織的にならんとする十×日の燈火管制で徹夜業にも八・一を前にして三度ストに起たうとしてゐる。

（通信員）西南地區××××場×十人の兄弟はお盆に半

お盆手當獲得 八・一にはスト

工委解散に反對し 三度ストに起たん

防空演習による勞働强化反對!!

を決議して闘爭に起つた。

各部落に●●……農民大會を開いて

水呑ひの同志討を稅金免除・借金延納 小作料減免の闘爭に發展させろ！

八月一日地主宅・縣廳市町村役場へ、大衆的反戰デモで押しかけろ！

全國の農民諸君！

既報の如く關東東北地方は出征により働き手を奪はれ、牛馬は强制徵發された上に旱魃で遂に耕付不能に陷つた田は十數萬町歩に達し、ヤット植付けた土地も豪雨に流され又、泥負虫その他の害虫（岩手、茨城、栃木等々）、大降雹（關東）で荒される。コンナ慘狀は關東東北だけでなく全國の部落に擴がり、到る處で農民の部落的蜂起が捲き起つてゐる。

官憲は、地主に對する農民の闘爭を同志討の方向に外らすために、水爭ひをケシカケ揚句の果は農村の兄弟達を騷擾罪で大衆的官憲にひき渡してゐる。（神奈川縣小田原の例）。

だが、問題はこれからだ。植付が出來ない、田が流された、と云つてゐる間に舊盆が近づく、稅金、借金の取立てが始まる。執達吏は諸君が稅金、借金を支拂はねば諸君の耕やす土地を競賣にしやうと待構へてゐる。

全國の農民諸君！

飢餓のドン底にある諸君をこれ以上に搾り上げ、搾つた挙句諸君の大切な土地を奪はうとする地主と官憲こそは諸君のホントウの敵なのだ！

諸君は一部落全部で固まつて諸君の田を守り水を要求してゐる。諸君はその生きか、死ぬかの要求のために部落として團結してきたし、又、團結してゐる！　その團結をコワしてはならない。だが、その團結の力を諸君と同じく地主に搾られ、諸君と同じく飢餓に迫られてゐる隣り村の兄弟だちとケンカすることに費すことは資本家、地主の奴の思ふ壺に乘せられることだ。奴らは舌を出して喜こんでゐるぞ！　さうだ、諸君は部落全體で固まつた力を諸君のホントウの敵、地主、官憲に向けねばならぬ。そのために、諸君は部落、部落と諸君・三日東朝鮮版）と、政府自身の集會（名前は何でもよい）を作つて、部落の貧窮農民のために最もよく働らく兄弟を先頭に立て、闘はねばならぬ。だが、大地主と官憲に對抗するためにはたゞ一部落丈けの團結では不充分だ。全部落の部落がみんな團まらねばならぬ。そうして各部落の大會の代表者が集まつて共同闘爭に起ちあがれば、ドンナ敵でも粉砕しうるのだ。

全國の農民諸君！

資本家、地主とその政府は、早くも秋の闘爭激發を見越し、双輦の中に刈りとれるかヤツ氣になつてゐる！　奴らは一方で戰闘的農民諸君を彈壓しつゝ見せかけの政策を掲げて諸君を釣らうとしてゐる。

新潟縣では、去る十二日以來戰闘的兄弟を一斉檢擧しつゝ「秋の爭議除け」に二千町歩の小作地について作況鑑定をして、「地主の過當な主張點に於て」に決定したさうだ。出來秋その他多くの縣當局でも「刈り入れ」を奨勵し小作米の取立てに不公平のないやうにするさうだ。馬鹿にするな「坪刈」こそは施設を全く省みなかつた事から早魃の影響が甚しくなつた事ある事を隱蔽し、今更ら揚水ポンプ位で恩に着せやうとする飛んでもないゴマカシ案だ。

勞働者農民が政府を作つてゐるソヴエート同盟では、ほゞ同じ様に勞働者農民自身の幸福の爲に農業生産及びその設備がなされ、旱魃に對しても、大灌漑組織の設置を始め、人工的に雨を製造する爲のステーションや、太陽熱の影響を除く爲の人工的降雹の製造などを計畫し、實現しつゝある。だが、資本家地主階級が支配してゐる限り、このやうな施設は永久に絶對に望まれず、來年も來々年も同じ災害を繰返してゆく事は必然だ。農民諸君はこんな楽にしてゐることによつても明らかだ。千葉縣では旱害地救濟事業費として早くも增稅四ヶ年高四を立てくらんでゐるぞ！　兇作地方の公租公課全免！　稅金は資本家地主から取立て

關東大防空演習を粉碎して
上海反戰大會支持鬪爭を高めよ！

關東大防空本演習は目前に迫つた。諸君は八・一國際反戰デーへ高まつた日帝勞働者の上に、この戰爭と內亂鎭壓の反革命的防空演習をサボ、スト、デモで粉碎するために闘つてゐる。今日本帝國主義の强盜戰爭を粉碎し、ソ同盟と中國革命を守り、帝國主義戰爭のすべての害から諸君を救ふために上海反戰大會はいよ〳〵九月中旬に開かれる事となつた。諸君は防空演習粉碎のために闘ふと同時に、この闘爭を通じ上海反戰大會支持の闘爭を高めなければならぬ。三十工場に支持グループをつくつた神奈川の兄弟を先頭に大會支持闘爭は各所で進められ或程度成功してゐるがまだまだ足りない。

第一に、日帝國爭の結合が不充分なために、グループは殖んど革命的勞働者の寄り集りだ。グループ・メンバーは先頭に立つてスト、サボを闘ひ大衆的グループを建設せよ！

第二に、全國の同志が未だ大會を過少評價してゐるため支持グループの結成は東京地方だけに限られてゐる。東京でさへ、献金拒否の反戰闘爭が大衆的に行はれながら、支持グループの結成が問題にされなかつた場合もある。

第三に、支持闘爭をメッセージの作成や、小數のグループ結成にとゞめてしまひ、具體的な目標を掲げて活動してゐない。今や勞農兵、青年婦人代表滅進のための經營の代表を決定する運動、旅費滯在費の募集、大會で日本代表のやる反戰報告の作成準備は全く忘れられてゐる。中には今頃から代表派遣を諦めてゐる同志もある。

同志諸君、これらすべての日和見主義を徹底に克服せよ！

反戰グループ・メンバーを先頭に
京濱××勞働者立たん！
全員××名の獲得近し

京濱地方の××工場は、大抵小工場で最近殖んど全部破產し、勞働者は企業家から賃上げによる賃銀の統一

の要求を掲げてすべての工場の大衆をアヂり、一つ〳〵の闘爭を京濱全××工場勞働者の三井、三菱に對する統一的闘爭へ發展させる爲に闘つてゐる。この働きかけは大衆の間に廣汎な動搖を巻き起し、江東の勞働者に共同闘爭を提唱する等、ストの氣運が高まつた。

反戰大會支持グループは、これで××勞働者の殖んど全員、約××名を包容した大衆的なグループ・メンバーとなる見込だ。

下谷坂本署管內で
下宿、間借の一齊檢査
卅名逮捕さる！

下谷坂本署は區の防空強行演習の演習と前後して、一週間に亘り札口にアミをはり、「クサイ」と見た勞働者を片ツ端から身體檢査をやり、十數名の革命的勞働者がやられた。

大崎ストト硝子工場付近で一齊家宅捜索

族讀者十名ヤラル

今に大變な事が起ると大崎署長をおどろかせた付近ガラスト數工場はゼネストに起たんとしてゐるが、これら政治犯の引渡しを

賃銀値上げ、親方制度廢止、人夫を本工へ！

の要求で統一し、このゼネストを通じて大會支持グループの大衆化へと、闘つてゐる。活動的なグループは、闘爭の爆動の中から新らしいメンバーを獲得し、代表派遣基金募集に成功してゐる。

いよ〳〵九月中旬
上海反戰大會日取きまる

待ちに待つた上海反戰大會はいよ〳〵九月中旬に開かれる事にきまつた。大會組織のために特派された世界反戰委員會の同志は上海に着いた。アンリ・バルビユツス極東調査團の一行も程なく出發する筈だ。

八・一―防空演習テロルを粉碎せよ！

八・一が、防空演習の日取として來たのだ。警察、軍隊、防護團の配置と持場準備を整へる。

その外、下宿のオヤヂを捕きこんで留守に特物を調べ書きさせたり、手紙を隱封したり（そのために延期してゐる）した例は澤山ある。

八月一日―十一日
演習十日間の戒嚴令

北部印度に再び
反英運動昂まる！
しばらく沈默してゐた印度

の反英帝國主義民族革命運動は、最近又も北部印度諸民族の運動をキツカケに高まつて來た。アフガニスタン國境に近い北部印度西北邊境州のパジョーリ族は、反英民族解放運動家を保護し、印度政廳の最後通牒にも屈せず、斷乎として抗爭するが、天皇制警察

當局は、三井、三菱に對する統一的闘爭を高めるために、三井、三菱の大資本家に對して闘爭を擴大せよ！

京濱地方の××工場は、大抵小工場で最近殖んど全部破產し、勞働者は企業家から賃上げによる賃銀の統一

の要求を掲げてすべての工場の大衆をアヂり、一つ〳〵の闘爭を京濱全××工場勞働者の三井、三菱に對する統一的闘爭へ發展させる爲に闘つてゐる。この働きかけは大衆の間に廣汎な動搖を巻き起し、江東の勞働者に共同闘爭を提唱する等、ストの氣運が高まつた。

反戰大會支持グループは、これで××勞働者の殖んど全員、約××名を包容した大衆的なグループ・メンバーとなる見込だ。

その中六十名を智慧した中にはスリ、泥棒などの犯罪者もゐるが、丹名は革命的勞働者だ。成績がよかつたといふので全市各署で、勞働者居住地を先頭にこれをやらうとしてゐる。

燈火管制の中で
身體檢査
高橋署では防空強行演習の

火管制中、各署が防諜團を繼動員して、通行人の身體檢査をやり、赤旗その他非合法文書を持つ數名を捕へた。

出勤時の品川驛でも

ブルジョア地主の大芝居

五・一五陸海軍法會議進行
裁判官被告一致して國粹天皇主義の宣傳煽動

昨年五月一五日、陸海軍人代日本の政黨財閥特權階級が水戶愛鄕塾生等約三十名の天皇主義者のテロル行爲に對する軍部を始めとする國粹天皇主義者の一部の支持の下に激勵され、裁判延を國粹排外主義の場として、險惡極りなき、八百長芝居を恥かしげもく、毎日繰返へしてゐる。

彼等の總べてはロヤに、現在の昭和維新といふも共產主義でもない」といふ最惡の天皇主義、國粹主義の正體を巧くみに隱蔽し、排外主義の毒素を勤勞大衆に振撒き、勞働者階級中の遲れた諸層、農村の勤勞農民大衆に對して、帝國主義の顚覆を持來す革命を獲得せんとしつゝある。その危機への急速な接近を喚起せんとするタクテーダーに過ぎない。勤勞大衆の解放と天皇制の打倒を目指す我黨の主義に對して我等の政策に對して、彼等の天皇主義を對立せしめ、彼等の意企を徹底的に叩きふせなければならぬ。

八・一で高まつた鬪爭を更に激化し
防空演習粉碎の大衆的ストに起て！

東京市電各車庫動搖

勞強首切の「車臺減少反對」
赤坂車庫要求提出

中間ボギー車採用による憑援事業の廢止で大量的首切は、廣尾車庫に攻撃を集中し、警ドシ〳〵進められ、日一日と殺人的勞働强化を更に强められてゐるので東京市電各車庫には不滿が次第に高まつてゐるが、赤坂車庫の兄弟は、日本主義勞働組合のダラ幹宮井早速規則違反を粗に退職手當の兄弟數十名もこれと手を握つて彼の巧みな掛引とはおかまへなしに先日「車臺減少反對」と要求を當局に提出し他車庫に先んじて鬪爭を開始した。

錦糸堀車庫
中間ボギー車
反對で動搖

錦糸堀車庫でも最近、龜戶九段下間に更に最近錦糸堀、洲崎間に中間ボギー車を配車したので兄弟達はこの反對鬪爭に起たんとしてゐる。

即時復職を
「容赦なく解雇」叫で
廣尾起たん

當局は豫算四百六十萬圓削減し、三井、三菱に千三百五十萬圓削上するために、三千名の大量馘首と、八平均月額二十圓の減給を計劃し、最短期間にこれを成し遂げようと實に卑怯極まる手段を取つてゐる。馘首の一例を擧げるならば

非常勞を
大量首切
人夫制を採用し

更に當局は三千名馘首の遂行を特に非常勞に向け防空演習の率仕勞働を期して電燈會約四百名、瓦電所百名、軌道―工事完成で二百名、軌道―工事完成で二百名工場―拂下げで全員、合計約千三百名の減勞を斷行しようとしてゐる。

而もこれらの攻撃方法は常務と非常務とに別々に行ひ、非常務を孤立させ、共鬪鬪爭を阻害するの立場から巧妙になされてゐる。

全市電の兄妹達！
本部から支部の、その他一切の改良主義幹部共は電氣局の大首切と餓死的勞働條件を

もたらす所謂十ケ年計劃の攻撃を易々とやらせ、東交のファッショ化を圖るため、或は强壓手段で、或は巧みな「左翼」的な掛引で、諸君を鬪爭に起たせまいとあらゆる手段をとつてゐる。

篠田山下等は諸君から叩きつけられた熊木宮下等の所謂四元老と手を握り、軍部及當局の指圖で東交の分裂とファッショ化をドン〳〵進め、他方所謂正義派目派は去る臨時大會で諸君が共鬪闘爭を決議したのに拘らず、その後も闘爭を起そうとする何等の手段も取らず、「東交を分裂させ目派一派を葬れ」等と自分達の組張り爭ひに諸君を引き込み、現在來てゐるヒドイ攻撃を素知らぬ風をしてゐる。

兄妹！ 防空演習で、當局は眞暗な道を走らせて事故を起させ、首切の口實とし、電氣部は無手當徹夜作業を、そして全ての兄妹達には物凄い勞働强化强制勞働が來てゐるソ同盟攻撃の內亂鎭壓の豫行演習の號砲に甘んじやある、×××は既に職代で「防空演習による勞働强化反對」を決議して闘つてゐる。凡ての車庫職場で、組會、班會、車庫大會を開き、諸君の眞の要求、「四百六十萬圓削減による三千名馘首、詐欺賣買反對、日給五割値上、中間ボギー車採用による應援車掌廢止反對―スピードアップ反對―それによる運轉臺數減少反對―密行制徹廢！」等々の日常要求と共に特に「防空演習による强制勞働、殘業、徹夜作業、献金反對」事故を起すような作業反對」働害手をと不當の支給」等々の要求をまとめて一齊に提出せよ！決議の上に止めず、本部支部役員會を指導部とせず、これとは別個に闘爭指導部を結成し、動勞働車庫職場から即時ストに起て！爆破職場から即時ストに起て！爆破オーダー卸の方へ洩れたからとハイ洩れ、一寸隣の人とから話せば「隣席鬪爭」等々下らぬ事故をとりたて、勞働强化する事はお話にならない。競技會とかした場合でも「親睦」等々の勞强の爲の標語を貼りつけ

私達の職場
戰爭以來勞强と
囚人同樣の監視だ
一電話事務員

一日平均一圓足らずの日給で私達の稼ぐ有料通話度數に三錢をかけると一日平均十五圓位の計算になる。又は廢止休暇を少くする。大勢が監視し、錯誤が出れば電話で直ちに通知してくる。

「四百六十萬圓削減による三千名馘首、詐欺賣買反對」

黨防衛基金に日曜の給料全部を

×××軍需品工場　一勞働者

は學内鬪爭の基礎の上に

動　活　金　基　の　生　學

（赤旗讀者グループ通信員）

他連の學校に赤旗讀者グループが出來てから、もう半年以上にもなるが、他連の學校にはロクな奴はない。頭から鬪爭をサボル敗北主義的傾向に陷ひされが各クラスに高まり、先づ×年がクラス大會を持つて公然と×××制度反對の旗印を掲げ、集つた。

もう一歩、他連は大車輪をかけるぞ！！

後記

その後、××制度反對の聲が各クラスに高まり、先づ××學校通信員）

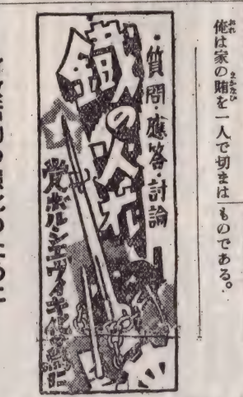
ンパ會」をやつて現在までに、二回分×圓×十錢集つた。

（××學校通信員）

本號發表分總計百十四圓三十八錢也

飯代を天引きして黨基金へ!!

俺は家の賄を一人で切まはものである。



財政活動の强化のために

一通信員

百四十六號の第四面に出しに基礎をおくやうになつた。てゐた「基金を正確に紙上にと切り離さるべきでなく、寧と結合の下に大衆によつて接ぎして吳れ」と云ふ意味の意見に大贊成だ。だが、あれだけで仕未だ不充分ではなからうか。

財政活動の强化は當の直面せる最も重要な、しかも最も弱い一環である。一〇・三〇以後財政活動が基本的組織、工場、農村、兵營の中

俺は黨や組合の目標工場の一つたる×××の一臺時人夫だ。月に二十錢引かれるが、十圓は可成苦しい。だがその中から俺は月二圓宛は黨や組合の爲に出して來た。だが制度に對して不平を持つて居る人達の全然未組織の學生から相談を持ち込まれて來たのをきつかけに、×××制度反對の大會を開き、その他二三の全然新しい人達と接觸を始めた。當メンバーは依然として動かないで居られもしないし、俺には出來ない。

財政活動の强化は當の直面せる最も重要な、しかも最も弱い一環である。一〇・三〇以後財政活動が基本的組織、工場、農村、兵營の中

月六回

新たな挑發の試みを粉碎せよ！

片山、岡野、山本

勞働者農民革命的インテリゲンチヤ諸君！

我等の敬愛する同志片山、岡野、山本は、佐野、鍋山等の黨ブツコツシの挑發行爲（プロボクーション）に對して諸君が我が黨の指導の下に斷乎として鬪ひ、天皇制警察に囘はれたありとあらゆる卑むべき組織共を一掃して、米と土地と自由のための、勞働者農民の政府のための人民革命の勝利に向つて邁進せよと、はるばるモスコーから激勵の言葉を寄せた。

諸君、我々は奴等組織共に對する非妥協的な鬪爭により奴等に對して最惡の階級敵としての烙印を押しつけて勞働者運動の陣營内より放逐することが出來た。だが奴等の挑發に對する我々の鬪爭は未だ終つたのではない。

同志片山、岡野、山本が正しく指摘してゐるやうに、改良主義組合のダラ幹、社會ファシスト共は、佐野鍋山の裏切を奴等の過去及び現在に於ける勞働者階級の利益に對する裏切のインペイに利用してゐる。ブルヂヨアジーナリズムの制間になつて下つた「前進」一派の山川、荒畑、青野一派から、佐野、鍋山の「轉向」に歩調を合せて公然と日本帝國主義の强盜政策の支持を聲明するに至つた赤大黨の社會ファシスト幹部、更に、佐野鍋山のモノマネをやつて勞働組合の國家主義化への「轉向」をやつた東京市役、武藏野鐵道從業員組合等々の、また河上、西その他の一聯の敗北主義分子は彼等の裏切を合理化する口實を佐野、鍋山の「轉向」に求めてゐるのだ。

諸君、我々はコミンテルンの旗の下に排外主義、愛國主義の激流に抗して、斷乎としてプロレタリア世界革命の勝利のためにサヴエート日本の樹立のために闘ふことを誓ふ。

一九三三・八　「赤旗」編輯局

日本の勞働者農民革命的インテリゲンチヤ諸君！

日本帝國主義の强盜戰爭の指揮者であり、同時に國外に於ける反動政策の指導者である陸相荒木は、最近、公然と次の如く聲明した。

「日本の現下の困難な情勢を解決するための最良の方策は危險思想、共產主義を解決するに在る。危險思想の解決に當つては、日本の對露感情は最重要な中心問題である事を意味する。

此の目的を達成するために更に又何よりも先づ「銃後を鞏固ならしめる」ために、天皇の警察の銃火は日本共產黨に集中されてゐる。何故ならば、あらゆる種類の「社會主義者」は、公然陰然戰爭を支持し支配階級に率仕して勤勞民衆の利益を裏切つたが、何故、日本共產黨のみは過去に於いても現在に於いても、現在の反動的戰爭に反對する唯一の眞の革命的鬪士であるからである。此の戰爭は、窮乏と飢餓と重稅と親兄弟の死とを日本民衆にもたらしたが、反對に、ブルジョアジーや大地主や君主制に對しては、數千萬の利得を與へた。

大規模な排外主義や愛國主義の宣傳にも拘らず、特に最近數ケ月間において益々增大しつゝあるストライキ及び農民鬪爭の波に直面して、――更に又、二聞斷なき大衆的逮捕にも拘はらず、現在の赤軍は、日本帝國主義の軍隊の内部に百數十派を送り込んだ。百數十派は一九三二年十月に「共產黨の銀行ギャング」事件を惹起し、十月から十二月までの間に、千五百人の大衆的檢擧を組織した。しかも彼等は、赤軍は破壞されなかつたばかりか、却つてその反對に再び組織されて居り、逮捕を免れた黨員は、再組織の過程に於いて、國家主義（法相の演說より）と憲兵とは、共產黨の急ゐ增大する勢力に對する挑發の渦に引込むために、獄内外に於ける强力な鬪爭を展開しつゝあるのだ。

防衛基金カンパを展開して

防空演習を前に「赤旗」印刷所を襲つた天皇制テロルに逆襲せよ

一九三三年八月六日附、「赤旗」第百四十二號は印刷所に於て官憲の襲擊を受けて、一部のこらず原稿紙モロ共に强奪されてしまつた。同號英雄的に闘はれた八・一闘爭の襲擊を中心に編輯された重要な新聞であつた。

だが、我々はこのテロルに逆襲して、直ちに第百四十三號の印刷に着手しただけでなく、奪れた第百四十二號の主要問答を近日中に號外として發行する豫定だ。

諸君、天皇制テロルの集中的攻撃に逆襲して不屈の英雄的闘爭を續けてゐる我等の「赤旗」防衛のために財布の底を叩いて、防衛基金五千圓カンパに應せよ！

日本の勞働者農民に革命的勤勞大衆諸君！

歷史は、資本家、裏切者、政治的スパイ、挑發者共の運命を雄辯に語つてゐる。反共產主義の鐵火は日本共產黨に集中されてゐる。何故ならば、あらゆる種類の「社會主義者」は、公然陰然戰爭を支持し支配階級に率仕して勤勞民衆の利益を裏切つたが、何故、日本共產黨のみは過去に於いても現在に於いても、現在の反動的戰爭に反對する唯一の眞の革命的鬪士であるからである。此の戰爭は、窮乏と飢餓と重稅と親兄弟の死とを日本民衆にもたらしたが、反對に、ブルジョアジーや大地主や君主制に對しては、數千萬の利得を與へた。

大規模な排外主義や愛國主義の宣傳にも拘らず、特に最近數ケ月間において益々增大しつゝあるストライキ及び農民鬪爭の波に直面して、――更に又、二聞斷なき大衆的逮捕にも拘はらず、現在の赤軍は、日本帝國主義の軍隊の内部に百數十派を送り込んだ。百數十派は一九三二年十月に「共產黨の銀行ギャング」事件を惹起し、十月から十二月までの間に、千五百人の大衆的檢擧を組織した。しかも彼等は、赤軍は破壞されなかつたばかりか、却つてその反對に再び組織されて居り、逮捕を免れた黨員は、再組織の過程に於いて、國家主義（法相の演說より）と憲兵とは、共產黨の急ゐ增大する勢力に對する挑發の渦に引込むために、獄内外に於ける强力な鬪爭を展開しつゝあるのだ。

獄外の革命家の刑事内の最も弱い最も抵抗力の無い、最も危險な分子を、解決するための最良の方策は危險思想、共產主義を解決するに在る。危險思想の解決に當つては、日本の對露感情は最重要な中心問題である事を意味する。

此の目的を達成するために更に又何よりも先づ「銃後を鞏固ならしめる」ために、天皇の警察の銃火は日本共產黨に集中されてゐる。何故ならば、あらゆる種類の「社會主義者」は、公然陰然戰爭を支持し支配階級に率仕して勤勞民衆の利益を裏切つたが、何故、日本共產黨のみは過去に於いても現在に於いても、現在の反動的戰爭に反對する唯一の眞の革命的鬪士であるからである。此の戰爭は、窮乏と飢餓と重稅と親兄弟の死とを日本民衆にもたらしたが、反對に、ブルジョアジーや大地主や君主制に對しては、數千萬の利得を與へた。

大規模な排外主義や愛國主義の宣傳にも拘らず、特に最近數ケ月間において益々增大しつゝあるストライキ及び農民鬪爭の波に直面して、――更に又、二聞斷なき大衆的逮捕にも拘はらず、現在の赤軍は、日本帝國主義の軍隊の内部に百數十派を送り込んだ。百數十派は一九三二年十月に「共產黨の銀行ギャング」事件を惹起し、十月から十二月までの間に、千五百人の大衆的檢擧を組織した。しかも彼等は、赤軍は破壞されなかつたばかりか、却つてその反對に再び組織されて居り、逮捕を免れた黨員は、再組織の過程に於いて、國家主義（法相の演說より）と憲兵とは、共產黨の急ゐ增大する勢力に對する挑發の渦に引込むために、獄内外に於ける强力な鬪爭を展開しつゝあるのだ。

獄外の革命家の刑事内の最も弱い最も抵抗力の無い、最も危險な分子を、解決するための最良の方策は危險思想、共產主義を解決するに在る。危險思想の解決に當つては、日本の對露感情は最重要な中心問題である事を意味する。

此の目的を達成するために更に又何よりも先づ「銃後を鞏固ならしめる」ために、天皇の警察の銃火は日本共產黨に集中されてゐる。何故ならば、あらゆる種類の「社會主義者」は、公然陰然戰爭を支持し支配階級に率仕して勤勞民衆の利益を裏切つたが、何故、日本共產黨のみは過去に於いても現在に於いても、現在の反動的戰爭に反對する唯一の眞の革命的鬪士であるからである。此の戰爭は、窮乏と飢餓と重稅と親兄弟の死とを日本民衆にもたらしたが、反對に、ブルジョアジーや大地主や君主制に對しては、數千萬の利得を與へた。

大規模な排外主義や愛國主義の宣傳にも拘らず、特に最近數ケ月間において益々增大しつゝあるストライキ及び農民鬪爭の波に直面して、――更に又、二聞斷なき大衆的逮捕にも拘はらず、現在の赤軍は、日本帝國主義の軍隊の内部に百數十派を送り込んだ。百數十派は一九三二年十月に「共產黨の銀行ギャング」事件を惹起し、十月から十二月までの間に、千五百人の大衆的檢擧を組織した。しかも彼等は、赤軍は破壞されなかつたばかりか、却つてその反對に再び組織されて居り、逮捕を免れた黨員は、再組織の過程に於いて、國家主義（法相の演說より）と憲兵とは、共產黨の急ゐ增大する勢力に對する挑發の渦に引込むために、獄内外に於ける强力な鬪爭を展開しつゝあるのだ。

訂正

一、第百四十七號四面の「八・一を前にしての東京市委員會の任務」に中央委員會書記局の署名あるは、東京市委員會書記局の誤につき、右訂正す。

二、「八・一國際反戰デーの鬪爭方針書」二面の三ノ（二）の左の如く改む。

（二）軍隊内細胞の確立によつて軍隊内活動の强化、その地方地區の軍事委員會との密接な關係の下に特に系統的に活動すること――二三の活動に於いて共產青年同盟員及び婦人黨員の活動が「良と活潑化されなければならぬ。

上海反戰會議支持の無產團體協議會成立す！

未加入團體は即時加盟せよ　工場部落からも代表を送れ

さきに六月廿二日「上海會」で七月二十一日、六日の兩日に亘り、以下の諸團體及有志代表參加の下に「上海會議支持無產團體協議會」が成立した。

參加團體。統一會議、總評、東交有志代表、反宗教同盟、排酒同盟、斷興佛教、社大黨×××青年部、勞救、消費組合、ソヴエート友の會、反帝同盟、（以上出席）純勞働者組合、江東一般、モップル、全農全會（以上缺席）計十五團體。

東京市從、東電從業員組合、關映、製氷、各紹介所は近く參加確定の見込みである。

全國の未參加　無產團體は即時團協に參加せよ！　各工場農村兵營からも代表者を送れ！

反戰會議支持團協の申し合せ

（一）「上海反戰會議支持無產團體協議會」成立の件、橫關、東平和の友の會もこれに參加入した。

（二）活動方針。（イ）地方、地區團協を即時招集結成すること。（ロ）工場職場部落兵營學校居住に大衆的反戰會議支持委員會グループを作り地區、職場、兵營、學校等に於ける日常的政治鬪爭を通じて反戰ビラまきを行ふこと。（ハ）反戰會議支持の署名運動を行ふこと。（ニ）反戰會議支持の大衆デモを行ふこと。（ホ）反戰會議支持の大衆集會を行ふこと。（ヘ）反戰會議支持の機關紙を發行すること。（ト）反戰會議支持の宣傳カーを出すこと。（チ）反戰會議支持の大衆的示威運動を行ふこと。（リ）反戰會議支持の大衆的署名運動を行ふこと。

（三）代表の選出派遣數　用二千五百團體參集の件。代數團は人數に制限なく最小三〇人、一人〇〇團、として二千四百團、アヂプロ數百團、計二千五百團とする。

（四）國際反戰委員會代表、ロード、マーレー一行歡迎の件。大衆的歡迎會の開催、メッセーヂの手交、歡迎の擴聲裝置、ファッショ共の左翼的鎭壓に對する大衆的示威運動の組織に關する件。

（五）日本大會開催の件。上海に於ける日本大會の當日、日本での日本大衆的地方的にまとめること。特に動勞働のある工場職場に於ての開始。これを期し、日本ピューローの創設。

（六）上海大會への報告書作成の件。報告書は工場部落兵營の大衆自身に依つて作成さるべきこと。

（七）大會への賀電決定の件。

（八）宣傳活動に關する件。

（九）世話役選出活動。統一會議、ソ友の會、勞救、消組、反帝、平和の友の會。

（十）本協議會の意義と役割に就いての討論。本協議會は未だ全國委員會としての內容を充分に備へてゐないが、現在、新る仕事を遂行すべきこと。

以上の內容を含めたアピールと十萬枚發表。

國際代表　同志ロード、マレー一行　二十五日橫濱上陸　腕を組んで歡迎デモだ　送れ。

加藤勘十、平和の友の會その他の諸同志宛で、國際反戰同志ロード、マレーは、最近ニューヨークを發して、コミンテルン參加の擴のもとにひつくるめられたインド、パルジユツスから左の如き電文が送られた。

「上海大會は、九月初旬開催に決定の一行は約十名、既に七月十五日マルセイユを出發し、一路上海に向ひ、途中二十五日橫濱に上陸する。歡迎を排して、日本勞働者、勞農民諸君、メッセーヂを携へ、又代表者である全國の勞働者、農民、兵士、學生、婦人、青年、學校、團體、地區團協の代表者は、二十五日橫濱に結集して、ロード、マレー一行を歡迎し、日本勞働者代表を送れ。

論說　革命的反對派活動を　強力に展開せよ！

八・一鬪爭方針實に於て詳細に指摘したやうに、「經濟恐慌の深刻化と戰爭の旗大とに伴ふ資本の攻勢に對して、勞働者大衆の鬪爭も著しい昂揚を示してゐる。この傾向は昨年末來特に顯著になつて來た……それは既にストライキ件數及び參加人員數によつて判斷するには、餘りに廣大な波及性と餘りに強力な生長力とを示してゐる。」

かゝる勞働者大衆の革命的協鬪、逆襲的鬪爭への轉換の最近に於ける最も顯著なる現はれの一つは、改良主義勞働組合內に強力に協鬪しつゝあり、改良主義勞働組合幹部の指導を拒否しつゝある時に、わが黨及び全協がある程度迄大衆鬪爭の中で演じてゐる役割は依然として許し難いまでに弱い。過去の革命的反對派組織に發展しなければならない。

二

大衆の革命的昂揚、反ダラ幹運動の擡頭を前にして、わが黨及び全協の指導の立ち後れは、社會ファシスト共の左翼的進一步の大攻勢に對して左翼的鬪爭を組織し指導する爲の最も強大な組織的武器である。

稅金免除、小作料の全免、借金利子の取立反對
飯米の獲得、戰費で飢餓農民の救濟を要求して
カンバツ地方に廣汎な大衆的鬪爭を展開せよ！

三ケ年町稅免除を要求して
埼玉兒玉の農民代表三十名
八・一に役場と大衆交渉

本年の大旱魃は埼玉縣でも被害顯る大きく、植付け不能の田は、全作付面積の半ばに近く、又植付けの出來た大多數も苗と白坊主となつて枯れて了つた。早くから水爭ひ、灌漑設備の設置を中心にして農民諸君の間の動搖は高まつて來てゐたが、遂に兒玉町を先頭に爆發した。

この秋の收穫不能はもうハツキリした事實であり、窮乏と餓死は目前に迫まつてゐることを自覺した兒玉町下町の貧窮農民、小商人は全農全會へグモューを握らせてゐるが、

町會の論議の仕方で胡麻化されてゐるが、

以外一切の納稅の免除がすべての勞働農民の要求だ。既に兒玉町の兄弟が立つたと聞いて東兒玉、長幡の諸部落も勞働者農民委員會を

を持つて町會の指導に立つた各字毎に班總會、農民總會を持つて下からの實行委員會を確立して鬪爭を促進せよ！

基金、パンフを購讀せよ

我黨の財政活動は勞働者農民大衆の絕大な支持の下に、最近益々工場農村からの血の出るような一錢一厘の基礎の上に非常に健實にボルシエヴィーキ的に發展しつゝある。だが內外情勢の切迫、敵の攻撃の免れ化に比例して、人民革命の指導者たる我黨の任務は益々重大を加へ、仕事は複雜に大規模になりつゝある。我黨のこの擴大强化に比例すれば財政活動はまだ話にならぬ程度であり辛うじて「赤旗」の印刷を再建すれば、直ちに中央指導部の同志たちの飯代も出ないと、是非派遣されねばならぬ重要地方のオルガナイザーの

汽車賃もなくなる。と云つたヒドイ狀態である。これでどうして我黨の任務の遂行が確保されようか！

財政活動のテンポの强化のためには種々の試みがなされねばならぬが、編輯局ではその一つとして、基金パンフレットを發行する

第一輯片山潛著
帝國主義戰爭反對のための日本の勞働者農民諸君に告ぐ

赤旗社
定價十錢

このパンフレットは最近太平洋勞働組合書記局から贈られたものである。競つて申込

西鄕村でも匡救工事不正を
ダンガイして村民立つ

靜岡縣小笠郡西鄕村では、先に救農事業として同村石ケ谷地內百五十間の道路改築に補助金六百圓を出すことになつてゐるが、村當局は區民に無斷でコツソリと自己の政略のため工事の一部を變更し、

足柄村の農民暴動は
如何に鬪はれたか！

足柄村民に旱害を齎らす小田原
水道の設置

（神奈川地方通信員）小田原では別莊旅館經營で利益を得てゐる町の有力者共が遊覽客誘致を目的に上水道の設置を計畫し、資本家や地主で作つてゐる小田原町會、足柄村會を動かし足柄村で灌漑用水に一番重要な土地を採擇して小田原水道に向けることを村會で決定し、縣會議員、代議士と組んで村民の反對にも拘らず試驗をドン〳〵進めたのだ。この暴擧に憤激した足柄村民は上水道が出來たら俺たちの田は忽ち枯渇し植付すら出來なくなると村會に試驗中止の嘆願書を出したが、目の先の利益に目のくらんだ地主共の村會はこれをハネつけたのだ。

村會賴むに足らず
村民は大衆行動

組合員に
土地取上を傍觀させる!!
日農の骨拔爭議戰術

山梨縣東山梨郡春日井村の小作人、小川直次郎君は地主五月、地主の土地明渡し强制執行の日には共同田植を決行しようとした。

所が八月一日地主は土地會社の應援で廿名の暴力團を引きつれ人夫を傭つて二尺位に育つた稻を刈取らせた。これを知つて農勞委員會に應援を頼んだが、サーベル共が編ひつけたので組合員及び附近の小作人たちは折角連れてきた組合員大衆が、刈取稻株にかゝらうとするのを引きとめ、ボンヤリ傍觀させた爲、地主はウマ〳〵と刈取つた上、大豆までまいて引上げた。

折角日農の組合員が共同田植で開ひ、大衆動員で刈取を稻株で開ひ、大衆動員で刈取を粉碎しようとしたのに、これを粉碎しようとした小作人達は、日農坂下聯合會に應援を頼んだが、サーベル共が編ひつけの裏切戰術を粉碎しろ！日農の裏切戰術を粉碎しろ！日農組合員及び附近の小作人たちはこの鬪爭の中から女や子供まで入れた大衆的自衛團、ピケを、つくり、他村の小作人總の鬪爭と結び付いて鬪へ！日農組合員はダラ幹を叩つて全會の兄弟と手を握れ！

達に同情し救援の手を差しのべてゐる。

この大衆鬪爭の
先頭に立つ我黨

我黨神奈川地區では「米をよこせ、救濟補助金を出せ！種子をよこせ、排水ポンプをつけろ、救貧土木事業を起せ！借金取立を待て、小作料、稅金の免除、犧牲者の即時釋放、家族の生活保證」等のスローガンの下に隣村との共同鬪爭を組織し、これを通じて全農全會の擴大、漁民の組織化のために指導を開始し、革命的大衆團體は神奈川地方團協を組織し、特に全協地區委員會を中心に湘南小地區のモップル、××組合、×××は協同して實情を調査し、第一回の訪問隊を派遣し差入れ、釋放要求鬪爭に半先して參加し、更に革命的農民を訪問して共同鬪爭を提議してゐる。

我黨はこの鬪爭に一層積極的に參加し農村細胞を確立し農民委員會運動を通じて米と土地と自由の爲の人民革命の方向へ參動地の農民大衆を向けさせると共にこの大衆行動の秩序を組織的に擴取して全國農民鬪爭の血として活動し

月六回
日本共産黨
中央機關紙
【赤旗】
編輯兼發行者
日本支部

論說
第十九回國際青年デーを準備せよ！

【一】

八・一國際、關東防空演習、反對鬪爭につゞく反戰鬪爭の昂りのなかに九・三の第十九回國際青年デーが迎へられる。青年デーは、一九一五年第一次帝國主義戰爭の眞最中に社會民主々義のトロツキイたる紅衣主義者、戰爭參加の裏切に對抗して、ベルリンの國際青年代表者會議が斷乎帝國主義戰爭反對を決議した青年勞働者の闘ひの傳統を記念して、特に青年勞働者を先頭に全世界の勞働大衆が帝國主義戰爭を內亂に轉化する革命的國際主義鬪爭を組織的に準備する日和見主義者の裏切に對して、自國政府の戰爭政策とそれを支持する勞働運動內に於けるブルヂヨア代理人社會ファシスト及び改良主義幹部の憎むべき裏切に決然として大衆行動で反對し、大衆的集會、サボスト、デモを決行する日だ。

とりわけて勞働者農民大衆の目をかすめて百二十億の大戰時豫算を計畫し、防空大演習、海軍大演習等々を通じて國民總動員の一步一步の準備を完了して、今にも反ソ戰爭の火蓋を切らうとしてゐる日本帝國主義の戰爭政策を粉碎するために、佐野鉛山、社大黨改良主義組合のグラ幹、國社礎に共產主義青年同盟の大衆的全國化を達成しその他諸々のファシスト共

【二】

勞働者運動の指導者たる、更に青年勞働者黨員の大量的獲得運動を通じて、九・三の第十九回國際青年デーを全力的に準備しなければならぬ。

青年デーは、青年勞働者の革命的エネルギーを結合し、それを正しく革命的に發揚させる爲めに、當面わが黨は第十九回青年デーを全力的に準備しなければならぬ。

【三】

日本に於ては婦人を含めた青年勞働者は工業プロレタリアー數の七〇パーセント上り、併も繊維產業の賃銀統計に明瞭してゐるやうに普通の男工の二分の一、三分の一の賃銀（極低地的賃銀）で目一杯の勞働を强ひられてゐる。又、中小企業に於ては封建的徒弟制度による二重搾取が廣汎に行はれてゐる。そして戰爭と恐慌との負擔は主として青年勞働者にしよせられる。印度との通商、滿洲の獨占權の確立のための戰爭は、繊維產業の輸出が一層困難になれば、まそして戰爭と恐慌との負擔は大小兩資本家の間に於ても、青年勞働者の犧牲に於て緩和されようとする。

而して、我々は農村青年の闘ひに限らず、從來比較的に輕視されてゐた軍隊及び警察內の勞働者農民の兵卒の九割までが勤勞青年、その內農村青年五割、青年工場××××同樣四回に亘つて二百五十萬流し込まれた。これらの工業は防空演習の本當の目的は何か、戰爭と資本の攻撃の關係を親切にバクロしたものであつて、勞働者諸君の、防空演習のためのつらい强制勞働、監視勞働に對する不滿を、更に急速に高めさせたのだ、兩工場の工業は兄弟達のよき指導者教育者として非常に歡迎され親しまれてゐる。

（五）前失業青年勞働者間に於ける活動の一般的方針は、農村に於ても勤勞青年の具體的

（六）以上の方針は、青年勞働者の經濟鬪爭の指導と組織、農民の生活を保障しろ等の切實な要求が燃えあがつてゐる農村に於ては、反戰鬪爭の要求と結合を强めると云ふ觀點から、當の地方地區細胞に至る全組織的積極的援助に※

（四）以上の方針は、青年勞働者の經濟鬪爭の指導と組織、農民の生活を保障しろ等の切實な要求が燃えあがつてゐる農村に於ては、反戰鬪爭の要求と結合を强めると云ふ觀點から、當の地方地區細胞に至る全組織的積極的援助に※

百二十億の大戰豫算が
コツソリ計畫されてゐるぞ

最近、某省の○○官房をのぞいた△△△の通信員はとんでもない××××局で作つた通信豫算の書類を發見した。それによると、××局では、今年の××××同樣四回に亘つて約四回に亘つて二百億、又「モスリン」が大工場××××同樣四回に亘つて二百五十億、又「モスリン」が大工場××××同樣四回に亘つて二百億、又「モスリン」が大工場××××同樣四回に亘つて二百億數十億圓となる。それに

百億二百億の公債の山だ。紙幣が一、二年でたちまち十倍化するんだから物價は更に大きな比率でうなぎ上りだ。それで、大戰一年で勞働者の實質賃銀は五分一、十分一或はそれ以下に下落することになる。そして數百億の公債の山は戰爭に勝とうが敗けやうが將來日本の資本主義勞働者農民が割の刺合でまつて、農村青年の間にあつては特に反軍國主義活動のために、兩工場から放り出されるは產關係企業に於ては輕工業とは大少數が異つて、青年勞働者は最近馬鹿安い賃銀を目當に、熟練工に代つて臨時工制によつて大量的に吸收されてゐるが、それは殺人的勞働者の間に於ても、青年團等々の組織內に於ける活動を第十九回青年デーを中心として徹底的に改善し、既に東京市に於て國鐵と麻布三聯隊、市電と赤坂一聯隊の勞働者兵士の共同集會が持れた如き創意的活動を積極

防演反對鬪爭後報
防空演習に逆襲して
江東二大工場に工新創刊

（通信員）

印刷の拙く江東地區行動隊は敵階級の虛をついて、東京市委員會發行の「帝國主義戰爭反對！八・一反戰デー鬪爭を高め、天皇制テロルの防空演習を粉碎せよ！」のビラを、柳島車庫附近五町餘に渡つて約一千枚撒布し、勞働者、無產市民に其の眞相を知らせ、激昂させた。

更に錦糸堀電車庫、××ゴム工場、須田町附近にも同樣のビラが多數撒布された。

暗闇を自轉車で
電車バスに
傳單を貼る！

（通信員）

江東地區の一同志は暗夜に乘じ、自轉車を飛び廻して地區の電車及乘合自動車の後部に十數枚貼りつけた。

× × ×

八月二十五日 國際代表ロード・マーレー 歡迎デモを組織せよ！

全勞働者農民は腕を組んで 横濱埠頭に押しかけろ！

全勞働者農民兵士大衆諸君！ 害と彈壓を嚙つて、代表一行を護つて闘はなければならぬ。

全勞働者農民兵士大衆諸君！ 反戰闘爭を支持する全國各無産大衆團體！

即時經營農村兵營で、同志ロード・マーレー一行歡迎のための準備に着手し、集會、懇談會、工代農代を開催して全貝闘爭ストバに又加えんとしてゐるのだ。

戰爭の途行者天皇制資本家地主政府は、この我等の國際協の成立してゐる所では勿論、代表の來朝を前にして、勞勞大衆の反戰活動が益々擴況に、益々力强く、全國の工場經營農村兵營に擴大し、上海反戰會議支持の叫びが全國を蔽ふに至つたのに驚だしく恐怖と狼狽を示し、今や卑劣にもあらゆる新策を以て國際代表の一行の上陸を阻止し、更に上海會議支持闘爭を抑壓して、日本勞勞大衆の反戰闘爭を壓殺せんとヤクキになつてゐるのだが併し、全國の勞勞大衆諸君！

同志ロードマーレー一行を橫濱に迎へ、日本の反戰勞大衆と團結の堅き握手を交はすのは、今や我等に課せられた國際連帶の輝やかしい任務である。その爲に、我等は民主的に選んだスト委員會を作り、ニュースを發行し次の要求を掲げて對市闘爭に起ち上つた。

一、首切絕對反對、失業期間中の生活保證、失業豫備を多くしろ、資本家地主國家負擔の失業保險の制定、最低賃銀一圓五十錢、同一勞働に同一賃銀

二、兄妹達は佛職場の失業者や市當の從業員諸君との共同闘爭を求めてゐる。

全市代表五十名 市役所へ

十六日演說會開く

東京市の大量首切に對し、介所三百七十名の兄妹達が中心となり小額給料生活者權利擁護同盟を作り、市當局と抗爭をする爲、文化的水準を高める事、等である。

旗二は會に金を出す爲に金を儉約してゴミ箱を拾つて來て直してはいた。而も人が仕事最中緒が切れて困つてゐると、すぐ共を出し

二千六百のインテリ失業者 政府、市と抗爭

小石川紹介所大擧內務省へ

（通信員）戰爭費を作り出すための「失業救濟」豫算の削減と官吏共の使ひ込みをゴマ化すために東京市社會局の下に働く二千六百名のインテリ失業者に對する大量的首切が始まつた。市當局は履歷書の書き方の講習、豫算超過を口實に先月下旬から既に百十餘名が首した。

小石川紹介所三百七十名の兄妹達は、常局の履歷書調査、學生證提出の要求を突ぱねるや、內務省職業課に大擧押しかけその不當をなじり、撤回を要求したが取合はぬので、ストライキ以外に方法がないとダラ幹連中等の策動を排撃して、一擧攻撃に對して敢然と闘ふ氣勢を示した。

仕事をよこせ。同一勞働に同一賃銀

負側に反對 賃上げのスト準備

（通信員）東京西南地町×現場では仕事も勞働時間も同じだのに、紹介所から來た人夫は一圓三十錢、中間ピンハネされる賃銀からの人夫は半分にしかならぬ只の六十五錢五月頃から皆、誰云ひ出すともなく不平が高まつて來たが遂に五六十人で現場大會を開き交渉委員二人を選んだ。早速二人は請負に交渉して、その時の要求を入れさせた。（要求條項通信に不明）

それ以後、皆はこの二人を統制委員として恒常的に皆の代表とし、絕對信賴し、二人共同で叫び、職場委員會をも作り決定、二十×、×日二日間現場大會を開いて、「賃上げ實現、六十五錢を八十錢に値上げしろ、仕事を毎日出せ」の三項を定め、交渉を初める事に成功した。

請負の兄弟と紹介所人夫とは手を握り「請負ひ人夫も紹介所人夫と同じ賃銀を取れ」「一週の値上げ指令でゴマカシた丈だ。

須坂町の丸山館、山水、神酒屋の兄妹達は、共通の要求獲得のためのストの中心となり、通知を出し、組織を擴大し、全力を擧げてその激發のために活動した。

製糸一齊に勞強・不拂 長野鐘紡の女工ハンストで闘ふ

民對組の各製糸工場は糸價、賃銀を拂はず只働らきさせてゐるのだ。繰の工場課は、通知を出し、女工達を寄宿舍におしこめたが姉妹達はハンストで闘つてゐる。

モシキの兄妹達は、共通の要求を掲げて職場代表者會議を開き、共同闘爭に立代會議を開き、共同闘爭に立ち、組織を擴大し、全力を擧げてその激發のために活動した。

十分をも繰業强制し合計十二時間半ブツ續けの勞働强化をしてゐるので女工達は可哀相にも血の涙を流して苦しんでゐる。資本家とグルの當局は工場法違反で脅かす丈で見て見ぬ振りをしてゐる。

ともに同じ各工場に不滿は高まり勞働が起つてゐるが中でも西巢鴨の鐘紡兼工場再建の姉妹十名は二十三日午前六時朝食前に巧みに工場を脫出し須原町金比羅山に立籠り「復業の賃銀を支拂へ」と

「經營內活動の經驗」 青年印刷工は 如何に闘ふか（一）

同志族二は四百人程の印刷工場に働らく十×歳の青年文選工である。家は病身の母一人の極く貧しい貧乏世帶で、彼は月給六十九錢しか貰つてゐないのだ。眞面目な彼は酒、タバコ、煙草の代りに每月手に本を持つて來ては讀み耽つてゐた。

青年の時の彼は常に彼であつた。

D は非常に常識に富んだ文盲青年で、凡そ活字の漢字と云ふ漢字を知つてをり、成人勞働者の間に信賴があり、頭智に富んで居り滑稽だつた。旗二は D から熱心に漢文と英語を教はつた。彼の平生を知つてゐる旗二は全工場の中で一番信賴出來る人として敬意を拂つて敎めてくれた。機械工の E は科學の話の外は常に出鱈目な冗談ばかりを言つてゐた。

旗頭で綽名がウマかつたが、チョイ〳〵腦貧血を起

戰爭反對を叫び 百七十人デモ 要求大半獲得す

（神奈川通信員）神奈川地×職場では八・一デーを上に、八・一當日△△工事の勞働者は三圈を下る事が出來なかつた。會は雜誌とデットボールとバリカンとカミソリとを賈つて會員のスポーツや文學や衛生等の要求に從つて全工場にグループを作り、大衆的に組織して行つた。

八・一カンパ情報

經營內活動の經驗 青年印刷工は 如何に闘ふか（一）

同志族二は四百人程の印刷工場に働らく十×歳の青年文選工である。家は病身の母一人の極く貧しい貧乏世帶で、彼は月給六十九錢しか貰つてゐないのだ。眞面目な彼は酒、タバコ、煙草の代りに每月手に本を持つて來ては讀み耽つてゐた。

青年の時の彼は常に彼であつた。

D は非常に常識に富んだ文盲青年で、凡そ活字の漢字と云ふ漢字を知つてをり、成人勞働者の間に信賴があり、頭智に富んで居り滑稽だつた。旗二は D から熱心に漢文と英語を教はつた。彼の平生を知つてゐる旗二は全工場の中で一番信賴出來る人として敬意を拂つて敎めてくれた。機械工の E は科學の話の外は常に出鱈目な冗談ばかりを言つてゐた。

旗頭で綽名がウマかつたが、チョイ〳〵腦貧血を起

戰爭反對を叫び 百七十人デモ 要求大半獲得す

（神奈川通信員）神奈川地×職場では八・一デーを上に、八・一當日△△工事の勞働者は三圈を下る事が出來なかつた。會は雜誌とデットボールとバリカンとカミソリとを賈つて會員のスポーツや文學や衛生等の要求に從つて全工場にグループを作り、大衆的に組織して行つた。

草履から緒の切れた草履を拾つて來て直してはいた。而も人が仕事最中緒が切れて困つてゐると、すぐ共を出し

▼負側に反對 賃上げのスト準備

（通信員）東京西南地町×現場では仕事も勞働時間も同じだのに、紹介所から來た人夫は一圓三十錢、中間ピンハネされる賃銀からの人夫は半分にしかならぬ只の六十五錢五月頃から皆、誰云ひ出すともなく不平が高まつて來たが遂に五六十人で現場大會を開き交涉委員二人を選んだ。早速二人は請負に交涉して、その時の要求を入れさせた。（要求條項通信に不明）

それ以後、皆はこの二人を統制委員として恒常的に皆の代表とし、絕對信賴し、二人共同で叫び、職場委員會をも作り決定、二十×、×日二日間現場大會を開いて、「賃上げ實現、六十五錢を八十錢に値上げしろ、仕事を毎日出せ」の三項を定め、交涉を初める事に成功した。

請負の兄弟と紹介所人夫とは手を握り「請負ひ人夫も紹介所人夫と同じ賃銀を取れ」「一週の値上げ指令でゴマカシた丈だ。

須坂町の丸山館、山水、神酒屋の兄妹達は、共通の要求獲得のためのストの中心となり、通知を出し、組織を擴大し、全力を擧げてその激發のために活動した。

ストで全要求獲得 八十名で反戰座談會

（神奈川通信員）神奈川地區△△職場の革命的勞働者諸君は、八・一反戰デーを、日常要求獲得のためのストの中で大衆的に闘ふため、全力を擧げてその激發のために活動した。二十九日×十名の勞働者が參加して

一晝休み時間三十分を「時間半」にしろ！賃負制を廢し日給制にしろ！あぶれ勞働者も全部使へ！

要求してストの火蓋を切つた大狼狽の會社は全工場に波及し、女工達を寄宿舍におしこめたが姉妹達はハンストで闘つてゐる。

モシキの兄妹達は、共通の要求を掲げて職場代表者會議を開き、共同闘爭に立代會議を開き、共同闘爭に立ち、組織を擴大し、全力を擧げてその激發のために活動した。

十分をも繰業强制し合計十二時間半ブツ續けの勞働强化をしてゐるので女工達は可哀相にも血の涙を流して苦しんでゐる。資本家とグルの當局は工場法違反で脅かす丈で見て見ぬ振りをしてゐる。

ともに同じ各工場に不滿は高まり勞働が起つてゐるが中でも西巢鴨の鐘紡兼工場再建の姉妹十名は二十三日午前六時朝食前に巧みに工場を脫出し須原町金比羅山に立籠り「復業の賃銀を支拂へ」と

仕事をよこせ。同一勞働に同一賃銀

二千六百のインテリ失業者 政府、市と抗爭

小石川紹介所大擧內務省へ

（通信員）戰爭費を作り出すための「失業救濟」豫算の削減と官吏共の使ひ込みをゴマ化すために東京市社會局の下に働く二千六百名のインテリ失業者に對する大量的首切が始まつた。市當局は履歷書の書き方の講習、豫算超過を口實に先月下旬から既に百十餘名が首した。

小石川紹介所三百七十名の兄妹達は、常局の履歷書調査、學生證提出の要求を突ぱねるや、內務省職業課に大擧押しかけその不當をなじり、撤回を要求したが取合はぬので、ストライキ以外に方法がないとダラ幹連中等の策動を排撃して、一擧攻撃に對して敢然と闘ふ氣勢を示した。

製糸一齊に勞強・不拂 長野鐘紡の女工ハンストで闘ふ

民對組の各製糸工場は糸價、賃銀を拂はず只働らきさせてゐるのだ。繰の工場課は、通知を出し、女工達を寄宿舍におしこめたが姉妹達はハンストで闘つてゐる。

モシキの兄妹達は、共通の要求を掲げて職場代表者會議を開き、共同闘爭に立代會議を開き、共同闘爭に立ち、組織を擴大し、全力を擧げてその激發のために活動した。

十分をも繰業强制し合計十二時間半ブツ續けの勞働强化をしてゐるので女工達は可哀相にも血の涙を流して苦しんでゐる。資本家とグルの當局は工場法違反で脅かす丈で見て見ぬ振りをしてゐる。

ともに同じ各工場に不滿は高まり勞働が起つてゐるが中でも西巢鴨の鐘紡兼工場再建の姉妹十名は二十三日午前六時朝食前に巧みに工場を脫出し須原町金比羅山に立籠り「復業の賃銀を支拂へ」と

「經營內活動の經驗」 青年印刷工は 如何に闘ふか（一）

同志族二は四百人程の印刷工場に働らく十×歳の青年文選工である。家は病身の母一人の極く貧しい貧乏世帶で、彼は月給六十九錢しか貰つてゐないのだ。眞面目な彼は酒、タバコ、煙草の代りに每月手に本を持つて來ては讀み耽つてゐた。

青年の時の彼は常に彼であつた。

D は非常に常識に富んだ文盲青年で、凡そ活字の漢字と云ふ漢字を知つてをり、成人勞働者の間に信賴があり、頭智に富んで居り滑稽だつた。旗二は D から熱心に漢文と英語を教はつた。彼の平生を知つてゐる旗二は全工場の中で一番信賴出來る人として敬意を拂つて敎めてくれた。機械工の E は科學の話の外は常に出鱈目な冗談ばかりを言つてゐた。

旗頭で綽名がウマかつたが、チョイ〳〵腦貧血を起

戰爭反對を叫び 百七十人デモ 要求大半獲得す

（神奈川通信員）神奈川地×職場では八・一デーを上に、八・一當日△△工事の勞働者は三圈を下る事が出來なかつた。會は雜誌とデットボールとバリカンとカミソリとを賈つて會員のスポーツや文學や衛生等の要求に從つて全工場にグループを作り、大衆的に組織して行つた。

草履から緒の切れた草履を拾つて來て直してはいた。而も人が仕事最中緒が切れて困つてゐると、すぐ共を出し

▼負側に反對 賃上げのスト準備

（通信員）東京西南地町×現場では仕事も勞働時間も同じだのに、紹介所から來た人夫は一圓三十錢、中間ピンハネされる賃銀からの人夫は半分にしかならぬ只の六十五錢五月頃から皆、誰云ひ出すともなく不平が高まつて來たが遂に五六十人で現場大會を開き交涉委員二人を選んだ。早速二人は請負に交涉して、その時の要求を入れさせた。（要求條項通信に不明）

それ以後、皆はこの二人を統制委員として恒常的に皆の代表とし、絕對信賴し、二人共同で叫び、職場委員會をも作り決定、二十×、×日二日間現場大會を開いて、「賃上げ實現、六十五錢を八十錢に値上げしろ、仕事を毎日出せ」の三項を定め、交涉を初める事に成功した。

請負の兄弟と紹介所人夫とは手を握り「請負ひ人夫も紹介所人夫と同じ賃銀を取れ」「一週の値上げ指令でゴマカシた丈だ。

須坂町の丸山館、山水、神酒屋の兄妹達は、共通の要求獲得のためのストの中心となり、通知を出し、組織を擴大し、全力を擧げてその激發のために活動した。

ストで全要求獲得 八十名で反戰座談會

（神奈川通信員）神奈川地區△△職場の革命的勞働者諸君は、八・一反戰デーを、日常要求獲得のためのストの中で大衆的に闘ふため、全力を擧げてその激發のために活動した。二十九日×十名の勞働者が參加して

一晝休み時間三十分を「時間半」にしろ！賃負制を廢し日給制にしろ！あぶれ勞働者も全部使へ！

要求してストの火蓋を切つた大狼狽の會社は全工場に波及し、女工達を寄宿舍におしこめたが姉妹達はハンストで闘つてゐる。

モシキの兄妹達は、共通の要求を掲げて職場代表者會議を開き、共同闘爭に立代會議を開き、共同闘爭に立ち、組織を擴大し、全力を擧げてその激發のために活動した。

十分をも繰業强制し合計十二時間半ブツ續けの勞働强化をしてゐるので女工達は可哀相にも血の涙を流して苦しんでゐる。資本家とグルの當局は工場法違反で脅かす丈で見て見ぬ振りをしてゐる。

ともに同じ各工場に不滿は高まり勞働が起つてゐるが中でも西巢鴨の鐘紡兼工場再建の姉妹十名は二十三日午前六時朝食前に巧みに工場を脫出し須原町金比羅山に立籠り「復業の賃銀を支拂へ」と

奴隷的工場制度を廢止せよ！ 徒弟制度を廢止せよ！ 賃負制を請願せよ！
顏付撤廢を決議せよ！ 憲兵パスを廢止せよ！ 勞働監視を廢止せよ！

驚派を超えて神奈川に 反戰大會支持委員會結成！

神奈川地方の革命的勞働者支持は、先にコップはじめ革命大衆團體の上海反戰大會支持團ヤリ方を變へ、新たに反戰同協を結成し、三十會場の理志を擧げる神奈川の林房雄、大江賢次、橫濱總評系の糸川の諸君を發起人として「反戰闘爭」にしてまふ危險をヘツキリミトメ、經營内の大衆闘爭と結合して、支持委員會を本當の反戰行動の組織にして行かねばならぬ。

費用の募集等の活動を開始し、近く正式に發起人會を發會する豫定である。

すべての反戰同志、インテリゲンチヤ、勞働者、農民、革命的大衆團體（合法的）はゾク〳〵加盟を申込め！

社會主義建設の國から 勞働人民委員部を勞働組合へ合併

七月二十三日ソ同盟中央執仕事を勞働組合にやらせる事となつた。これは勞働組合の發展と共に、以上の樣な仕事が國家機構から直接勞働者の手へ移つたので、國家と全大衆との融合へ向ふソ同盟社會發展を示すべきテンポで全島に擴大されが、中にも一九三一年二月の臺北オフセツト印刷會社の一ケ月に亘るストを指導し、工場占領に成功して戰つた。

更に三月石底岩鑛のスト、六月昭和製糖二結ベカス研究所スト、七月同會社原蔗作農のスト、宜蘭製產會社の川版工會の組織に努力し、既爭議を指導し、他方農村に於ては臺南州官文郡の租稅不納同盟の闘爭を組織し、高雄州屏東郡の戶納不納運動を指導闘爭の支持、臺灣の完全なる獨立、日本帝國主義の打倒！臺灣の完全なる獨立！勞働者農民の政府樹立！を目指して活動して來た。臺灣文化協會、臺灣農民組合に革命的指導を與へた許りではなく、臺灣鐵山工會（組合）、交通、運輸

地主支配下に農業機危 愈々深まるか!!

旱魃不作に對する小作料の税租免全を米、せよの鬪爭を

！へ民農を地土・收沒地土の主地生寄

勞働者農民の民府政の立樹の鬪爭を!!ろめ昂へ

關東、東北、近畿一帶の旱魃被害は益々ヒドク、旱害は水稻だけでなく畑作等各農産物に及んでゐる。水田は龜裂し、水稻は枯死し、肥料缺乏と稍付おくれで稻熱病の蔓延甚しく、農民大衆は公然と口にこそ出さないが「飯も食へぬのに俺たちから搾つた高い税金でヤレ戰爭だ、ヤレ防空演習だと、何十萬、何十億の金を湯水のやうに費消した上、寄附金や牛馬まで徵發するとは何事だ」と云ふ憤りの叫びは腹の底で煮えくり返つてゐる。

端境期の過剩米は政府の計算でも五百萬石ある。にも拘らず大多數の中貧農にとつて飯米は夏前からカラッポになり、税金、借金の取立期は迫り、秋の大減收、所によつては收穫はマルキリ缺配で、農民の焦慮不安は今にも全國的に爆發しようとしてゐる。

ブルジョア・地主政府は、この反抗を喰ひとめようと、農會や府縣廳などグルになつて、又昨年のような饑瞞的な「救農土木事業」や「拂下米」を宣傳し始めた。だが、奴らの「救農事業」がドンナにインチキであつたかは昨年以來試驗濟みだ。又、奴らの「拂下米」政策も、昨年さへ保證や擔保の條件がむづかしくて實行されなかつたのに今年は一層困難だと云ふ事は目に見えてゐる。

俺たちは、今年こそ農民の盛り上る不平不滿を部落別に組織し、あらゆる日常鬪爭の先頭に立つ事によつて政府やファシスト・社會ファシストの策動をケトバシ、唯一の正しい全國的勞働者農民組合たる**全會の活動を通じて**　寄生地主の土地淨收奪土地を働く農民へ勞働者農民の政府樹立の人民革命の方向に向つて確乎たる一步前進を進めねばならぬ。

賣るべき青田もない 平鹿地方の農民は 飢えに迫つてゐる

秋田縣平鹿地方の農民は昨年以來の凶作で愈々深刻な飯米缺乏に襲はれ、今年は水不足の中を漸く植付けた所も青田賣りする狀態だ。特に昨秋の旱害地田根森村の如きは小作人五百戶の中五六十戶はもはや賣田もなく、今は元よりの事、收獲の時になつても自分の飯米は一粒もない。地主共の郡農會では、青田賣買から小作米の不納、爭議の勃發を恐れつゝも「收納方法もないので成行を放任するよりカ」してゐる。

飯米無く 一千の小作人餓死に瀕す

茨城縣實業部では「態であり殊に山間地方二百數郡農會の發表により戶の小作農民達は小作地全部が旱害で秋の收獲皆無の狀態だつてさへ、極度の飯米缺乏に農民は飢えてゐるは事實となり、薇菜類も全滅今までどうやらウドンでも食つてゐたがそれも出來なくなつたために、僅かの漬物を唯一の食物として辛うじて生命をつないでゐる。

小山田農場爭議は 農民側の勝だぞ！

料減免を要求、組合の應援で斷然爭議に入る氣勢を示したので、地主小山田は驚へ入り、小作人五十六名に電書見舞として一戶割五米二斗づゝをよこした上、乙土地内の小作人三十一名耕地六十町步に對して本年度小作料六割減、廣岡地内の小作人二十五名耕地三十町步に對しては二割乃至三割減を聲明した。

ブル新聞では「小作人は何れも感激愛慶された爭議も解決した」（いから意外報八月一日）と報導

滯納税金の强制取立 反對の村民大會開かる

秋田縣由利郡**大正寺村**では開いて整理反對！本田排撃數年來の村稅滯納一萬數千圓に達し村當局も破產に瀕したので、村當局、地主は俄かに狼狽、新たに本田勘蔵と云ふが男を名譽助役として滯納稅金の强制整理に狂奔し始めた。地主に押され、戰爭に夫や伜を奪はれた上に戰爭が始まつてから益々負ひ切れぬ稅金をかけながら强制取立とは除りひどい、と農民たちは村民大會を開いて整理反對！本田排撃の鬪爭を捲き起してゐる。

小地主共が自己の負擔を免れやうとして村民大會を利用しようと策動してゐるから警戒しろ！

村民大會を農民の手に！滯納整理反對、農民の公租公課全免！

稅金は地主、高利貸銀行資本家共に課せ！

暴動壓殺に狂奔は 幹ダラ府政

旱害の最も甚しく、又、農民鬪爭の最も激化してゐる千葉、埼玉、群馬、茨城、栃木、神奈川、東京の一府六縣の役人共は、何とかして農民の不滿を抑へるために巧い宣傳をせねば暴動を起されると、「關東地方旱害救濟協議會」と云ふ仰々しいものを開き、左の決議を政府に提出した。

一、旱害地の地租免除、二、低利融資、三、救農土木事業に對する國庫助成、四、米の拂下、

各縣のブル代議士始め市町村長農會長共は、地元の農民に袋叩きにされるのを恐れて、縁々ながら政府への「請願」でお茶を濁さうとしてゐる。

議員病にとりつかれてゐる社大黨や全農總本部に巣喰ふ稻村始め大ダラ小ダラは選擧地元の農民に叱られては當選覺束ないと一應農民の要求をとり上げるやうな顏しながら、その實到る處で爭議を官憲に彈壓し、或は

農民はどうすればよいか？

請願では駄目だ。請願は農民自身が鬪爭を放棄して代議士や町村會農會全農總本部派たがる小山田農場の小作人たちは過激の暴擧に對し、小作人三十一名として本年度小作料六割減を要求し、地主小山田は驚へ入り、小作人五十六名に電書見舞として一戶割五米二斗づゝをよこした上、乙土地内の小作人三十一名耕地六十町步に對して本年度小作料六割減、廣岡地内の小作人二十五名耕地三十町步に對しては二割乃至三割減を聲明した。

ブル新聞では「小作人は何れも感激愛慶された爭議も解決した」（いから意外報八月一日）と報導

小山田の兄弟の鬪爭を見ろ！

諸君自身の團結と鬪爭のみがあの通り飯米カタク、小作料減免を貫徹出來

諸君！我黨は米をタダで獲得し、地主の土地を浸收し、勞働者と手を握り諸君自身が政府を打ち立てるために鬪爭してゐる唯一の正しい指導者だ。そして現在我黨の正しい方針を諸君の間に擴め、諸君の爲に鬪つてゐる唯一の全國的な農民組織は全會だ！

政府やダラ幹をケトバして諸君自身の力で要求を貫徹せんと慾するものは全會に入れ！

凡ての全會員は全國部落の最も親切な世話役となつて農民自身の結合を

救農土木事業のインチキさは諸君が嫌と云ふほど經驗してゐるはずだ。數知れぬ中間搾取や市町村の役人共のゴマカシにより一日十一時間の酷使に對して賃銀は三十錢から六十錢どまり、それも不拂だ。又、この土木は農村の利益にお構ひなしの戰爭準備の軍用工事ばかりだ。そのため濱濕地は埋つて惡くなり、今年のやうな大旱害の原因を作つたのだ。水爭が「救農」土木實施の各地に最も多く頻出し全會の戰鬪的兇暴を「赤」だと密告して敵の手に竇渡してゐるぞ！

農民諸君！

早害地々租免除と云ふがそれは收獲高平年作の三割以內の場合に限られ、その上程度をもたぬ貧農に何の益に立つか！貧農は實田を擔保にされ、地主に俵米貸與を要求してゐるが、地主は出來秋の小作料減免を見越して俵米を貸さない。政府の拂下げ米の代價は誰が保證してくれるか？俺たちの要求は農民自身の結合が土地を取上げるのを傍觀し、因作に對しても「かうなつたら願以外に方法はない」と諦めてゐるはづだ。數知れぬ中間搾取や市町村の役人共のゴマカシにより一日十一時間の酷使に對して賃銀は三十錢から六十錢どまり、それも不拂だ。又、この土木は農村の利益にお構ひなしの戰爭準備の軍用工事ばかりだ。そのため濱濕地は埋つて惡くなり、今年のやうな大旱害の原因を作つたのだ。水爭が「救農」土木實施の各地に最も多く頻出し全會の戰鬪的兇暴を「赤」だと密告して敵の手に竇渡してゐるぞ！

農民諸君！

早害地々租免除と云ふがそれは收獲高平年作の三割以內の場合に限られ、その上程度をもたぬ貧農に何の益に立つか！貧農は實田を擔保にされ、地主に俵米貸與を要求してゐるが、地主は出來秋の小作料減免を見越して俵米を貸さない。政府の拂下げ米の代價は誰が保證してくれるか？俺たちの要求は農民自身の結合が土地を取上げるのを傍觀し、因作に對しても「かうなつたら願以外に方法はない」と諦めてゐるはづだ。數知れぬ中間搾取や市町村の役人共のゴマカシにより一日十一時間の酷使に對して賃銀は三十錢から六十錢どまり、それも不拂だ。又、この土木は農村の利益にお構ひなしの戰爭準備の軍用工事ばかりだ。そのため濱濕地は埋つて惡くなり、今年のやうな大旱害の原因を作つたのだ。水爭が「救農」土木實施の各地に最も多く頻出し全會の戰鬪的兇暴を「赤」だと密告して敵の手に竇渡してゐるぞ！

水利濱濕の土木事業を行へ、一圓五十錢以上の日給をよこせ！

最後に米の拂下とは、政府や地主の米介に胸るほどある米を、しかもタヾでよこすのでなく一表について、聞かう二聞安く賣るだけだ。今年の場合に限られ、その上程度をもたぬ貧農に何の益に立つか！貧農は實田を擔保にされ、地主に俵米貸與を要求してゐるが、地主は出來秋の小作料減免を見越して俵米を貸さない。**俺たちの要求は公租公課の全免だ**

一　**鍬・棍棒を携へ青森市上水道配水口を破壞**

極度の水飢饉と飯米の缺乏の青森縣東津輕郡横内川沿岸農民六千餘名は、去る二十九日午前十時頃横内、筒井兩部落の水田に勝突如、鍬、棍棒を携へ横内村へ殺到した。

滯納税金の强制取立 反對の村民大會開かる

秋田縣由利郡**大正寺村**では開いて整理反對！本田排撃數年來の村稅滯納一萬數千圓に達し村當局も破產に瀕したので、村當局、地主は俄かに狼狽、新たに本田勘蔵と云ふが男を名譽助役として滯納稅金の强制整理に狂奔し始めた。地主に押され、戰爭に夫や伜を奪はれた上に戰爭が始まつてから益々負ひ切れぬ稅金をかけながら强制取立とは除りひどい、と農民たちは村民大會を開いて整理反對！本田排撃の鬪爭を捲き起してゐる。

小地主共が自己の負擔を免れやうとして村民大會を利用しようと策動してゐるから警戒しろ！

村民大會を農民の手に！滯納整理反對、農民の公租公課全免！

稅金は地主、高利貸銀行資本家共に課せ！

小山田農場爭議は 農民側の勝だぞ！

料減免を要求、組合の應援で斷然爭議に入る氣勢を示したので、地主小山田は驚へ入り、小作人五十六名に電書見舞として一戶割五米二斗づゝをよこした上、乙土地内の小作人三十一名耕地六十町步に對して本年度小作料六割減、廣岡地内の小作人二十五名耕地三十町步に對しては二割乃至三割減を聲明した。

ブル新聞では「小作人は何れも感激愛慶された爭議も解決した」（いから意外報八月一日）と報導

農民はどうすればよいか？

請願では駄目だ。請願は農民自身が鬪爭を放棄して代議士や町村會農會全農總本部派たがる小山田農場の小作人たちは過激の暴擧に對し、小作人三十一名として本年度小作料六割減を要求、組合の應援で斷然爭議に入る氣勢を示したので、地主小山田は驚へ入り、小作人五十六名に電書見舞として一戶割五米二斗づゝをよこした上、乙土地内の小作人三十一名耕地六十町步に對して本年度小作料六割減、廣岡地内の小作人二十五名耕地三十町步に對しては二割乃至三割減を聲明した。

ブル新聞では「小作人は何れも感激愛慶された爭議も解決した」（いから意外報八月一日）と報導

小山田の兄弟の鬪爭を見ろ！

諸君自身の團結と鬪爭のみがあの通り飯米カタク、小作料減免を貫徹出來

諸君！我黨は米をタダで獲得し、地主の土地を浸收し、勞働者と手を握り諸君自身が政府を打ち立てるために鬪爭してゐる唯一の正しい指導者だ。そして現在我黨の正しい方針を諸君の間に擴め、諸君の爲に鬪つてゐる唯一の全國的な農民組織は全會だ！

政府やダラ幹をケトバして諸君自身の力で要求を貫徹せんと慾するものは全會に入れ！

凡ての全會員は全國部落の最も親切な世話役となつて農民自身の結合を

月六回
赤旗
日本共産黨日本支部
中央機關紙
【毎部一部金五錢】

青年デーに對する 鬪爭方針書

日本共産黨中央委員會

（一）

日本の産業、特に工業における主要資本主義國における主要資本主義國に於けるよりも高い。全勞働者の約四割強行的擴大とは、全日本の勤勞者六分、七百五十萬人は二十四才以下の青年勤勞者であり、うち百六十萬人は實に十四才才以下の青年勤勞者大衆の奴隷的狀態を益々境へ疆へ追ひやるものにしてゐる。資本家に對し、地主に對し、半封建的諸束縛に對する青少年男女の不平、不滿、反抗は次第にハッキリと現在のブルジョア地主的天皇制支配體制に對する不信、その軍事的警察的抑壓制度に對する反感、その恐慌切拔け産業合理化に對する不滿、及びその強盜戰爭に對する不平にまで發展してゐる。資本家地主共とその天皇制官僚、軍閥並にファシスト共が、所謂思想の惡化として憂慮し、愚慮し、懲罰懲戒のために參中になつてゐるのに、經濟的の就中、青年勤勞者の社會的覺醒、階級的勢力は益々高まつてゐるのだ。

然るに、日本の共產主義者の勤勞青年の間に於ける活動は全く拙劣であり、その組織的勢力は殆んど言ふに足らぬ程微弱である。日本共產青年同盟の最も弱い部分の一つである。日本共產青年同盟の成長のために有利な客觀的條件は益々增大してゐるのに、日本の現狀に就いて、特に工業における青年勤勞者の狀態及び彼等の鬪爭への熱意は著しく昂まり、彼等の鬪爭力は明かに增大してゐる。失業と飢餓、窮乏と悲慘、無權利と絕望から活路を熱心に求めてゐる勤勞青年達は、共產主義者の正しく力强い指導の手を待つてゐるし、共產主義者同盟の成長のために有利な客觀的條件は益々增大してゐるのだ。

然るに、日本の共產主義者の勤勞青年の間に於ける活動は全く拙劣であり、その組織的勢力は殆んど言ふに足らぬ程微弱である。日本共產青年同盟の最も弱い部分の一つである。日本共產青年同盟の成長のために有利な客觀的條件は益々增大してゐるのに、日本の現狀に就いて、特に工業における青年勤勞者の狀態及び彼等の鬪爭への熱意は著しく昂まり、彼等の鬪爭力は明かに增大してゐる。失業と飢餓、窮乏と悲慘、無權利と絕望から活路を熱心に求めてゐる勤勞青年達は、共產主義者の正しく力强い指導の手を待つてゐるし、共產主義者同盟の成長のために有利な客觀的條件は益々增大してゐるのだ。

然るに、日本の共產主義者の勤勞青年の間に於ける活動は全く拙劣であり、その組織的勢力は殆んど言ふに足らぬ程微弱である。日本共產青年同盟の最も弱い部分の一つである。日本共產青年同盟の成長のために有利な客觀的條件は益々增大してゐるのに、日本の現狀に就いて、特に工業における青年勤勞者の狀態及び彼等の鬪爭への熱意は著しく昂まり、彼等の鬪爭力は明かに增大してゐる。失業と飢餓、窮乏と悲慘、無權利と絕望から活路を熱心に求めてゐる勤勞青年達は、共產主義者の正しく力强い指導の手を待つてゐるし、共產主義者同盟の成長のために有利な客觀的條件は益々增大してゐるのだ。

然るに、日本の共產主義者の勤勞青年の間に於ける活動は全く拙劣であり、その組織的勢力は殆んど言ふに足らぬ程微弱である。日本共產青年同盟の最も弱い部分の一つである。日本共產青年同盟の成長のために有利な客觀的條件は益々增大してゐるのに、日本の現狀に就いて、特に工業における青年勤勞者の狀態及び彼等の鬪爭への熱意は著しく昂まり、彼等の鬪爭力は明かに增大してゐる。失業と飢餓、窮乏と悲慘、無權利と絕望から活路を熱心に求めてゐる勤勞青年達は、共產主義者の正しく力强い指導の手を待つてゐるし、共產主義者同盟の成長のために有利な客觀的條件は益々增大してゐるのだ。

然るに、日本の共產主義者の勤勞青年の間に於ける活動は全く拙劣であり、その組織的勢力は殆んど言ふに足らぬ程微弱である。日本共產青年同盟の最も弱い部分の一つである。日本共產青年同盟の成長のために有利な客觀的條件は益々增大してゐるのに、日本の現狀に就いて、特に工業における青年勤勞者の狀態及び彼等の鬪爭への熱意は著しく昂まり、彼等の鬪爭力は明かに增大してゐる。失業と飢餓、窮乏と悲慘、無權利と絕望から活路を熱心に求めてゐる勤勞青年達は、共產主義者の正しく力强い指導の手を待つてゐるし、共產主義者同盟の成長のために有利な客觀的條件は益々增大してゐるのだ。

然るに、日本の共產主義者の勤勞青年の間に於ける活動は全く拙劣であり、その組織的勢力は殆んど言ふに足らぬ程微弱である。日本共產青年同盟の最も弱い部分の一つである。日本共產青年同盟の成長のために有利な客觀的條件は益々增大してゐるのに、日本の現狀に就いて、特に工業における青年勤勞者の狀態及び彼等の鬪爭への熱意は著しく昂まり、彼等の鬪爭力は明かに增大してゐる。失業と飢餓、窮乏と悲慘、無權利と絕望から活路を熱心に求めてゐる勤勞青年達は、共產主義者の正しく力强い指導の手を待つてゐるし、共產主義者同盟の成長のために有利な客觀的條件は益々增大してゐるのだ。

然るに、日本の共產主義者の勤勞青年の間に於ける活動は全く拙劣であり、その組織的勢力は殆んど言ふに足らぬ程微弱である。日本共產青年同盟の最も弱い部分の一つである。日本共產青年同盟の成長のために有利な客觀的條件は益々增大してゐるのに、日本の現狀に就いて、特に工業における青年勤勞者の狀態及び彼等の鬪爭への熱意は著しく昂まり、彼等の鬪爭力は明かに增大してゐる。失業と飢餓、窮乏と悲慘、無權利と絕望から活路を熱心に求めてゐる勤勞青年達は、共產主義者の正しく力强い指導の手を待つてゐるし、共產主義者同盟の成長のために有利な客觀的條件は益々增大してゐるのだ。

然るに、日本の共產主義者の勤勞青年の間に於ける活動は全く拙劣であり、その組織的勢力は殆んど言ふに足らぬ程微弱である。日本共產青年同盟の最も弱い部分の一つである。日本共產青年同盟の成長のために有利な客觀的條件は益々增大してゐるのに、日本の現狀に就いて、特に工業における青年勤勞者の狀態及び彼等の鬪爭への熱意は著しく昂まり、彼等の鬪爭力は明かに增大してゐる。失業と飢餓、窮乏と悲慘、無權利と絕望から活路を熱心に求めてゐる勤勞青年達は、共產主義者の正しく力强い指導の手を待つてゐるし、共產主義者同盟の成長のために有利な客觀的條件は益々增大してゐるのだ。

然るに、日本の共產主義者の勤勞青年の間に於ける活動は全く拙劣であり、その組織的勢力は殆んど言ふに足らぬ程微弱である。日本共產青年同盟の最も弱い部分の一つである。日本共產青年同盟の成長のために有利な客觀的條件は益々增大してゐるのに、日本の現狀に就いて、特に工業における青年勤勞者の狀態及び彼等の鬪爭への熱意は著しく昂まり、彼等の鬪爭力は明かに增大してゐる。失業と飢餓、窮乏と悲慘、無權利と絕望から活路を熱心に求めてゐる勤勞青年達は、共產主義者の正しく力强い指導の手を待つてゐるし、共產主義者同盟の成長のために有利な客觀的條件は益々增大してゐるのだ。

★八·二九——朝鮮强奪の日
★九·一——大震災テロルの日

日鮮勞働者は共同鬪爭で 天皇制テロルに逆襲せよ！

日鮮勞農被壓迫大衆諸君！

强盜的天皇政府が一九一〇年八月二十九日朝鮮を領有してから、朝鮮の勤勞民衆は日本帝國主義のあくことのない土地の掠奪、獨占價格と高利貸の搾取に丸裸にされ、これに反抗する高揚騷動から引續く學生騷擾、農民暴動、ストライキ運動は天皇制軍事警察の流血のテロによつて鎭壓されてきたのだ。

朝鮮勤勞民衆の飢餓放浪がこの日から始まつたばかりではない。一朝鮮勞働者は一日十錢で日本の勞働者はあまり低廉すぎる！　これが資本家地主の口實となつた。日本の勞農大衆の生活水準は益々植民地的に引き下げられたのだ。

そしてかの關東大震災に際して、日鮮勤勞民衆の大衆的な蜂起を未然に防ぐ目的で天皇制軍部反動は朝鮮人の大衆的な虐殺七千人を組織し、日本勞働者階級の前衛七人の南葛革命的勞働者を平澤、河井等を龜戸で虐殺したのだ！

資本家地主の强盜政府は益々掠奪の手を擴げ滿洲事變以來公然たる全滿洲、北支、內外蒙古、ソ同盟への侵略行動を日に夜に押しすゝめてゐるそれは同時に國內日鮮プロレタリアに對する搾取と抑壓を强め、八月中旬まで全國東四、勞働者大衆を飢死と流血に導くツアエート攻撃、中國分割の帝國主義戰爭反對！　中國の完全なる獨立！

同盟中國革命を守れ！　び出して假をたべるやうに流擊退し、非常協的精神を宣明したのだから、もはや打切らして口を閉じて頑張つてゐる。

六、滿洲を含めての全中國朝鮮革命からの即時撤兵せよ！　××君はガンとして首を振つてテロを止めて罷放するまでは死ぬまで頑張るぞと言ふ決意を示した。流石スパイ共も遂に手を引き、××君のお父さん、娘も面白半分ではなしに死ぬ覺悟でやつてゐるのですから私から御飯を喰べろとは勸めかねます」と言つてハンストは打ちきると公然大擊

七、勞働者農民のソヴエート政府を作れ！

八、日鮮プロレタリアの共同鬪爭萬歲！

九、日本共產黨、朝鮮共產黨コミンテルン萬歲！

反對

嚴として口を閉じて 豚箱でハンスト卅五日

婦人同志の英雄的鬪爭に 鍋山は首を縊れ

**佐野、鍋山は必死的にまり強く縛られた。流石スパイ共も狼狽して警察醫と共に力しも仕舞には出來なくなつて同志××の心臟に生命をつなぎ留めてゐたそこでスパイは一策を案じて

同志諸君！

同志××子は必死的にも絕倒したが力及ばず、逮捕されて

佐野鍋山は

同志諸君！

佐野鍋山は

見よ！この殘虐

戸塚警察署で 同志祖川虐殺さる

天皇テロルの下に 吾黨萬歲を叫んで

六月二十三日頃の夜だ。

出來ないやうだつた。

翌朝になつて、彼の名は「齋藤」と云ひ電車の中でスパイ青木に捕まつたのだといふことだけ判つた。便所へ行くのにもひどく步行困難の樣子で駄箱につかまつたり、外の同志の肩によりかゝつたりしてやゝかたどり着く有樣だつた。

それから每日高等室へ呼

噫！同志 山本忠平の一周忌！

同志の家族救援、黨員の 釋放要求運動に起て！

**二·二六事件として憎むべき敵のテロに捕へられ山本忠平君は當時東京市委員會の重要な部署に於いて働いてゐた責任を守り、スパイ檢擧の追求に對して最後までガンバリ獄中に於いては待遇改善を要求して鬪つてゐたが、昭和六年八月二十二日、獄中に於いて

敵の手で逆殺されたのだ。恰度此の二十二日が其の二週年記念に當る。

最近の天皇制テロルが特に共產黨員、革命的勞働者農民に對する肉體的なガンニン性を持つて行はれてゐる時、山本忠平君の二週年記念を大衆的に鬪はんとして江東地區の勞働者諸君は活動してゐる。

なくなつてしまつた。みんなで要求してやうやく醫者を呼看守があはてゝ高等係へ知らせ叔父は我々の眼をおそれて調理場の隣の室へかつぎこんでしまつた。あとは時々、たえん〳〵に「注射を、注射を」と苦しむ聲がきこえてゐた。

我々はハンストを以て彼の釋放要求に起たうとしたがその頃は與大者が多くて統制がきかず遂挫しなかつた。

翌日の夕等の電話は斯うだ「三時頃警察病院へ運んだが既に手遲れで七時頃死んだ」

斯くして同志祖川三七郎は八·一デーの未明、にくむべき天皇制白テロの兇手に依つて遂に虐殺されたのだ。

青少年工の要求を前面にストライキを激發せよ！

——黨、全協、共靑に靑少年勞働者を獲得せよ！ 改良主義組合に靑年中心の大衆的革反を！

し指目をーデ青年

戰爭のための勞働條件の惡化、大量首切の攻撃は靑少年男女勞働者を最もヒドク蹴つてゐり、成人勞働者との差別待遇の溝を益々切り下げ對立を激成させると同時に、成人勞働者をそこまでつきおとすことに利用してゐる。

軍需品工場では熟練工とならぬ間に減首され、本工の數倍十數倍に達する臨時工人夫の大部分が靑年男女工に占められ、數ケ月後には病人不具者として街頭に投げ出されてゐる。

靑年勞働者約百萬のうち七十五%は少女及靑年婦人で、この大部分を占める纖維產業の女工には來る十月印刷通商條約破棄の實現で全工場に大量首、工場閉鎖、操業短縮がかつてない大規模に行はれようとしてをり、既に開始されてゐる。

これらの資本の攻撃に反對し男女靑少年勞働者は廣く團結に參加してをり、率ろその先頭に起つてゐる。

改良主義組合の中で、ダラ幹共と最も鋭く鬪爭し纏けてゐるのは靑年組合員だ。

黨員全協組合員、同盟員諸君は工場內靑少年勞働者攻撃、生活、狀態に基き、特殊的要求を前面に押し出して鬪爭に起たせよ。

同一勞働同一賃銀！
見習工、徒弟工、臨時工、人夫を即時本工、本雇とし、賃銀五割値上げ！
副金制の廢止！
勞働强化、强制殘業反對！
雜用勞働反對！
差別待遇反對！
十八歲以下六時間十六歲以下四時間勞働、十四歲以下の勞働禁止！
工場閉鎖、操短、首切反對！　不拂賃銀を即時拂へ！
寄宿舍制度の撤廢！
食物衛生設備の改善！　生理休暇支給！　結婚による首切反對！
時間外軍事教練反動教育反對！　圖書室運動場を設け讀書討論研究集會出版の自由！
出征中賃銀支給、家族生活の保證、除隊後の即時復職、等

靑年デーを目指し、各產業別にこれらの靑少年工のための特殊的統一的要求を掲げ、男女靑少年間の溝消たる大衆的世話役活動を强め、靑年協議會代表者會議を結成して從來の統一戰線を確立せよ！

これに改良主義組合の靑年組合員の代表を引寄せる事は重要だ。

更に成人勞働者との共同鬪爭を組織する事、ストライキは靑年工のための特殊的統一的要求を掲げ、工場の組織を新に提出し、これらの工場は軍需品工場、纖維工場を中心に大衆的

ストライキへ發展せしめよ！
これらの鬪爭を通じて活動家を獲得せよ！

豚食過勞不衛生で 日淸紡に赤痢續發

無治療押込みに全姉妹憤激

（福岡縣職員）

江東地區の龜戸にある日淸紡では先日來無氣味な不安で滿ち、會社はそれを一切秘密にしてゐたが、其の原因がハツキリ判つた。

それは豚のような食物と不衛生設備と牢屋のような監視づきの勞働のために赤痢患者が十二名出來たのだ。

大衆の動搖を恐れた會社は

全黨員は全協の擴大强化の爲全力的にダラ幹を蹴つて大衆的反對派運動を展開せよ！

社大黨の反動的新方針に 大衆的反對の叫び上る

全勞大阪聯合會で

本紙第百五十三號は、全勞大阪府聯合會の本部派幹部は反幹部的態度を明かにしつゝあるため、「帝國主義戰爭反對」「反ソ不可侵條約促進の件」等一見左翼的に見える議案を出すところにかくて、大衆的勞働者を欺瞞するために、「帝國主義戰爭反對」「反ソ不可侵條約促進の件」等一見左翼的に見える議案を出す一方、他方では會場を狹苦しい組合大衆を欺瞞するために、「帝國主義戰爭反對」「反ソアツシヨ對策の件」「日ソ不可侵條約促進の件」等一見左翼的に見える議案を出すところにかくて、大衆的勞働者を欺瞞するために、「帝國主義戰爭反對」「反ソアツシヨ對策の件」「日ソ不可侵條約促進の件」等一見左翼的に見える議案を出す一方、他方では會場を狹苦しい組合大衆

天皇主義宣傳の猿芝居
五・一五事件公判の
正體を曝露しろ！

天皇制資本家地主の指揮の下に、反動軍部裁判官、ブル新、それに天皇主義ファシストから、革命的言辭を弄して勞働者階級を裏切り、我が國最惡の社會ファッショ佐野鍋山三田村等三十餘名に至る先が總動員されて、所謂五・一五陸海軍法會議の八百長裁判が恥づかしげもなく續行されてゐる。そして十九日陸軍側軍人十一名に對して八年づゝの求刑が行はれた。早くから開かれてゐた血盟團事件公判も同樣だが「五・一五裁判の數十日、奴等は一體何をやつたらう。獄中の特別待遇で丸々太つた被告共はチヨロの恐れもなく、夫れられた筋書き通り、極惡の天皇主義國粹排外主義の宣傳煽動、共產主義の排擊と醜いデマを飛ばし、勞働者階級並びに農民大衆の過ちはになつてゐる。

此等陸海軍人農民被告共の言ふことを聞くと、奴等は「支配階級たる政黨財閥官僚の腐敗墮落を憤き」止むに止まれぬ「愛國の至情」から支配階級の巨頭を倒し、その混亂に乘じて戒嚴令を敷き「東條荒木を首班」とする「軍政府」を樹立し、宮城に入つて天皇をかつぎあげ「祖國日本を救ふ」と云ふ腹で、これを彼等は昭和維新斷行と呼んでゐる。だが我々勞働者農民は奴等に決して騙されない。奴等は勞農大衆の利益を賣り、飢餓と窮乏と政治的無權利からの解放については唯の一句も喋らないではないか！それ所ではない。奴等の眞の旗の底は、滿蒙侵略戰爭をドシ〳〵擴大し、我等の祖國ソ聯邦、中國革命を叩き潰し、「近い將來に革命的危機に立つやも知れぬ」浸落日本帝國主義の支配を一層反動化して

我等の示す迄は勞働者農民の團結をもつと〳〵强固にし、天皇主義ファシストから、革命的言辭を弄して勞働者階級を裏切り、我が國最惡の社會ファッショ佐野鍋山三田村等三十餘名に至る先が總動員されて、所謂五・一五陸海軍法會議の八百長裁判が恥づかしげもなく續行されてゐる。そして十九日陸軍側軍人十一名に對して八年づゝの求刑が行はれた。早くから開かれてゐた血盟團事件公判も同樣だが「五・一五裁判の數十日、奴等は一體何をやつたらう。獄中の特別待遇で丸々太つた被告共はチヨロの恐れもなく、夫れられた筋書き通り、極惡の天皇主義國粹排外主義の宣傳煽動、共產主義の排擊と醜いデマを飛ばし、勞働者階級並びに農民大衆の過ちはになつてゐる。

此等陸海軍人農民被告共の言ふことを聞くと、奴等は「支配階級たる政黨財閥官僚の腐敗墮落を憤き」止むに止まれぬ「愛國の至情」から支配階級の巨頭を倒し、その混亂に乘じて戒嚴令を敷き「東條荒木を首班」とする「軍政府」を樹立し、宮城に入つて天皇をかつぎあげ「祖國日本を救ふ」と云ふ腹で、これを彼等は昭和維新斷行と呼んでゐる。だが我々勞働者農民は奴等に決して騙されない。奴等は勞農大衆の利益を賣り、飢餓と窮乏と政治的無權利からの解放については唯の一句も喋らないではないか！それ所ではない。奴等の眞の旗の底は、滿蒙侵略戰爭をドシ〳〵擴大し、我等の祖國ソ聯邦、中國革命を叩き潰し、「近い將來に革命的危機に立つやも知れぬ」浸落日本帝國主義の支配を一層反動化して

世界青年反戰大會
八月初めパリーで開かる
先頭に立つドイツ青年

去年夏のアムスタルダム世界反戰大會後、國際反戰委員會は本部を共產主義青年國際に置くことを決定した世界青年反戰大會は、去る八月五、六、七の三日間にわたつてパリーで開かれた。大會の計畫はまだ八月のるるすべての所、經營、紹介所、農村、學校に反戰委員會をつくれ、今、諸君の代表をえらんで、世界青年反戰大會へ送れ！」

ヒットラーのテロル下に開

一行の旅行を禁止し、御剌歸國を命じた。反戰勞働勞大衆の大衆的抗議でこの命令を取消さしめ、代表一行の開催を護たが横濱着京に向はんとしたが横濱なる日本天皇政府はれ！（詳細後報）

スパイ香川（本名三船）の
判明せる素性

スパイ香川の處分發表の際る階級的制裁を加へ、再びスパイとして潛入せんとするの破廉恥漢の意圖を粉碎せよ！

我々は、彼の身許の詳細について調査中であることを警告しておいたが、最近、次の點が判明した。同志諸君、こ一、本名三船留吉 二十五才 本籍 秋田縣 寫眞 掲載の通り

但し、現在はどよりも少し老けて見える。

四、昭和五年十月頃全勞聯戸分會にゐたときより既にスパイとして活躍す。

（尚、黨潛入の時期は、この前の發表では一九三三年三月とされてゐたがこれは誤植で一九三一年度に當に潛

上海反戰大會代表
マーレー卿一行上海着

上海反戰大會への國際反戰大會代表の一行は十八日午前十時半フランス汽船、アンドレルポン號で上海に着いた。一行は大會の議長候補者たるマーレー卿（英勞働黨代議士）エレンウイルキンソン（英勞働黨の婦人代議士）、ヴァイキレクチュク（佛）、ジヤンマルトー（白）、ラハフスキー（波）ジョージボツピイ（佛）の諸同志である。又アメリカの革命的作家、セオドル・ドライザーも會議出席の爲め桑港出發横濱に向けて急ぎつゝある。

尙大會は九月三日から開かれる豫定で、代表は各國からならぬ。

國際代表マーレー一行に
天皇政府退去命令！
大衆的抗議を起せ！

上海反戰大會代表
マーレー卿一行上海着

上海反戰大會への國際反戰大會代表の一行は十八日午前十時半フランス汽船、アンドレルポン號で上海に着いた。一行は大會の議長候補者たるマーレー卿（英勞働黨代議士）エレンウイルキンソン（英勞働黨の婦人代議士）、ヴァイキレクチュク（佛）、ジヤンマルトー（白）、ラハフスキー（波）ジョージボツピイ（佛）の諸同志である。又アメリカの革命的作家、セオドル・ドライザーも會議出席の爲め桑港出發横濱に向けて急ぎつゝある。

尙大會は九月三日から開かれる豫定で、代表は各國からならぬ。

國際代表マーレー一行に
天皇政府退去命令！
大衆的抗議を起せ！

青年デーの起り

一九一四年八月、歐日前まで帝國主義戰爭反對を叫んでゐた第二インタと各國の社會民主黨が一齊にネガヘリを打つて、自國の帝國主義と戰爭を支持したため幾千萬の勞働大衆を大砲のエジキにした。あの世界大戰がはぢまつた。各國の勞働青年をこの裏切り引きずり込まうとする社會民主黨ダラ幹の策動にも拘らず、青年大衆はさう安々と彼らの手に乘りはしなかつた。何故なら、資本主義の搾取と抑壓を一番ヒドクうけてゐる勞働女の青年勞働者農民はいちはやく被搾取者の本能にめざめて革命化して居り、そしてすでに

レーニン
を先頭とするボルシエヴイキ

リープクネヒトとルクセンブルグらの代表する國際勞働者運動の革命的翼を支持し、第二インタと各國社會民主黨指導部の日和見主義に反對して闘つて來たからだ。ダラ幹共既に薛介石政府工部局警察蔡衣赤紅その他のファッショ團體は大會開催の妨害策動を開始し出した。我々の力で大會を公然と合法的に開かせねばならぬ。

國際青年同盟

の創立大會が一九一九年にベルリンで開かれ、青年デーを毎年九月の第一日曜に行ふ事を決定した。以後國際青年デーは國際共產青年同盟とその各國支部の指導の下に闘はれてゐる。

（註）——去年春のキーム執行委員會總會は、九月第一日曜の日取變更の問題を討議したが、その結果どう定つたかはまだハツキリしてゐない。我が黨と同盟は今年の青年デーをこれまで通り第一日曜卽ち——九月三日に行ふ事にした。

（つゞく）

解說
國際青年デーとは何か（一）

九月三日——第十九回國際青年デーが近い。青年デーとは何かを手短かに說明しようと

帝國主義戰爭反對！
青年の軍國主義化反對
社會帝國主義者打倒！

約一年に開かれた社會主義青年國際の代表者會議は、殊更に反戰の態度をきめ、その席上で

のスローガンの下に、每年國際青年デーを闘ふ事を決定した。その年（一九二五年）の十月三日——第一回國際青年デーには、全歐の各地で十二萬の青年勞働勞者が、デモ、スト、サボに立つた。その後青年デーは每年闘はれたが、一九二七年のロシア革命後、國際共產黨（第三インタ）の創立と共に、

入したものである）

日本共產黨
中央委員會

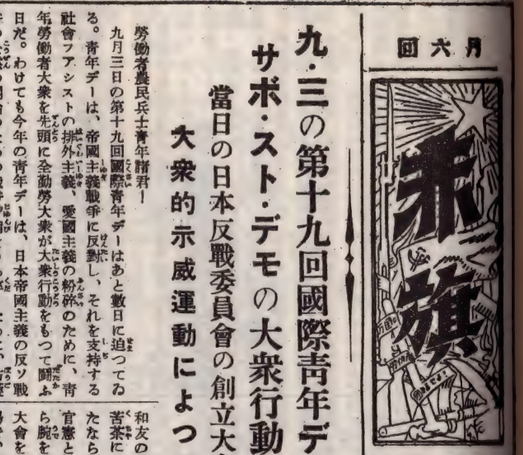
（四頁下段より）

二十四時間配布は敏速の立場からは尚々の目標であるがその爲めに安全を缺かするが如き事は裝物だ。

（三）以上が主として配布活動の面に現はれた重要な諸點であるが此の事が直接、最近の北部西南の諸者數を激減せしめてゐる原因になつてゐるのだ。

勞働諸者の增加は單に配布活動の改善のみにあるのでなく配布の世話役活動の强化にも限るのではない。基本的には經營內活動の强化と組織の擴大、其の爲めの正しい大衆化政策の如何にあるのは勿論である。

同志諸君の批判を乞ふ。



九・三の第十九回國際青年デーを
サボ・スト・デモの大衆行動で闘へ
當日の日本反戰委員會の創立大會を
大衆的示威運動によつて守れ！

勞働者農民兵士青年諸君！

九月三日の第十九回國際青年デーはあと數日に迫つてゐる。青年デーは、帝國主義戰爭に反對し、それを支持する社會ファシストの排外主義、愛國主義の粉碎のために、青年勞働者大衆を先頭に全勤勞大衆が大衆行動をもつて闘ふ日だ。わけても今年の青年デーは、日本帝國主義のソ戰爭の公然の開始のための戰爭神經をとぎ澄ますために、防護團やありとあらゆる天皇主義的暴力團體による勞働者農民の革命的鬪爭、殺戮の陰謀に逆襲するために、佐野鍋山一派の天皇主義ファシストの我黨の內部的切崩しによつて勞働者階級の武裝を解除せんとする陰謀を粉碎するために、治安維持法の再度の改惡によつて死刑を擴大し、裏切と浸落を誘發し、大衆團體の合法性を剝奪しようとする天皇制ブロルの際限なしの狂暴化に逆襲するために、そして最後に滿洲北支ソ同盟國境に於けるタンクや爆撃機のうなりと共に迫り寄る第二次世界帝國主義戰爭を革命的大衆鬪爭によつて防止するために、勞働者農民の組織力同盟を守り、中國の勞農革命を援助するために全世界の被搾取被抑壓民衆の革命的熱情を集めて開かれる上海反戰會議を支持し、同時に國際反戰委員會日本支部の創立大會を大衆的示威運動によつて防衛するために、經營部落兵營學校の革命的鬪爭力を結集して闘はれなければならぬ。

勞働者農民兵士青年諸君！

我々は八・一闘爭に於ては不充分ながらも日常鬪爭の關心をたかめ、傳單してゐた反戰闘爭に活氣を與へ、警察憲兵の眞の眞面をツイてデモを決行する英雄的決意をしめした。そして當日日給全額支拂ひの公休の要求を獲得した××の兄弟をはじめ、全協指導の下に全從業員を僅か三ケ月の準備闘爭によつて自主的共濟組合に團結させた××××の兄弟達のやうな輝かしい經營內活動の成果をあげた。

勞働者農民兵士青年諸君！

青年デーは東京地方では社會主義戰爭の中間ゴールだ。

ゴールをめざしてラストスパートで經營內日常鬪爭に全力注げ、そして、組營內の大衆團爭によつて盛りあがる力を大衆的示威運動に組織せよ。從業員大會を開いて要求を大衆的に決議して事務所に押しせろ。それこそ立派な經營內デモだ。

尙三日當日には上海の反戰大會と時を同じに東京市の本所公會堂で國際反戰委員會日本支部の創立大會が開かれる。去る二十五日の夜開かれた小ブル的平和主義的な「極東平和同盟」の擴大組織、「勞働大衆團體」の結成、「勞働者農民組合の結成」を目標とする暴力團に目茶苦茶にフミジられて了つた。諸君、創立大會が解散されたならデモに移れと言ふやうな泥繩式のデモではだめだ。官憲と暴力團との襲擊から大會を守るために、工場居住から腕を組んで大會會場に押しかけろ。大衆的デモの威力で大會を守れ。なほ日本支部の創立大會を前後して企業で職場で、部落で學校で、大衆的集會、懇談會を開いて反戰委員會の企業班職場班部落班學校班をドシ〳〵と結成させろ。

青年勞働者農村の勤勞青年とはガラ幹や社會ファシストの防碑をケツ飛して、反戰委員會の大衆的結成運動の先頭に立つて青年デーを記念せよ。

青年デーの鬪爭スローガン

一、賃銀五割値上げ、臨休操短首切工場閉鎖反對！
二、賃銀引下げなしの七時間勞働制、十六歲未滿の四時間、十八歲未滿の六時間勞働制を確立しろ、十四歲未滿の少年勞働の禁止！
二、奴隷的强制寄宿制度、組合制度、飯場制度、年期契約制度、徒弟制度反對、青少年婦人勞働者の二重搾取反對！
四、性、年齡、民族の差別なしに同一勞働に同一賃銀をよこせ！
五、產業の軍事統制企業の軍事管理による强制勞働勞働强化、强制夜業殘業反對、有毒物爆發物の危險作業の增加反對、强制奉仕勞働、國防献金反對！
六、言論、出版、集會、結社の自由、ファシストによる四人的勞働監視、戰爭的勞働者の逮捕投獄企業放逐私刑反對！
七、入營出征による首切反對、入營出征中の兵士に賃銀全額を支拂へ！　その家族の生活を補助しろ！
八、防護團、男女青年團、青團、在鄉軍人への强

論說
青年デーを前にしてデモ正しき遂行のために

（一）

我々は、メーデーより八・一闘爭に至る諸カンパニヤの間デモについて種々なる經驗を重ねた。そして、鬪爭の激しくなつての鬪爭形態の重要性が益々加つて居ることを知る。然るに八・一デモが天皇制ブロルに抗して充分成功的に闘はれ得なかつたことから結論して、二三の問題点を提出しよう。

一、デモはメーデーと小ブル的平和主義、愛國主義の宣傳を大衆鬪爭に持ち込んだデモに對して、大衆的デモ、階級的デモ、戰鬪的デモでなければならぬ。

二、デモは大衆行動の中心的目標と結ばねばならぬ。從つて、大會が解散されたならデモもなくなるといふ抗議的デモを決行せねばならぬ。

三、デモの出發點と終點は大衆が集まり易い場所、デモの目標地點は大衆がナルホドとうなづける地點を選ばなければならぬ。

四、デモ隊形は、デモ參加者の數、デモの目的、デモの地點を考慮して最も正しい隊形に押しよせ、あくまでも反戰鬪爭のために大會を支持するぞと言ふ大衆的決意を表示することだ。

而して、我々は大衆の先頭に立つて、この大會に乘り込まなければならぬ。なぜならば、この大會こそ、我黨は大衆的反戰鬪爭へゲヤーを確保し、この鬪爭を正しく革命化することが出來るからだ。日本反戰委員會の創立大會こそ我黨活動の大衆的示威の先頭に立つて！

（一）

我々は、メーデーより八・一闘爭に至る諸カンパニヤの間デモについて種々なる經驗を重ねた。そして、鬪爭の激しくなつての鬪爭形態の重要性が益々加つて居ることを知る。然るに八・一デモが天皇制ブロルに抗して充分成功的に闘はれ得なかつたことから結論して、二三の問題点を提出しよう。

一、デモはメーデーと小ブル的平和主義、愛國主義の宣傳を大衆鬪爭に持ち込んだデモに對して、大衆的デモ、階級的デモ、戰鬪的デモでなければならぬ。

二、デモは大衆行動の中心的目標と結ばねばならぬ。從つて、大會が解散されたならデモもなくなるといふ抗議的デモを決行せねばならぬ。

三、デモの出發點と終點は大衆が集まり易い場所、デモの目標地點は大衆がナルホドとうなづける地點を選ばなければならぬ。

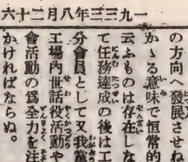
四、デモ隊形は、デモ參加者の數、デモの目的、デモの地點を考慮して最も正しい隊形に押しよせ、あくまでも反戰鬪爭のために大會を支持するぞと言ふ大衆的決意を表示することだ。

而して、我々は大衆の先頭に立つて、この大會に乘り込まなければならぬ。なぜならば、この大會こそ、我黨は大衆的反戰鬪爭へゲヤーを確保し、この鬪爭を正しく革命化することが出來るからだ。日本反戰委員會の創立大會こそ我黨活動の大衆的示威の先頭に立つて！

今年の青年デーは

早魅、飯米、缺乏ゆゑ働らき手の戰死傷の增大などと地主制支配、强盜戰爭の慘害が次から次へ勤勞大衆、殊に勤勞青年の上にあらゆるおしかぶさつてきつゝある狀勢の下に戰はれる。資本家、地主天皇制政府は、勤勞青少年婦人、殊にその中堅分子たる農村勤勞青年を農奴の狀態にたきつゝ、さらにその大部分を强制的、半强制的に、軍隊、青訓、補習學校、青年團、愛國婦人會、處女會等の反勤勞組織に加入させ、排外主義、愛國主義を鼓吹しつゝあるのだ。而もこれらの爭議の大きは地主の土地取上げに反對し、土地を働らく農民の手に確保しようとする要求をあらはしており、又工場に於ても勤勞青年の見透しに益々大きな基礎を與へつゝある。

だが有利な客觀狀勢に對しては、勤勞青



質問・應答・討論

活動隊の編成と其の役割について

西山達

我々は此處に七・一並に八一カンパの中から最近に於ける活動隊を如何に編成するかを述べ、九・三青年デーを前に我黨始め各革命的諸團體にも速かに活動隊を編成し、來るべき青年デーこそ活動隊の執拗なる働きで、工場職場農村部落兵營等を基礎にストライキとデモで從來やり來つた國際と組織的缺陷を取り除かなければならぬ。

一、活動隊の任務と役割について

活動隊の任務は云ふ迄もなく一定の目標闘爭の任務遂行の爲編成されるべきもので工場内革命的勞働者を持つて構成し、工場職場を基礎に其の任務の遂行の爲闘ふ所の闘爭組織である。是等の闘爭の中で革命的訓練がなされ更に闘爭を通じて恒常的自衞團の組織の方向へ發展させねばならぬ事は勿論である。

活動隊の任務と役割は云ふ迄もなく一定の目標闘爭の任務遂行の爲編成されるべきもので工場内革命的勞働者を持つて構成し、工場職場を基礎に其の任務の遂行の爲闘ふ所の闘爭組織である。是等の闘爭の中で革命的訓練がなされ更に闘爭を通じて恒常的自衞團の組織の方向へ發展させねばならぬ事は勿論である。

二、從來の活動隊の編成と批判

除と日常に於ける工場内準備活動の不充分は折角の革命的英雄主義的行動を全く徒勞的極左的デモに押入れてしまつた。

江東地區ではやはり職場を基礎とした活動隊が作られ準備活動が工場基礎に執拗に闘はれず、當日の目標工場へのデモ參加の目標工場に對するデモも當局者を始め全協分會員等の組織的集りに終り、軍事的天皇制の武裝警戒を目實に少しのデモも組まず全く何等の天皇制テロルに對する抗議もなしに終つてしまつた。これは極度の敗北的日和見主義を表して居る。是等の諸傾向は凡て活動隊の編成と任務についての否曲からである事が充分批判されるであらう。

三、如何にして活動隊を作るか

以上の規定と批判の上に立つて我々は如何にして活動隊を作るかを述べやう。それは云ふ迄もなく我々の力を充分に考へ軍事科學的考慮が拂はなければならぬ。

一、活動隊は我々の組織を基礎として工場職場單位に作られねばならぬ

從つて其の活動隊の活動は第一に各自の工場内の活動に全力が拂はれねばならぬ。此の事は同時に街頭オルグ並に居住細胞に於ても各自の黨生活の上での從屬職場を指す。

二、更に我々は目標工場並に動搖職場に對しては特別の注意を拂ひ都指導部並に地區指導部は直接其活動隊に參加編入されなければならぬ。

三、以上の活動隊の編成に依り各自の職場工場内に一定の目的遂行の爲執拗なる活動隊の活動が行はれ工場内勞働者を大衆的行動の爲の英雄主義的行動の爲に立ち上らせる事に全力が拂はれ是等の大衆的要求を振起する爲に共同闘爭の形で目標工場及び同一産業内で他工場へ働きかけ闘爭として他工場へ働きかけるべく努力が活動隊をして具體的に進められねばならぬ。だから我々は決して最後迄一定の人員メンバーだけにとゞめず闘爭に立ち上つた勞働者を大衆的に活動隊に參加させ編成し革命的訓練と闘爭に對する自信とをあたへねばならぬ。更に闘爭に對する自信を得た多くの勞働者は直ちに全協分會員として組織されるであらうし、又一産業並に單獨組織、其居る地區の細胞が指導部に結集されねばならぬ。

赤旗『友の會』に就いて

石村重吉

(一)

最近「赤旗友の會」の再編成運動が發展的解消の問題となつてゐる。しかし、この問題は、我々の間で未だ充分に理解されてゐない傾向がある。「友の會」活動の何處が誤つてゐるか、「友の會」はどんなに發展させられなくてはならぬかと云ふことを明確にすることである。

赤旗『友の會』は最初漠然とした讀者グループとしての意味で、提唱されたものだつた。

然るに、その後、「友の會」は、次の例で示すやうな、固定的、基本的組織のやうなかたちをとり、その結果、闘爭上の機能に於ても、又組織の進展とを結果に於てゐる。

北部×區の×××職場にかゝれて「友の會」が結成されてゐるが、細胞も分會も確立されてゐない。

これ等の組織的欠陥は活動の上に於ても著しく表はれ、全く各自の職場並に目標工場を基礎とした日常的闘爭要求の上に活動隊の活動が行はれず、職場から離れた他の方面からの働きかけや、街頭のビラ撒きや煽動隊の機關内外の「友の會」の活動を通じて居り全く職場内活動を過少評價してしまつた。其の結果は北部地區××××の目標工場へのデモの上にも表れてゐる。我々はあの北部地區の同志に依る革命的プロレタリア英雄主義は充分に認識しなければならぬ。然るに目標工場に對する内部からの活動隊の編成の缺

達の要求を通せ、資本家を倒せ、天皇制テロル反對だとなだれ打つてデモに參加する大衆的防衛に依り、完全に守勢を以て進む。是等のデモこそ敵階級をセンリツせしめ、味方に強き教訓を與へ、デモを通じて職場活動を强め、組織を擴大し、革命的訓練

九三闘争を通じ社會主義競走高まる！

更に經營内活動の強化を以て……

黨員、讀者の大量的獲得へ！

優勝旗は俺達のものだ

全市の先頭に起つ江東地區委員會

讀者獲得　二五%
黨員獲得　三〇%
細胞建設　一五%
工新發行　三五%
黨財政活動　七〇%

九・三の中間ゴールに向つて闘争しつゝある江東地區委員會の社會主義競走に對する成果は表示の通りであるが、更らに最近、地區委員會は社會主義競走が、まだ充分下まで徹底してゐない一、まだ充分下まで徹底してゐない二、特に競走をカンパニアの結合の不充分三、主として從來の成果は數字的にのみ走つて實際の大衆闘争と結合する點は不充分だと云ふ自己批判の上に起つて突進してゐる。

神奈川に對して挑戰する

市委員會は江東地區の相手を神奈川と決定してゐるが、地區自身がまだ正式に神奈川に對して挑戰してゐないので先づ江東地區が神奈川に向つて市委員會の決定したプランを更に具體化し、一、讀者の倍加三倍加の闘争と結合して黨員の倍加、細胞××の獲得、部指導場の同志を中心に確立二、勤搖工場に對する活動隊活動の强化、企業工場内における日常闘争との結合に依る活動隊の編成三、全協地區協に對する指導の强化其の爲めのフラクション會議と其のメンバーの改善四、企業と企業の地區内に於ける競走を强化し、當面二組のコースを決定し其の實踐的勝利の爲めに闘争する。

更らに反戰大會を

大衆的に展開し、九・三の青年デー當日本所公會堂に行はれる反戰大會に工場居住現場の代表傍聽者を職場から動員し、江東地區の南葛魂の傳統を守り、二十九日の日韓併合二、××ボストンの一〇〇%提出！同類談會で開ひ此の高りを九四、赤旗大衆化萬歲!!

三の反戰大會へ向ける爲めに反戰支持委員會の江東地區に於ける代表者會議を持つて闘争せんとしてゐる。

社會主義競走を提唱する！

第×部の讀者諸君！

君々は市委員會より提唱された社會主義競走を正しく實踐する爲めに九・三を通じて十一・七カンパをゴールとして次の如き行動スローガンの下に闘ふ事を決議した。

親愛なる同志諸君！

この闘争を强める爲に諸君との革命競争を提唱する。右挑戰狀を送る。

一九三三、八、二七

第×部舊旗の友の會世話役會議

行動スローガン。

一、讀者一二五%獲得！

二、紙代の前納に依る完納！

三、ボストンの一〇〇%提出！

四、赤旗大衆化萬歲!!

九・三を前にして
大衆行動で要求獲得
柳島青年部の闘争

「市電通信員」

篠田山下一派のフアッショ共に依つて長い間裏切られ眠り込まされて來た俺達は、「錦糸堀細胞××の獲得、部指導場の同志を中心に確立され、應援車掌が廢止され馘首されようとしてゐるのを見せつけられ、他人事ではないと云ふので、東交錦糸部大會の後をうけて、青年部會を開いて、一、職場にタンツボを備へろ二、タマリ場のイスを良くしろ三、氷水を俺達に出せ四、自轉車の修繕所を營業所の近くに指定しろ五、便所にナフタリンを撒けろ六、大久保病院のイスを良くしろ七、病院に煽風機をつけろと要求を決議し、青年部の員と大人車掌運轉手を含めて大久保病院に闘ふ問題を除いて全部獲得した。

此の革命的青年の闘争を通じて俺達突擊隊の批判した事は

第一に、十全年計畫の攻擊案で、之は職場の爲めであり、錢取引の時の機算率だと吐して一留を作る爲めであり、又、ソ聯邦の五千萬圓かゝる積りがないため五千萬圓が制限された」ものだと屢々始めまで、ソ聯邦の

恨みの日一〇・三〇の復讐闘爭は迫つた
大衆闘爭によつて天皇制テロルに逆襲せよ

黨中央部の破壞をたくらむ
天皇制テロルを擊退せよ

五・一、八・一、九・三とひき續いて階級敵は、大衆闘的な大衆逮捕の一部分と見らひき續いて階級敵は、大衆闘爭のたかまりを喰ひ止めるため、我黨に集中的に襲ひかゝつて來た。それでも我黨はビクともせずに、「赤旗」を定期に刊行し、佐野鍋山の裏切や社大黨のファッショへの屈服や改良主義者のファッショ化を尻目にかけて、帝國主義戰爭と天皇制に反對して人民革命のために勇敢に闘つてゐる。

そこで階級敵は、十一月の革命記念闘爭を前に黨中央部の破壞をモクロンで、血眼になつて大衆的逮捕を準備してゐる。最近「赤旗」編輯局及び配布網に來たテロルは計畫的な大衆逮捕の一部分と見られる。だが、諸君！　テロルにビクついてホンの少しでも闘爭を弛めてはならぬ。ただ大衆闘爭のみが盛り上る大衆の力でテロルを擊退し、敵の彈壓を敵に對する彈壓に逆襲や改良主義者のファッショ化的に發展させることが出來るのだ。諸君！　ボリセヴイキ的規律を堅くまもつて非合法活動を强力に武裝すると同時に、大衆闘爭で一步一步と敵の攻擊を跳返へせ！　一〇・三〇の報讐闘爭を敵に對する彈壓にまでたかめよ！

統一公判を前にして
敵の攻擊は强まつて來た！
公判闘爭を大衆的に準備せよ！

三・一五、四・一六の捻訴公判が愈々十一月頃から開かれることになつた。裁判所刑務所警視廳は、佐野鍋山の買收に味を占めたので、一方では、治安維持法の改惡をたくらんで死刑を擴張したり、不定期刑と言つて轉向しなければ刑期を務めても釋放しないことにしたりして、オドカシたり、スカシたりして轉向や裏切の勸誘にヤツ氣となつてゐる。しかも、共同被告同志收に味を占めたので、一方では、治安維持法の改惡をたくらんで死刑を擴張したり、不定期刑と言つて轉向しなければ刑期を務めても釋放しないやりに閉鎖して了ふと云ふ暴動を歲にしろ！

救援事務所の彈壓に抗議す！
テロルの下手人は佐野鍋山だ
—東京市電企業細胞—

最近日本の階級的救援組織モップルに對して全國的なテロルが下されてゐる。何千人の共產黨員及び革命的勞働者を檢擧拷問してゐる天皇制テロルは更らに俺達の救援運動に彈壓し、犧牲者に送る一切の差入を禁止してゐる。此の事こそは佐野鍋山の裏切り者が直接手を下したも同樣なのだ。三田村一派の解黨運動こそスキを與へたものとして、俺達は斷乎としてかゝる裏切者に對する闘爭を强化しモップル事務所を奪ひ、犧牲者の救援運動に對する彈壓に抗議する。

暴壓に抗して
同志內村の勞農葬

舊プロット城南地區オルグの野獸なテロルと闘ひ、八月三日遂に斃れた。同志內村のプロット弟は、去る九月一日震災白テロ反對の日、午後七時小石川無產院に於て行はれた。先に、同志小林多喜二を虐殺し、又同志內村を殺した天皇制テロルに反對して、プロット員、勞働者は腕を組んで會場目がけて押しよせた。開會一時間前から會場を包圍した正服私服百名は參會者を一々訊問し、おどし、三十名を入場させたのみで、押しかけた勞働者を全部追ひ返へした。全協、モップル、反帝の弔辭は禁止の暴壓だ。「俺達の活動の自由を奪ひ、虐殺を合法化す治安維持法改惡反對」と叫んで一人の同志は檢束された。

尙プロットでは同志內村の死に報ひ、天皇制テロルに逆襲するために、內村賞を設定し、十一月七日の記念日を目ガケて革命的競走を開始した。

病死の家族に
救援運動起る

（通信員）△△地區×××工の今春のストライキの際、先頭にたつて闘ひ信賴厚かつた一兄弟が肺病で死んだ。その時妻君はお產をして死に目にも逢はれず、明日から生活にも困る有樣だ。特に衛生設備の惡いので知られてゐる××工の兄弟達は勞働强化やガテ共產黨勞働者農民諸君！　三・一五や四・一六の同志達の公判闘爭を大衆闘爭で援助することは我々全體の當面の重大な任務だ。我々は五・一五の八百長減刑運動をケツ飛ばすと同時に天皇制テロルの一切の犧牲の即時無罪釋放の闘爭を企業で部落で大衆團體內で捲き起さなければならぬ。皆がモップルに參加して、パトロン、パトロナチ運動署名に憤激し、署名した從業員も先頭に起つて組合等の大衆行動で減刑運動反對！　ファッショをほうむれ！　と決議した。

社大黨支部の
五・一五　減刑歎願

長野縣で、社大黨東信支部のダラ幹共は、上小南佐久地方にわたり、五・一五事件國民批判演說會を開き、天皇主義ファッショの尻馬にのつて五・一五事件被告減刑歎願運動を起してゐる。

五・一五減刑運動
大衆の憤激でケシ飛ぶ

（市電運信員）プルジョア共の惡煽動と篠田山下一派の裏切的策動で、五・一五事件の被告達の減刑運動が柳島車庫の一部で行はれたが、何も知らない若干の從業員は、篠田の子分鹽田の野郎に賴まれるまゝに署名運動につり込まれ

差別糾彈闘爭たかまる
全國三百萬の部落民代表者會議

去る五月二十日、高松地方裁判所で起つた差別判決事件は全國部落代表者が開かれ、全國六千部落、三百萬の部落民大衆を憤起させ、各地方によつて闘爭方針が討議され、新たな闘爭への躍進が始められた。

そして去る八月二十八日に全國部落代表者が開かれ、二十二府縣百三十七名の代表によつて闘爭方針が討議され、闘爭委員會が設けられ、闘爭は全國的にひろまつてゐる。

ナチステロルに反對せよ！
共產黨勞働者
四名遂に死刑

ファシストを殺したとの口實でヒツトラーから死刑を宣言されたリトヴニス外四名の八月一日の朝遂にアルトナで死刑を執行された。同志達は公判で「階級敵からの死刑宣告は我々の最高の名譽だ」と宣言デールマンをファシストの絞首臺から奪へ」と激した。

イギリスのドイツファシズム救援委員會は七月卅日、反戰大會代表ロード・マレーを議長に總會を開き、會議抗議デモをやつた。

同志テールマンを救へ
救援運動高まる

ドイツ共產黨中央機關紙としてファシズムに抗し、非合法に出されてゐる「赤旗」はアルチナの死刑、チムニツツの勞働者に對する死刑宣告を機會に、「我々の兄弟を救へ」トルグラーゲミトロフにも死刑宣告が下らうとしてゐる。テールマンをファシストの絞首臺から奪へ」と激した。

イギリスのドイツファシズム救援委員會は七月卅日、反戰大會代表ロード・マレーを議長に總會を開き、會議抗議デモをやつた。

ポーランド
共產黨へ彈壓

八月末から九月へかけてピルスズキー政府はポーランド共產黨に大規模な彈壓を下した。最近黨がロツヅ繊維勞働者十五萬人のゼネストを指導するや等メザマシく發展して來たのを恐れたためだ。この彈壓で多くの黨指導者、代議士以下數百名の黨員が奪はれた

全關西をフルワせて
大阪鐵工所スト闘爭に起つ
警察の干渉に抗して持久戰十日間

全關西をフルワせて大阪鐵工所のスト闘爭は直ちまちに全市の勞働者に動搖を捲き起した。

シボリ拔いた上何の氣ママ勝手な首切りと勞働强化のための請負制度の押付けに反對して從業員大衆が立ちあがつた。闘爭は大衆自身の力で盛やること、基金を集めることなどが決定され、一工場の闘ひから全關西の勞働者農民諸君！　三・一五や四・一六の同志達の公判闘爭を大衆闘爭で援助することは我々全體の當面の重大な任務だ。我々は五・一五の八百長減刑運動をケツ飛ばすと同時に天皇制テロルの一切の犧牲の即時無罪釋放の闘爭を企業で部落で大衆團體內で捲き起さなければならぬ。皆がモップルに參加して、パトロン、パトロナチ運動署名に憤激し、署名した從業員も先頭に起つて組合等の大衆行動で減刑運動反對！　ファッショをほうむれ！　と決議した。

社大黨支部の
五・一五　減刑歎願

長野縣で、社大黨東信支部のダラ幹共は、上小南佐久地方にわたり、五・一五事件國民批判演說會を開き、天皇主義ファッショの尻馬にのつて五・一五事件被告減刑歎願運動を起してゐる。

ナチステロルに反對せよ！
共產黨勞働者
四名遂に死刑

ファシストを殺したとの口實でヒツトラーから死刑を宣言されたリトヴニス外四名の八月一日の朝遂にアルトナで死刑を執行された。同志達は公判で「階級敵からの死刑宣告は我々の最高の名譽だ」と宣言デールマンをファシストの絞首臺から奪へ」と激した。

イギリスのドイツファシズム救援委員會は七月卅日、反戰大會代表ロード・マレーを議長に總會を開き、會議抗議デモをやつた。

ポーランド
共產黨へ彈壓

八月末から九月へかけてピルスズキー政府はポーランド共產黨に大規模な彈壓を下した。最近黨がロツヅ繊維勞働者十五萬人のゼネストを指導するや等メザマシく發展して來たのを恐れたためだ。この彈壓で多くの黨指導者、代議士以下數百名の黨員が奪はれた

同志テールマンを救へ
救援運動高まる

ドイツ共產黨中央機關紙としてファシズムに抗し、非合法に出されてゐる「赤旗」はアルチナの死刑、チムニツツの勞働者に對する死刑宣告を機會に、「我々の兄弟を救へ」トルグラーゲミトロフにも死刑宣告が下らうとしてゐる。テールマンをファシストの絞首臺から奪へ」と激した。

イギリスのドイツファシズム救援委員會は七月卅日、反戰大會代表ロード・マレーを議長に總會を開き、會議抗議デモをやつた。

差別糾彈闘爭たかまる
全國三百萬の部落民代表者會議

去る五月二十日、高松地方裁判所で起つた差別判決事件は全國部落代表者が開かれ、二十二府縣百三十七名の代表によつて闘爭方針が討議され、新たな闘爭への躍進が始められた。

そして去る八月二十八日に全國部落代表者が開かれ、二十二府縣百三十七名の代表落民大衆を憤起させ、各地方によつて闘爭方針が討議され、闘爭委員會が設けられ、闘爭は全國的にひろまつてゐる

共青九・三闘爭を期して
大衆活動への轉換に着手

近來、共青は、前衛主義セクト主義にわざわひされ、又規律のチカンやプロバカートルの侵入によつて惱まされてゐた。

だが、九・三闘爭を通じてわが黨の積極的指導の下に大衆活動への轉換がはじめられ從來の偏向に對する闘爭として次のやうな方針が定められた。

一、日常闘爭の具體的指導
活動的細胞の確立
二、軍國主義に對する闘爭の强化
三、青年前衛主義の克服
四、規律の嚴守
五、機關紙「無青」の大衆化
尚、革命的勞働組合、革命的農民組合との共同を强め、その內に於ける活動を改善するために次の如き方針がとられることになつた。
一、組合の青年政策確立に協力する
二、企業內日常闘爭に於ける共同の强化
三、同盟員、「無青」讀者を分會に結成させること
四、組合內に「無青」を廣汎に持ち込み、共青の影響を男女青年勞働者間に廣める
以上の如き共青の正しい發展のために、我黨々員は全力を盡して援助を與へなければならぬ。

國際青年デー
九月一日と決定

國際青年デー變更の件を總會から委托されてゐた國際共青常任執行委員會は、最近の會議で國際青年デーを今一九三三年度より九月一日に固定して遂行する事を決定しその旨を決議として發表した。

工場閉鎖に反對し
勝利的に解決

北部第×群××××工場では八月廿×日、突然工場閉鎖を云渡し、その解雇を撤回せよ！　第百五十八號（三）

共青九・三闘爭を期して
大衆活動への轉換に着手

近來、共青は、前衛主義セクト主義にわざわひされ、又規律のチカンやプロバカートルの侵入によつて惱まされてゐた。

だが、九・三闘爭を通じてわが黨の積極的指導の下に大衆活動への轉換がはじめられ從來の偏向に對する闘爭として次のやうな方針が定められた。

一、日常闘爭の具體的指導
活動的細胞の確立
二、軍國主義に對する闘爭の强化
三、青年前衛主義の克服
四、規律の嚴守
五、機關紙「無青」の大衆化
尚、革命的勞働組合、革命的農民組合との共同を强め、その內に於ける活動を改善するために次の如き方針がとられることになつた。
一、組合の青年政策確立に協力する
二、企業內日常闘爭に於ける共同の强化
三、同盟員、「無青」讀者を分會に結成させること
四、組合內に「無青」を廣汎に持ち込み、共青の影響を男女青年勞働者間に廣める
以上の如き共青の正しい發展のために、我黨々員は全力を盡して援助を與へなければならぬ。

國際青年デー
九月一日と決定

國際青年デー變更の件を總會から委托されてゐた國際共青常任執行委員會は、最近の會議で國際青年デーを今一九三三年度より九月一日に固定して遂行する事を決定しその旨を決議として發表した。

工場閉鎖に反對し
勝利的に解決

北部第×群××××工場では八月廿×日、突然工場閉鎖を云渡し、その解雇を撤回せよ！

市川ゴム、スト委員會生る
アメリカ繊維勞働者
四萬人
ゼネストに立つ

アメリカ人絹製造の中心地パターソンの人絹勞働者七千名は、ルーズヴエルトの產業復興法による賃下げ、受採臺數增加に反對し、卅一日から一齊にゼネストに入つたがこれに呼應して同じ樣に產業復興法に反對するニューヨーク、ペニシルヴアニア、ニューイングランド等の諸州の人絹勞働者四萬人も九月一日ゼネストに入つた。

市川ゴム、スト闘爭に反對して
東交大會迫る！
第二次攻擊案
ファッショ
市電の
兄姉闘ふ……
粉碎だと

九月下旬に開かれる東交大會は十五六日後だ！　市電大人業一、人夫制度反對、人夫を本雇にしろ、人夫制に依る馘首反對！　二、賞與諸手當をかゝる山ねる。每日連絡に出てゐるのだ。こんな狀態は全く間違つてゐる。連絡を取る事もと通りにし、日給に繰り入れろ、等を決議し大會を

解黨派南の抑壓に反對して
市川ゴム、スト闘爭に起つ

馘首と賃下げに反對してストに起つた市川ゴムの兄弟を日比野ガラス、柳島ゴム、高橋ガラス等の兄弟は、市川スト應援委員會が結成されようとしてゐる三田工ゴム闘ひから一齊にゼネストに入つたがこれに呼應して同じ樣に產業復興法に反對するニューヨーク、ペニシルヴアニア、ニューイングランド等の諸州の人絹勞働者四萬人も九月一日ゼネストに入つた。

アメリカ繊維勞働者
四萬人
ゼネストに立つ

アメリカ人絹製造の中心地パターソンの人絹勞働者七千名は、ルーズヴエルトの產業復興法による賃下げ、受採臺數增加に反對し、卅一日から一齊にゼネストに入つたがこれに呼應して同じ樣に產業復興法に反對するニューヨーク、ペニシルヴアニア、ニューイングランド等の諸州の人絹勞働者四萬人も九月一日ゼネストに入つた。

市川ゴム、スト闘爭に反對して
東交大會迫る！
第二次攻擊案
ファッショ
市電の
兄姉闘ふ……
粉碎だと

九月下旬に開かれる東交大會は十五六日後だ！　市電大人業一、人夫制度反對、人夫を本雇にしろ、人夫制に依る馘首反對！　二、賞與諸手當をかゝる山ねる。每日連絡に出てゐるのだ。こんな狀態は全く間違つてゐる。連絡を取る事もと通りにし、日給に繰り入れろ、等を決議し大會を

解黨派南の抑壓に反對して
市川ゴム、スト闘爭に起つ

馘首と賃下げに反對してストに起つた市川ゴムの兄弟を日比野ガラス、柳島ゴム、高橋ガラス等の兄弟は、市川スト應援委員會が結成されようとしてゐる。だが此の大衆闘爭の起らうとするのを警察が知るや直ちに、スパイ南と神馬を使つて、市川ストを抑壓した。

鐵の火花
連絡に就いて
×　生

最近連絡がルーズだと云ふ意見と同じく連絡が多くて困ると云ふ意見が下の組織から出されてゐる。

連絡のルーズなのはどんな理由があるにせよ闘爭ひである。俺達は常に敵と闘つてゐるのだ。戰爭の眞盛中に傷者がおくれたり、方針が傳はらなかつたりしたら其の軍隊は敗北する。俺達の闘爭の中に於いても全く此の通りである。連絡をやたらに切ると云ふのは革命的熱意がなく只申譯的な仕事をしてゐるに過ぎないと考へてもいゝ。

同時に連絡の時間を正確に守る事。時間が遲れたり守つても同樣である。敵の追求を少しでも危險にさらしてはならない。だから十分でも遲れるとそれ丈、相手を危險にさらすのだ。こんな事は解り切つてゐる樣で充分に、特に下部機關に於いて守られてゐない。ルーズな者に對する處分方法を嚴重にしなければならぬ。

又一方に、連絡が多すぎて困る。職場の闘爭が少しも出來ないとこぼしてゐる同志達が澤山ゐる。每日連絡に出てゐるのだ。こんな狀態は全く間違つてゐる。連絡を取る事ばかりが決して闘爭ではない連絡に追はれて職場の闘爭が出來ず、自分の活動に自信を失つた澤山の職場の人がゐる。連絡が多い爲め、職場でも少しも闘爭しない爲め、大衆から信賴がなくなり、テロが來るのだ。職場の闘爭をやつたのではないと云はれる同志達も良く見つかる。こう云ふ事實は俺達に何を敎へるか？　連絡を整理しなければならないと云ふ事だ。

每日外部との連絡に追はれるなんて全く良くない。少と一週一回或ひ二回の連絡に止め、幾つもの團體とある場所で會ひ、取る日を火曜と定め此日を全部の連絡に當てる樣にする事が一番良い方法である。

それから、自分一人で一切の外部の連絡を引受け、其の結果闘爭が出來ない樣な事はエネルギーの使ひ方を知らないものだ。分會係り、サークル係り、配布係りと云つた樣に三人と固つては居られない。自分擔を定めて、一人で一切合切をやるのではなく適當に仕事を分擔し連絡を整理し、職場內の闘爭にもつと全力を注かねばならぬ。

×　×　×

政府の米拂下げ・米價對策の假面を剝げ！

干害地小作料・稅金全免！政府・地主・富農の米を倉を開き窮乏農民に米をタダでよこせ!!

全國干害不作面積 二十四萬町歩!!

農林省では今回干害面積を二十三萬八千町歩と發表したが

全國干害被況（被害程度別）町歩

植付不能	二二・一〇八	
收獲皆無	二四・八三一	
七割以上減收	二四・九七六	
五割以上七割未滿減收	四五・一二一	
五割未滿減收	一四二・九九六	
計	二三八・〇三三	

今、わざとらしく干害面積を發表したのは何故か？奴等は我黨及び全會指導下に秋の鬪爭が激發される情勢を見越して農民を欺瞞せんがために先に租稅減免を公約したが、今やその地域をなるべく狹く見積る必要から、實際の干魃被害面積よりズット少なく發表したのだ。政府の規定から云つて地租全免は七割以上の減收の地域二萬四千町歩にすぎず、それ以外の場合の減免率は云ふに足らぬほどだ。俺たちの要求は斷然

一切の干害地の租稅支拂の拒否

でなければならぬ。

だが、貧農小作人にとつてもつと大切な事は

干害地小作料の全免だ!! 米をよこせだ!!

干害の最も多い地方殊に、**千葉縣を筆頭に宮城、茨城、秋田、福島、埼玉等を目標に强力に働らきかけ**共處における大衆行動の先頭に立つことによつて、被害地の大多數の勞働農民を我黨及び全會の組織に獲得せねばならぬ。

拂下げ米より 安い米の値段

北海道上川の例によつても昨年十月以降の拂下米三十四萬五百五十七俵の大部分は今年の出來秋の勘定になつてゐるが、その値段は平均十六圓二十錢、それに對し新米は盛り期の米價は旭川精米組合あたりの觀測でも十五圓五、六十錢だ。これでは農民は、折角とれた米を損た勘定でソックリ取上げられてしまふ。しかも、決濟をせねば新たな拂下げを受けることも出來ぬと云ふ狀態だ。

賣れば損する 米の値段

米の生産費は、新潟縣中頸城郡農會の調査によつても、石當り單俵庭渡しとして最高二十五圓九十四錢、最低十八圓八十五錢、平均二十二圓十五錢だ。これが昨年の計算だから、今年のやうに金肥が戰爭と關稅で暴騰した年の生産費は、いくら自給肥料を使つたといつても石當り二十四圓には上る。これに對し近づく出來秋を前にして同地方の米價は十八圓臺に暴騰しており、農民は一年間夜のめも寢ずに働らいて作つた米を、賣れば石六圓あての缺損をすることが明らかとなつた。

賣り田畑を泣いて 新潟縣岩船郡の慘狀

（岩船通信）

新潟縣岩船郡の西神納、神納、平林、金屋、山邊里、高根、館趾七ケ村の農民は、生活費と借金のために出の拂下げ値段は一俵六圓四十五十錢の割合だ。こんな馬鹿以來漸く具體化してきたので十七名が全農安田出張所に集合、地主共の共同戰線を、全部落の團結で粉碎するとの決議し、更に、九月一日、北蒲原郡南部小作料値下同盟發會式を開き、大爭議の序幕を切つておとした。

この鬪爭を通じて全農指導下の全農民と全會員との下からの統一戰線萬歲！總本部ダラ幹の策動を未然に瓦解して、組合員を全會の例にカクトクせよ！

北蒲原南部五十部落の 農民團結して値上げと鬪ふ

（新潟縣通信）

北蒲原郡の南部安田村外四ケ町村五十部落の耕地整理地區を中心として、地主共が同盟を申請した政府米の拂下げ値段は一俵六圓四、五十錢の割合だ。こんな馬鹿以來漸く具體化してきたので十七名が全農安田出張所に集合、地主共の共同戰線を、全部落の團結で粉碎するとの決議し、更に、九月一日、北蒲原郡南部小作料値下同盟發會式を開き、大爭議の序幕を切つておとした。

この鬪爭を通じて全農指導下の全農民と全會員との下からの統一戰線萬歲！總本部ダラ幹の策動を未然に瓦解して、組合員を全會の例にカクトクせよ！

米をよこせと平鹿農民 デモで村會に押しかく

名の農民はデモで村會に押しかけ傍聽を迫つた。當局はこれに慌てゝ、五枚の傍聽券を出し、他は警官を急派して暴力的に嚇散らし、辛うじて共場を鎭めた。農民側は、廣場に集つて村民大會を開かうと結束を固めてゐる。

「ドブロク」請願運動で 農民鬪爭を眠りこませる

―總本部ダラ幹の策動―

さきに新潟縣三條町で開かれた全農第六回縣聯大會で、「自家用酒煙草の釀造栽培を默許せよ」の議案を通過させた總本部ダラ幹共は、「米よこせ鬪爭」、小作料全免、土地取上げ反對」の鬪爭の指導をソヘの革命的「ドブロク製造目的の買徹期成同盟をつくり各地の調印をまとめて來議會に請願書を出し、全縣的一大請願運動に發展させようとしてゐる。

だが農民諸君！

總本部ダラ幹共のこの請願運動は何を意味するか？ドン底にあへぐ農民にとつて一日の汗みどろく造つたドブロク一杯飲む自由の憤激は極度に昂まり、農會又無能、政府の拂下げ米のカラの宣傳、に對する非難は村に充滿してゐる。

全農民諸君！ ドブロクに關する寄生地主から土地を沒收し、これを諸君自身の手に拂下げ反對、「ドブロク製造の自由」を要求しようではないか！その時こそ、諸君も自慢で

強盜戰爭の二週年を
日本反戰委員會結成のために鬪へ！
——經營部落に大衆的反戰委員會を創れ——

官憲會場を占領し
日本反戰大會をふみにぢる！
大衆的威力の上に
あくまで大會を盛立てよ！

上海反戰大會に呼應して九月三日本所公會堂に開會の豫定であつた日本反戰大會は、橫暴にも官憲が前日大會の指導者、佐々木孝丸、布施辰治、加藤勘十の諸氏を秘密會合と吐して、大會準備打合せ會の席上から檢束し、その他の代表にも干涉を加へ、當日は會場を百數十名のサーベル共の垣で固めて、會衆を近づけぬため、遂に殘念ながら流會となつてしまつた。

九月三日の大會はかくして成立し得なかつたが、大會がそれで終つたのでは斷じてない。働者農民は當然やつて來る敵の攻撃を、經營部落からの大衆的支持の壓力で粉碎し、あくまで大會を決行するために經營、部落で大衆的集會、懇談會による支持メッセーヂの採用、代表の選出、反戰委員會の結成、大會の蹂躙に對する抗議、指導者の卽時無條件釋放要求運動をまき起せ！

日本代表を加へ
上海反戰大會準備會

九月三日の豫定であつた上海反戰大會は、國民黨と帝國主義强盜共の壓迫のために豫定通り開く事は出來なかつたが、その數日後、上海某所で日本代表を交へ大會代表十數名が集り、秘密に大會準備會を決行した。

北平反戰學生
大衆的逮捕

北支の反戰鬪爭は九月十八日の滿洲占領二週年をめざして高められて來たが、國民黨帝國主義警察北平工安局は最近北平中華大學、曙齊大學、北平女子中學等の數校から反戰學生二十名、北支十大學から約百名の革命的學生を檢擧した。極東反戰調査團歡迎の鬪同盟領内へつゝばなされた。

滿洲の戰線から
將校に殺された
兵士の話

昨年八月二日、丁度鈴領に駐屯してゐた時、數名の匪賊が捕へられて來た。卽刻銃殺することになり、同志鈴木もだと云ふのに未だ多服だ、將校等はうまいものをたらふく喰つてゐやがるのに俺達は……國からの便りは久しく來ず、俺の留守中どうやつてゐるだらう。——その頭には、この勇つた。

鈴木は匪賊の爲め名譽の戰死とされ、他の兵士は金で固く口止めされてしまつた。

諸君は この頃街頭の壁や他の場所に張りめぐらされてゐる政府のポスターに氣付いてゐると思ふ。其處には日本國旗を手にした日本兵士が滿洲國旗を手にした滿洲少年の手を引きみんなニコ〳〵してゐる光景がある。政府のポスターによつて、多くの軍需工場には軍部からの監督將校が頭張つて居り軍隊的規律を强制しやうと云ふ仕組だ。何たる欺瞞だ！

滿洲では無コの民衆が
日本軍隊の手により百數十萬人も虐殺

殺され、家屋は燒かれ婦人は辱かしめられた。日本の兵士も資本家地主の犧牲となつて數萬人斃れた。滿洲國は焦土と化した。滿洲國下級官吏をも含めて全滿洲に日本强盜帝國立義の支配を受けてゐる。血の滲むこの搾取、ヤレ國防獻金、ヤレ防空演習費とカツパラはれる。

工場農村からウッボ
反戰氣分が勇き出てゐる

正にこの時、上海に國際反戰大會が開かれつゝある。世界中のプロレタリアートが戰爭に反對なのだ。日本の勞働者もこの大會を强く支持し、數十の支持委員會が職場から生れてゐる。

我黨は一切の反戰運動の先頭に立つてゐる。

勞農大衆は我黨の指導の下に鬪爭として强盜帝國主義者の鐵蹄をはねかへさねばならぬ。

九・一八强盜戰爭の二年は
勞農大衆に何を齎したか？

不景氣に牛期每に五割から七割の減給をせしめてゐる。

勞働者は武器製造のために
三十六時間ブツ通しの酷使（その爲め心臟麻痺で死んだ——東京地方某軍事工場）物價値上り——戰後四割から九割の騰貴、賃銀の急激な切下げ等で牛馬にも劣る生活において日本軍隊の指導下に滿洲には軍部からの監督將校が頭張つて居り軍隊的規律を强制しやうと云ふ仕組だ。何たる欺瞞者を追ひまくつてゐる。每月二萬から三萬人が街頭へ無一文で投げ出され新しい勞働者と切り替へられてゐる。就業勞働者の四割から三割が半年間に入れ替へられてゐる。屢入れ每に賃銀は下げられ戰前の三四四の日給に比し熟練工ですら多くの工場で日給一圓から一圓五十錢で酷使されてゐる。血の滲むこの搾取、ヤレ國防獻金、ヤレ防空演習費とカツパラはれる。

工場農村からウッボ
反戰氣分が勇き出てゐる

正にこの時、上海に國際反戰大會が開かれつゝある。世界中のプロレタリアートが戰爭に反對なのだ。日本の勞働者もこの大會を强く支持し、數十の支持委員會が職場から生れてゐる。

我黨は一切の反戰運動の先頭に立つてゐる。

勞農大衆は我黨の指導の下に鬪爭として强盜帝國主義者の鐵蹄をはねかへさねばならぬ。

戰鬪的傳統を輝やかせて再びストで市電大鬪爭を！
東交大會鬪爭を通じて
大衆的革反の結成へ！
電氣局の十ケ年計畫組合のファッショ化 粉碎のために
各支部の選擧鬪爭鬪はる

戰鬪的傳統を輝やかせて再びスト鬪爭の準備へ！

「三ノ輪」
一派の松山半澤等のダラ幹が今年も幹部にならうと策動したが、大衆に見離された彼等は見るかげもなく落選し、ファッショ粉碎、東交戰鬪化の刷新派幹部が勝利した。九月四日の評議員會には松山一派の策動をバクロしたビラが刷新派の手で撒かれたので全從業員が拍手で贊成した。恥知らずの松山一派も全く手の下しようがなく篠田から授けられた方針がベシャンコになつてしまつた。

「柳島」
刑運動粉碎で氣勢の上つた青年部を先頭に、東交大會を十ケ年攻撃案の粉碎、ファッショ追出し、要求提出の鬪爭で鬪へと各組每に組會を持つて支部幹部選擧を鬪つた。其の結果壓倒的に刷新派が勝利して戰鬪的從業員を守れと大衆的反對派結成の一步に進まうとしてゐる。

「錦糸堀」
されてゐるテロルを乘り越えて最近の支部內鬪爭は高まつて來てゐる。支部幹部選擧鬪を通じて青年部の再建が進められてゐる。中間ボギー採用で應援車掌が廢止され勞働强化で苦しめられてゐる錦糸堀の兄弟は、東交大會こそ此の攻撃を粉碎する大會にしなければならぬ。札つきダラ幹は引込め、東交青年部を作れと鬪つてゐるぞ！

「新宿」
革命的勞働者古崎平三郎君が奪はれてから、此の職場の傳統は續けられてゐたが、此の東交大會を前にして、刷新派の勢力が擴大せんとしてゐる。篠田山下に內通する高橋市川八代等のダラ助共は全く其の正體をバクロし最近では電車課長と密會してアヂトを作つて東交ファッショ化をもくろんでゐたが遂に大衆に見破られ幹部の席を落然しダラ幹佐伯がのさばつてゐる。

「春日町」
三時三十分より職場で仕事をサボツた、大衆を集めて職場大會を持ち、青山電燈課の決議を支持する氣運が强かつた。

「青山」
九月四日電車部會が開かれ、一、規約改正、二、電車部統一、二、電車部統一、十ケ年攻撃の粉碎、人夫制度、應援車掌廢止等の二つだけに問題を止めて、十ケ年」攻撃について少しも鬪爭をもり上げ、此の高まりで大會を開かず、合同の爲めの合同に終らせ、三、東交地區協議會を確立し職場別に來た攻撃、動搖を統一し全職場の共同鬪爭に持ちかけ、四、此の鬪爭をファッショ粉碎、ダラ幹反對、「十ケ年」攻撃案に對する鬪爭へ進めるため大衆的反對派を作つて强力に、ファッショをたゝき出せ、日本主義の徹底的排撃、刷新派支持等のスローガンの下に各支部との下からの統一的な鬪爭を行ひ、反對派活動を强化して全支部の先頭に起つた方針を決定した。

「錦糸堀」
十ケ年計畫のバクロや此に對する鬪爭を決定しようとする從業員の動議を押しつぶし、單なる規約云々の問題で大會を骨抜きにした。此の事實を目の邊り見た大衆は、ダラ幹ファッショこそが俺達の敵だ電氣局の攻撃に反對しようとさへしないダラ幹こそ東交より追ひ出すべきだと佐伯反對の氣運が高まつてゐる。

「新宿」
し最近では電車課長と密會してアヂトを作つて東交ファッショ化をもくろんでゐたが遂に大衆に見破られ幹部の席を落然しダラ幹佐伯がのさばつてゐる。

「春日町」
三時三十分より職場で仕事をサボツた、大衆を集めて職場大會を持ち、青山電燈課の決議を支持する氣運が强かつた。

「青山」
採用、賃銀の引下げ反對、一、規約改正、二、電車部統一、二、人夫を本採にしろ、賞與諸手當を本給に繰り入れろ三、東交の戰鬪化を計れ、ファッショをたゝき出せ、日本主義の徹底的排撃、刷新派支持等のスローガンの下に各支部との下からの統一的な鬪爭を行ひ、反對派活動を强化して全支部の先頭に起つた方針を決定した。

「春日町」
＝では七日午後電氣局の攻撃に反對しようとさへしないダラ幹こそ東交より追ひ出すべきだと佐伯反對の氣運が高まつてゐる。

「錦糸堀」
＝續けざまに下

「新宿」
＝革命的勞働者古崎平三郎君が奪はれてから、此の職場の傳統は續けられてゐたが、此の東交大會を前にして、刷新派の勢力が擴大せんとしてゐる。篠田山下に內通する高橋市川八代等のダラ助共は全く其の正體をバクロし最近では電車課長と密會してアヂトを作つて東交ファッショ化をもくろんでゐたが遂に大衆に見破られ幹部の席を落然しダラ幹佐伯がのさばつてゐる。

「青山」
＝九月六日十日の兩日に渡つて職場大會を開いて大會に對する鬪爭方針を決定した。

一、十ケ年攻撃案、人夫制度採用、賃銀の引下げ反對、
二、人夫を本採にしろ、賞與諸手當を本給に繰り入れろ
三、東交の戰鬪化を計れ、ファッショをたゝき出せ、日

組合幹部乘取りの
インチキ合同懇談會
反對派を作つてダラ幹を追ひ出せ！

九月四日電車部會が開かれ、一、規約改正、二、電車部統一、二つだけに問題を止めて、今日の部會を合同懇談會の形で進めようとぬかしやがるのに俺達は……國からの便りは久しく來ず、俺の留守中どうやつてゐるだらう。——その頭には、この勇つた。

鈴木は匪賊の爲め名譽の戰死とされ、他の兵士は金で固く口止めされてしまつた。

諸君は この頃街頭の壁や他の場所に張りめぐらされてゐる政府のポスターに氣付いてゐると思ふ。其處には日本國旗を手にした日本兵士が滿洲國旗を手にした滿洲少年の手を引きみんなニコ〳〵してゐる光景がある。政府のポスターによつて、多くの軍需工場には軍部からの監督將校が頭張つて居り軍隊的規律を强制しやうと云ふ仕組だ。何たる欺瞞者を追ひまくつてゐる。每月二萬から三萬人が街頭へ無一文で投げ出され新しい勞働者と切り替へられてゐる。就業勞働者の四割から三割が半年間に入れ替へられてゐる。屢入れ每に賃銀は下げられ戰前の三四四の日給に比し熟練工ですら多くの工場で日給一圓から一圓五十錢で酷使されてゐる。血の滲むこの搾取、ヤレ國防獻金、ヤレ防空演習費とカツパラはれる。

工場農村からウッボ
反戰氣分が勇き出てゐる

正にこの時、上海に國際反戰大會が開かれつゝある。世界中のプロレタリアートが戰爭に反對なのだ。日本の勞働者もこの大會を强く支持し、數十の支持委員會が職場から生れてゐる。

我黨は一切の反戰運動の先頭に立つてゐる。

勞農大衆は我黨の指導の下に鬪爭として强盜帝國主義者の鐵蹄をはねかへさねばならぬ。

本主義の徹底的排撃、刷新派支持等のスローガンの下に各支部との下からの統一的な鬪爭を行ひ、反對派活動を强化して全支部の先頭に起つた方針を決定した。

「春日町」
＝では七日午後電氣局の攻撃に反對しようとさへしないダラ幹こそ東交より追ひ出すべきだと佐伯反對の氣運が高まつてゐる。

「錦糸堀」
＝續けざまに下し最近では電車課長と密會してアヂトを作つて東交ファッショ化をもくろんでゐたが遂に大衆に見破られ幹部の席を落然しダラ幹佐伯がのさばつてゐる。

「新宿」
＝革命的勞働者古崎平三郎君が奪はれてから、此の職場の傳統は續けられてゐたが、此の東交大會を前にして、刷新派の勢力が擴大せんとしてゐる。篠田山下に內通する高橋市川八代等のダラ助共は全く其の正體をバクロし

「青山」
＝九月六日十日の兩日に渡つて職場大會を開いて大會に對する鬪爭方針を決定した。

一、十ケ年攻撃案、人夫制度採用、賃銀の引下げ反對、
二、人夫を本採にしろ、賞與諸手當を本給に繰り入れろ
三、東交の戰鬪化を計れ、ファッショをたゝき出せ、日

組合幹部乘取りの
インチキ合同懇談會
反對派を作つてダラ幹を追ひ出せ！

九月四日電車部會が開かれ、一、規約改正、二、電車部統一、二つだけに問題を止めて、今日の部會を合同懇談會の形で進めようとぬかしやがるのに俺達は……國からの便りは久しく來ず、俺の留守中どうやつてゐるだらう。——その頭には、この勇つた。

鈴木は匪賊の爲め名譽の戰死とされ、他の兵士は金で固く口止めされてしまつた。

諸君は この頃街頭の壁や他の場所に張りめぐらされてゐる政府のポスターに氣付いてゐると思ふ。其處には日本國旗を手にした日本兵士が滿洲國旗を手にした滿洲少年の手を引きみんなニコ〳〵してゐる光景がある。政府のポスターによつて、多くの軍需工場には軍部からの監督將校が頭張つて居り軍隊的規律を强制しやうと云ふ仕組だ。何たる欺瞞者を追ひまくつてゐる。每月二萬から三萬人が街頭へ無一文で投げ出され新しい勞働者と切り替へられてゐる。就業勞働者の四割から三割が半年間に入れ替へられてゐる。屢入れ每に賃銀は下げられ戰前の三四四の日給に比し熟練工ですら多くの工場で日給一圓から一圓五十錢で酷使されてゐる。血の滲むこの搾取、ヤレ國防獻金、ヤレ防空演習費とカツパラはれる。

工場農村からウッボ
反戰氣分が勇き出てゐる

正にこの時、上海に國際反戰大會が開かれつゝある。世界中のプロレタリアートが戰爭に反對なのだ。日本の勞働者もこの大會を强く支持し、數十の支持委員會が職場から生れてゐる。

我黨は一切の反戰運動の先頭に立つてゐる。

勞農大衆は我黨の指導の下に鬪爭として强盜帝國主義者の鐵蹄をはねかへさねばならぬ。

戰鬪的傳統を輝やかせて再びストで市電大鬪爭を！
東交大會鬪爭を通じて
大衆的革反の結成へ！
電氣局の十ケ年計畫組合のファッショ化 粉碎のために
各支部の選擧鬪爭鬪はる

「三ノ輪」
一派の松山半澤等のダラ幹が今年も幹部にならうと策動したが、大衆に見離された彼等は見るかげもなく落選し、ファッショ粉碎、東交戰鬪化の刷新派幹部が勝利した。九月四日の評議員會には松山一派の策動をバクロしたビラが刷新派の手で撒かれたので全從業員が拍手で贊成した。恥知らずの松山一派も全く手の下しようがなく篠田から授けられた方針がベシャンコになつてしまつた。

「柳島」
刑運動粉碎で氣勢の上つた青年部を先頭に、東交大會を十ケ年攻撃案の粉碎、ファッショ追出し、要求提出の鬪爭で鬪へと各組每に組會を持つて支部幹部選擧を鬪つた。其の結果壓倒的に刷新派が勝利して戰鬪的從業員を守れと大衆的反對派結成の一步に進まうとしてゐる。

「錦糸堀」
＝續けざまに下されてゐるテロルを乘り越えて最近の支部內鬪爭は高まつて來てゐる。支部幹部選擧鬪を通じて青年部の再建が進められてゐる。中間ボギー採用で應援車掌が廢止され勞働强化で苦しめられてゐる錦糸堀の兄弟は、東交大會こそ此の攻撃を粉碎する大會にしなければならぬ。札つきダラ幹は引込め、東交青年部を作れと鬪つてゐるぞ！

「新宿」
＝革命的勞働者古崎平三郎君が奪はれてから、此の職場の傳統は續けられてゐたが、此の東交大會を前にして、刷新派の勢力が擴大せんとしてゐる。篠田山下に內通する高橋市川八代等のダラ助共は全く其の正體をバクロし最近では電車課長と密會してアヂトを作つて東交ファッショ化をもくろんでゐたが遂に大衆に見破られ幹部の席を落然しダラ幹佐伯がのさばつてゐる。

「春日町」
＝では七日午後電氣局の攻撃に反對しようとさへしないダラ幹こそ東交より追ひ出すべきだと佐伯反對の氣運が高まつてゐる。

「青山」
＝九月六日十日の兩日に渡つて職場大會を開いて大會に對する鬪爭方針を決定した。

一、十ケ年攻撃案、人夫制度採用、賃銀の引下げ反對、
二、人夫を本採にしろ、賞與諸手當を本給に繰り入れろ
三、東交の戰鬪化を計れ、ファッショをたゝき出せ、日本主義の徹底的排撃、刷新派支持等のスローガンの下に各支部との下からの統一的な鬪爭を行ひ、反對派活動を强化して全支部の先頭に起つた方針を決定した。

「春日町」
＝では七日午後電氣局の攻撃に反對しようとさへしないダラ幹こそ東交より追ひ出すべきだと佐伯反對の氣運が高まつてゐる。

「錦糸堀」
＝續けざまに下

「新宿」
＝革命的勞働者古崎平三郎君が奪はれてから、此の職場の傳統は續けられてゐたが、此の東交大會を前にして、刷新派の勢力が擴大せんとしてゐる。篠田山下に內通する高橋市川八代等のダラ助共は全く其の正體をバクロし

「青山」
＝九月六日十日の兩日に渡つて職場大會を開いて大會に對する鬪爭方針を決定した。

一、十ケ年攻撃案、人夫制度採用、賃銀の引下げ反對、
二、人夫を本採にしろ、賞與諸手當を本給に繰り入れろ
三、東交の戰鬪化を計れ、ファッショをたゝき出せ、日

組合幹部乘取りの
インチキ合同懇談會
反對派を作つてダラ幹を追ひ出せ！

九月四日電車部會が開かれ、一、規約改正、二、電車部統一、二つだけに問題を止めて、今日の部會を合同懇談會の形で進めようとぬかしやがるのに俺達は……國からの便りは久しく來ず、俺の留守中どうやつてゐるだらう。——その頭には、この勇つた。

鈴木は匪賊の爲め名譽の戰死とされ、他の兵士は金で固く口止めされてしまつた。

諸君は この頃街頭の壁や他の場所に張りめぐらされてゐる政府のポスターに氣付いてゐると思ふ。其處には日本國旗を手にした日本兵士が滿洲國旗を手にした滿洲少年の手を引きみんなニコ〳〵してゐる光景がある。政府のポスターによつて、多くの軍需工場には軍部からの監督將校が頭張つて居り軍隊的規律を强制しやうと云ふ仕組だ。何たる欺瞞者を追ひまくつてゐる。每月二萬から三萬人が街頭へ無一文で投げ出され新しい勞働者と切り替へられてゐる。就業勞働者の四割から三割が半年間に入れ替へられてゐる。屢入れ每に賃銀は下げられ戰前の三四四の日給に比し熟練工ですら多くの工場で日給一圓から一圓五十錢で酷使されてゐる。血の滲むこの搾取、ヤレ國防獻金、ヤレ防空演習費とカツパラはれる。

工場農村からウッボ
反戰氣分が勇き出てゐる

正にこの時、上海に國際反戰大會が開かれつゝある。世界中のプロレタリアートが戰爭に反對なのだ。日本の勞働者もこの大會を强く支持し、數十の支持委員會が職場から生れてゐる。

我黨は一切の反戰運動の先頭に立つてゐる。

勞農大衆は我黨の指導の下に鬪爭として强盜帝國主義者の鐵蹄をはねかへさねばならぬ。

組合幹部乘取りの
インチキ合同懇談會
反對派を作つてダラ幹を追ひ出せ！

九月四日電車部會が開かれ、一、規約改正、二、電車部統一、二つだけに問題を止めて、今日の部會を合同懇談會の形で進めようとぬかしやがるのに俺達は……國からの便りは久しく來ず、俺の留守中どうやつてゐるだらう。——その頭には、この勇つた。

鈴木は匪賊の爲め名譽の戰死とされ、他の兵士は金で固く口止めされてしまつた。

諸君は この頃街頭の壁や他の場所に張りめぐらされてゐる政府のポスターに氣付いてゐると思ふ。其處には日本國旗を手にした日本兵士が滿洲國旗を手にした滿洲少年の手を引きみんなニコ〳〵してゐる光景がある。政府のポスターによつて、多くの軍需工場には軍部からの監督將校が頭張つて居り軍隊的規律を强制しやうと云ふ仕組だ。何たる欺瞞者を追ひまくつてゐる。每月二萬から三萬人が街頭へ無一文で投げ出され新しい勞働者と切り替へられてゐる。就業勞働者の四割から三割が半年間に入れ替へられてゐる。屢入れ每に賃銀は下げられ戰前の三四四の日給に比し熟練工ですら多くの工場で日給一圓から一圓五十錢で酷使されてゐる。血の滲むこの搾取、ヤレ國防獻金、ヤレ防空演習費とカツパラはれる。

工場農村からウッボ
反戰氣分が勇き出てゐる

正にこの時、上海に國際反戰大會が開かれつゝある。世界中のプロレタリアートが戰爭に反對なのだ。日本の勞働者もこの大會を强く支持し、數十の支持委員會が職場から生れてゐる。

我黨は一切の反戰運動の先頭に立つてゐる。

勞農大衆は我黨の指導の下に鬪爭として强盜帝國主義者の鐵蹄をはねかへさねばならぬ。

職場大會を開いて
大會鬪爭方針を決定

採用、賃銀の引下げ反對、
一、規約改正、二、電車部統一、
二、人夫を本採にしろ、賞與諸手當を本給に繰り入れろ
三、東交の戰鬪化を計れ、ファッショをたゝき出せ、日本主義の徹底的排撃、刷新派支持等のスローガンの下に各支部との下からの統一的な鬪爭を行ひ、反對派活動を强化して全支部の先頭に起つた方針を決定した。

「春日町」
＝では七日午後電氣局の攻撃に反對しようとさへしないダラ幹こそ東交より追ひ出すべきだと佐伯反對の氣運が高まつてゐる。

「錦糸堀」
＝續けざまに下し最近では電車課長と密會してアヂトを作つて東交ファッショ化をもくろんでゐたが遂に大衆に見破られ幹部の席を落然しダラ幹佐伯がのさばつてゐる。

「新宿」
＝革命的勞働者古崎平三郎君が奪はれてから、此の職場の傳統は續けられてゐたが、此の東交大會を前にして、刷新派の勢力が擴大せんとしてゐる。篠田山下に內通する高橋市川八代等のダラ助共は全く其の正體をバクロし

「青山」
＝九月六日十日の兩日に渡つて職場大會を開いて大會に對する鬪爭方針を決定した。

一、十ケ年攻撃案、人夫制度採用、賃銀の引下げ反對、
二、人夫を本採にしろ、賞與諸手當を本給に繰り入れろ
三、東交の戰鬪化を計れ、ファッショをたゝき出せ、日

強＝盗＝戰＝爭＝二＝週＝年
全國農村焦土と化す！

陸相荒木は、「たとへ日本を焦土としても、一旦强奪した滿蒙は手放せない」と云ひ北支、北滿、南洋、內外蒙古シベリア、と益々戰爭擴大に全國民を驅り立てゐるが、荒木の望み通りわづか二年で日本の農村は焦土と化してしまつた。息子や夫を戰爭に奪はれ、稅金は高くなり、肥料は騰貴と凶作、津浪などで異常に革命化した農民大衆を、昨年は「救農土木事業」の宣傳でゴマかしたが、その化の皮が剝げると、今度は、米價對策の宣傳で關爭を壓殺しようと、マヘモツて政府、政黨、ファシスト、社會ファシストは一丸となつて八百長芝居を打ち出した。

「米價對策」の假面を剝げ

政友會では米が安くて農民が困るから、米價を二十五圓乃至三十圓に引き上げる必要がある、とウソぶくかと思へば、政府（後藤農相）は、米穀統制法と云ふ有がたい法律があり、米價が二十圓以下下つたら政府は權力を以てそれ以上に値上げさせるから心配するな、と答へてゐる。民政黨は、米穀法は後藤農相のオツシヤル通り結構だが十一月から施行されるのは來年の秋だから、それ迄の間に合はないから一ケ月（タツタ一ケ月！）繰上げてくれと頼み、社會大衆黨の裏切者共も、米價對策の宣傳で關爭を壓殺しようとマヘモツて政府、政黨、ファシスト、社會ファシストは一丸となつて八百長芝居を打ち出した。

「米價對策」の假面を剝げ

政友會では米が安くて農民が困るから、米價を二十五圓乃至三十圓に引き上げる必要があると、とウソぶくかと思へば、政府（後藤農相）は、米穀統制法と云ふ有がたい法律があり、米價が二十圓以下下つたら政府は權力を以てそれ以上に値上げさせるから心配するな、と答へてゐる。民政黨は、米穀法は後藤農相のオツシヤル通り結構だが十一月から施行されるのは來年の秋だから、それ迄の間に合はないから一ケ月（タツタ一ケ月！）繰上げてくれと頼み、社會大衆黨の裏切者共も、米價對策の宣傳で關爭を壓殺しようと、マ

五・一五の八百長公判による
内亂、鎭壓、戰爭挑發の煽動を

經營、職場、部落、兵營の
大衆的反對鬪爭によつて粉碎せよ！

五・一五被告は天皇制の救濟に動員された突擊隊だ

五・一五公判は、窮れかゝつた天皇制の崩壞を喰ひとめるための大衆欺瞞と白テロ强化の猿芝居だ。

見よ！　被告も裁判官も、五・一五の動機は、勞働者農民の窮乏、政黨の腐敗を痛憤し、財閥の橫暴、資本主義の支配を倒して、一君萬民の天皇政治確立のために、錦旗革命を斷行せんとするにあつたとワメき立ててゐる。

たが、勞働者農民に對する資本主義を打倒し、地主制度を一掃するといふことは、プルジョア地主的天皇制の土臺を崩り崩すことだ。大財閥の利益のために强盜戰爭を强行し、資本に對するスト鬪爭を押ツブし、土地を欲する農民の鬪爭をフミニジつてゐる天皇制こそプルジョア地主の權力を代表してゐるのだ。奴等はこの天皇制の番犬だ。奴等は破産に瀕した天皇制を救濟するために勤員された突擊隊だ。

奴等は、第一に、プルヂョア地主的天皇制を超階級的な陰謀をもくろみ、奴等自身もの に祭り上げて、勞働者農民をだまし込まうとする。それだから彼等は政黨財閥の一部代表者に芝居じみたテロを加へて、政黨財閥の腐敗墮落の一部に過ぬ事實を隱蔽しようとしたのだ。

奴等は、第二に、天皇制の崩壞を、暴力政治の一層の徹底によつて喰ひとめようとするのである。

それがために、軍事獨裁政府の樹立を目指して行動してゐる。（市ケ谷襲擊の陰謀）

奴等は、第三に、天皇制擁護に結びつけて、排外主義愛國主義を煽動して、强盜戰爭の擴大をアフリ立てゝゐる。

以上によつて明な如く、五・一五の被告は、最も反革命的な軍事的冒險主義者の一團である。

奴等は革命と反革命のスリカヘをモクロむ

奴等は、迫り來る人民革命によつて天皇制がケシ飛ばされることを恐れて、人民革命を錦旗革命とスリカヘようとする。そして、錦旗革命によつて、資本主義や財閥政治が倒されて、勞働者農民は窮乏から救はれるやうにフイチョウする。ところが、錦旗革命と言ふのは、現在の搾取制度を維持するために、人民革命に對して天皇制をモットモット暴力によつて武裝させる反動クーデターにすぎない。

錦旗革命を喜ぶものは、勞働者農民の革命的勝利を憎むブルヂョア地主とその手先のファッショやダラ幹だけだ。

勞働者農民は、我黨の指導の下に、天皇制をうち倒して勞働者農民の政府をうち立てるために、人民革命を遂行せねばならぬ。人民革命によつて、勞働者農民が下から築き上げるソヴエート政權のみが、勞働者農民の階級的利益のための政策を實施することが出來る。ところが錦旗革命から期待出來るものは、人民大衆の窮乏と飢餓と無權利の强化のみだ。天皇主義ファシストの一ある非常時齋藤內閣の十六ケ月がそれを實證する。

奴等は法廷で葬り去られ死刑の的は我黨同志

さてそこで、現に行はれてゐる五・一五公判で、今日、日本の支配階級の一切の黨派は、一致協力、この公判を天皇主義、愛國主義、排外主義戰爭鼓吹の宣傳煽動に利用してゐる。

裁判官が八百長論告をやれば、軍事ファシスト共は、論告反駁に名をかりて、我々の反亂の目的はあくまでも國體の擁護である。共產主義錦旗のためにファシスト十字軍を組織せねばならぬとデマつてゐる。或は又、ロンドン條約をかつぎ出して、この公判を建艦競爭の宣傳、戰爭熱の煽動に百パーセントに利用してゐる。そして奴等はすつかり時代の英雄に祭り上げられてゐる。この天皇制の功勞者に對して裁判官がワザワザ死刑を求刑した魂膽は次の通りだ。奴等に對する八百長的死刑を口實に、今後ドシ〳〵と共產主義者を死刑すると云ふタクラミであり、軍刑によつて奴等を益々忠君愛國の英雄に祭り上げ、愛國主義天皇主義の宣傳に百パーセントの効果をねらつてゐることだ。

社大黨は滅刑運動に積極的に參加してゐる

更に、この八百長的求刑に對する減刑運動を、工場農村に持ち込んで、勞働者農民をファシスト陣營に獨得しようとする試みがある。そして特筆すべきことは、社大黨がこの減刑運動に贊成してゐることだ。九月十日の社會大衆新聞は主張する、「靑年將校の心、その政治批判の內容は、我々の政治バクロと全く同一である。……靑年將校の涙ぐましき心情、その犧牲的精神に對し、吾人は一切の他の政治犯人と同樣に罪の輕からんことを希ふ」云々。これこそ、天皇主義社會ファシスト黨、社大黨が自からその正體をバクロしたものだ。奴等は共產主義者その他の階級鬪爭の犧牲者の辯護については一言半句も口に出さない。否、大礦や大菱の日常鬪爭の基礎に、增大するテロ、切迫する戰爭に對する大衆鬪爭を、この鬪爭の重要な一環である五・一五公判鬪爭反對の大衆鬪爭に集中して鬪へ！

この鬪爭のために次のスローガンを高く掲げよ！

一、天皇制テロルをケシカケ、强盜戰爭を挑發する五・一五八百長公判反對！

二、天皇制テロルの突擊隊五・一五被告の減刑運動をケツ飛して、天皇制テロルの一切の犧牲者の卽時釋放のために鬪へ！

三、治維法の改惡、モップルの彈壓、井同被告の接見面會通信の禁止、勞農辯護士團の一齊檢擧等々による我黨同志の公判鬪爭彈壓反對！

四、ファツショの策動を援助し、共產主義者の鬪爭を嚴罰する治維法のインチキ改惡反對！

天皇制打倒の鬪爭と反對鬪爭の嚴罰反對！

卽級戰士に對する死刑の擴大、無期限の投獄、裏切の誘發、大衆團體の合法的剝奪反對！

五、經營部落に大衆的自衞團を結成して、增大する天皇制テロルその手先ファシストを擊退せよ！

六、戰爭と天皇制反對の、米と土地と自由のための、勞働者農民の政府のための人民革命萬歲！

一六、五・一五公判では、天皇の裁判所は如何にも超階級的で公平無私のやうに裝ひながら、他方、我黨同志の裁判に對しては、佐野鍋山の援助をかりて、無茶苦茶な彈壓と切崩をやらうとしてゐるのだ。

勞働者農民兵士諸君！

以上の說明で、五・一五公判は俺達が全力を盡して反對鬪爭を卷き起さねばならぬ階級のカンバだと云ふことがよく理解されたと思ふ。

大衆の日常鬪爭の基礎に、增大するテロ、切迫する戰爭に對する大衆鬪爭を、この鬪爭の重要な一環である五・一五公判鬪爭反對の大衆鬪爭に集中して鬪へ！

この鬪爭のために次のスローガンを高く掲げよ！

一、天皇制テロルをケシカケ、强盜戰爭を挑發する五・一五八百長公判反對！

二、天皇制テロルの突擊隊五・一五被告の減刑運動をケツ飛して、天皇制テロルの一切の犧牲者の卽時釋放のために鬪へ！

三、治維法の改惡、モップルの彈壓、井同被告の接見面會通信の禁止、勞農辯護士團の一齊檢擧等々による我黨同志の公判鬪爭彈壓反對！

四、ファツショの策動を援助し、共產主義者の鬪爭を嚴罰する治維法のインチキ改惡反對！

天皇制打倒の鬪爭と反對鬪爭の嚴罰反對！

卽級戰士に對する死刑の擴大、無期限の投獄、裏切の誘發、大衆團體の合法的剝奪反對！

五、經營部落に大衆的自衞團を結成して、增大する天皇制テロルその手先ファシストを擊退せよ！

六、戰爭と天皇制反對の、米と土地と自由のための、勞働者農民の政府のための人民革命萬歲！

治維法改惡、モップルの彈壓に反對せよ！と
東京地方の團協開かる

婦人同志を强姦して拷問

九月一日以來救援事務所から救援運動に對しても奴等の攻擊が向けられて來た。此の攻擊に對して東京地方の革命的大衆團體は協議會を開き次の如き鬪爭方針を決定した。

一、敵の暴壓でつぶれようとしてゐる救援會事務所維持基金參百圓の募集。

二、救援會よりの差入れ禁止の彈壓に反對する大衆的署名運動、檄牲者の家族を勵員しての抗議運動の組織。

三、獄中で鬪ふ同志への救援差入通信運動の强化、その爲めに各團體毎に職場を基礎としたパトロンの活動の組織。

四、此の鬪爭の高まりを救援會に對するテロル粉碎、十月中旬に開かれる三・一五四・一六の捏附公判に備へて大衆的公判鬪爭の組織。

五、本年度議會で改惡しようとしてゐる治安維持法出版法等の彈壓政策强化に大衆的に反對抗議運動を組織する事、その爲の團協の確立等を決定し統一的に鬪爭する事になつた。此の決議は勞働者大衆の中に持ち込まれて去る××釋放された同志××は警視廳の內部で中野署に留置されてから三日目に、三人のスパイに同志××を別室に呼び出され三人のためにかはるがはる强カンされた。野獸の樣な奴はそのあげく貴樣達は殺そうと生かそうとどうしようと勝手になつてゐると吐しやがつた!!

スリを强カンしてさへ首になるスパイ共が共產主義者を强カンしても殺しても却つて賞められてゐるのだ。

婦人同志を
强姦して拷問

面會通信接見禁止から
辯護士團の一齊檢擧
愈々血迷ふた公判鬪壓準備

佐野鍋山に手引された天皇らないと吐し、裁判長はこれをきいていかにも驚いた風な振をしてゐるが、そのすぐあとから辯護士がゐなくとも、裁判はできるとそらウソブイて公判鬪爭ブツブシの意圖をサラケ出してゐる。

俺達がヒルンでゐれば、天皇制檢事局、警察はどこまでもノサバツテ來るのだ。すべての鬪爭を公判鬪爭に結びつけて、血迷ふ天皇制テロルを粉碎しろ！

長野事件をデカデカ解禁

奴らは公判ブツブシの準備の一部として長野事件をデカ〳〵と解禁した。而もこの事件が吾が黨、全協教員勞働者組合、全農全會、新興教育等の階級的諸團體に對するテロルである事をインペイし、教員の赤化事件にすぎないかの樣に見せかけてゐる。

皮肉！佐野式轉向全部で
タッタ二十四名

最近行刑局は小山法相に佐野鍋山の挑發の成績について報告したが「意外」や皮肉！　奴等のデマにのせられた者は、未決では千三百七十名中二十四名、既決では三百九十三名中たつた八名にすぎないことが判明した。特に佐野鍋山のお膝下市ケ谷刑務所では裏切者沒落者をつきまぜても僅か十名にすぎなかつたとのこと。それにしても信じ切つてゐた奴等の裏切に失望して、鬪志と確信を失つた同志が相當あつたことはかへすがへすも殘念である。

ハンスト四週間！

新潟全會の同志、遠藤元治君はやられて四週間一言もはすハンストで頑張り、スパイも呆れてコツソリ神酒にうまさうな喰物をおきスキ見してゐる同志はこれをも決然とはねつけてゐる。

警視廳新規豫算
五百萬圓

世界一だと吐してゐる日本の警察力の總元締である警視廳は昭和九年豫算では五百萬圓の新規豫算を計上してゐるが、內容は全部勞働者農民の鬪爭を鎭壓する目的で、主に警官五百名の增員と池上其の他の山手に二ケの警察署の建設とパトロール自動車等を備へる費用として要求してゐる。こんな金で失業者を救つたら五萬人の失業者が半年生活が保證されるのだ。

捨てた切指で
一芝居
五・一五のウラ

五・一五事件公判が續行されてゐる最なまぐさき小指を切つて減刑歎願の血書を送つた」とブル新が報導した記事があつたが、其の後、全農からの通信に依ると、その事實は全く芝居を打つたのと判明した。事實は長岡の的屋連中が兄弟ケンカの仲直りの爲めに小指を切つて誓書を書いたもので、於て場に困つてゐた小指を、當時話の種になつてゐた五・一五の減刑歎願書にいたすらしたものだ。全く笑せるぢやないか。

公判を統一しようと
佐野鍋山の圖々しい申出！

公判鬪爭への彈壓を手引しげきつた日和見主義だ。そしてこの日和見主義こそ佐野や鍋山が主張して、我黨の公判鬪爭を否めるために持ち込んだものだ。佐野鍋山が挑發者の正體をバクロした今日、奴等の捏込んだ政治的偏向も底徹的に自己批判された。奴等が檢事席に立つて論告をすると云ふならとも角、我黨同志は臭氣プンプンたる奴等と同席するやうなことは斷じてない。

トルグラーを救へ
ドイツ國會放火事件公判
「目指し國際救援鬪爭昂まる

今年二月ドイツ國會放火事件されモップルのイニシヤで國際調査委員會を組織し、救援鬪爭を鬪つてゐる。公判の切迫につれてドイツはじめ各國の勞働者の憤激は益々昂まつてゐる。先には四人のアルトナ共產黨勞働者が死刑を執行され、今同志トルグラーらを救出さなければ、同志テールマン以下全トイツ五萬の階級的政治犯も殺されるだらう。ロマン・ローランと抗議デモが行はれてゐる。

オーストリー
共產黨書記捕はる

オーストリ共產黨書記、同志コプレニヒは八月十八日ウイーンの街頭で逮捕された。同志は五月以來追求されてゐたが、八月以後又新しい逮捕命令で狙はれてゐたのだ。同志は獄中で頑張つてゐる。

五百の政治犯
ハンストで鬪ふ

七月半ばからフインランドで捕へられた同志五百は、政治犯人の特權擁護に反對してハンストで鬪つてゐる。その中の多數は婦人の同志だ。ハンストはフインランド一千の政治犯に波及しつゝある。

沖電氣二千の勞働者

賃銀値下げに動揺高まる！

憲兵のピストルとギマン的策略も無効

最近プルジョア新聞のカラ景氣宣傳にも拘らず、軍需品工場の經營は續々と行詰つて來てゐる。二千の勞働者を使つてゐる沖電氣にも從業員に對する攻撃に對する攻撃が强化されて來た。

今春以來、昇給は殆んど停止狀態であり、日曜の休日は日給が半日分に減らされ、更らに本工とリン時工の入れ替が大量になされてゐる。

最近會社側は、此の攻撃に反抗する從業員を押へつける爲めに、ラヂオ體操を强制し、七時から二十五分間、十二時から三十分間、午後五時から一時間の時間を休ケイさせずに全部ラヂオ體操をやらせて從業員の集り、不平話等をさせまいとしてゐる。それどころか、東京踊りを各分工場でやらせ、若い女工や青年工の不滿をそんな踊りでまぎらせようとしてゐる。

それだけではない！最近陸軍の參謀本部から乘出して來て、視察の名でピストル附意兵と共に工場内勞働者の仕事を監視し、一切の勞働者間の集り世間話し等を抑壓し、まるで監獄狀態だ。

三田土ゴムでは納期の不正確と製品の不良を理由に、防空演習に流彈省に納入した防毒靴をつき返された。

日本勞働同盟第三支部のダラ幹、寺岡、荒井の襲は八月十六日の休み時間にみんなを集めて、「かういふわけだから今後氣をつけて良品を作るやうに！、何分賃銀にも影響するわけだから」と會社と軍部の手先になつて演說した。

戰闘的組合員はこの演說に會社の昇給取り止、賃下げ、馘首の陰謀がかくされてゐると看破り、會社の出鼻を挫けと吐して、七十錢のリン時工を六十錢の日給に引下げて本工に採用してゐる。沖電氣二千の勞働者は、戰爭景氣の破綻、戰爭に依る馘首と勞働强化と監視(ママ)監獄的勞働反對だラヂオ體操を体ケイ時間外に自由にやらせろ！昇給を定期に確立し、本工採用に依る賃下げ反對だ！賃銀を値上げしろ！と不平は高つてゐる。憲兵のピストルもギマン的策略も兄弟達の動搖を抑へるには無効だ！

防毒靴の三田土で
日本勞働同盟のダラ放逐鬪爭

突擊隊のビラで
日立製作に不滿高まる

最近日立製作所では、軍事品製造を擴張する爲めに資本金を增やしたが、更らに從業員の攻撃を進めてゐる。日立製作所の歌と云ふ工場歌を作り、從業員に强制的に歌はしてゐる。のみならず、從業員がどんなものでも外部から持込んだビラを絶對に讀む事を禁じ、讀んだら報告するとヌカ喜に混亂を捲起し、日本共産黨とその指導者コミンテルンの增大する勢力と信望をデマと惡意で傷け、幾千萬の人間を排外主義的反動的ケシカケへ引き入れ、新しい大ガカリな人殺し(戰爭)の地ならしをする事だ。彼らの「聖明書」は、佐野鍋山と檢事局の合作だ。檢事局が彼らに結論を敎へ、佐野、鍋山はそれを、山川、赤松、「解黨派」、トロツキー等の種々雜多な裏切り指導者共から借りて來た「革命的」タワ言、詭辯、デマ、惡たれでヌタくる仕事を引受けたのだ。この事は全く改めて說明する迄もないのだ。勞働者階級は知つてゐる、日本共產黨にも拘らず、「解黨派」の一味である事を。

彼らがかく進出したその主要目的は、革命的勞働者の陣營に混亂を捲起し、日本共產黨とその指導者コミンテルンの增大する勢力と信望をデマと惡意で傷け、幾千萬の人間を排外主義的反動的ケシカケへ引き入れ、新しい大ガカリな人殺し(戰爭)の地ならしをする事だ。彼らの「聖明書」は、佐野鍋山と檢事局の合作だ。檢事局が彼らに結論を敎へ、佐野、鍋山はそれを、山川、赤松、「解黨派」、トロツキー等の種々雜多な裏切り指導者共から借りて來た「革命的」タワ言、詭辯、デマ、惡たれでヌタくる仕事を引受けたのだ。この事は全く改めて說明する迄もないのだ。勞働者階級は知つてゐる、日本共產黨にも拘らず、「解黨派」の一味である事を。

勞働者階級は知つてゐる、コミンテルミンが日本のそして世界の勞働者運動を正しく指導してゐる事を。既に革命的勞働組合は支配階級の新聞課に對して闘爭を開始した。無數の經營部落がこの裏切者に憤怒に燃える抗議を叩きつけた。プルジョア自由主義者、社會主義を「建設」せよ、だ。彼らの言ふ事が革命的プロレタリアートの耳へとは似ても似つかず、却て日本ファシズムの手先として、日本共產黨の指導的メンバー、佐野鍋山はプロレタリアートの陣營から脫落したばかりでなく、反革命の陣營に勤勞大衆の敵陣へ轉落し、身を賣つて天皇制警察の手先と成下つた。それを知つた時、我々の感じたのは、恥知らずの裏切者、このプロバカートルに對する無限の憤激であつた。

革命家は獄中では政治的な本や手紙をよむ事を嚴禁されてゐるが、而もそこから佐野鍋山は澤山の鞏固、訴へ、手紙を書く事ができた。當局はそれを印刷し、すべての黨員に配り、一切のプル新、プル雜誌を通じて廣く普及したあらうと、彼らの論點はつまる所、次の主要項目だ、曰く日本共產黨反對、コミンテルン反對、天皇制の擁護帝國主義戰爭と反ソ戰爭の支持、最後に、天皇制の下で「一國に於ける社會主義を建設」せよ、だ。彼らの言ふ事が革命的プロレタリアートの耳へとは似ても似つかず、却て日本ファシズムの代辯者として、日本共產黨の指導的メンバー、佐野鍋山はプロレタリアートの陣營から脫落したばかりでなく、反革命の陣營に勤勞大衆の敵陣へ轉落し、身を賣つて天皇制警察の手先と成下つた。それを知つた時、我々の感じたのは、恥知らずの裏切者、このプロバカートルに對する無限の憤激であつた。

革命家は獄中では政治的な本や手紙をよむ事を嚴禁されてゐるが、而もそこから佐野鍋山は澤山の鞏明、訴へ、手紙を書く事ができた。當局はそれを印刷し、すべての黨員に配り、一切のプル新、プル雜誌を通じて廣く普及したあらうと、彼らの論點はつまる所、次の主要項目だ、曰く日本共產黨反對、コミンテルン反對、天皇制の擁護帝國主義戰爭と反ソ戰爭の支持、最後に、天皇制の下で「一國に於ける社會主義を建設」せよ、だ。彼らの言ふ事が革命的プロレタリアートの耳へとは似ても似つかず、却て日本ファシズム

月六回

國際共產黨日本支部
日本共產黨
中央機關紙
【隔日發行】

世界無比の裏切者
佐野鍋山を排撃せよ！
片山、岡野、山本

日本共產黨の指導的メンバー、佐野鍋山はプロレタリアートの陣營から脫落したばかりでなく、反革命の陣營に勤勞大衆の敵陣へ轉落し、身を賣つて天皇制警察の手先と成下つた。それを知つた時、我々の感じたのは、恥知らずの裏切者、このプロバカートルに對する無限の憤激であつた。

革命家は獄中では政治的な本や手紙をよむ事を嚴禁されてゐるが、而もそこから佐野鍋山は澤山の鞏明、訴へ、手紙を書く事ができた。當局はそれを印刷し、すべての黨員に配り、一切のプル新、プル雜誌を通じて廣く普及したあらうと、彼らの論點はつまる所、次の主要項目だ、曰く日本共產黨反對、コミンテルン反對、天皇制の擁護帝國主義戰爭と反ソ戰爭の支持、最後に、天皇制の下で「一國に於ける社會主義を建設」せよ、だ。彼らの言ふ事が革命的プロレタリアートの耳へとは似ても似つかず、却て日本ファシズム

や結局は將軍荒木と一致するのだといふことは、階級意識あるどんな勞働者にも、分りつた事なのだ。

彼らがかく進出したその主要目的は、革命的勞働者の陣營に混亂を捲起し、日本共產黨とその指導者コミンテルンの增大する勢力と信望をデマと惡意で傷け、幾千萬の人間を排外主義的反動的ケシカケへ引き入れ、新しい大ガカリな人殺し(戰爭)の地ならしをする事だ。彼らの「聖明書」は、佐野鍋山と檢事局の合作だ。檢事局が彼らに結論を敎へ、佐野、鍋山はそれを、山川、赤松、「解黨派」、トロツキー等の種々雜多な裏切り指導者共から借りて來た「革命的」タワ言、詭辯、デマ、惡たれでヌタくる仕事を引受けたのだ。この事は全く改めて說明する迄もないのだ。勞働者階級は知つてゐる、日本共產黨にも拘らず、「解黨派」の一味である事を。

勞働者階級は知つてゐる、コミンテルミンが日本のそして世界の勞働者運動を正しく指導してゐる事を。既に革命的勞働組合は支配階級の新聞課に對して闘爭を開始した。無數の經營部落がこの裏切者に憤怒に燃える抗議を叩きつけた。プルジョア自由主義者、社會主義を「建設」せよ、だ。彼らの言ふ事が革命的プロレタリアートの耳へとは似ても似つかず、却て日本ファシズム

カラ文句、詭辯、デマで欺す事を心得た闘士を「すぐれた共產主義者」の間から獲得する事が、支配階級の急務となつた。正に佐野鍋山は、この反共產主義神聖十字軍のために天皇制絞首人があやつる二つの人形なのだ。彼らは檢事平田、戶澤、裁判長宮城の吹く笛に踊つてゐる。

革命運動の最も危機的な瞬間には、個人の破產が度々表面に現れて來る。日本の共產主義運動の十年の歷史はこれを實證してゐる。一九二三年の黨指導者檢擧、震災後の反動の波は、多くの沒落者や裏切者を生んだ(例へば山川、堺、赤松)。一九二八年三月の二千名の大檢擧は、裏切者プロバカートルのグループ「解黨派」を生んだ。今の日本は余くの戰時狀態にある。

「戰爭はこれまで表面に出ず奧深くかくれてゐた對立を激化し、それを表面化し、あらゆるはべだけの神聖らしい化ひをはぎとりあらゆる因襲を投げとり、信用を失つた或は半ば信用を失つた一切の權威を破壞する。」(レーニン)

レーニンは帝國主義戰爭に就てかう言つた。それは日本が中國でやつてゐる戰爭にあてはまる。佐野鍋山を裏切者、裏切者を排撃する態度を執つてゐる。一握りの反勞働的な潮流に引入れるおそれのある分子を除いて、二人

演じ得る——の間にさへ、强力な影響力を獲得した。それ故に佐野鍋山の主人、命令者たる內務大臣や司法大臣は、(最近の聞讀で)共產黨の影響と危險性が益々大きくなつてゐる事を告白しなければならなかつた。

將軍荒木までが內政の中心問題は「危險思想」——と共產黨を稱してゐる——にあるとアカラサマにはざるを得なかつた。佐野鍋山の主人はコミンテルンを憎み且つ恐れる何故なら外ならぬコミンテルンが萬國の共產主義者に——日本共產黨——にも正しい道現在の搾取體制の打倒に導く正しい道を指示するからだ。

支配階級の古い手先、社會ファシストやファシストの指導者はもう使ひ古されて了つた。そして廣汎な大衆が共產黨の指導下に急速に革命化して行くのを妨げる役には立たなくなつた。支配階級はこの事を益々ヘツキリ悟らねばならなかつた。そこで、新型の反共產主義鬪士を見付け出す事、革命的大衆を「革命的」

も幾多の日和的主義的動搖の傳染者にゴウゴウたる反對を犯したが、この困難な瞬間が表明されてゐる。黨中央委員會は二名を裏切者、プロバカートルとして黨から除名したが、これは

コミンテルンによつて確認された。かくの如く大衆は自ら、天皇制のこの最新の犯罪的陰謀を粉碎せんとする固い決意を示してゐるのだ！

勞働者農民、革命的智識分子諸君！

**我々は諸君に呼びかける——日本プロレタリアートの歷史に泥をぬり、これを汚した佐野鍋山とその尻につく者共を諸君の陣列から追放せよ！日本の勞働者運動は過去に於て個人の沒落、政治的腐敗、多くの裏切りを經驗してゐる。だがかくも恥知らずの裏切り者共はかつてなかつた。我々に最も嚴しい試練と投降、大衆の憤激と信頼に對するかくも露骨な裏切りは、かつて知ら

公判闘爭方針の要綱

日本共産黨 中央委員會政治局

（一）

一〇、三〇の復讐闘爭を前にして三・一五——四・一六の黨同志に對する階級方制が行はれる。だが公判闘爭の諸條件は昨年のそれに比して甚しく異なる。昨年法廷闘爭の先頭に立つた佐野鍋山は敵に買收されて東京檢事局のアヤツリ人形となり、臆面もなく轉向してゐる。然も勞働者大衆の階級的憎惡によつて彼等の挑發政策が叩き伏せられるや、佐野鍋山一派は天皇制テロルを手引して公判闘爭ブチ壞しの計畫的な彈壓政策に協力してゐる。最近に於けるモップルに對する集中的彈壓、事務所の閉鎖、差入面會通信の禁止及び勞農辯護士團の一齊檢擧がそれだ。

天皇制政府は、死刑重刑を物ともせず巧みに仕組まれた裏切勸誘をケツ飛して、斷乎として黨擁護の爲めに闘つてゐる同志達の結束を切り崩すために、徹底的な分離關黒方針をに對する闘爭は、これら一部の轉向者の活動を鎭壓し得なかつたので、目論み、併も階級的な辯護士を奪ひ、反動的官選辯護士の下に一層の嚴罰重罪を押付けようとしてゐるのだ。

若し我々が斯くの如くに斷罪されんとしてゐる同志諸君を見殺にするならば、それは昨年の一〇、三〇の英雄的同志達の死刑重罰を確認し、引いては最近の治維法の改惡に進む全會が益々多數農民の絕對支持をかち得てきたので、到る處全會ブツコワシの滅茶苦茶な彈壓追求を强化しつゝある。そして敵階級の質敗は一部敗北主義者を通して全會內にも入り込み、佐野、鍋山の例にならつて、內外から全會破壞を企てた。最近千葉縣聯の一部日和見主義者が勝手に關東地方農民代表者會議と云ふインチキ會議を召集し經濟闘爭を主とした新方針の確立、非合法分子の排ゲキと合法本部の確立のために分裂を賭してもの闘ふとヌカシテゐるのは正にその挑發者的敗北主義のあらはれに外ならぬ。

さてこそ千葉縣聯が合法性を確保した事はまことに喜ばしい」（九月二七日東朝夕總版）と揚采を贈つてゐるのだ。

全會はこれに對し、

第一に、全會の唯一の本部と別個に勝手に分裂行動を起すのは敵の奸策に呼應した規律紊亂者であること、

第二に、敗北分子が宣傳しつゝある「合法性の確保」は經濟闘爭を政治的目標から外したり、合法事務所をもつことによつては絕對に實現するものでなく、それこそ正に敵に城を明渡すのみである。合法性の確保のためにこそ强固な政治的目標をもつた非合法的活動の支點が絕對必要なのである、ことを廣汎な農民大衆に理解させ、既に全會が確立發表した秋季闘爭方針の具體的遂行の過程において、內外の陰謀を一蹴するのだ。と最近千葉縣闘爭に蹶起してゐる。

秋季闘爭の積極的遂行によつて

「合法」敗北分子の策動を一蹴しろと

全會猛然と闘爭に立上る

風害地農民
續々減免要求

この間の暴風雨による稻作の被害で全農並に北日本兩組合の小作料減免は九月十日現在ですでに十數件に對し、今や闘爭は全縣的に捲きおこらうとしてゐる。

秋の闘爭は
社大黨

五・一五の人殺し天皇主義フアツシヨ共の滅刑運動をやつて天晴れ天皇主義者のラクつて秋季政策を決定した。印を自分の額に押した社大黨は、

一、來年度豫算編成期に於ける一般國民大衆の生活の窮乏化に對する闘爭、

二、六大都市の市會議員選擧に於ける闘爭、

三、一五の人殺し天皇主義フアツシヨ共の滅刑運動をやつて天晴れ天皇主義者のラクつて秋季政策を決定した。

裏切者佐野鍋山の斷罪
一切の敗北主義の粉碎によつて
第五回渡政デーを記念せよ！

來る十月七日は、我黨の佐野鍋山、プロレタリヤ英雄主義の權化同志渡邊政之輔が身をもつて黨を守り、武器をとつて群る官憲と闘爭し、遂に敵の銃火によつて虐殺された日である。

思へば、今日の我黨の革命的傳統の基石を据えたものは彼の英雄的な流血であつた。

それ以來、同志岩田上田をはじめとする幾十幾百の戰士の不滅のボルセヴイキ的傳統が築き上げられた。

見よ！地主的天皇制の暴虐な警察的彈壓も、佐野鍋山による前代未聞の裏切も、我黨の革命的傳統を微動だにさせることは出來なかつた。今や、我黨は血に飢えた戰時的警察的決戰の渦中に突進せんとするボルセヴイキの大衆化ジヨア地主的天皇制の暴虐な警察的彈壓も、佐野鍋山による前代未聞の裏切も、我黨の革命的傳統を微動だにさせることは出來なかつた。今や、我黨は血に飢えた戰時的警察的決戰の渦中に突進せんとするボルセヴイキの大衆化ブル活動の大衆的轉換を實現しなければならない。

ブル活動の大衆的活動の基礎に於ける大衆的轉換を實現しなければならない。

特に農民闘爭を前にして三・一五——四・一六の黨同志に對する階級方制が行はれる。だが公判闘爭の諸條件は昨年のそれに比して甚しく異なる。昨年法廷闘爭の先頭に立つた佐野鍋山は敵に買收されて東京檢事局のアヤツリ人形となり、臆面もなく轉向してゐる。然も勞働者大衆の階級的憎惡によつて彼等の挑發政策が叩き伏せられるや、佐野鍋山一派は天皇制テロルを手引して公判闘爭ブチ壞しの計畫的な彈壓政策に協力してゐる。最近に於けるモップルに對する集中的彈壓、事務所の閉鎖、差入面會通信の禁止及び勞農辯護士團の一齊檢擧がそれだ。

天皇制政府は、死刑重刑を物ともせず巧みに仕組まれた裏切勸誘をケツ飛して、斷乎として黨擁護の爲めに闘つてゐる同志達の結束を切り崩すために、徹底的な分離關黒方針をに對する闘爭は、これら一部の轉向者の活動を鎭壓し得なかつたので、目論み、併も階級的な辯護士を奪ひ、反動的官選辯護士の下に一層の嚴罰重罪を押付けようとしてゐるのだ。

若し我々が斯くの如くに斷罪されんとしてゐる同志諸君を見殺にするならば、それは昨年の一〇、三〇の英雄的同志達の死刑重罰を確認し、引いては最近の治維法の改惡に進む全會が益々多數農民の絕對支持をかち得てきたので、到る處全會ブツコワシの滅茶苦茶な彈壓追求を强化しつゝある。そして敵階級の質敗は一部敗北主義者を通して全會內にも入り込み、佐野、鍋山の例にならつて、內外から全會破壞を企てた。最近千葉縣聯の一部日和見主義者が勝手に關東地方農民代表者會議と云ふインチキ會議を召集し經濟闘爭を主とした新方針の確立、非合法分子の排ゲキと合法本部の確立のために分裂を賭してもの闘ふとヌカシテゐるのは正にその挑發者的敗北主義のあらはれに外ならぬ。

さてこそ千葉縣聯が合法性を確保した事はまことに喜ばしい」（九月二七日東朝夕總版）と揚采を贈つてゐるのだ。

全會はこれに對し、

第一に、全會の唯一の本部と別個に勝手に分裂行動を起すのは敵の奸策に呼應した規律紊亂者であること、

第二に、敗北分子が宣傳しつゝある「合法性の確保」は經濟闘爭を政治的目標から外したり、合法事務所をもつことによつては絕對に實現するものでなく、それこそ正に敵に城を明渡すのみである。合法性の確保のためにこそ强固な政治的目標をもつた非合法的活動の支點が絕對必要なのである、ことを廣汎な農民大衆に理解させ、既に全會が確立發表した秋季闘爭方針の具體的遂行の過程において、內外の陰謀を一蹴するのだ。と最近千葉縣闘爭に蹶起してゐる。

秋季闘爭の激發によつて挑發者の策動を擊退しろ！

全農革反にして唯一の戰闘的農民組合全會の擴大强化萬歲！

いち早く五割減免

秋季闘爭のトップ切り

根岸農民に凱歌揚る

新潟中蒲原根岸村では安藤君外十二名が地主佐藤某宅に押しかけ、小作料五割減免要求を見事にカクトク、縣下秋季闘爭の幸先を祝つた。

（九月八日）

秋季闘爭を政治的目標から外し

危機を深めてゆく天皇制支配は彌々死物狂ひのテロルと奸策を弄して我黨及び一切の革命的諸組織に斧をふるひつゝあるが、農民闘爭においても我黨の戰略的目標に向つて進む全會が益々多數農民の絕對支持をかち得てきたので、到る處全會ブツコワシの滅茶苦茶な彈壓追求を强化しつゝある。そして敵階級の質敗は一部敗北主義者を通して全會ブツコワシの滅茶苦茶な彈壓追求を强化しつゝある。そして敵階級の質敗は立發表した秋季闘爭方針の具體的遂行の過程において、內外の陰謀を一蹴するのだ。と最近千葉縣闘爭に蹶起してゐる。

秋季闘爭の積極的遂行によつて

「合法」敗北分子の策動を一蹴しろと

全會猛然と闘爭に立上る

風害地農民
續々減免要求

この間の暴風雨による稻作の被害で全農並に北日本兩組合の小作料減免は九月十日現在ですでに十數件に對し、今や闘爭は全縣的に捲きおこらうとしてゐる。

秋の闘爭は
社大黨

五・一五の人殺しフアツシヨ共の滅刑運動をやつて天晴れ天皇主義者のラクつて秋季政策を決定した。

印を自分の額に押した社大黨は、

一、來年度豫算編成期に於ける一般國民大衆の生活の窮乏化に對する闘爭、

二、六大都市の市會議員選擧に於ける闘爭、

裏切者佐野鍋山の斷罪
一切の敗北主義の粉碎によつて
第五回渡政デーを記念せよ！

來る十月七日は、我黨の佐野鍋山、プロレタリヤ英雄主義の權化同志渡邊政之輔が身をもつて黨を守り、武器をとつて群る官憲と闘爭し、遂に敵の銃火によつて虐殺された日である。

思へば、今日の我黨の革命的傳統の基石を据えたものは彼の英雄的な流血であつた。

それ以來、同志岩田上田をはじめとする幾十幾百の戰士の不滅のボルセヴイキ的傳統が築き上げられた。

見よ！地主的天皇制の暴虐な警察的彈壓も、佐野鍋山による前代未聞の裏切も、我黨の革命的傳統を微動だにさせることは出來なかつた。今や、我黨は血に飢えた戰時的警察的決戰の渦中に突進せんとするボルセヴイキの大衆化ジヨア地主的天皇制の暴虐な警察的彈壓も、佐野鍋山による前代未聞の裏切も、我黨の革命的傳統を微動だにさせることは出來なかつた。今や、我黨は血に飢えた戰時的警察的決戰の渦中に突進せんとするボルセヴイキの大衆化ブル活動の大衆的轉換を實現しなければならない。

ブル活動の大衆的活動の基礎に於ける大衆的轉換を實現しなければならない。

特に農民闘爭を前にして三・一五——四・一六の黨同志に對する階級方制が行はれる。だが公判闘爭の諸條件は昨年のそれに比して甚しく異なる。昨年法廷闘爭の先頭に立つた佐野鍋山は敵に買收されて東京檢事局のアヤツリ人形となり、臆面もなく轉向してゐる。然も勞働者大衆の階級的憎惡によつて彼等の挑發政策が叩き伏せられるや、佐野鍋山一派は天皇制テロルを手引して公判闘爭ブチ壞しの計畫的な彈壓政策に協力してゐる。最近に於けるモップルに對する集中的彈壓、事務所の閉鎖、差入面會通信の禁止及び勞農辯護士團の一齊檢擧がそれだ。

天皇制政府は、死刑重刑を物ともせず巧みに仕組まれた裏切勸誘をケツ飛して、斷乎として黨擁護の爲めに闘つてゐる同志達の結束を切り崩すために、徹底的な分離關黒方針をに對する闘爭は、これら一部の轉向者の活動を鎭壓し得なかつたので、目論み、併も階級的な辯護士を奪ひ、反動的官選辯護士の下に一層の嚴罰重罪を押付けようとしてゐるのだ。

若し我々が斯くの如くに斷罪されんとしてゐる同志諸君を見殺にするならば、それは昨年の一〇、三〇の英雄的同志達の死刑重罰を確認し、引いては最近の治維法の改惡に進む全會が益々多數農民の絕對支持をかち得てきたので、到る處全會ブツコワシの滅茶苦茶な彈壓追求を强化しつゝある。そして敵階級の質敗は一部敗北主義者を通して全會內にも入り込み、佐野、鍋山の例にならつて、內外から全會破壞を企てた。最近千葉縣聯の一部日和見主義者が勝手に關東地方農民代表者會議と云ふインチキ會議を召集し經濟闘爭を主とした新方針の確立、非合法分子の排ゲキと合法本部の確立のために分裂を賭してもの闘ふとヌカシテゐるのは正にその挑發者的敗北主義のあらはれに外ならぬ。

さてこそ千葉縣聯が合法性を確保した事はまことに喜ばしい」（九月二七日東朝夕總版）と揚采を贈つてゐるのだ。

全會はこれに對し、

第一に、全會の唯一の本部と別個に勝手に分裂行動を起すのは敵の奸策に呼應した規律紊亂者であること、

第二に、敗北分子が宣傳しつゝある「合法性の確保」は經濟闘爭を政治的目標から外したり、合法事務所をもつことによつては絕對に實現するものでなく、それこそ正に敵に城を明渡すのみである。合法性の確保のためにこそ强固な政治的目標をもつた非合法的活動の支點が絕對必要なのである、ことを廣汎な農民大衆に理解させ、既に全會が確立發表した秋季闘爭方針の具體的遂行の過程において、內外の陰謀を一蹴するのだ。と最近千葉縣闘爭に蹶起してゐる。

秋季闘爭の激發によつて挑發者の策動を擊退しろ！

全農革反にして唯一の戰闘的農民組合全會の擴大强化萬歲！

いち早く五割減免

秋季闘爭のトップ切り

根岸農民に凱歌揚る

新潟中蒲原根岸村では安藤君外十二名が地主佐藤某宅に押しかけ、小作料五割減免要求を見事にカクトク、縣下秋季闘爭の幸先を祝つた。

（九月八日）

十一月七日!!
ゴールは近づいたぞ!!
突撃によつて
財政活動の立ち遅れを克服せよ

全黨員並に勞働者農民勤勞大衆學生諸君

我黨が軍防衛七萬圓基金カンパ、赤旗防衛基金カンパを起して以來、諸君の財政活動は著しく高まり、諸君の勞働は著しく高まり、諸君の勞働は著しく高まり、諸君の勞働

地方協議會の提唱の如きも、農村奪還の運動が、三菱航空機の紛爭等に際して示された大衆の自主的の統一戦線の發展を以て進むべきことは明かだ。

農村に於ても戰爭の擴大と共に農民の生活は日を追ふて激化しつゝある。勞農ロシアの五ヶ年計畫の成功に刺戟されて、勞農農民の土地の收奪、強制的集團化、高利貸資本の收奪、高率封建的地代の復活、重稅、苛斂誅求、飢餓輸出、建設公債の强制的割當、軍事費の增大、軍需品價格等々の騰貴、破滅的農村負債の增加、等々の爲めに、農民の生活は必然的に破滅の淵に追ひ込まれてゐる。

農村に於ける階級的對立は激化しつゝある。勞働者の統一戰線の發展に對して、地主階級は、その階級的組織を以て、益々反動的となつてゐる。

地主階級は、その土地所有權を基礎として、小作料の增徵、小作權の剝奪、土地の賣却、小作人の立ち退き、小作料の滯納に對する訴訟、小作人の逮捕、投獄、拷問、虐殺等、あらゆる暴力的手段を以て、小作人の生活を脅かしつゝある

分離暗黒の彈壓に抗し
同志市川 決死のハンストに立たん！
經営部落から大衆的抗議運動を展開し 階級的政治犯人の無罪釋放を要求せよ！

（記事本文）

日鮮勞働者の團結で
同志朴の勞働者葬を鬪へ！

（記事本文）

一〇三〇事件の一年に當り
前衛の無罪釋放を要求す

（記事本文）

對ソ宣戰布告へ突進する
荒木の東洋「平和」會議

（記事本文）

◎……十月革命の國から……◎
掛金なしの社會保險
二千萬の全勞働者に

（記事本文）

天皇制テロルの嵐を衝いて
全協、第二回擴大會議の開催へ!!

（記事本文）

全國勞働者農民の應援で東京市電の兄弟を立たせよ！
戰鬪的代議員の反對をハグラカシ
スト壓殺の「團體協約」可決!!
中間ボギー全線實施反對の部分的ストを激發し 第二次 更生 案粉碎のゼネストへ！

（記事本文）

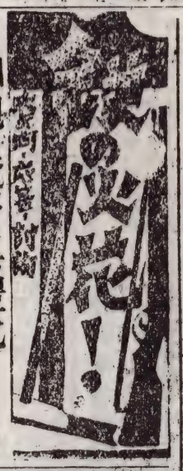
勞働新聞第百號發刊を祝す（抄錄）

（記事本文）

天皇制政府による農民戰線攪亂の新たなる挑發陰謀を粉碎しろ！

全黨員並に勞働者農民諸君！

國際共產黨 日本共產黨中央委員會
日本支部



細胞建設の具體化

山野八郎

月六回

國際共產黨日本支部
日本共產黨
中央機關紙
【綴代一部金三錢】

同志片山潜の革命的遺業の達成のために闘へ！

國際共產黨日本支部
日本共產黨中央委員會

同志片山潜逝然の報ふは、全日本の、否全世界の勞働大衆の心臓を鋭く打つた。

同志片山潜の七十四年の生涯は、一貫して、全日本の、否全世界、被壓迫民衆の解放に捧げられた、同志片山の死によつて、國際プロレタリアートは、全世界の被壓迫民族は、そして何よりも日本の被壓迫大衆は、最も古い、最も偉大なる指導者の一人を失つた。

戰爭と革命との第二の週期への移行を完了しつゝある今日、特に日本帝國主義のソヴエート同盟干渉戰の開始が現實の危險となつてゐる秋、同志片山の如き強力にして練達せる革命的指導者、一貫せる反戰闘爭の闘士を失つたことは、たゞに日本プロレタリアートにとつてばかりでなく、全世界の被壓迫民衆にとつて償ひ難い損失である。

然しながら、偉大なる革命家、共産主義者としての同志片山の闘爭の成果、革命的指導は、その死によつて斷じて消ゆるものでない。それは日本プロレタリアートの革命的エネルギーの成長のうちに、日本共産黨始め日本に於ける革命的大衆組織の強大化しつゝある指導力のうちに、更に中國共産黨、南北アメリカの共産主義運動の革命的傳統のうちに、そして何よりもコミンテルンの强力なる國際的指導への積極的寄與のうちに力强く生き殘つて居り、生長してゐる。

この故にこそ日本の支配階級とその代辯者共も、すべての國の支配者共が偉大なる革命家の死後さうするやうに、彼の生前にはあらゆる迫害追及を加へ乍ら、一度同志片山の死に接するや、彼が恰もブルジョア地主的天皇制下の日本への歸國を欲して居り、日本の革命的大衆とは直接無關係の存在であつたかの如く見せかけやうとし、その死と共に日本の勞働大衆の間に於ける彼の革命的影響力をも抹殺せしやうとしてゐるのだ。荒畑エネルギーの成長のうちに、日本共産黨始め日本に於ける革命的大衆組織の强大化しつゝある指導力のうちに、更に中國共産黨、南北アメリカの共産主義運動の革命的傳統のうちに、そして何よりもコミンテルンの强力なる國際的指導への積極的寄與のうちに力强く生き殘つて居り、生長してゐる。

この故にこそ日本の支配階級とその代辯者共も、すべての國の支配者共が偉大なる革命家の死後さうするやうに、彼の生前にはあらゆる迫害追及を加へ乍ら、一度同志片山の死に接するや、彼が恰もブルジョア地主的天皇制下の日本への歸國を欲して居り、日本の革命的大衆とは直接無關係の存在であつたかの如く見せかけやうとし、その死と共に日本の勞働大衆の間に於ける彼の革命的影響力をも抹殺せしやうとしてゐるのだ。荒畑

同志片山潜の七十四年の生涯は、一貫して、全日本の、否全世界、被壓迫民衆の解放に捧げられた、同志片山の死によつて、國際プロレタリアートは、全世界の被壓迫民族は、そして何よりも日本の被壓迫大衆は、最も古い、最も偉大なる指導者の一人を失つた。

戰爭と革命との第二の週期への移行を完了しつゝある今日、特に日本帝國主義のソヴエート同盟干渉戰の開始が現實の危險となつてゐる秋、同志片山の如き強力にして練達せる革命的指導者、一貫せる反戰闘爭の闘士を失つたことは、たゞに日本プロレタリアートにとつてばかりでなく、全世界の被壓迫民衆にとつて償ひ難い損失である。

然しながら、偉大なる革命家、共産主義者としての同志片山の闘爭の成果、革命的指導は、その死によつて斷じて消ゆるものでない。それは日本プロレタリアートの革命的エネルギーの成長のうちに、日本共産黨始め日本に於ける革命的大衆組織の强大化しつゝある指導力のうちに、更に中國共産黨、南北アメリカの共産主義運動の革命的傳統のうちに、そして何よりもコミンテルンの强力なる國際的指導への積極的寄與のうちに力强く生き殘つて居り、生長してゐる。

この故にこそ日本の支配階級とその代辯者共も、すべての國の支配者共が偉大なる革命家の死後さうするやうに、彼の生前にはあらゆる迫害追及を加へ乍ら、一度同志片山の死に接するや、彼が恰もブルジョア地主的天皇制下の日本への歸國を欲して居り、日本の革命的大衆とは直接無關係の存在であつたかの如く見せかけやうとし、その死と共に日本の勞働大衆の間に於ける彼の革命的影響力をも抹殺せしやうとしてゐるのだ。荒畑

同志片山は、單に日本勞働組合運動の創始者であるばかりでなく終始一貫して日本プロレタリア運動の、最も積極的な、最も偉大なる革命的指導者であつた。日本プロレタリア運動の革命的闘爭は、何人によつてよりもより多く同志片山によつて直接指導され、擁護され、發展せしめられて來た。日清戰爭の資本主義的發達と共に生長せる勞働者階級を最初に自主的勞働組合に組織化し、資本家に對するストライキ闘爭に蹶起させ具體的指導を行つたのは、實に同志片山によつてであつた。自由黨、改進黨等が專制的天皇制政府に對するブルジョア民主々義運動の經驗なく、ストライキ闘爭の經驗なき同志片山は、全國各地に亘つて社會主義の宣傳運動をなし、プロレタリアートを啓蒙することを拋棄しなかつた。殊に日露戰爭の當時には、その全力を戰爭反對の闘爭に傾倒し進んでアムステルダムの國際社會主義大會には出席し、そこに於て同志片山は、ロシア偉大さは、彼が常に——日本を追放されて南北アメリカや、ソヴエート同盟に亡命してゐる後でも——終始一貫大衆と共に、大衆の中にあつて、而も大衆の先頭に立つて闘爭したと共に、マルクス、レーニンの如き偉大なる革命家がさうであるやうに、彼も亦大衆の革命的エネルギーとプロレタリア的創意とに信頼し、大衆闘爭の具體的經驗の中から强力なる革命的指導力を學び取ることを忘れなかつた點にある。日露戰爭の反動の波に押し流されて、安倍、堺、山川、荒畑の徒は寶文業に逃避し、幸德一派の無政府主義者は所謂大逆事件に終りを遂げた間にあつて、獨り同志片山は小數の同志と共に勞働者大衆の啓蒙指導を續け、一九一二年正月大逆事件後の最も兇暴化せる反動の眞只中にあつて、東京市電六千の從業員をゼネストに蹶起させ、勝利に導き、勞働者の闘爭に新なる轉換を與へることに成功した。支配階級と社會民主々義者共が日本に於ける唯一のプロレタリア前衛黨として、一九二二年國際共產黨の日本支部として成立するに際しては、同志片山の努力に負ふ所が最も多いばかりでなく、北の後盾内に屢々發生した諸傾向に對する闘爭には常に同志片山がその最先頭に立つてゐた。震災後の反動の

十二月五日をめざし

市電ストライキ決行
米ヨコセ闘争激發によって
セン・片山の勞農葬を弔へ！

勞働者農民兵士學生一般勤勞諸君！
我等の親愛なる指導者セン・片山の死に對しては、ソヴエート同盟に於ては同志スターリンをはじめ二十五萬の勞農兵士代表の參加によって弔はれ、日本帝國主義の反ソ戰爭挑發反對の革命運動援助の一大示威運動として戰はれた。

日本では我黨の發意の下に來る十二月五日全勤勞大衆の參加の下にセン・片山の勞農葬を行ふ。

常に大衆と共に戰ひ、身をもつて大衆鬪爭の先頭に立つてゐたセン・片山の勞農葬は大衆鬪爭によつて弔はれねばならぬ。かくて十二月五日をめざし、全國の經營部落兵營學校に嵐の如く日常鬪爭を激發し、强力なる大衆鬪爭を組織せよ！

我黨はこの勞農葬カンパを記念する中心的鬪爭として、東京市電のストライキ決行、米ヨコセ鬪爭の全國的展開を提起する。

想起せよ！　明治四十四年の末、東京市電は三田車庫がスイチを切つたのを皮切りに全線に亘る乘務非乘務の全員ストを決行し、翌年一月五六日に至る頑强なる鬪爭によつて、その要求の全部を貫徹した。實にこの日本最初の大衆的ストライキを指導し、その大勝利によつて東京市電勞働者の戰鬪的傳統を築きあげたのであつた。

今や札付の首切り役者、山下が電氣局長としてノサバリ出し、既に豫想され、我黨に永續的な最も大きな効果であつた「日本の革命運動は米騷動の瞬間から十倍の力を獲得した」と。

常日頃飢にさらされてゐる日本の勞働大衆の米ヨコセ鬪爭は、特に恐慌のドン底に於て戰時的窮乏の眞只中に勃發する米ヨコセの飢餓暴動、それこそ日本の人民革命の最有力的拍車だ。

米騷動の參加者の九〇%はプロレタリアであつた。この經驗は、この街頭的大衆鬪爭も、工場勞働者が先頭に立つて戰つてのみ、百六十倍の力を發揮し得ることを示した。更に、この街頭的鬪爭と直ちに工場鑛山に波及し、ストライキ、工場占領となつて爆發し遂に數ケ所の地區では軍隊官憲に對抗する流血のバリケード戰にまで發展した。

米騷動は單にその鬪爭形態が尖鋭であつたばかりでなく全國の市町村の四分の三に擴大し、內地總人口の五分の一千萬を越ゆる勞働人民大衆を動員して戰はれた。勞働者農民兵士學生一般勤勞諸君！

日本帝國主義の反ソ戰爭挑發反對の革命運動援助の一大示威運動として戰はれた。

日本では我黨の發意の下に來る十二月五日全勤勞大衆の參加の下にセン・片山の勞農葬を行ふ。

常に大衆と共に戰ひ、身をもつて大衆鬪爭の先頭に立つてゐたセン・片山の勞農葬は大衆鬪爭によつて弔はれねばならぬ。かくて十二月五日をめざし、全國の經營部落兵營學校に嵐の如く日常鬪爭を激發し、强力なる大衆鬪爭を組織せよ！

我黨はこの勞農葬カンパを記念する中心的鬪爭として、東京市電のストライキ決行、米ヨコセ鬪爭の全國的展開を提起する。

想起せよ！　明治四十四年の末、東京市電は三田車庫がスイチを切つたのを皮切りに全線に亘る乘務非乘務の全員ストを決行し、翌年一月五六日に至る頑强なる鬪爭によつて、その要求の全部を貫徹した。實にこの日本最初の大衆的ストライキを指導し、その大勝利によつて東京市電勞働者の戰鬪的傳統を築きあげたのであつた。

今や札付の首切り役者、山下が電氣局長としてノサバリ出し、既に豫想され、我黨に永續的な最も大きな効果であつた「日本の革命運動は米騷動の瞬間から十倍の力を獲得した」と。

常日頃飢にさらされてゐる日本の勞働大衆の米ヨコセ鬪爭は、特に恐慌のドン底に於て戰時的窮乏の眞只中に勃發する米ヨコセの飢餓暴動、それこそ日本の人民革命の最有力的拍車だ。

米騷動の參加者の九〇%はプロレタリアであつた。この經驗は、この街頭的大衆鬪爭も、工場勞働者が先頭に立つて戰つてのみ、百六十倍の力を發揮し得ることを示した。更に、この街頭的鬪爭と直ちに工場鑛山に波及し、ストライキ、工場占領となつて爆發し遂に數ケ所の地區では軍隊官憲に對抗する流血のバリケード戰にまで發展した。

米騷動は單にその鬪爭形態が尖鋭であつたばかりでなく全國の市町村の四分の三に擴大し、內地總人口の五分の一千萬を越ゆる勞働人民大衆を動員して、未曾有の廣汎な規模で戰はれた。

この偉大なる鬪爭力の發揮にも拘らず、米騷動は、やがて天皇制テロによつて鬪爭の成果を充分に收めることが出來なかつた。

この偉大なる鬪爭の第一の敗因は何か、それは、セン・片山が正しく教へるが如く、日本帝國主義の反ソ戰爭挑發反對の革命運動援助の一大示威運動として戰はれなかつたからだ。

勞働者農民兵士學生一般勤勞諸君！

セン・片山の指導した市電ストの勝利こそ、帝國主義の最も弱い環を破り、その後の勞働運動の大衆的轉換の路を切り開いたのだ。

我々は、市電の全線ストを勝利的に決行し、これによつて昂りつゝある交通産業の動搖を廣汎なスト鬪爭に導き、更に、軍需品企業、金屬化學等々にまでスト鬪爭を擴大せねばならぬ。そしてこの日常鬪爭の基礎の上に東京市電の製造軍需品輸送に反對する大衆的反戰鬪爭を强化せよ！

勞働者農民兵士學生一般勤勞市民諸君！

セン・片山は、あの米騷動の革命的意義を正當に評價し、この中に人民革命の偉大なる原動力を發見した最初の偉人であつた。彼は日本の勞働者農民大衆に教へた。

「この大衆行動こそは組織された警察力をも容易に粉碎しうるし、また軍隊の力すら勞働大衆の力の前には弱さを示めすことを。」

セン・片山は逝いた。世界革命の指導者、日本共產黨の父、日本のプロレタリア運動の一切の領域の革命的先驅者であつた同志片山潛は四十年に亘る永い不屈の鬪爭の生涯を、十月革命に於ける世界帝國主義の弱點ソヴエート同盟に於てとじた。この偉大なる指導者の死は世界革命にとつて、就中今や重大なる國際的責務の前に立つ日本プロレタリア運動にとつて特に大なる損失であつた。

しかしながら、單なる愛惜は逝けるる英雄的戰士への革命的感傷ではない。言葉の眞の意味における不屈の鬪爭者同志片山の全生涯の中から巨大なボルシエヴィキの教訓の泉を汲み、我黨の全鬪爭の最大の實踐的指示とすることこそ——これこそ同志片山への我々の最大の責務である。

第一、同志片山は眞に頑强に鬪爭者の模範である。數十年の文字通りの血みどろの投獄、追害も同志片山の鐵の如き革命的精神を躍進せしめることは出來ない。同志片山の全生涯は、今レーニンの側、クレムリン宮殿に永眠した。

來るべき日本プロレタリア革命の勞働者農民兵士學生一般勤勞諸君！

片山は革命運動の樣々の時期に於ける投降者佐野、三田村、鍋山らの卑恥極まる裏切に對して、同志片山は常に我黨を指導し自ら先頭に立つてボルシエヴイキの砲火を奴等に浴せかけた。

我黨は、この同志片山の不屈の革命的傳統の上に立ち、この偉大なる指導者同志片山の死を乘り越えて、更に一切の日和見主義に對して更に斷乎たる鬪爭を開始し、ボルシエヴイキ的組織の下に、我黨の眞の大衆的ボルシエヴイキ化を斷行し、我黨を眞の大衆的勞働者農民兵士學生の前衛黨に發展せしめよ！

同志片山の死を悼む
日本共產黨東京市委員會

全國の同志諸君！

人民革命の輝ける父、すべての日本プロレタリアートが世界の勤勞大衆の同志片山の死に深い哀悼の意を表すると同時に同志片山の遺志をついで固い熱い鬪爭の誓ひを立てるものだ。

かへり見よ！　明治四十四年十二月四十五年一月に亘り東京市電に爆發した偉大なゼネストを。

同志セン片山は天皇制政府のテロルとあくまで闘つて六千の從業員大衆のゼネストを指導したが、遂に官憲のために捕へられて下に恨をのんで敗北した市電プロレタリアートは、同志セン片山から放逐されるのをなげうとう阻止する事が出來なかつた。

それ以來、郎ケ谷の指導者、敬愛する同志セン片山が永眠されて、既に十年の歳月が流れた。

この十年間、日本帝國主義は滿洲侵略戰爭から滿蒙占領、更に支那全土の侵略戰爭へと發展し、日本帝國主義の反ソ戰爭挑發の危機は極度に切迫しつゝある。

我々は、この帝國主義の反ソ戰爭の危機の極度に切迫せる今日、我々によつて特に精力的に實現されなくてはならぬ。幾百萬大衆の中に排外主義の浪に抗して同志セン片山の反戰的アジ・プロを大衆化せよ。我々は青年デー、メーデー、クレムリン宮殿に永眠した。

來るべき日本プロレタリア革命の勞働者農民兵士學生一般勤勞諸君！

片山は革命運動の樣々の時期の幾多の裏切者（トロツキー、ブレハーノフ）、排外主義者（佐野、鍋山）、日和見主義者（ウハーリン）に對して常に鬪爭せる。

同志片山の革命的生涯を表すことは重大なる仕事である。同志片山の革命的生涯を創立に際して、これ等の裏切者を排撃し、爾來我黨のボルシエヴイキ的發展のため不斷に鬪ひ抜いたセン・片山の教訓を學び、國際共產主義の全一千萬大衆の中に、セン・片山の勞農葬を意義あらしめ最も大きな鬪爭の參加者の九〇%は永續的な最も大きな効果であつた「日本の革命運動は米騷動の瞬間から十倍の力を獲得した」と。

常日頃飢にさらされてゐる日本の勞働大衆の米ヨコセ鬪爭は、特に恐慌のドン底に於て戰時的窮乏の眞只中に勃發する米ヨコセの飢餓暴動、それこそ日本の人民革命の最有力的拍車だ。

米騷動の參加者の九〇%はプロレタリアであつた。この經驗は、この街頭的大衆鬪爭も、工場勞働者が先頭に立つて戰つてのみ、百六十倍の力を發揮し得ることを示した。更に、この街頭的鬪爭と直ちに工場鑛山に波及し、ストライキ、工場占領となつて爆發し遂に數ケ所の地區では軍隊官憲に對抗する流血のバリケード戰にまで發展した。

米騷動は單にその鬪爭形態が尖鋭であつたばかりでなく全國の市町村の四分の三に擴大し、內地總人口の五分の一千萬を越ゆる勞働人民大衆を動員して、未曾有の廣汎な規模で戰はれた。

この偉大なる鬪爭力の發揮にも拘らず、米騷動は、やがて天皇制テロによつて鬪爭の成果を充分に收めることが出來なかつた。

この偉大なる鬪爭の第一の敗因は何か、それは、セン・片山が正しく教へるが如く、日本帝國主義の反ソ戰爭挑發反對の革命運動援助の一大示威運動として戰はれなかつたからだ。

勞働者農民兵士學生一般勤勞諸君！

セン・片山の指導した市電ストの勝利こそ、帝國主義の最も弱い環を破り、その後の勞働運動の大衆的轉換の路を切り開いたのだ。

我々は、市電の全線ストを勝利的に決行し、これによつて昂りつゝある交通産業の動搖を廣汎なスト鬪爭に導き、更に、軍需品企業、金屬化學等々にまでスト鬪爭を擴大せねばならぬ。そしてこの日常鬪爭の基礎の上に東京市電の製造軍需品輸送に反對する大衆的反戰鬪爭を强化せよ！

勞働者農民兵士學生一般勤勞市民諸君！

セン・片山は、あの米騷動の革命的意義を正當に評價し、この中に人民革命の偉大なる原動力を發見した最初の偉人であつた。彼は日本の勞働者農民大衆に教へた。

「この大衆行動こそは組織された警察力をも容易に粉碎しうるし、また軍隊の力すら勞働大衆の力の前には弱さを示めすことを。」

セン・片山は逝いた。世界革命の指導者、日本共產黨の父、日本のプロレタリア運動の一切の領域の革命的先驅者であつた同志片山潛は四十年に亘る永い不屈の鬪爭の生涯を、十月革命に於ける世界帝國主義の弱點ソヴエート同盟に於てとじた。この偉大なる指導者の死は世界革命にとつて、就中今や重大なる國際的責務の前に立つ日本プロレタリア運動にとつて特に大なる損失であつた。

しかしながら、單なる愛惜は逝けるる英雄的戰士への革命的感傷ではない。言葉の眞の意味における不屈の鬪爭者同志片山の全生涯の中から巨大なボルシエヴイキの教訓の泉を汲み、我黨の全鬪爭の最大の實踐的指示とすることこそ——これこそ同志片山への我々の最大の責務である。

第一、同志片山は眞に頑强に鬪爭者の模範である。數十年の文字通りの血みどろの投獄、追害も同志片山の鐵の如き革命的精神を躍進せしめることは出來ない。同志片山の全生涯の中から巨大なボルシエヴイキの教訓の泉を汲み、我黨の全鬪爭の最大の實踐的指示とすることこそ——これこそ同志片山への我々の最大の責務である。

第一、同志片山は眞に頑强に鬪爭者の模範である。數十年の文字通りの血みどろの投獄、追害も同志片山の鐵の如き革命的精神を躍進せしめることは出來ない。同志片山の全生涯は、今レーニンの側、クレムリン宮殿に永眠した。

來るべき日本プロレタリア革命の勞働者農民兵士學生一般勤勞諸君！

片山は革命運動の樣々の時期の幾多の裏切者（トロツキー、ブレハーノフ）、排外主義者（佐野、鍋山）、日和見主義者（ウハーリン）に對して常に鬪爭せる。

同志片山の革命的生涯を表すことは重大なる仕事である。同志片山の革命的生涯を創立に際して、これ等の裏切者を排撃し、爾來我黨のボルシエヴイキ的發展のため不斷に鬪ひ抜いたセン・片山の教訓を學び、國際共產主義の全一千萬大衆の中に、セン・片山の勞農葬を意義あらしめ最も大きな鬪爭の參加者の九〇%は永續的な最も大きな効果であつた「日本の革命運動は米騷動の瞬間から十倍の力を獲得した」と。

常日頃飢にさらされてゐる日本の勞働大衆の米ヨコセ鬪爭は、特に恐慌のドン底に於て戰時的窮乏の眞只中に勃發する米ヨコセの飢餓暴動、それこそ日本の人民革命の最有力的拍車だ。

米騷動の參加者の九〇%はプロレタリアであつた。この經驗は、この街頭的大衆鬪爭も、工場勞働者が先頭に立つて戰つてのみ、百六十倍の力を發揮し得ることを示した。更に、この街頭的鬪爭と直ちに工場鑛山に波及し、ストライキ、工場占領となつて爆發し遂に數ケ所の地區では軍隊官憲に對抗する流血のバリケード戰にまで發展した。

米騷動は單にその鬪爭形態が尖鋭であつたばかりでなく全國の市町村の四分の三に擴大し、內地總人口の五分の一千萬を越ゆる勞働人民大衆を動員して、未曾有の廣汎な規模で戰はれた。

この偉大なる鬪爭力の發揮にも拘らず、米騷動は、やがて天皇制テロによつて鬪爭の成果を充分に收めることが出來なかつた。

この偉大なる鬪爭の第一の敗因は何か、それは、セン・片山が正しく教へるが如く、日本帝國主義の反ソ戰爭挑發反對の革命運動援助の一大示威運動として戰はれなかつたからだ。

勞働者農民兵士學生一般勤勞諸君！

セン・片山の指導した市電ストの勝利こそ、帝國主義の最も弱い環を破り、その後の勞働運動の大衆的轉換の路を切り開いたのだ。

我々は、市電の全線ストを勝利的に決行し、これによつて昂りつゝある交通産業の動搖を廣汎なスト鬪爭に導き、更に、軍需品企業、金屬化學等々にまでスト鬪爭を擴大せねばならぬ。そしてこの日常鬪爭の基礎の上に東京市電の製造軍需品輸送に反對する大衆的反戰鬪爭を强化せよ！

勞働者農民兵士學生一般勤勞市民諸君！

セン・片山は、あの米騷動の革命的意義を正當に評價し、この中に人民革命の偉大なる原動力を發見した最初の偉人であつた。彼は日本の勞働者農民大衆に教へた。

「この大衆行動こそは組織された警察力をも容易に粉碎しうるし、また軍隊の力すら勞働大衆の力の前には弱さを示めすことを。」

セン・片山は逝いた。世界革命の指導者、日本共產黨の父、日本のプロレタリア運動の一切の領域の革命的先驅者であつた同志片山潛は四十年に亘る永い不屈の鬪爭の生涯を、十月革命に於ける世界帝國主義の弱點ソヴエート同盟に於てとじた。この偉大なる指導者の死は世界革命にとつて、就中今や重大なる國際的責務の前に立つ日本プロレタリア運動にとつて特に大なる損失であつた。

しかしながら、單なる愛惜は逝けるる英雄的戰士への革命的感傷ではない。言葉の眞の意味における不屈の鬪爭者同志片山の全生涯の中から巨大なボルシエヴイキの教訓の泉を汲み、我黨の全鬪爭の最大の實踐的指示とすることこそ——これこそ同志片山への我々の最大の責務である。

第一、同志片山は眞に頑强に鬪爭者の模範である。數十年の文字通りの血みどろの投獄、追害も同志片山の鐵の如き革命的精神を躍進せしめることは出來ない。同志片山の全生涯は、今レーニンの側、クレムリン宮殿に永眠した。

來るべき日本プロレタリア革命の勞働者農民兵士學生一般勤勞諸君！

片山は革命運動の樣々の時期の幾多の裏切者（トロツキー、ブレハーノフ）、排外主義者（佐野、鍋山）、日和見主義者（ウハーリン）に對して常に鬪爭せる。

同志片山の革命的生涯を表すことは重大なる仕事である。同志片山の革命的生涯を創立に際して、これ等の裏切者を排撃し、爾來我黨のボルシエヴイキ的發展のため不斷に鬪ひ抜いたセン・片山の教訓を學び、國際共產主義の全一千萬大衆の中に、セン・片山の勞農葬を意義あらしめ最も大きな鬪爭の參加者の九〇%は永續的な最も大きな効果であつた「日本の革命運動は米騷動の瞬間から十倍の力を獲得した」と。

常日頃飢にさらされてゐる日本の勞働大衆の米ヨコセ鬪爭は、特に恐慌のドン底に於て戰時的窮乏の眞只中に勃發する米ヨコセの飢餓暴動、それこそ日本の人民革命の最有力的拍車だ。

米騷動の參加者の九〇%はプロレタリアであつた。この經驗は、この街頭的大衆鬪爭も、工場勞働者が先頭に立つて戰つてのみ、百六十倍の力を發揮し得ることを示した。更に、この街頭的鬪爭と直ちに工場鑛山に波及し、ストライキ、工場占領となつて爆發し遂に數ケ所の地區では軍隊官憲に對抗する流血のバリケード戰にまで發展した。

米騷動は單にその鬪爭形態が尖鋭であつたばかりでなく全國の市町村の四分の三に擴大し、內地總人口の五分の一千萬を越ゆる勞働人民大衆を動員して、未曾有の廣汎な規模で戰はれた。

この偉大なる鬪爭力の發揮にも拘らず、米騷動は、やがて天皇制テロによつて鬪爭の成果を充分に收めることが出來なかつた。

この偉大なる鬪爭の第一の敗因は何か、それは、セン・片山が正しく教へるが如く、日本帝國主義の反ソ戰爭挑發反對の革命運動援助の一大示威運動として戰はれなかつたからだ。

勞働者農民兵士學生一般勤勞諸君！

セン・片山の指導した市電ストの勝利こそ、帝國主義の最も弱い環を破り、その後の勞働運動の大衆的轉換の路を切り開いたのだ。

我々は、市電の全線ストを勝利的に決行し、これによつて昂りつゝある交通産業の動搖を廣汎なスト鬪爭に導き、更に、軍需品企業、金屬化學等々にまでスト鬪爭を擴大せねばならぬ。そしてこの日常鬪爭の基礎の上に東京市電の製造軍需品輸送に反對する大衆的反戰鬪爭を强化せよ！

勞働者農民兵士學生一般勤勞市民諸君！

セン・片山は、あの米騷動の革命的意義を正當に評價し、この中に人民革命の偉大なる原動力を發見した最初の偉人であつた。彼は日本の勞働者農民大衆に教へた。

「この大衆行動こそは組織された警察力をも容易に粉碎しうるし、また軍隊の力すら勞働大衆の力の前には弱さを示めすことを。」

セン・片山は逝いた。世界革命の指導者、日本共產黨の父、日本のプロレタリア運動の一切の領域の革命的先驅者であつた同志片山潛は四十年に亘る永い不屈の鬪爭の生涯を、十月革命に於ける世界帝國主義の弱點ソヴエート同盟に於てとじた。この偉大なる指導者の死は世界革命にとつて、就中今や重大なる國際的責務の前に立つ日本プロレタリア運動にとつて特に大なる損失であつた。

しかしながら、單なる愛惜は逝けるる英雄的戰士への革命的感傷ではない。言葉の眞の意味における不屈の鬪爭者同志片山の全生涯の中から巨大なボルシエヴイキの教訓の泉を汲み、我黨の全鬪爭の最大の實踐的指示とすることこそ——これこそ同志片山への我々の最大の責務である。

第一、同志片山は眞に頑强に鬪爭者の模範である。數十年の文字通りの血みどろの投獄、追害も同志片山の鐵の如き革命的精神を躍進せしめることは出來ない。同志片山の全生涯は、今レーニンの側、クレムリン宮殿に永眠した。

來るべき日本プロレタリア革命の勞働者農民兵士學生一般勤勞諸君！

片山は革命運動の樣々の時期の幾多の裏切者（トロツキー、ブレハーノフ）、排外主義者（佐野、鍋山）、日和見主義者（ウハーリン）に對して常に鬪爭せる。

同志片山の革命的生涯を表すことは重大なる仕事である。同志片山の革命的生涯を創立に際して、これ等の裏切者を排撃し、爾來我黨のボルシエヴイキ的發展のため不斷に鬪ひ抜いたセン・片山の教訓を學び、國際共產主義の全一千萬大衆の中に、セン・片山の勞農葬を意義あらしめ

吹雪する赤の廣場

同志スターリンの手で
遺骸はクレムリン宮へ！
同志山縣の弔辭に聲なき二十五萬の大衆

同志片山の遺骸は六日夜モスコー市の中心、勞働組合會館圓柱廣場へ移された。六日は朝早くから、各國の革命的指導者各組織勞農代表が同志片山の死に對面するために續々と參集した。

山縣が、深い哀悼と固い鬪爭の決意を包んで壇上に上り、父をなくした日本勞働者農民の痛憤を、遠く赤い廣場をこえて全世界の大衆の胸にひゞかせよと、涙に下る。

ついでソ同盟共產黨の同志カリーニン、中國共產黨の同志陳紹禹、朝鮮共產黨の同志金燦、四日間に亘る弔問の行列が續いた。

◇

式終るやモスコー軍管區赤軍兵士の葬送曲を先頭に、廣場をうづめた數千萬の大衆の同志スターリンら各國共產黨の同志スターリンと並んで葬られた。

クレムリンの壁面に移され、午後四時、インターナショナルの壯厳な音調の中に、レーニン廟のかたはら、同志クララ・ツエトキンらと並んで葬られた。

◇

米騷動の要求は「米の積出しをするな！　米を廉くしろ！」であつたが、これに對しては官吏の制止、警官の抜劍、軍隊の出動、更に八幡製鐵所の「他の方面の勞働者と連絡をとつて」の要求に對しては「開業を斷行せよ！」と、ブルジョア地主的天皇制は、我黨及び革命的勞農大衆に憑みかゝり引き裂かうとしてゐる。奴らの强盜政策で都市勞働者は骨をケヅラレ、農村は燒土のようにひからびてゐる。農村には階級分化が急速に行はれ貧農、農村プロレタリア、失業青年失業者が充滿してゐるが、吾が市電企業細胞は彼らの裏切りを粉碎し、戰爭を內亂に轉化し、プロレタリア化してゐる。

◇

米騷動以來十五年、グラツキ出した日本帝國主義の崩壞を喰ひとめるため、ブルジョア地主的天皇制は、我黨及び革命的勞農大衆に憑みかゝり引き裂かうとしてゐる。奴らの强盜政策で都市勞働者は骨をケヅラレ、農村は燒土のようにひからびてゐる。農村には階級分化が急速に行はれ貧農、農村プロレタリア、失業青年失業者が充滿してゐるが、吾が市電企業細胞は彼らの裏切りを粉碎し、戰爭を內亂に轉化し、プロレタリア化してゐる。

全國の同志諸君！

市電當局の十ケ年計畫と第二次「更生」案の攻撃に反對して市電勞働者大衆は立ち上つて、時戰鬪的傳統に輝く市電勞働者の中に生きてゐるのだ、

市電當局の十ケ年計畫と第二次「更生」案の攻撃に反對して市電勞働者大衆は立ち上つて、時戰鬪的傳統に輝く市電勞働者の中に生きてゐるのだ、

吾々は、吾々の勝利によつて吾が日本人へ迎へ入れる事は、東京市電プロレタリアートの日本プロレタリアートの、全日本勞働大衆と同志片山に對する階級的責任だ。

二十二年の今は吾々がまだこの責任を果す事が出來ないでゐる時、吾々は突如として同志片山の死を聞いた。

然し東京市電一萬三千の勞働者大衆と共に吾々は決然と思ひ返してゐる。同志片山が死んでゐるのでない、彼は今日こゝ時戰鬪的傳統に輝く市電勞働者の中に生きてゐるのだ、

◇

吾々は、同志片山の遺志をついで、同志片山の教訓を學び、同志片山の指導の下に、我黨の眞の大衆的ボルシエヴイキ化を斷行し、我黨を眞の大衆的勞働者農民兵士學生の前衛黨に發展せしめよ！

◇

同志片山の死を悼む
日本共產黨東京市委員會

全國の同志諸君！

人民革命の輝ける父、すべての日本プロレタリアートが世界の勤勞大衆の同志片山の死に深い哀悼の意を表すると同時に同志片山の遺志をついで固い熱い鬪爭の誓ひを立てるものだ。

かへり見よ！　明治四十四年十二月四十五年一月に亘り東京市電に爆發した偉大なゼネストを。

同志セン片山は天皇制政府のテロルとあくまで闘つて六千の從業員大衆のゼネストを指導したが、遂に官憲のために捕へられて下に恨をのんで敗北した市電プロレタリアートは、同志セン片山から放逐されるのをなげうとう阻止する事が出來なかつた。

それ以來、郎ケ谷の指導者、敬愛する同志セン片山が永眠されて、既に十年の歳月が流れた。

この十年間、日本帝國主義は滿洲侵略戰爭から滿蒙占領、更に支那全土の侵略戰爭へと發展し、日本帝國主義の反ソ戰爭挑發の危機は極度に切迫しつゝある。

我々は、この帝國主義の反ソ戰爭の危機の極度に切迫せる今日、我々によつて特に精力的に實現されなくてはならぬ。幾百萬大衆の中に排外主義の浪に抗して同志セン片山の反戰的アジ・プロを大衆化せよ。我々は青年デー、メーデー、クレムリン宮殿に永眠した。

來るべき日本プロレタリア革命の勞働者農民兵士學生一般勤勞諸君！

片山は革命運動の樣々の時期の幾多の裏切者（トロツキー、ブレハーノフ）、排外主義者（佐野、鍋山）、日和見主義者（ウハーリン）に對して常に鬪爭せる。

同志片山の革命的生涯を表すことは重大なる仕事である。同志片山の革命的生涯を創立に際して、これ等の裏切者を排撃し、爾來我黨のボルシエヴイキ的發展のため不斷に鬪ひ抜いたセン・片山の教訓を學び、國際共產主義の全一千萬大衆の中に、セン・片山の勞農葬を意義あらしめ

市電勞働者の輝ける指導者
セン・片山の死を悼む
日本共產黨東京市委員會

全國の同志諸君！

人民革命の輝ける父、すべての日本プロレタリアートが世界の勤勞大衆の同志片山の死に深い哀悼の意を表すると同時に同志片山の遺志をついで固い熱い鬪爭の誓ひを立てるものだ。

かへり見よ！　明治四十四年十二月四十五年一月に亘り東京市電に爆發した偉大なゼネストを。

同志セン片山は天皇制政府のテロルとあくまで闘つて六千の從業員大衆のゼネストを指導したが、遂に官憲のために捕へられて下に恨をのんで敗北した市電プロレタリアートは、同志セン片山から放逐されるのをなげうとう阻止する事が出來なかつた。

それ以來、郎ケ谷の指導者、敬愛する同志セン片山が永眠されて、既に十年の歳月が流れた。

この十年間、日本帝國主義は滿洲侵略戰爭から滿蒙占領、更に支那全土の侵略戰爭へと發展し、日本帝國主義の反ソ戰爭挑發の危機は極度に切迫しつゝある。

我々は、この帝國主義の反ソ戰爭の危機の極度に切迫せる今日、我々によつて特に精力的に實現されなくてはならぬ。幾百萬大衆の中に排外主義の浪に抗して同志セン片山の反戰的アジ・プロを大衆化せよ。我々は青年デー、メーデー、クレムリン宮殿に永眠した。

センン片山と米騷動
彼の示した教訓を
米よこせ鬪爭激發でかせ！

◇　◇

大正七年八、九月の米騷動と云はれてゐる全國的叛帝國主義の意義があるかどんな意義があるかを始めて明らかにハツキリと示してくれたのは同志セン・片山だ。それでは「米騷動」とはどうして起り、どんな革命的意義があるのか？　俺達は現在の闘ふべき革命運動の指導的地位を得た」教訓を引き出さねばならぬか？　セン片山はそれをハツキリ教へてくれる。

大正七年と云へば、第一次の米騷動が米騷動に引き出した教訓は俺たちの血となり肉となつてゐる。米よこせ鬪爭に立上つてゐるものは勞働者の外に失業者立派な農民がある。

同志　片山は、米騷動について『革命的指導があつてあれを革命運動に激發させられたであらうに』と云つた全國貧民並びに革命的勞働者農民諸君！　この言葉を無にするな！　全國に今、『米よこせ』鬪爭　激發する事は彼の死を弔ふ最善のお決だ！

○……日本勞働者農民の父……★……○

★……同志潛・片山の輝ける生涯……○

同志潛・片山は一八五九年場した日本勞働者階級の先頭に立つてゐた。正に同志片山の如き明治年間に於ける日本の勞働者運動の先驅的存在だつたのだ。

一八九六年（明治廿一年）——四月十日、東京遷都卅年を機に、八百の勞働者の大デモを東京で組織したが、これこそ日本に於て最初の勞働者の大衆的示威運動であつた。この年同志片山の參加するユニテリアン教會內の社會主義研究會は社會主義協會と再組織、同志片山はその幹事となつた。

一八九八年——日清戰爭後の勞働者運動の大發展に恐れをなした天皇制政府は、三月治安警察法を發布して勞働者の罷業權、團結權を押つぶした。同志片山は一勞働經濟」誌上から勞働組合期成會の組合員はじめ全國の勞働者に反對運動を呼びかけた。

一八九九年（明治卅四年）——五月廿日、幸德秋水、安倍磯雄らと共に**社會民主黨**を結成、「勞働經濟」誌を通じて黨の理想八ヶ條、行動綱領廿八宣言を發表せんとしたが結黨即日禁止され、後六月「日本平民黨」の名で黨再建を計つたが再び禁止される。

一九〇一年——第二の波來。

一九〇四年（明治卅七年）——二月日露戰爭勃發し、同志片山は八月アムステルダムの國際社會主義者**第六回大會**に日本代表として出席、ロシア社會民主黨勞働黨代表プレハノフと大會場上に握手を交して、日露兩國の支配階級の帝國主義戰爭に反對して團結して鬪ふべきプロレタリアの國際主義を確認し、日本の勞働者運動と同盟を結合した。國際社會主義大會を代表する第二インターの理想八ヶ條、行動綱領廿八宣言を發表せんとしたが結黨即日禁止され、後六月「日本平民黨」の名で黨再建を計つたが再び禁止される。

一九〇一年——第二の波來。

一九〇四年（明治卅七年）——二月日露戰爭勃發し、同志片山は八月アムステルダムの國際社會主義者**第六回大會**に日本代表として出席、ロシア社會民主黨勞働黨代表プレハノフと大會場上に握手を交して、日露兩國の支配階級の帝國主義戰爭に反對して團結して鬪ふべきプロレタリアの國際主義を確認し、日本の勞働者運動と同盟を結合した。國際社會主義大會を代表する第二インターの理想八ヶ條、行動綱領廿八宣言を發表せんとしたが結黨即日禁止され、後六月「日本平民黨」の名で黨再建を計つたが再び禁止される。

一九〇四年（明治卅七年）——第二の波來。

一九〇五年——歸國、この露骨に勞働者の立場を裏切り自國支配階級の帝國主義戰爭を擁護した。だが同志片山は指導者だつた。

一九〇六年（明治卅九年）——四月十日、東京遷都卅年を機に、八百の勞働者の大デモを東京で組織したが、これこそ日本に於て最初の勞働者の大衆的示威運動であつた。この年同志片山の參加するユニテリアン教會內の社會主義研究會は社會主義協會と再組織、同志片山はその幹事となつた。

一九〇八年——日清戰爭後の勞働者運動の大發展に恐れをなした天皇制政府は、三月治安警察法を發布して勞働者の罷業權、團結權を押つぶした。同志片山は一勞働經濟」誌上から勞働組合期成會の組合員はじめ全國の勞働者に反對運動を呼びかけた。

一九〇九年——幸德秋水、安倍磯雄らと共に**社會民主黨**を結成、「勞働經濟」誌を通じて黨の理想八ヶ條、行動綱領廿八宣言を發表せんとしたが結黨即日禁止され、後六月「日本平民黨」の名で黨再建を計つたが再び禁止される。

一九一〇年（明治卅七年）——第二の波來。

一九一〇年（明治卅七年）——二月日露戰爭勃發し、同志片山は八月アムステルダムの國際社會主義者**第六回大會**に日本代表として出席、ロシア社會民主黨勞働黨代表プレハノフと大會場上に握手を交して、日露兩國の支配階級の帝國主義戰爭に反對して團結して鬪ふべきプロレタリアの國際主義を確認し、日本の勞働者運動と同盟を結合した。國際社會主義大會を代表する第二インターの

荒木を先頭とする日本帝國主義の對ソ干渉陰謀を粉砕せよ！

片山潜

本稿は愛知税務署文書發表の直後同志片山が病床にあつて書き下し、獨文インプレコル十月廿日號に掲載されたものである。原題は『荒木萬歳』と言ふのだが、讀者の理解のために吾々はこれを標題の樣に變へた。この時から一月をへぬ十一月五日父、片山は病魔を重く世界のすべての勞働大衆の痛惜の中に逝いた。恐らくは同志片山がまとまつた論文として書き殘した最後のものゝ、絶筆であらう。同志片山は死に至る最後の瞬間まで斷乎として革命的活動をつゞけたのだ。これを發表するに當り、赤旗編輯局は全ての同志、全勞働大衆に再び強く〳〵訴へる。

同志片山の遺業をついで日本共産黨の指導下に 人民革命の勝利のために闘へ！

此の十年間に世界の武器輸出は一ヶ當り三千九百萬ポンド（一ポンドは法定平價で約十四）から六千一百萬ポンドに增大した。一九三二年には或る國が、一九三〇年における全世界の二倍餘の武器を購入した。一九二〇年から一九三〇年までの間の萬國の武器輸出は六億一千六百萬ポンドに達する。

國際聯盟の美辭麗句を弄する平和吹聲はかゝる武器の大量術では現在及び將來の軍事的超利潤を胸算用してゐるのだ。ゼネーヴは全世界の戰爭陰謀者や反ソ干渉主義者の集り場所となつた。國際聯盟は人血投機の公式の會議である。

チュネーヴは全々、國際平和に對する人民の自由に對する、世界勤勞者の城砦ソヴエート同盟に對する恥知らずな挑發の社會的に危險な中心地となつてゐる。

世界再分割をめざす帝國主義强盜共が互に妥協し難くなればなる程、國際情勢が不安になればなる程、それだけ益々熱心に彼等は勝利せる社會主義國家ソヴエート同盟に對する新たな干渉計畫を企だてるのである。

日本帝國主義は國際聯盟の公式會合には參加してゐないが、實は聯盟の認可を得て聯盟の舞臺裏では、さながら眞の陰謀計畫を隱蔽するためのおしやべりや身振りの假裝行列だ。

チュネーヴは全々、國際平和に對する人民の自由に對する、世界勤勞者の城砦ソヴエート同盟に對する恥知らずな挑發の社會的に危險な中心地となつてゐる。

世界再分割をめざす帝國主義强盜共が互に妥協し難くなればなる程、國際情勢が不安になればなる程、それだけ益々熱心に彼等は勝利せる社會主義國家ソヴエート同盟に對する新たな干

革命的自己批判に立つて
『赤旗』を勝利的に前進せしめよ！
『赤旗編輯局』

一

我黨の大衆的煽動宣傳組織者集合的組織者たる「赤旗」こそ、我黨の大衆化、我黨のボルシエヴィキ化のテコとならなければならぬ。

ロシヤ・ボルシエヴィキ黨の建設は全露的政治新聞「イスクラ」の創刊に出發し、ドイツ共產黨は「ローテ・ファーネ」と共にそのボルシエヴィキ的成長を遂げた。

同樣に「赤旗」も、我黨がそのセクト的偏向あり、革命的に脫出し、工場細胞を基礎とした大衆的勞働者黨に再組織されんとするに當つて、**一九二八年**その重要使命を帶びて創刊された。それ以來「赤旗」は常にボルシエヴィキ化の闘爭の先頭に闘つて來たのだ。

然るに細胞建設による黨のボルシエヴィキ化大衆化の闘爭が力强く前面に押出されてゐる今日、この闘爭のトツプを切るべき我等の「赤旗」が幾多の弱點をバクロし、最近再度の休刊と言ふ數歩の退却を餘儀なくされてゐる。

かくて我々は『赤旗の大衆化とその權威を高めるために中央委員會政治局によつて與へられた決定が、如何に遂行されつゝあるかを檢討し、それによつて『赤旗』自身の革命的自己批判を徹底的に行ひ、一切の成果を確保し、あらゆる弱點を克服して、『赤旗』の革命的發展の急速なる實現を期するものである。

二

先づ獲得された諸成果に就て云へば、

(1)「赤旗」は如何なるテロル（一〇、三〇、五月檢擧）にも屈せず、敵の集中的攻撃が踏出されたこと、之等の成果は僅微弱ながら、政治局の決定に基く「赤旗」のボルシエヴィキ的發展の方向を示すものである。

三

前述の諸成果にも拘らず尙幾多の弱點と缺陷によつて「赤旗」の闘爭的發展はさまたげられてゐる。

(1)赤旗はその中心的任務、十二回總會の決定、三十二年テーゼ並に黨の數次の政策遂行闘爭への氣まかへ等が部落兵營戰場から現はれた黨政策を全紙面に具體化し、個々の闘爭記事に於て實踐的解答を與へ、大衆の直接の指針として生かす點に於て不充分であつた。編輯局の一層の努力を必要とするが更に他方、地方地區各機關、細胞フラクションが夫等の政策を「如何に具體化したか」について刻々その報導を集中し、それによつて編輯局を積極的に援助することによつてのみ可能である。

(2)「具體的事實の報道が最も効果的大衆的な煽動である」このテーゼの機械的理解から出發し、赤旗は屢々報導主義に陷る危險を冒した。特にストライキの記事に於て、報道主義はあらゆる生起する事件に對する敏速なる行動的指導の指示によつて克服されなければならぬ。だが、適切なる行動的指導は、事件に對する通信が具體的に書かれてゐるか、その成果と缺陷等々が編輯局に報道される事を前提とする。全黨員諸君は通信活動の强化によつて編輯局の報導主義の克服に協力せよ。

3あらゆる生起する事件に敏速に反應し、支配階級の政策、ファシスト、フアシスト的組會フアシストの斷行をバクロし、黨はかゝる事件に如何なる政策を持つか、闘爭をいかに指導すべきかを即刻明示する。

(3)赤旗は此の成果を更に一層發展せしめ、軍事的獨裁の戒嚴下にあつても、戰時的テロルによつて組織の大半がウチ碎かれた狀態にあつても「赤旗」刊行の爲めに戰ひ拔く革命的傳統を築かなければならぬ。

(2)「赤旗」は革命的自己批判の偉力ある武器として、常に左右の日和見主義的偏向に對して斷乎として斷罪し、佐野鍋山一派の黨破壞の挑發、河上一派の裏切的沒落、水原一派のスパイ的行動、藤原一派の分派行動を無慈悲的に斷罪した。他方闘爭の過程に現はれる大衆團體の偏向（全會の政治的組合的左右の偏向）、敗北的合法主義、人民大會、合法事務所問題に於ける全協の右翼日和見主義等々を批判して、その克服のために終始一貫闘爭して來たことは、「赤旗」は愈々斷乎たる決意を固め、相次いで現はれる支配階級の挑發政策、それに內應する陣營內の敗北主義に對する決然たる闘爭を遂行せねばならぬ。

(3)祖國擁護、排外主義の激流に對する闘爭を强化と戰ひ、**プロレタリア**國際主義の原則に立つてたゆみなき革命的反戰闘爭の煽動宣傳をなし得たことは、この成果こそ、反ソ戰爭の切迫を前に「赤旗」が全力的に握らなければならぬ闘爭の中心環である。

(4)その他、東京に於て通信網の建設が着手されたこと、地方版發行の成果の上に通信を基礎とする編輯局への方向が踏出されたこと、「工場農村兵營から」の欄が「工場農村兵營から」と一層活潑に利用せよ。實に「赤旗」に對する黨の理論的指導の斷乎たる强化、ファシスト、フアシスト的組會フアシストの斷行をバクロし、黨はかゝる事件に如何なる政策を持つか、闘爭をいかに指導すべきかを即刻明示する。

(3)赤旗はその中心的任務、十二回總會の決定、三十二年テーゼ並に黨の數次の政策遂行闘爭への氣まかへ等が部落兵營戰場から現はれた黨政策を全紙面に具體化し、個々の闘爭記事に於て實踐的解答を與へ、大衆の直接の指針として生かす點に於て不充分であつた。編輯局の一層の努力を必要とするが更に他方、地方地區各機關、細胞フラクションが夫等の政策を「如何に具體化したか」について刻々その報導を集中し、それによつて編輯局を積極的に援助することによつてのみ可能である。

(2)「具體的事實の報道が最も効果的大衆的な煽動である」このテーゼの機械的理解から出發し、赤旗は屢々報導主義に陷る危險を冒した。特にストライキの記事に於て、報道主義はあらゆる生起する事件に對する敏速なる行動的指導の指示によつて克服されなければならぬ。だが、適切なる行動的指導は、事件に對する通信が具體的に書かれてゐるか、その成果と缺陷等々が編輯局に報道される事を前提とする。全黨員諸君は通信活動の强化によつて編輯局の報導主義の克服に協力せよ。

3あらゆる生起する事件に敏速に反應し、支配階級の政策

プロレタリア世界革命の献身的闘士を憶ふ！

同志潜片山に對する弔辭

國際共産黨常任執行委員會

共産主義の事業の爲めの偉大な闘士、クラーツワエトキンについて、今や又プロレタリア世界革命の闘士が永眠した。彼は徹頭徹尾ボルシェビキであつた。その長い生涯を斷乎たる獻身的なプロレタリア的闘爭に、全世界の勞働者と抑壓者の事業に、人類を資本の血のたぐさまざまい軛から解放する事業に、共産主義の事業に獻げつくした人であつた。

同志片山潜は、日本の勞働者運動の最初の組織者として困難な闘爭の試煉を通過した彼は幼少の頃からチホポケな農地を耕した。ついで彼は東京で印刷の職工となり、その後アメリカの農場に於て農業勞働者となり、また料理人となつた。彼は日本プロレタリアの最初のストライキを組織し、また日本の社會黨の創立者であつた。彼は日本の社會黨の創立者であつた。彼は既に一九〇三年ツアーのロシアと天皇の日本との間に血なまぐさい戰爭が勃發した時、プロレタリア國際主義の旗を東京の街頭に持ち出し、勞働者農民にむかつて開へと檄したのである。

彼は早二インタのカウツキー、ルダム大會に於ては、自國のブルジョアジーの帝國主義的政策を暴露し、ブルジョア政府への參加を望んだ所の社會裏切者を痛罵して、卓越さを示した。彼は歸朝して、日本とロシアの勞働者農民とが、互に一致團結して、自國の政府に反對する闘爭を遂行せよと訴へた。數百萬の日本プロレタリアを代表して、ロシア專制主義との最初の公然たる闘爭のために當時すでにその軍勢を結集の代表、ハノフと握手を交した。

地主資本家の天皇主義的强盗團が所謂國民的利害なるゴマ化しの旗を掲げ、勞働者農民をだまして、自國の帝國主義的闘爭を支持するやうに煽動し、ロシア勞働者農民の革命的闘爭を壓殺するために、日本の軍隊をシベリアに出兵した時、彼は斷乎として、日本の勞働者農民の眞の利益のために、この出兵に反對した。

彼は日本の勞働者農民の勝利を確信し、彼の生涯の目的をこれに置いた。彼はこの目的のなかつた同志片山はためにこの目的のために、彼は日本及びアメリカのプロレタリアの間に共産主義を宣傳し、レーニンの忠實な弟子として革命的なデモとストライキを組織した。

國際共産黨の列國内に於て、彼は完全にボルシェビキの側に立つた。一九一九年には彼はアメリカ合衆國に於て最初の日本人共産主義者グループを創立した。彼は日本人共産主義者グループを「國家と革命」を日本語に翻譯した。彼は日本及びアメリカのプロレタリアの間に共産主義を宣傳し、レーニンの忠實な弟子として革命的なデモとストライキを組織した。

國際共産黨の列國内に於て、彼は完全にボルシェビキの側に立つた。一九一九年には彼はアメリカ合衆國に於て最初の日本人共産主義者グループを創立した。彼は日本及びアメリカのプロレタリアの間に共産主義を宣傳し、レーニンの忠實な弟子として革命的なデモとストライキを組織した。

十月革命が勃發した際には彼は軍勢を結集した

黨財政の危機を打破し

赤旗活版週刊を確保せよ！

江東地區

財政ニュースを發行！

東京市江東地區は經濟かつぎの人は非常に苦んで俺に交通の人は非常に苦んで俺に交通の財政活動を引きしめるために一先ず立ち上つてゐる。地區委員會、最近財政ニュースを一號、二號と出し、東京市各地區の社會主義研究會の重要な一環たる財政活動が不充分であり、地區財政が益々困難となつてゐる事を訴へ、第二次突擊活動を起せ！と地區基金組織五倍強化××基礎の財政線確立を目標に定めてゐる。

この外財政ニュース第二號は赤旗印刷局勞働基金カンパに應じろと、檄をのせ、年末までを三期にわけて、三圓、十圓の獲得を指示してゐる。

第二號の第二面は、財政活動の新しい重要な分野たる寫眞活動家のための物品活動の檄を表され、かうしたよいふばしい經驗が二つまでのせてある。次の記事はこの中からぬき出したものだ。

模範的財政活動

かうして基金を集めた

俺の近所の人で家賃が拂へず困つてゐる。其人は子供が七ツが頭で三人居り、收入が一日一圓二十錢しか無く家賃の方迄は拂へぬのだ。

家主の奴はそれを知つてゐるくせに、家賃が一寸許り滯つた事を口實に調停裁判へ訴へた。俺は其人の○○○

決定

（一九三三・一二）

国際共産党日本支部　日本共産党中央委員会

除名

佐野（櫻井）石山事
大泉兼蔵
本籍地　新潟縣西蒲原郡（旧横町）三ノ七
明治三十六年十月十八日生（自白による）

吉川（中西）佐藤事
小畑達夫
本籍地　秋田縣北秋田郡秋田村字小石八四
明治四十四年七月七日生（自白による）

右両人を左記の理由によってスパイ、挑発者として認定し吾党の一切の組織並に将来より放逐し党籍より除名する。

理由

佐野

彼は新潟地方の生れにして、（大三）年新潟地方の一斉検挙逃れて上京し、同年五月着京と共に党員となる。

（大三）年新潟地方の一斉検挙逃れて上京し同年五月着京と共に党員となる。彼は上京と同時に直ちに中央委員会の一斉検挙（大四）年四月）に引っかかり、その後、（大五）年十月頃まで約一年半の間、豊多摩刑務所に入獄していた。

（大五）年十月頃まで約一年半の間、豊多摩刑務所に入獄していた。

（大六）年十月頃、出獄すると同時に、当時の党再建運動に参加し、（大七）年一月頃、党再建の為の中央委員会の一員となり、（大七）年一月頃、党再建の為の中央委員会の一員となり、（大七）年一月頃、党再建の為の中央委員会の一員となり

スパイ・挑撥者に勃する勝利的斗爭を通じて革命的党組織政策を熱烈な熱情を以て遂行せよ！

全党員並に労農大衆諸君！

日本共産党中央委員会
日本共産党日本支部

サボタージュによるものである

レからは、階級の敵の攻撃により、又、内部の分子によつて、如何にして、万難の障害が取除けられ、党の大衆的労働（への立場れた組織）の問題が、解決されたか？

指導的

部署に於ける、スパイ、挑発者の、大衆との結合を破壊し、労働者大衆の革命的闘争の、大衆的発展の、大衆的社会構成における労働者の比率を

低下

させた。他面、労働者に、党への、積極的関係の自覚なへの大衆的組織化された組織を通じて行はれた結果、党員拡大闘争への大胆な展開、いわゆる正しい、斗爭に対する、労働者大衆の、積極的参加を、ルーズに指導し入れしめる、地盤を築いたものである。

細胞

といふ、組織の基礎的単位を、革命的原則的に、強化させなかつたために、党の大衆的活動は、常に、局部的、偶発的に、且つ、散発的に、終始し、更に、労働者大衆の、積極的参加によつて、一層大衆化されるべきである、党の、大衆と、結合を、破壊する、主要な、原因の、一つである。

それがため、大衆と、結合する、組織の、基礎となるべき、工場、メインエシア、上、細胞の、組織に、現はれた

官僚化

資本家化に対する、闘ひは、勿論、労働者大衆自身にまで、及ぶべき、ものである。かくて、我党の革命的、性格と、その、革命的、任務と、スパイ、挑発者を、一掃、徹底的に、暴露し、これを、大衆の、革命的、闘争から、駆逐する、ために、党の、組織的、基礎を、工場、メインエシア、上、細胞に、置かなければならない。

党意識

党の、組織的、基礎を、工場、メインエシア、上、細胞に、置かなければならない。

大衆的

細胞

に、強化し、その、活動を、通じて、党の、政治的、任務を、大衆の、前に、明らかにし、大衆を、革命的、闘争に、組織し、それを、党の、周囲に、結集する、ために、党の、組織的、基礎を、工場、メインエシア、上、細胞に、置かなければならない。

一、経営細胞

を、基礎に、した、強力な、細胞の、網を、作り、経営、細胞、の、活動を、通じて、大衆を、革命的、闘争に、組織し、その、闘争を、通じて、党の、組織的、基礎を、工場、メインエシア、上、細胞に、置かなければならない。

大経営

に、力を、集中し、その、細胞の、活動を、通じて、党の、政治的、任務を、大衆の、前に、明らかにし、大衆を、革命的、闘争に、組織し、それを、党の、周囲に、結集する、ために、党の、組織的、基礎を、工場、メインエシア、上、細胞に、置かなければならない。

一、経営細胞

を、基礎に、した、強力な、細胞の、網を、作り、経営、細胞、の、活動を、通じて、党の、政治的、任務を、大衆の、前に、明らかにし、大衆を、革命的、闘争に、組織し、それを、党の、周囲に、結集する、ために、党の、組織的、基礎を、工場、メインエシア、上、細胞に、置かなければならない。

労働者

農民

兵士

青年

闘争

同盟を、結成し、全国的に、強化する、事、以上は、我党の、任務である。

再建

党意識

労働者

農民

兵士

青年

闘争

同盟を、結成し、全国的に、強化する、事、以上は、我党の、任務である。

而して、之等の、闘争の、進行に、当つては、労働組合及びその他、一切の、大衆的組合に、於ける、党員は、党の、政治的、任務を、大衆の、前に、明らかにし、大衆を、革命的、闘争に、組織し、それによつて、党の、周囲に、結集する、ために、党の、組織的、基礎を、工場、メインエシア、上、細胞に、置かなければならない。

一、経営細胞

を、基礎に、した、強力な、細胞の、網を、作り、経営、細胞、の、活動を、通じて、党の、政治的、任務を、大衆の、前に、明らかにし、大衆を、革命的、闘争に、組織し、それを、党の、周囲に、結集する、ために、党の、組織的、基礎を、工場、メインエシア、上、細胞に、置かなければならない。

大経営

に、力を、集中し、その、細胞の、活動を、通じて、党の、政治的、任務を、大衆の、前に、明らかにし、大衆を、革命的、闘争に、組織し、それを、党の、周囲に、結集する、ために、党の、組織的、基礎を、工場、メインエシア、上、細胞に、置かなければならない。

一、経営細胞

を、基礎に、した、強力な、細胞の、網を、作り、経営、細胞、の、活動を、通じて、党の、政治的、任務を、大衆の、前に、明らかにし、大衆を、革命的、闘争に、組織し、それを、党の、周囲に、結集する、ために、党の、組織的、基礎を、工場、メインエシア、上、細胞に、置かなければならない。

労働者

農民

兵士

青年

闘争

同盟を、結成し、全国的に、強化する、事、以上は、我党の、任務である。

而して、之等の、闘争の、進行に、当つては、労働組合及びその他、一切の、大衆的組合に、於ける、党員は、党の、政治的、任務を、大衆の、前に、明らかにし、大衆を、革命的、闘争に、組織し、それによつて

あった。即ち、秘密警察は、主として少数の革命家を逮捕したり、一つ二つのカンパニアを粉砕することだけを為してゐた。

だが、プルジヨア地主的大官制が、『人民革命の前に崩壊してゐる』現在にあつては、秘密警察の機関は著しく拡大された。それはロレタリア革命運動を内部から破壊させ、革命の力を破壊し、大衆党の活動を警察の為に望する方向に外らし、決定的瞬間に於けるプロレタリア前衛の努力を不具にしようとたくらんでゐるのだ。

この事がハツキリと認識されなかつた為め、我々は挑発の危険を余まりに無力的に感じ、萎縮してゐたのだ。

繰返して強調する、挑発に対する唯一の道は、日本に於ては、天皇制に対する、その一環として、集中的に敢はれねばならぬのだ。天皇制の軍事的警察的圧制下の挑発は、人民大衆を奴隷的に搾取し、牧畜し、圧服するための、世界帝国の陰謀政策に於ける必然である。

かくて、天皇制挑発と、人民大衆の

奴隷

制をとる為の闘争不可分の関係にバクロせよ！

この爆動、宣伝を通じ、部落、兵舎、学校の日常斗争の中に持ち込め！　かくこそ、挑発に対する斗争を目標的大衆斗争として系統的に組織することが出来るのである。

全党同志、並びに労働者、農民大衆諸君！

世界にきり立つてゐる天皇制殺人政策に対する我党は、幾多の挑発の方法、形態を経験してゐる。まづ、人民大衆を党に対してケシカケるための煽動によつて、或ひは、或時は挑発者の煽動に神経過敏となつて、党員大衆を党に対して孤立させようとする。或ひは、或時は挑発者の煽動に神経過敏となつて、党員大衆を党に対して孤立させようとする。或ひは、或時は挑発者の煽動に神経過敏となつて、党員大衆を党に対して孤立させようとする。

党中央委員会の諸決定の「赤旗」紙上に於ける大衆的発表について徹す

国際共産党日本支部
日本共産党中央委員会

秘密上級機関の決定及び下部組織に伝達されるテーゼ、決議のうち、下部組織に於ける上部の決定を遂行するに当つての責任感及び緊張状況が充分に発揮されなかつた事、更に機械的に上級機関による下部組織の決定を指導し監督する事の不充分以上の諸欠陥（之等はそれ自体としても挑発者による妨害の為であつた）こそ我党の斗争を困難ならしめ、党の鉄の組織を弱め、甚しくは挑発者をして党内に跋扈させるに至つた主要な原因であつた。

以上は先般開かれた第二回全国協議会、及び中央委員会が厳密的に自己批判したところである。

今後に於ては、党中央委員会の決定を最も迅速に全党員並びに下部組織との全面的な相互的協力が実現されなければならぬ。

かくて党中央委員会は、党系統に於ける上級機関の決定の全力的遂行の為、上級機関と

財政部の挑発者は一掃された
陸々と財政活動を盛上げて
我党の勝利的前進に拍車を加へよ！

全党員並に労働者農民大衆諸君

岸野、古川の断罪、及野の政治的立場に対する重要なる批判、並に党の政治的方針の決定は、我党の歴史に特筆大書されねばならぬ。

我党は、この決定によって、我党内に於ける最後の清算を終へ、全党員は、今や一致団結して、全力を挙げて、我党の政治的方針の実現に邁進し得るのである

三ヒ一を一ニ挑発イパスを罪断の者殺化キイヴエシル戦へてっもを！党の清掃

もう一つ他の問題、一切の労働者の権利を擁護することとして取り消しに於ける労働の問題だ。日本共産党内には、病気としては既に進んでいるが、西田に対する恐怖の為に党の名前を表明しようとしない同志が多くある。

渋谷の同志達に取り囲まれや糸デブの古川を激励しようと集まり、平素の敵愾心をガラ空きにもケシ飛んで、共産主義者としての誇りなどはなかしも糸の様に弱くなってしまった。

片野同志の死こそ、同志諸君の先頭にその眼前に横たわった。

英雄的

実に中央委員会の一切の責任は、党の組織の為に、一切の犠牲を惜しまず、この裏切り者の一味が党員の一人も残さず、党の組織の為に、一切の犠牲を惜しまず、この裏切り者の一味が党員の一人も残さず、党の組織の為に、一切の犠牲を惜しまず、

古

いよいよ国際的労働者の裏切り者として、日本共産党内に於ける、古川の一味の裏切り者の一味が党員の一人も残さず、党の組織の為に、一切の犠牲を惜しまず、

中央委員会による片野・古川断罪への革命的挨拶

東京市委員会書記局

我党中央委員会並に全国の同志諸君！

我党中央委員会総会の革命的拡大委員会によるスパイ古川の裏切行為の断罪に対し、我が東京市委員会書記局は満場一致の賛成を以て之に対してプロレタリア的挨拶を送るものである。

同志諸君！

階級闘争の激化、革命的情勢の時期に於ては、情況のいかんに拘らず、我党内にスパイが入り込むことは不可能であった。彼等は最初あくまでも党員として入党するのだ。併しながら彼等の使命は、党の全組織の破壊にあり、それがために、彼等は常に党員として入党するのだ。併しながら彼等の使命は、党の全組織の破壊にあり、

全勤労大衆諸君に告ぐ

国際共産党日本支部
日本共産党中央委員会

党の組織は非常に困難な状況に於かれてゐる。この様な時に於ては、党の組織は、一層強固にならなければならない。党は、党の組織は、一層強固にならなければならない。

労

働者農民党として、やって二九二年の秋に党に「再建」して来たところの組織は、既に一九三三年の夏に党の中央委員会の三等部内の一つたる、東京市委員会の書記局の一人が、三年十月、党の名前に於ては二の問題、一九三三年の秋に党に「再建」して来たところの組織は、既に一九三三年の夏に党の中央委員会の三等部内の一つたる、東京市委員会の書記局の一人が、三年十月、党の名前に於ては二の問題、

中

枢に到達する事が出来たが故に、又は彼等スパイ共の暴露が、党の組織の破壊に、致命的打撃を与へたが故に、又は彼等スパイ共の暴露が、党の組織の破壊に、致命的打撃を与へたが故に、

党

の組織は非常に困難な状況に於かれてゐる。この様な時に於ては、党の組織は、一層強固にならなければならない。

片野、古川の革命裁判の情況を

全勤労大衆諸君に告ぐ

国際共産党日本支部
日本共産党中央委員会

党中央委員会は、第四回拡大委員会の報告に基き、片野、古川の革命裁判の情況を全勤労大衆諸君に告げる。

但、我々が片野、古川の自白に依って、政治警察の挑発政策の秘密について、何を知り、如何なるものを想ったかについては、我々に対して系統的な告白を続行する義務上の公開から、今暫くその内容の公開を保留する。

各同志委員会は、中央委員会の先頭にその眼前に横たわった。

英雄的

実に中央委員会の一切の責任は、党の組織の為に、一切の犠牲を惜しまず、この裏切り者の一味が党員の一人も残さず、党の組織の為に、一切の犠牲を惜しまず、

古

いよいよ国際的労働者の裏切り者として、日本共産党内に於ける、古川の一味の裏切り者の一味が党員の一人も残さず、党の組織の為に、一切の犠牲を惜しまず、

中央委員会による片野・古川断罪への革命的挨拶

東京市委員会書記局

我党中央委員会並に全国の同志諸君！

我党中央委員会総会の革命的拡大委員会によるスパイ古川の裏切行為の断罪に対し、我が東京市委員会書記局は満場一致の賛成を以て之に対してプロレタリア的挨拶を送るものである。

同志諸君！

階級闘争の激化、革命的情勢の時期に於ては、情況のいかんに拘らず、我党内にスパイが入り込むことは不可能であった。彼等は最初あくまでも党員として入党するのだ。併しながら彼等の使命は、党の全組織の破壊にあり、それがために、彼等は常に党員として入党するのだ。併しながら彼等の使命は、党の全組織の破壊にあり、

挑発者片野の自白

(一) 新潟より上京して警視庁のスパイを務めるに至った経路

一九三×年×月十×日　神×町

以下、片野の自白の一部分を発表されたる後中央委員会の決定、注々しい片野自身の告白によって頭書せしめるものである。

編者記：我党が党会に不屈闘争、政策をうちのめし、古川の貴重なる教訓の告白を、公然大衆的七公表し、帰るなき、且、革命の勝利の日を表も遥かに近づけさせる為、我々は断然敵党の裏切り者、片野古川の一味を党員の一人も残さず、党の組織の為に、一切の犠牲を惜しまず、

中央部

(二) 秘密警察のXXと会って何を話し合ったか

第×回　×月××日　神田の料理店今次で会った。そして組織の状態と中央委員の名前をバラし、此の日五〇〇円もらった。

此の日、彼等下は同志は未だスパイとしての秘密性が足りない君はもっと気のきいた報告をする心要がある。もつとも中央には他にも手入りがある。我田から来たのよりよくしてゐるが（古川を指す）」と言った。

第×回目　×月××日、この日は「シナモノヤタロ（野×君がやられたことを意味する）」また定期の日なので出かけた。主として、野×君がやられて検内にポツポツくするとうから報をかけられぬやう注意しろと言う様な事であった。それから帰任。

(三) 私の罪は万死に値すると思ひます

自分のこのスパイ挑発者としての行動は、実に日本の党の一大を汚し、全勤労大衆を裏切った事であります。

一九三三年十月二十五日

新潟県下越署留置場

六泉恭造㊞

【附記】

同人の為に死なんとするやその言やよし。スパイ片野の最後の告白の指導は、終始被害者を以て一命をとらえた彼としては、あまりに大出来である。但、彼としてはかくの如き報告の為に出来たのだ。

赤旗基金

一、五円　赤旗(日刊)印刷労働者一同

周到なる用意 断固たる決意 を以て 天皇制桃醒者の摘發と 大衆的断罪を押進めよ！

我

同

英雄的摘發を支持し 模範的プラク活動を書ふ

日本赤色救援会 中央フラク会議

プロヴァカートルを 徹底的に断罪して 党の大衆化に突進せよ！

○○○フラクヒューロー

鉄拳で奴等を 戦慄せしめよ！

日本赤色救援会 フラク總会

三L三D のために

アジ・プロ部

建設

正誤

赤旗編輯局

週刊
赤旗
国際共産党日本支部
日本共産党
中央機関紙
【隔日一部金三銭】

ソヴエート政権のための決定的闘争に 労働者大衆を準備せしめよ！

国際共産党第十三回總会 テーゼの大衆的実践のために

戦争

勝利

日本

独裁

〔一〕ファシスト的思想との闘争

(二) ブルジョア日家权力のファッショ化に対する斗争並びに反戦斗争

打仆

反戦斗争

(三) 社会民主々義に抗して下からの統一戦線のために

解放

(四) 大衆活動並びに党の任務

共産党の任務

強化

(五) 危機からの革命的活路のために ソヴエート权力のために！

赤旗 第百七十二号 日本労働組合全国協議会 日本労働組合全国協議会 日本労働組合全国協議会

国際共産党第七回大会の召集について
全党員並に労働者農民大衆に檄す！

国際共産党日本支部
日本共産党中央委員会

全党員並に労働者農民大衆諸君！

コミンテルン第七回大会は第十三回執行委員会総会に於て今春の下旬頃に召集されることに決定せり。

世界最大の戦闘者団体（ママ）たるコミンテルンの歴史的大会が「コミンテルンの歴史なくなりたる」ことが出来なくなりたるに「コミンテルンは潰すべく有ゆる方法を講ずるであろう

全協内挑発者の策動に就いて
全組合員並に革命的労働者諸君に檄す。

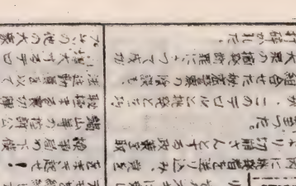
日際共産党日本支部
日本共産党中央委員会

今こゝに発表される檄文は既に数週前に書かれ、一部頒布以外として印刷されたのであるが、それは最近印刷所及び配布網を握ったデロルによって、警視庁に提出されたリストが物語る如く、警視庁の手に渡されたのである。

その間に多少事情に変化が現われて来た。即ち小畑、大泉（吉川・岸野）の除名決定、カニ月八日附の「労働」に発表された。

「赤旗」事件に於ける党中央委員の片野、佐野、吉川三名に対する党中央委員会の決定、「赤旗」事件に於ける党中央委員会の片野、佐野、吉川三名に対する党中央委員会の決定、

週刊 ボル 第一号



労農赤軍と一緒に進めや！

荒狂ふ天皇制ファシズムに突撃せよ！

資本家的祖国防衛は裏切りだ！

清掃された牧営陣営に結集せよ！

資本的労働者農民諸君！

帝国主義戦争の危機を内乱へ転化せよ！

中国革命の成功のために！

日本プロレタリアートの国際的義務を遂行せよ！

日支鮮の労働大衆の革命的団結によって

帝国主義戦争を内乱へ転化せよ！

中国革命の成功のために！

日本プロレタリアートの国際的義務を遂行せよ！

同志野呂の虐殺に対して

燃え上る大衆的憤激の炎

同志野呂を憶ふ

西山信正

決定

全協・全農全会議

日支鮮の労働大衆の革命的団結によって

帝国主義戦争を内乱へ転化せよ！

中国革命の成功のために！

日本プロレタリアートの国際的義務を遂行せよ！

日支鮮の労働大衆の革命的団結によって

帝国主義戦争を内乱へ転化せよ！

中国革命の成功のために！

日本プロレタリアートの国際的義務を遂行せよ！

党員再登録は完了した

「大衆的獲得の成果を踏みしめて党の拡大強化に邁進せよ！」

日本共産党中央委員会

全同志諸君、並びに革命的労働者・農民諸君！

日本共産党再建の「大衆的基礎の獲得」の為の党員再登録は既に殆ど終了した。

総決算

全党員の再登録は既に殆ど終了した。

再登録に当って全同志と共に我々は我々の党員再登録の意義を次の如く規定した。

一、再登録は、この新党建設の為の闘争の過程に於て、党の隊伍に入党した新しい成員を含む党員全員を、新しい情勢と新しい任務とに対応する様に再組織し、それによって強固なボルシェヴィキ党の基礎を確立する為の闘争である。

二、再登録は、党員大衆の党意識と革命的積極性とを昂揚し、党の指導と統制とを強化し、党と大衆との結合を強化する為の闘争である。

三、再登録は、党員大衆の政治的水準を高め、党員大衆を、党の政治路線の下に、党の周囲に結集し、党の指導の下に、大衆闘争を組織し、指導する為の闘争である。

四、再登録は、党員大衆の中から、日和見主義者、清算主義者、取消主義者、解党主義者、分派主義者、トロツキー主義者、ブハーリン主義者、その他一切の反革命的分子を党から除去する為の闘争である。

五、再登録は、党員大衆の中から、党の規約を無視し、党の決議に違反し、党の統一を破壊する一切の分子を党から除去する為の闘争である。

六、再登録は、党員大衆の中から、党の組織原則を無視し、党の秘密を暴露し、党の威信を失墜する一切の分子を党から除去する為の闘争である。

七、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的動揺分子を党から除去する為の闘争である。

八、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的無関心分子を党から除去する為の闘争である。

九、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的腐敗分子を党から除去する為の闘争である。

十、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的官僚主義分子を党から除去する為の闘争である。

十一、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的小ブルジョア的自由主義分子を党から除去する為の闘争である。

十二、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的個人主義分子を党から除去する為の闘争である。

十三、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的宗派主義分子を党から除去する為の闘争である。

十四、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的警戒心を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

十五、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的自己批判を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

十六、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的規律を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

十七、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的獲得の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

十八、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的指導の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

十九、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的教育の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

二十、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

二十一、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

二十二、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

二十三、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

二十四、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

二十五、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

二十六、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

二十七、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

二十八、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

二十九、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

三十、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

三十一、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

三十二、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

三十三、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

三十四、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

三十五、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

三十六、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

三十七、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

三十八、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

三十九、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

四十、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

四十一、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

四十二、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

四十三、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

四十四、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

四十五、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

四十六、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

四十七、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

四十八、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

四十九、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

五十、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

五十一、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

五十二、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

五十三、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

五十四、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

五十五、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

五十六、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

五十七、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

五十八、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

五十九、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

六十、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

六十一、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

六十二、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

六十三、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

六十四、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

六十五、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

六十六、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

六十七、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

六十八、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

六十九、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

七十、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

七十一、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

七十二、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

七十三、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

七十四、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

七十五、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

七十六、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

七十七、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

七十八、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

七十九、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

八十、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

八十一、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

八十二、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

八十三、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

八十四、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

八十五、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

八十六、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

八十七、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

八十八、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

八十九、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

九十、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

九十一、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

九十二、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

九十三、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

九十四、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

九十五、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

九十六、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

九十七、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

九十八、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

九十九、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百一、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百二、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百三、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百四、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百五、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百六、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百七、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百八、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百九、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百十、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百十一、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百十二、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百十三、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百十四、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百十五、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百十六、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百十七、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百十八、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百十九、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百二十、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百二十一、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百二十二、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百二十三、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百二十四、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百二十五、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百二十六、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百二十七、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百二十八、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百二十九、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百三十、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百三十一、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百三十二、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百三十三、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百三十四、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百三十五、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百三十六、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百三十七、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百三十八、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百三十九、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百四十、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百四十一、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百四十二、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百四十三、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百四十四、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百四十五、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百四十六、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百四十七、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百四十八、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百四十九、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百五十、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百五十一、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百五十二、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百五十三、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百五十四、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百五十五、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百五十六、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百五十七、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百五十八、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百五十九、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百六十、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百六十一、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百六十二、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百六十三、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百六十四、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百六十五、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百六十六、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百六十七、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百六十八、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百六十九、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百七十、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百七十一、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百七十二、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百七十三、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百七十四、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百七十五、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百七十六、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百七十七、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百七十八、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百七十九、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百八十、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百八十一、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百八十二、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百八十三、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百八十四、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百八十五、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百八十六、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百八十七、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百八十八、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百八十九、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百九十、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百九十一、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百九十二、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百九十三、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百九十四、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百九十五、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百九十六、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百九十七、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百九十八、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

百九十九、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

二百、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

二百一、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

二百二、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

二百三、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

二百四、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

二百五、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

二百六、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

二百七、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

二百八、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

二百九、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

二百十、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

二百十一、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

二百十二、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

二百十三、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

二百十四、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

二百十五、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

二百十六、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

二百十七、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

二百十八、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

二百十九、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

二百二十、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

二百二十一、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

二百二十二、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

二百二十三、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

二百二十四、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

二百二十五、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

二百二十六、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

二百二十七、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己検閲の精神を欠く分子を党から除去する為の闘争である。

二百二十八、再登録は、党員大衆の中から、党の政治的、組織的ボルシェヴィキ的大衆的自己批判の精神を欠く

奴隷的酷使と無権利とに反対して勤労婦人大衆の斗争を激発せよ！

★国際婦人デーを迎へて★

三月八日は、全世界の資本家地主の支配下にある全ての勤労婦人が、労働者、農村勤労婦人が、婦人に対する封建的資本主義的搾取、無権利、不平等、奴隷化に反対して斗ふ日だ。

十七年前のこの日（一九一七年）三年越の欧州大戦に、夫を殺られ、息子を奪はれ、涙ぬぐふ暇もなく、ただ一人で、その上に安賃銀と労働強化に苦しめられたロシアの労働勤労婦人、失業者の家族は、もうこれ以上のガマンは出来ぬとツァー（ロシアの天皇）政府に向つて「帝国主義戦争を止めろ！」「平和をよこせ！」「ツァーを打せ！」「パンをよこせ！」「息子をかへせ！」とデスコーにペテログラードに、大示威運動を起して革命の大衆を切つただ。

この示威運動は、全ロシアの労働者農民勤労兵士を革命的斗争にふるひ立たせ、遂にツァー政府を倒し、労働者農民のソヴエート政府を打立てた。そして、ソヴエートロシアの勤労婦人、一切の婦人は、ボルシエビキの指導の下に、一切の不平等、奴隷的制度と無権利から解放されたのだ。

ソヴエート支配は、婦人に対する法律を全く改めた。結婚に於ても、家庭に於て婦人は「無始のせまい場や高級のひとぐ仕事の上に、自所の階級斗争や、予供の名誉によつて、二重にしめつけられなくなつた。踊りにじられた、文盲な半奴隷であつた婦人勤労婦人、農村婦人は、社会主義社会の建設に参加し、勇敢に斗争を続けてゐる。

資本主義国では、婦人は、労働者、農村婦人は、家庭で、工場で、学校で、自分達の階級の為に、自由と権利の為に、天皇制の為に、ブルジョア民主主義の為に、ファッショの為に、戦争の為に、ありとあらゆる方面から、ありとあらゆる形で、ありとあらゆる程度に、虐げられ、搾取され、奴隷化されてゐる。

資本家地主の天皇制政府が支配してゐる日本では、一切の婦人が勤労婦人も家庭婦人も、全く無権利に、不平等に、差別待遇に、半奴隷に追ひやられてゐる。

殊に、満洲侵略以来の天皇制政府の食糧と戦争政策は、勤労婦人を一層の窮乏と飢餓に陥し入れた。

天皇制政府と資本家地主は、工場から農村から、天や地の子を喜び取つて、家族を飢えに追ひやり、その上、現地教育に、派遣隊と火消へ、ソヴエート同盟の国境に送り込んで肉弾にしようとしてゐるのだ。

軍需品生産をはじめ、あらゆる産業部門で、戦線へ男子が送り出されるのを予想して、婦人労働者を ドシ〳〵代用してゐる。海軍省の天に、今すでに産はなかつた女工を五十名、百名と雇ひ、拡張、増設、製図室などに

男工

同様に仕かせて、しかも賃銀は男工の半額以下だ。非常時だからと云ふ口実を設けて、首切の恐怖付きの無賃金労働を強ひてゐるのだ。

天皇制支配は婦人の低賃銀につけ込んで、婦人労働者の八割を占める織維関係をはじめ、交通、化学、食料に恐慌切り抜けの為の攻勢、賃金、労働時間、労働強化の為に、婦人労働者を ドシ〳〵と首切つてゐる。

天皇制支配は婦人の低賃銀につけ込んで、婦人労働者の八割を占める織維関係をはじめ、交通、化学、食料に恐慌切り抜けの為の攻勢、賃金、労働時間、労働強化の為に、婦人労働者を ドシ〳〵と首切つてゐる。

姉妹

「五割増超反対だ！」「沼津の連を婦たせろ！」「新潟紡会社に結婚の自由をよこせ！」「外出の自由をよこせ！」「婦人部引下げ絶対反対！」と紡織婦人大会を開いて決戦し、要求を入れなければストに入らうと応援斗争に立ち上つた。

農村では土地取上反対に、小作料全減に、借金棒引に、子供を売つたり、おかみさんが身売寸前の窮乏のどん底に立つてゐる。

大正八年の米騒動に、富山の漁婦から始まつた、勇敢に斗争を続けてゐる。

東洋モスリン亀戸工場の女工三千名は、去る二月の中頃から、五割の増額に反対してストに入つた。同じ鐘紡本所の東京毛織、鶴見工場の四千の女工は、「沼津の連を婦たせろ！」「新潟紡会社に結婚の自由をよこせ！」「外出の自由をよこせ！」「婦人部引下げ絶対反対！」と紡織婦人大会を開いて決戦し、要求を入れなければストに入らうと応援斗争に立ち上つた。

農村では土地取上反対に、小作料全減に、借金棒引に、子供を売つたり、おかみさんが身売寸前の窮乏のどん底に立つてゐる。

大正八年の米騒動に、富山の漁婦から始まつた、勇敢に斗争を続けてゐる。

東洋モスリン亀戸工場の女工三千名は、去る二月の中頃から、五割の増額に反対してストに入つた。同じ鐘紡本所の東京毛織、鶴見工場の四千の女工は、「沼津の連を婦たせろ！」「新潟紡会社に結婚の自由をよこせ！」「外出の自由をよこせ！」「婦人部引下げ絶対反対！」と紡織婦人大会を開いて決戦し、要求を入れなければストに入らうと応援斗争に立ち上つた。

農村では土地取上反対に、小作

日本

婦人、農村婦人は、

職場で、野良で、台所で、自分達の階級の為に、自由と権利の為に、天皇制の為に、ブルジョア民主主義の為に、ファッショの為に、戦争の為に、ありとあらゆる方面から、ありとあらゆる形で、ありとあらゆる程度に、虐げられ、搾取され、奴隷化されてゐる。

一切の婦人労働者

秘密警察の指図に躍る
全協内の挑発者を断罪せよ！

全協

内に潜入した一味の挑発者が心死になつて発展の為に活動しながらも、全協の革命的伝統を継承せる組合員大衆の反対に会つて後退の已むなきに至つた事は既報の通りである。今や全協執行委員会は一致して党及び我の組合政策を支持して立ち上り、反革命的行為を徹底的に粉砕する為め全協中央常任委員会の名を以て左記しある挑発者共に最後の一喝を加へんとしてゐる。

我中央常任委員会は全協再建に関する根本方針は一昨頃、第四七十三号に発表した。それは全協員及び組合員大衆の支持を得て、真剣に検討され、就に我等の見るべき成果を收めつゝある。我々は更に党員及び革命的労働者諸君の一層の努力を以つて、全協内のスパイ挑発者共を一掃すると同時に、従来の誤謬過程を根本的に清算し以つて我が党及プロフィンテルンの全協に与へた指導任務の遂行に邁進せられんことを切望する。

現在全協の中央執行部の重要部分には可成り不良分子が潜伏つてゐるので、我等はこれ等の者共を一人残らず全協の組織より駆逐すべく断乎たる闘争を開始した。

活動

シムラ会商に於て、イギリスの資本家代表は、日本綿製品の洪水的な安売りに次ぐと市場を奪はれてゆくので、日英二大植民産業の団体カルテル化と目標の下に、イギリスの全領土、帝住統治国、ラテンアメリカ及びヨーロツパの北欧に亘つて、イギリス品と日本品との輸入割合を確定しようと主張した。ところが、ダンピング（四円市場では投売り値段で注外に安く売りその余力で外国市場へは生産費以下の値段で大量的に売捌き）で、ドンドン市場をひろめて来た日本の資本家代表は「英本国と植民（インド）だけでは、輸出場所を限られる。其の他のイギリス関税の及ばない地域の確定は最早納得を難しとつゝばねたうくこの会商は決裂してしまつた。

日本品は当分インド及び他の凡てのイギリス植民地へ輸出出来る訳だ。それで日本の資本家は、輸出綿業者の団体を明子に新市場を切り拓かうとして四月初旬から東京で、日本の綿製品が注外に安いわけ、値下割の秘密を発表する筈だ。

奴隷

三十年　四十年

月給七十二時間十四時間働き詰めで僅か十五銭の賃銀。

東京モス三工場二十五百の姉妹五割操短に反対してストに立つ

東京モス沼津工場、亀戸、当場二場は三月一日から五割操短すると宣言した。去年の暮からの二割三割操短に不満を爆発するに至つた。インテキな沼津三場の姉妹達は、五割操短絶対反対の闘争を開始した。

沼津工場の姉妹達は、昨年七月、富士飛行場の建設工事の為に、一週間に一日の休日を三日に増加する事を要求して闘つた。その結果、一日の休日を三日にする事に成功した。

だが、沼津工場の姉妹達は、昨年指導部の裏切的妥協の為に、一日の休日を三日にする事に成功した。

だが、沼津工場の姉妹達は、昨年指導部の裏切的妥協の為に、一日の休日を三日にする事に成功した。

さて、去年の暮からの二割三割操短に不満を爆発するに至つた。インテキな沼津三場の姉妹達は、五割操短絶対反対！　結婚退職制度反対！　賃下反対！　賃下粉砕強反対！　の要求を掲げて立ち上つた。

決裂して センイ産業に賃下労強操短の一斉攻勢！

会商決裂の一切の負担は資本家へ

日本の労働条件を口除的水準に引上げろ！

シムラ会商に於て、イギリスの資本家代表は、日本綿製品の洪水的な安売りに次ぐと市場を奪はれてゆくので、日英二大植民産業の団体カルテル化と目標の下に、イギリスの全領土、帝住統治国、ラテンアメリカ及びヨーロツパの北欧に亘つて、イギリス品と日本品との輸入割合を確定しようと主張した。ところが、ダンピング（四円市場では投売り値段で注外に安く売りその余力で外国市場へは生産費以下の値段で大量的に売捌き）で、ドンドン市場をひろめて来た日本の資本家代表は「英本国と植民（インド）だけでは、輸出場所を限られる。其の他のイギリス関税の及ばない地域の確定は最早納得を難しとつゝばねたうくこの会商は決裂してしまつた。

日本品は当分インド及び他の凡てのイギリス植民地へ輸出出来る訳だ。それで日本の資本家は、輸出綿業者の団体を明子に新市場を切り拓かうとして四月初旬から東京で、日本の綿製品が注外に安いわけ、値下割の秘密を発表する筈だ。

奴隷

三十年　四十年

月給七十二時間十四時間働き詰めで僅か十五銭の賃銀。

活動

シムラ会商に於て、イギリスの資本家代表は、日本綿製品の洪水的な安売りに次ぐと市場を奪はれてゆくので、日英二大植民産業の団体カルテル化と目標の下に、イギリスの全領土、帝住統治国、ラテンアメリカ及びヨーロツパの北欧に亘つて、イギリス品と日本品との輸入割合を確定しようと主張した。ところが、ダンピング（四円市場では投売り値段で注外に安く売りその余力で外国市場へは生産費以下の値段で大量的に売捌き）で、ドンドン市場をひろめて来た日本の資本家代表は「英本国と植民（インド）だけでは、輸出場所を限られる。其の他のイギリス関税の及ばない地域の確定は最早納得を難しとつゝばねたうくこの会商は決裂してしまつた。

日本品は当分インド及び他の凡てのイギリス植民地へ輸出出来る訳だ。それで日本の資本家は、輸出綿業者の団体を明子に新市場を切り拓かうとして四月初旬から東京で、日本の綿製品が注外に安いわけ、値下割の秘密を発表する筈だ。

東京モス三工場二十五百の姉妹五割操短に反対してストに立つ

東京モス沼津工場、亀戸、当場二場は三月一日から五割操短すると宣言した。去年の暮からの二割三割操短に不満を爆発するに至つた。インテキな沼津三場の姉妹達は、五割操短絶対反対！　結婚退職制度反対！　賃下反対！　賃下粉砕強反対！　の要求を掲げて立ち上つた。

だが、沼津工場の姉妹達は、昨年指導部の裏切的妥協の為に、一週間に一日の休日を三日にする事に成功した。

だが、沼津工場の姉妹達は、昨年指導部の裏切的妥協の為に、一週間に一日の休日を三日にする事に成功した。

さて、去年の暮からの二割三割操短に不満を爆発するに至つた。インテキな沼津三場の姉妹達は、五割操短絶対反対！　結婚退職制度反対！　賃下反対！　賃下粉砕強反対！　の要求を掲げて立ち上つた。

水兵の大衆的調査委員会を作つて"友鶴"型艦の原因を明かにしろ！

"友鶴"型艦の軍事的殺人訓練に反対せよ！

去る十三日、佐古保附近で水雷艇"友鶴"が突然転覆して、乗組水兵百名が殉死した。

海軍当局は一度に不幸の災難でも同じも悲しみに堪えない……とスタコに泣く泣く水兵を葬つた。

だが、その艦は当るべき不幸の通夜ではない。まず、東郷元帥の死亡に際しても猛烈な労働者攻撃をかけようとイギリスばかりか、アメカ、フランス、ドイツ、イタリーに於ても猛烈な労働者攻撃を切初めてゐるのだ。

諸君、それ故に日本の労働者が、天皇制の部厚下にミナメなお親御様達親類縁者迄よしてお悔やみ申ることは、実に名誉の死事通に対する喜びになるのだ。

ところで、日本の軍事家共は、この様な喜びを与へる為に、決戦で機を下すには、特に水兵の士気を昂揚しなければならない。

そこで、日本の軍事家共は、この様な喜びを与へる為に、決戦で機を下すには、特に水兵の士気を昂揚しなければならない。

この殺人的戦時訓練の為に、兵士水兵を死ぬだけ痛めつけておかなければならない。

この殺人的戦時訓練の為に、兵士水兵を死ぬだけ痛めつけておかなければならない。

陸軍では、昨年七月、富士裾野の猛行軍訓で日射病に倒れた兵士の死亡が仇して十名以上が死亡し八月には十数名連隊旗、軍旗隊に六百、竜山歩兵部隊に四百、十月には機関銃連隊から一千名のパテチスト患者を出して居る。そして最近では戦争に打ち出す準備のために、一九三四年度に於ては、一週間の中で飛行演習を行ふ事を決定的に入り、斗事は勿論のムシナなのだ。斗事は勿論のムシナなのだ。

天皇、天皇制軍閥は一日も早く戦争を開始せんと焦つてゐる。

労働者諸君！

貧乏な家庭の次男、三男、四男は、生れながらにして兵隊にとられ、軍隊の中で、上官の命令一下、殺人の練習をさせられ、戦争が始まれば、真先に殺される

村々に立禁反対！土地取上反対！斗争

同盟を作って寄生地主の土地無償没収へ！税金、借金、小作料不納同盟、肥料

獲得同盟、米よこせ会を村々に作って大衆的自衛団で斗争を守れ

農村の用意にとりかからねばならぬ。飯米もなければ肥料もない。米を作る農民に食米がなく、田を作る農民に肥料がないのだ。作った米は出来秋にすべて払ってしまったが、代金は借金、税金のカタに取られてすっからかんだ。農民から納税の延期を願い出ても一向聞き入れられず、一千数百石の政府買上米があり乍ら、その飯米すらない。地主共はフンだんに米を貯めこんでいる。

一千数百万の政府買上米があり乍ら、その飯米すらない。地主共はフンだんに米を貯めこんでいる。

牧穫の半は以上を納還吏官吏と強力して強奪してゆく。寄生地主と高利貸から納税に迫るまでの一切の農民の怨嗟の根源なのだ。この地主階級こそ農民の敵だ。

農会の役人が来て「自力更生」のために「肥料を自給せよ」と言ったのだが、だが然し、農民より感安の方がよい位置だって知っている。農民は肥料をよこせ！

農業組合や肥料商の手にある一切の金肥を政府と地主が買占して肥料不足の農民にすぐ引渡せ！

この要求獲得のために村々に農会員会議運動を押しひろめ、税金・借金・小作料不納同盟・肥料獲得同盟・「米よこせ会」を作って大衆行動で戦へ！

だが、肥料が手に入っても、立毛がやられ、土地を取り上げられたのでは、なんにもならぬ。地主共はフンだんに米を貯めこんでいる。

政府買上米があり乍ら、その飯米すらない。地主共はフンだんに米を貯めこんでいる。

農民の怨嗟の根源なのだ。この地主階級こそ農民の敵だ。

農業組合や肥料商の手にある一切の金肥を政府と地主が買占して肥料不足の農民にすぐ引渡せ！

この要求獲得のために村々に農会員会議運動を押しひろめ、税金・借金・小作料不納同盟・肥料獲得同盟・「米よこせ会」を作って大衆行動で戦へ！

だが、肥料が手に入っても、立毛がやられ、土地を取り上げられたのでは、なんにもならぬ。地主共はフンだんに米を貯めこんでいる。

政府買上米があり乍ら、その飯米すらない。地主共はフンだんに米を貯めこんでいる。

牧穫の半は以上を納還吏官吏と強力して強奪してゆく。寄生地主と高利貸から納税に迫るまでの一切の農民の怨嗟の根源なのだ。この地主階級こそ農民の敵だ。

農業組合や肥料商の手にある一切の金肥を政府と地主が買占して肥料不足の農民にすぐ引渡せ！

この要求獲得のために村々に農会員会議運動を押しひろめ、税金・借金・小作料不納同盟・肥料獲得同盟・「米よこせ会」を作って大衆行動で戦へ！

だが、肥料が手に入っても、立毛がやられ、土地を取り上げられたのでは、なんにもならぬ。地主共はフンだんに米を貯めこんでいる。

政府買上米があり乍ら、その飯米すらない。地主共はフンだんに米を貯めこんでいる。

「破廉恥的・寒節漢！」
天皇制权力の下僕!!
佐野・鍋山・三田村・田中・風間派の
挑発策動を粉砕せよ!!!

当て我が日本共産党の指導者として活動せる三田村四郎、風間丈吉、佐野博、鍋山貞親の四人が、官憲の威嚇、敵軍の威力の下に、恥知らしくも裏切り者として転向を声明した。

彼等の転向は彼等の階級的見地からあるかのように云うが、それはブアシスト、御用学者、佐野、門屋一派の御都合主義者と同じく、彼等の裏切り後に於ける全言動は、彼等が敵の権力に屈して、党及び労働者農民大衆の支配階級に対する革命的闘争を圧殺し、帝国主義戦争を準備しつゝある現在の日本の客観的情勢に於ける、階級闘争の激化し、迫害が狂暴化する為めに深まるに従つてこれ等の分子が其の度合の強い者から順番を追うてゆくことはいづれの口にかゝつても共通の事実である。

大正十三年頃に於ける鈴木文治、赤松、西尾、松岡等、労農党解散当時に於ける大山、水谷、浅間、山川、荒畑及浅野、門屋、水野、河合等、次が今度の佐野鍋山一派の裏切り、門屋、水野一派の裏切りに対して、国定市川、徳田、口頭等と共に深刻なる批判を加へ、敵側外同志と共々なる闘争の為の新たなるところである。それより一年半を過ぎて今日佐野等のせる裏切り者の理論

論破

してしまつた。而もこの新裏切り者の転向理論は彼等の論破せる転向理論と何等異りはない。浅野、水谷、門屋等が当時転向組であつた佐野鍋山等は何と云つたか。「民衆に同調する階級闘争は良心的な敵である。敵と同一公判廷にたゝれて裁判を受けることは汚はしい」と云つて公判廷で「長い沈黙の末、断々乎として拒否」と云うに至つた。

彼等は自己の裏切り者の理論を合理化する為め敵廷に於ける日本共産党の大衆闘争に対する敵意を煽動し、敵の階級闘争に対する敵意を煽動し、敵の階級闘争に対する敵意を煽動し、敵の階級

週刊 赤旗

日本共産党日支支部
日本共産党
中央執行委員会
【編輯責任者】

全日の党員並に革命的労働者・農民諸君！

一、日本のブルジョア地主の天皇制支配は、一日の内外に於ける諸矛盾の不利なる発展の中に於て、益々危機を深めつゝある。

更に一日の経済的基礎に於ける諸矛盾は、農業恐慌、凶作、社会ファシストの自由主義的政治の暴露と共に、労働者・農民大衆の闘争の激化と、之に対する支配階級の攻撃の強化となつて現はれてゐる。

他方

ソヴエート同盟に対する帝国主義の干渉戦争準備と共に、共産党の強大なる赤軍の対抗並に一貫せる革命的平和政策の為めに、遂に今日迄、戦争の危険なくなしめられてゐる。

更に日本帝国主義は、満洲、中国に於ける戦争と大規模なる対ソ戦争準備、全ての点に於ける帝国主義大衆政治の危機、即ち、労働者・農民大衆の闘争の激化、革命的高潮の増大に対して自己の階級的支配を強固ならしめる為に、ファッショ的政治形態を益々強化しつゝある。

而して

現在の日本帝国主義の政治は、全ブルジョア政党の一致協力による軍部ファッショの政治的支配の下に、労働者・農民大衆の闘争を圧殺し、全ての革命的分子を弾圧し、労働者・農民大衆の生活を極度に破壊しつゝある。

全協

全協は、この帝国主義の攻撃に対して、全協の組織を守り、拡大し、強化する為に、全協の組織を破壊しようとする一切の敵の攻撃に対して、断固として闘ひ抜かねばならない。

当時

全協は、この帝国主義の攻撃に対して、全協の組織を守り、拡大し、強化する為に、全協の組織を破壊しようとする一切の敵の攻撃に対して、断固として闘ひ抜かねばならない。

全協

敵の一切のテロル・挑発を蹴って××地区の同志起つ。

東京市委員会の中心的活動家を成してゐる××地区は、メーデーカンパを成功的に戦ひぬき、且つ来たるべき××闘争の当面任務を緊急とする中心任務たる全労細胞の確立を、他の地区に先んじて実践に移すため四月××日地区ユニオン会議をもつた。

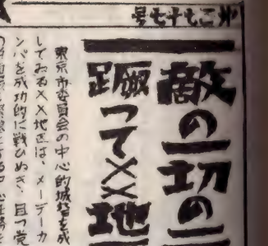
この一つは従来の都政活動において見られた欠陥が徹底的に自己批判され、所属工場の具体的情勢が詳細に報告され、今後進むべき道すべきスローガンが決定された。

(一)現に職場において我党の立場を支持しつゝある革命的労働者を大胆に党員として採用すること。候補者××名が挙げられた。

(二)目標　工場の選定。従来はただ官憲に選定したり目標に選定したりしただけで、之に向って党重点活動を起す点に於て不充分であつたが今度は必ずに行動をもつて目標工場に進出する事が決定された。学校られた工場は、セン牛、交通、化学等に於て最も重要なものである。(三)全協再建。関東地方協議会対策持つための運営をまき起す事。

(四)組合員又は企業内の労働者を「組」の活動者として積極的に動員すること。

××地区の闘ひは、党中央委員会の活動促進運動以来、非常な革命的熱意をもつて、委員細胞の建設のために斗つてゐる。積極的細胞をつくつて、共産主義運動の基礎を大胆に拡大強化の先頭に立つてゐるのだ。他の地区の闘ひに立つてゐるのだ。一刻の猶予なく細胞建設の猛運動をまき起せ！我々がツキリと全党内に瞳を据えたときは、如何なるテロにも、挑発も脚の数でもないのだ。威嚇やホシプル的動揺は大衆と共に斗ひ、大衆の



江東の兄弟たちよ！メーデー斗争に為の斗争に

筑頭に立つておないからこそ起るのだ！

四月××日、メーデーを成功的に斗ひ取る為めに五つの職場の代表者によつて、メーデー有志準備会が開かれた。そこで代表者の客観的な批判へ入る。我々の闘争を貫いて我々の陣営にスパイ、挑発者の一切を一掃せよ。メーデー成功対、分裂メーデー反対が中心課題として取り上げられた。さらにパルプ工場では綿紡関の外労働の分裂政策××工場では綿紡関の外労働の分裂政策××工場では綿紡関の外労働の分裂政策××工場では綿紡関の外労働の分裂政策

関東地方 産別代表者会議開かる

会議再建の代表者は、四月××日第×回の会議を持ち、着々と再建斗争を進めてゐる。出席者は、化学、土建、出版、交通、セン牛、江東地区の代表者であつた。決定された事項は、(1)メーデー対策、方針書審議、(2)党に対する協力の意見の提出、(3)活動統一の方針、(4)ニュース発行の件、(5)団結！

関東地方協議会準備会議の任務

我日本共産党のボルシェヴィキ的発展を阻止し、日本労働組合全国協議会の革命的伝統を汚涜し以つて日本に於ける革命的斗争の前進を妨害せんとした大泉、小畑のスパイ、挑発者の一団は、我党員並びに全協の革命的指導者を絶滅する組合員大衆の自己批判的指導と数隊とをバクロし、大衆的な反対斗争を起し我党再建斗争を組織し、さらに三つの地域を含めた大衆的な協議会を持つ事が決定された。

備会は結成された。大泉、小畑其の他一味のスパイ、プロパガンドールを断罪せる我々は党が、全協中央執行委員会に代つて、関東地方協議会準備会の結成、断罪、そして全協の下からの再建についてなる種々の提案は、一方挑発者に対しては、断固として闘ひぬき、一方我党の指導下に結集して、全協の再建に向つて前進しなければならぬ。

其の為には、先づ第一に従来行つた五つの地域を含めた大衆的な協議会を開き、其の再建斗争の基礎と、其の組織的な方針を決定しなければならぬ。

其の為には、先づ第一に従来行つた五つの地域を含めた大衆的な協議会を開き、其の再建斗争の基礎と、其の組織的な方針を決定しなければならぬ。

二、斗ひ取つた闘争を基礎に全国組合等に対する活動方針なる指導者を派遣せよ。

三、斗ひ取つた闘争を基礎に全国組合等に対する活動方針なる指導者を派遣せよ。

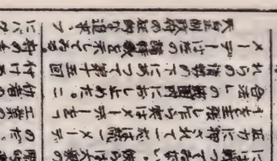
四、全協中央常任と協力する挑発者の徹底的暴露と一切の裏切及び全協再建に対するデマと挑発の粉砕。

以上の闘争の遂行に対しては我我はあらゆる組織的、機構的援助を惜しまぬものである。

東京市委員会の任務

一、組織は

週刊 赤旗



党の旨に従ふ全労
帝産全国大会開く

帝産全国大会開く

党の旨に従ふ全労

ヒトラーの成果及び転換を徴し メーデーは如何に自己批判し、来るべきメーデーに備へよ！

全協組合大衆の希望に答へて

日本共産党中央委員会

関東

随営

党活動徹底的に党員的に党員的に

党の指導の下に全協の闘争に参加せよ！

イニシアチブの発揮と自己批判の展開が党活動徹底的に党員的に党員的に

党活動徹底的に党員的に党員的に

党の指導の下に全協の闘争に参加せよ！

イニシアチブの発揮と自己批判の展開が党活動徹底的に党員的に党員的に

佐野・鍋山・三田村・風間一派の挑発策動を粉砕せよ！

(12)

(三)コミンテルンは破産したか？

◆佐野・鍋山一派の転向論の暴露◆

日本の支配階級が切迫する対ソ戦争と労働者、農民大衆の革命的危機とを前にして、日本共産党を破壊し、日本の勤労大衆をしてコミンテルン及ソビエット同盟に対立せしめることを当面の最重大任務として、極悪無惨なるテロルと買収スパイ、挑発政策を採ってゐる。佐野鍋山一派がテロルに屈服して敵の挑発政策遂行の請負師になったといふ事実をどれ程隠しかくしてーそれを隠さねばこの請負師ぜんとしたり党及コミンテルンの一員に非ずと言ひ張ってゐる。

と後事は云ふ……

「我々は……

コミンターンの近年著しくセクト化傾向化、殊に甚しくソ連邦一国主義的なプロレタリアートの一ニナ一条の厳格なプロレタリア前衛組合の精神を失ひ、各国ホルショアに迎合し、愚劣的な場面すら生じたと断定するに（共同戦線問題をめぐる第三回）

官僚

主義代表者にあると云って数々の党及コミンテルンの欠陥（或事が僅を属）を指摘するが、我党及コミンテルンの終始一貫して変らざる指導理論たる、マルクス主義、レーニン主義を正面から理論的に攻撃することを極力避けて（事実に於てはその一切をカバーする為めに前衛組織を分裂させる為めに戦術上それをうやむやにしてゐるだけである）ことを実行に移すべく、コミンテルンの「最近」における「変質」の一点に非難を集中してゐる。

全員

一致の完全なる理解と実行は如何なる場合でも押しつけによつては期待出来ない。今日迄コミンテルンは我日本共産党に対して幾々の決定をなへてゐる。重要な会議が開かれる度毎に、日本の党に対して何事かの決定がなされ、

同盟

そしてソビエット同盟擁護の任務はソ同盟共産党に限定せられたスローガンでもない。

全世界プロレタリアートが世界革命遂行に向つての最大の陣地として、同時に其の最大の根拠地としてのソビエット同盟を擁護するといふ事に於ては、ソ同盟の労働者のみならず、全世界の労働者の一切の義務である。

何故か？……コミンテルン第十三回総会のコロ蔡運動決定の仏ム」に関するテーゼの一部を引用する。

「社会主義古京と資本主義世界との力の関係には、何よりも先ず社会主義的ソビエット同盟の地位及び文化革命のその大部分を巨大的テンポを以て遂行しつゝあるといふ事実が大いに作用する。この口は、終局的に社会主義の地歩の上に確固として立つた。一方略…社会主義の

成功

によつて、資本主義世界に対するソビエット同盟の一口の革命的威力、それが万口の勤労者と被搾取者の保証されつゝある。その口際的

共産

党は今日迄社会民主主義政党や各口口家政府のあらゆる妨害を厳つて各口プロレタリアート及被圧迫民族のストライキ斗争、白テロとの斗争、及反力獲得の為めの斗争に於ける自口のプロレタリアートと共の進撃斗争に動員し来つたのだ。

近年に於ける実例を挙げれば一九二六年の英口の総同盟罷業に際してソ同盟プロレタリアートの募助、ドイツに於ける及オナスス斗争、アメリカに於けるサッコ、ワンゼッチー死刑反対斗争、中口に対する日本を先頭とする帝口主義の侵略反対斗争、そして日本に於ける天皇制テロルに対する反対斗争はソ同盟プロレタリアートを先頭に全世界プロレタリアートの革命的運動斗争がコミンテルンの指導の下に斗はれた。

それ等に対してソ同盟プロレタリアートのこのプロレタリア的国際主義に反対する何等の理由も持たない。これに反対して利益を得るものはコミンテルンの成力の前に戦慄する帝口主義諸国と共の下僕佐野、鍋山、田中、佐野博、風間一派の裏切者のみである。

第三回盟罷闘について、全世界の共産党は其の中心スローガンの一つとしてソビエット同盟はがりでなく中口ソビエットの擁護といふことを掲げ且つ其の為めに斗つてゐる。我等は近い将来其の他の何れの口かにプロレタリアートが口家政力を獲得した場合、其のプロレタリアートの勝利せる口家の難攻のスローガンをかゝげ、斗争しなければならぬ。一口のプロレタリアートが世口のプロレタリアートを援助し指導する場合はロ家政力を獲得せる場合のみに限らない。コミンテルン及各口

党員

諸君！

我々は今日迄の経験によつて、我々の力の弱点が、我々の指導部の動揺、我々の指導部の裏切的行為にあつたことを知るにこゝだ。我口最大の敵は我々の内部にゐる。我々の敵は我々の内部にゐる。我々の敵は我々の内部にゐる。

全員

一致の完全なる理解と実行は如何なる場合でも押しつけによつては期待出来ない。今日迄コミンテルンは我日本共産党に対して幾々の決定をなへてゐる。重要な会議が開かれる度毎に、日本の党に対して何事かの決定がなされ、

同盟

そしてソビエット同盟擁護の任務はソ同盟共産党に限定せられたスローガンでもない。

全世界プロレタリアートが世界革命遂行に向つての最大の陣地として、同時に其の最大の根拠地としてのソビエット同盟を擁護するといふ事に於ては、ソ同盟の労働者のみならず、全世界の労働者の一切の義務である。

何故か？……コミンテルン第十三回総会のコロ蔡運動決定の仏ム」に関するテーゼの一部を引用する。

「社会主義古京と資本主義世界との力の関係には、何よりも先ず社会主義的ソビエット同盟の地位及び文化革命のその大部分を巨大的テンポを以て遂行しつゝあるといふ事実が大いに作用する。この口は、終局的に社会主義の地歩の上に確固として立つた。一方略…社会主義の

成功

によつて、資本主義世界に対するソビエット同盟の一口の革命的威力、それが万口の勤労者と被搾取者の保証されつゝある。その口際的

共産

党は今日迄社会民主主義政党や各口口家政府のあらゆる妨害を厳つて各口プロレタリアート及被圧迫民族のストライキ斗争、白テロとの斗争、及反力獲得の為めの斗争に於ける自口のプロレタリアートと共の進撃斗争に動員し来つたのだ。

近年に於ける実例を挙げれば一九二六年の英口の総同盟罷業に際してソ同盟プロレタリアートの募助、ドイツに於ける及オナスス斗争、アメリカに於けるサッコ、ワンゼッチー死刑反対斗争、中口に対する日本を先頭とする帝口主義の侵略反対斗争、そして日本に於ける天皇制テロルに対する反対斗争はソ同盟プロレタリアートを先頭に全世界プロレタリアートの革命的運動斗争がコミンテルンの指導の下に斗はれた。

それ等に対してソ同盟プロレタリアートのこのプロレタリア的国際主義に反対する何等の理由も持たない。これに反対して利益を得るものはコミンテルンの成力の前に戦慄する帝口主義諸国と共の下僕佐野、鍋山、田中、佐野博、風間一派の裏切者のみである。

第三回盟罷闘について、全世界の共産党は其の中心スローガンの一つとしてソビエット同盟はがりでなく中口ソビエットの擁護といふことを掲げ且つ其の為めに斗つてゐる。我等は近い将来其の他の何れの口かにプロレタリアートが口家政力を獲得した場合、其のプロレタリアートの勝利せる口家の難攻のスローガンをかゝげ、斗争しなければならぬ。一口のプロレタリアートが世口のプロレタリアートを援助し指導する場合はロ家政力を獲得せる場合のみに限らない。コミンテルン及各口

党員

諸君！

我々は今日迄の経験によつて、我々の力の弱点が、我々の指導部の動揺、我々の指導部の裏切的行為にあつたことを知るにこゝだ。我口最大の敵は我々の内部にゐる。我々の敵は我々の内部にゐる。我々の敵は我々の内部にゐる。

党員

諸君！

我々は今日迄の経験によつて、我々の力の弱点が、我々の指導部の動揺、我々の指導部の裏切的行為にあつたことを知るにこゝだ。我口最大の敵は我々の内部にゐる。我々の敵は我々の内部にゐる。我々の敵は我々の内部にゐる。

官僚

主義代表者にあると云って数々の党及コミンテルンの欠陥（或事が僅を属）を指摘するが、我党及コミンテルンの終始一貫して変らざる指導理論たる、マルクス主義、レーニン主義を正面から理論的に攻撃することを極力避けて（事実に於てはその一切をカバーする為めに前衛組織を分裂させる為めに戦術上それをうやむやにしてゐるだけである）ことを実行に移すべく、コミンテルンの「最近」における「変質」の一点に非難を集中してゐる。

と後事は云ふ……

「我々は……

コミンターンの近年著しくセクト化傾向化、殊に甚しくソ連邦一国主義的なプロレタリアートの一ニナ一条の厳格なプロレタリア前衛組合の精神を失ひ、各国ホルショアに迎合し、愚劣的な場面すら生じたと断定するに（共同戦線問題をめぐる第三回）

学生

判・検事と共謀し、ファシストに転落せられる教等の正体は既に判り切つた事ではあるが、事実を確認して置く事は無駄ではあるまい。

佐野よ！鍋山よ！コミンテルンも日本共産党も当時こうした非難を浴びせられた（鍋山の第一審公判調書参照）

コミンテルンの指導下に於ける日本共産党の歴史は、日本の労働者階級の闘争史と共に、常に帝国主義の圧迫と闘ひ、ブルジョアジーの白テロルと闘ひ、社会民主主義の裏切と闘ひ、ありとあらゆる困難と闘ひ、ありとあらゆる障害を克服して、今日の発展を遂げたのである。

日本共産党は、かような歴史的な過程を経て来たのだ。

日本共産党は、かような歴史的な過程を経て来たのだ。

日本共産党は、かような歴史的な過程を経て来たのだ。

党員

諸君！

我々は今日迄の経験によつて、我々の力の弱点が、我々の指導部の動揺、我々の指導部の裏切的行為にあつたことを知るにこゝだ。我口最大の敵は我々の内部にゐる。我々の敵は我々の内部にゐる。我々の敵は我々の内部にゐる。

党員

諸君！

我々は今日迄の経験によつて、我々の力の弱点が、我々の指導部の動揺、我々の指導部の裏切的行為にあつたことを知るにこゝだ。我口最大の敵は我々の内部にゐる。我々の敵は我々の内部にゐる。我々の敵は我々の内部にゐる。

党員

諸君！

我々は今日迄の経験によつて、我々の力の弱点が、我々の指導部の動揺、我々の指導部の裏切的行為にあつたことを知るにこゝだ。我口最大の敵は我々の内部にゐる。我々の敵は我々の内部にゐる。我々の敵は我々の内部にゐる。

党員

諸君！

我々は今日迄の経験によつて、我々の力の弱点が、我々の指導部の動揺、我々の指導部の裏切的行為にあつたことを知るにこゝだ。我口最大の敵は我々の内部にゐる。我々の敵は我々の内部にゐる。我々の敵は我々の内部にゐる。

ロレタリアートのこのプロレタリア的国際主義に反対する何等の理由も持たない。これに反対して利益を得るものはコミンテルンの成力の前に戦慄する帝口主義諸国と共の下僕佐野、鍋山、田中、佐野博、風間一派の裏切者のみである。

第三回盟罷闘について、全世界の共産党は其の中心スローガンの一つとしてソビエット同盟はがりでなく中口ソビエットの擁護といふことを掲げ且つ其の為めに斗つてゐる。我等は近い将来其の他の何れの口かにプロレタリアートが口家政力を獲得した場合、其のプロレタリアートの勝利せる口家の難攻のスローガンをかゝげ、斗争しなければならぬ。一口のプロレタリアートが世口のプロレタリアートを援助し指導する場合はロ家政力を獲得せる場合のみに限らない。コミンテルン及各口

党員

諸君！

我々は今日迄の経験によつて、我々の力の弱点が、我々の指導部の動揺、我々の指導部の裏切的行為にあつたことを知るにこゝだ。我口最大の敵は我々の内部にゐる。我々の敵は我々の内部にゐる。我々の敵は我々の内部にゐる。

全員

一致の完全なる理解と実行は如何なる場合でも押しつけによつては期待出来ない。今日迄コミンテルンは我日本共産党に対して幾々の決定をなへてゐる。重要な会議が開かれる度毎に、日本の党に対して何事かの決定がなされ、

同盟

そしてソビエット同盟擁護の任務はソ同盟共産党に限定せられたスローガンでもない。

全世界プロレタリアートが世界革命遂行に向つての最大の陣地として、同時に其の最大の根拠地としてのソビエット同盟を擁護するといふ事に於ては、ソ同盟の労働者のみならず、全世界の労働者の一切の義務である。

何故か？……コミンテルン第十三回総会のコロ蔡運動決定の仏ム」に関するテーゼの一部を引用する。

「社会主義古京と資本主義世界との力の関係には、何よりも先ず社会主義的ソビエット同盟の地位及び文化革命のその大部分を巨大的テンポを以て遂行しつゝあるといふ事実が大いに作用する。この口は、終局的に社会主義の地歩の上に確固として立つた。一方略…社会主義の

成功

によつて、資本主義世界に対するソビエット同盟の一口の革命的威力、それが万口の勤労者と被搾取者の保証されつゝある。その口際的

共産

党は今日迄社会民主主義政党や各口口家政府のあらゆる妨害を厳つて各口プロレタリアート及被圧迫民族のストライキ斗争、白テロとの斗争、及反力獲得の為めの斗争に於ける自口のプロレタリアートと共の進撃斗争に動員し来つたのだ。

近年に於ける実例を挙げれば一九二六年の英口の総同盟罷業に際してソ同盟プロレタリアートの募助、ドイツに於ける及オナスス斗争、アメリカに於けるサッコ、ワンゼッチー死刑反対斗争、中口に対する日本を先頭とする帝口主義の侵略反対斗争、そして日本に於ける天皇制テロルに対する反対斗争はソ同盟プロレタリアートを先頭に全世界プロレタリアートの革命的運動斗争がコミンテルンの指導の下に斗はれた。

それ等に対してソ同盟プロレタリアートのこのプロレタリア的国際主義に反対する何等の理由も持たない。これに反対して利益を得るものはコミンテルンの成力の前に戦慄する帝口主義諸国と共の下僕佐野、鍋山、田中、佐野博、風間一派の裏切者のみである。

第三回盟罷闘について、全世界の共産党は其の中心スローガンの一つとしてソビエット同盟はがりでなく中口ソビエットの擁護といふことを掲げ且つ其の為めに斗つてゐる。我等は近い将来其の他の何れの口かにプロレタリアートが口家政力を獲得した場合、其のプロレタリアートの勝利せる口家の難攻のスローガンをかゝげ、斗争しなければならぬ。一口のプロレタリアートが世口のプロレタリアートを援助し指導する場合はロ家政力を獲得せる場合のみに限らない。コミンテルン及各口

党員

諸君！

我々は今日迄の経験によつて、我々の力の弱点が、我々の指導部の動揺、我々の指導部の裏切的行為にあつたことを知るにこゝだ。我口最大の敵は我々の内部にゐる。我々の敵は我々の内部にゐる。我々の敵は我々の内部にゐる。

党員

諸君！

我々は今日迄の経験によつて、我々の力の弱点が、我々の指導部の動揺、我々の指導部の裏切的行為にあつたことを知るにこゝだ。我口最大の敵は我々の内部にゐる。我々の敵は我々の内部にゐる。我々の敵は我々の内部にゐる。

党員

諸君！

我々は今日迄の経験によつて、我々の力の弱点が、我々の指導部の動揺、我々の指導部の裏切的行為にあつたことを知るにこゝだ。我口最大の敵は我々の内部にゐる。我々の敵は我々の内部にゐる。我々の敵は我々の内部にゐる。

てはまる筈である。このニヨスペインには革命的情勢が着実に成熟しつゝあり、ある事は事実スペインには未だ革命の危機的な右のレーニンの云う条件までは達してゐない。スペイン共産党はなる程強大化口の共産党程強くない事は事実である。併しそれは何等ゴミンテルンに責任があるのではないのだ。コミンテルンは今日迄幾度となくスペイン共産党の誤りを正しく指導し、それを改める方法を与へて来たのだ。第十二回総会のテーゼは

「スペイン共産党はソヴエートの形態における革命的プロレタリアと農民の根幹的樹立の方向を指導して来なかつた。ソヴエートの指導と結合の指導なくしては、ゴミンテルンの指導の正しさを証明するものだ。

中口共産党内に何等かの病根が生じた時は何時の場合でもコミンテルンの方針から離れた時であつたに違ひない。それは繰り返し中口共産党の場合のみでなく、他のすべての共産党にもさうなのだ。我日本共産党にもさうなのだ。

スペイン共産党は今やゴミンテルンの正しき指導に依つて次階を克服し、目前の指導と武装を準備しつゝある。

次に佐野学は「中央公論」五月号に「所謂転向について」と云ふ論文を発表して其の中に次の如く書いて居る。

「吾々はコミンテルンの指導を指摘したのは正しかつた。最近の中口共産党の成功は、コミンテルンの指導の正しさを証明するものだ。

中口共産党内に何等かの病根が生じた時は何時の場合でもコミンテルンの方針から離れた時であつたに違ひない。それは繰り返し中口共産党の場合のみでなく、他のすべての共産党にもさうなのだ。我日本共産党にもさうなのだ。

スペイン共産党は今やゴミンテルンの正しき指導に依つて次階を克服し、目前の指導と武装を準備しつゝある。

次に佐野学は「中央公論」五月号に「所謂転向について」と云ふ論文を発表して其の中に次の如く書いて居る。

「吾々はコミンテルンの指導を指摘したのは正しかつた。最近の

例へばコミンターンが統一戦線（上からの統一戦線）との統一戦線（下からの統一戦線）とを同じたる社会民主主義者に対して如何に行使したか、レーニンが地方的偏向を是正する為に如何に努力したかを見よ。

スペイン共産党はソヴエートの形態における革命的プロレタリアと農民の根幹的樹立の方向を指導して来なかつた。ソヴエートの指導と結合の指導なくしては、ゴミンテルンの指導の正しさを証明するものだ。

中口共産党内に何等かの病根が生じた時は何時の場合でもコミンテルンの方針から離れた時であつたに違ひない。それは繰り返し中口共産党の場合のみでなく、他のすべての共産党にもさうなのだ。我日本共産党にもさうなのだ。

スペイン共産党は今やゴミンテルンの正しき指導に依つて次階を克服し、目前の指導と武装を準備しつゝある。

次に佐野学は「中央公論」五月号に「所謂転向について」と云ふ論文を発表して其の中に次の如く書いて居る。

「吾々はコミンテルンの指導を指摘したのは正しかつた。最近の

週刊 赤旗 附録

新挑発者のエセ革命的扮装を暴露し、全党員、大衆のボルシェヴィキ的統一の強化へ！

「全会」（中の挑発者は、皆々（？）二十六名に亘る我々の挑発文書を発表して、党内情を暴露し、我党中央委員会に対して悪罵を浴びせ、革命的陣営の混乱を策動して居る。この呆れた自分勝手な態度で彼等が政治的に無節操極まる事は、挑発者として断定するのであらう？

勿論、彼等といへども幾分に感情的に統一を破壊するのではない。彼等の挑発的行動そのものゝ中に、彼等の本質が表はれて来る。

彼等は、我党の中央委員会の一部くに亘つて反対する理由、我の除名問題であらう。彼等が云はんとしてゐる事の本質を通俗的にバクロし、その上で彼等の言辞の背後にかくされてゐるホンの小さな動機的要因をつかまへて彼等の仕事である。

彼等

は先づ我党の中央委員会に挑発者の潜入してゐるかも知れないといふ「疑心暗鬼」な心理状態にある。

彼等がかゝる心理状態に陥つてゐる事は彼等の文書の随所に表はれてゐる。

彼等は、一体何を以つて挑発者と断定してゐるのか？

「立脚」

的な点つまり「唯物弁証法」的な「理由」にしかすぎないのである。

立脚

彼等は彼等が、我党中央委員会に挑発者が潜入してゐるとする「想定」の基を成してゐるものは何か？　第一が最近に於て行はれた第二回全国会の決定の指導である。

「想定」

したがつてところが彼等にとつては、この決定機関が挑発者の手中にあるのである。

評価

は大切である。これは彼等から全く欠如へんしかし正しい客観的評価を下すためにはならず具体的材料がなければならぬ。具体的材料が如何に客観的評価は、それが如何に客観性を装はうとも、一つの主観的「想像」にすぎない。しからば彼等はデロルの言葉と「党員同盟登録」との関聯について如何なる具体的確証をあげて来てゐるか？　何物も示してゐない。ただこの二つの現象が時間的に略々前後してゐたといふ丈

に立脚してゐる。万事が「想定」の上に行はれてゐるのだ。

いやしくも一口の革命的プロレタリアートの中心部隊に所属する党員であるメンバーが、一つの「想定」に基いて分派行動を組織してよいか？　「想定」は、よし百歩譲つて、それが如何に「深刻無比」であらうとも、それが「挑発者」であらうとも、それが「想定」の域を出ない限り、党員としては絶対に許すべからざる行為である。

デロルの問題が二月二十四・五日頃であつたこと、第二に相当重要な部分が旦つ相当数量はれたこと、第三に赤旗が一時発行を停止したこと（挑発文書二頁）

ところがデロルの問題が二月二十四・五日であつたのが第一の想定である。何故ならデロルの重要問題登録」の締切日が二月四日であつたからといふのだ。これは偶然の一致でなくて挑発者の計画的策動だと断定されると彼等は揚言してゐる。しかし彼等はがいる「想定」を下すには当つて何等具体的な確証を発見してゐない。彼等は「飽くまで主観を客観的に評価せねばならない」と主張しながら此の客観的評価に於ても、デロルに関する何等の

評価

は大切である。これは彼等から全く欠如へんしかし正しい客観的評価を下すためにはならず具体的材料がなければならぬ。具体的材料が如何に客観性を装はうとも、一つの主観的「想像」にすぎない。しからば彼等はデロルの言葉と「党員同盟登録」との関聯について如何なる具体的確証をあげて来てゐるか？　何物も示してゐない。ただこの二つの現象が時間的に略々前後してゐたといふ丈

★コミンテルンの進む旗のもとに

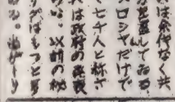
二月一揆後オーストリー労働者階級に共産党の影響力強化

無氏の裏切的態度に野砲山一派の天皇制政府の攻撃に対してゐるコミンテルンの旗の強力的統一戦線の呼びかけにも応じないで、あくまでも社会民主主義者の裏切的態度をバクロし、その指導者を引き離して、革命的労働者大衆の決死的闘争に立つてゐるのだ。

オーストリー共産党の如きは、全世界のプロレタリアートの血を湧かしめた二月一揆の後退の指導下にあつた社会民主党の指導下にあつた労働者は実践によつて共産党の正しい指導と統一戦線の呼びかけに応じ、大挙して共産党の陣列に参加しつゝあるのである。

「共産主義の危険性は永久に止まないし」と云つて動揺する小ブルジョア自身、同じ口の下からだからといつてはならない。

「共産党員の危険性は永久に止まないし」と云つて動揺する小ブルジョア自身、同じ口の下からだからといつてはならない。



ドイツのプロレタリアートはヒツトラーの鉄槌に屈服せず。見よ！ドイツ全土に亘る共産主義的労働者大衆を!!

プロシヤ首相ゲーリングはイタリヤ通信員との対話において次のやうに云つてゐる。

「ナチスの勢力はすでに極くその頂点に達してゐるものである。彼等は再び行はれる事がないであらう。一九三三年十一月十二日の選挙の際に於ても、ナチスは政治を攻めるであらうと予想した。しかし彼等は政治を攻めるどころか、ますます後退しつゝあるのだ。ナチスは大衆の支持を失つてゐる。ナチスの勢力は全く衰へてゐる。ナチスの勢力は全く衰へてゐる。ナチスの勢力は全く衰へ

に至っては、この新規発売の感覚に住さを知るべきである。

大衆の意向書の公表へ

大衆の意向書の公表へ

大衆の意向書の公表へ

秘密警察と共謀する新挑発者の策動に就て

日本共産党
日本支部　日本共産党中央委員会

我日本共産党の組織の名を盗用して党破壊の為めに活躍している反党分子は其の後以前益々挑発行動を続けている。之等の挑発者の正体については「赤旗第一七七号及一七八号紙上に暴露したところであるが、其の後引続き五月一日附で「テロルの事実と中央委員会の組織的関連について」なる一文を発表した。この文書は最近の党員の検挙の手引きと十二年同日本プロレタリアートの前衛として日本革命運動の戦斗的中心体である我日本共産党の破壊と階級敵の為の計画になった反革命組織としての偽共産党員設立を目的としたものである。

彼等は数箇月来中央委員会に対するデマを飛ばして全党に中央委員会の不信を植付け党内の分子を中央委員会の反革命的陰謀に参加する様に誘惑し、又一方秘密結社の様な形で党内に分派を作り、党の統一を破壊しようとしている。

「当面我々としては中央委員会が正確ならざる声明を以て党内に先ず一応自己の責任を明らかにするの要を感じ」(第一回挑発文)

我中央委員会がブルジョア政府に先だたれば「責任」を感じて「不慮の敗北」を認めるが如きものであったならば「責任」を感じて「不慮の敗北」を認めるが如きものであったならば「責任」を感じて「不慮の敗北」を認めるが如きものであったなら

広田〝外交〟の正体！

外相広田の外交は、一時はいわゆる〝無土外交〟の名に於て始められ、その前外相内田の〝不介入〟に代位したものであり、広田は内田程に日本帝国主義の戦争挑発政策を積極的に表現しない、と解釈が流布されてゐる。内田は、軍部ファシストの背後的存在に於て、又国際政局の変化に於て、いち早く日本帝国主義の積極的な侵略政策を採用することを躊躇したが、広田は内田程にその点で躊躇しない、と解釈されてゐる。内田は、軍部ファシストの背後的存在に於て、又国際政局の変化に於て、いち早く日本帝国主義の積極的な侵略政策を採用することを躊躇したが、広田は内田程にその点で躊躇しない、と解釈されてゐる。

しかし、これは全く誤りである。広田外交は内田外交の積極的な侵略政策を継承し、それを一層強化したものである。

広田外交の一つの特徴は、帝国主義の二つの特徴性を最も端的に代表するものである。彼は国際的協調を強調し、満蒙問題は解決済みであると声明し、口先きだけの対露親善を高唱してゐるが、実はこれは最も悪質の侵略を欺瞞する〝外交的ごまかし〟に外ならない。広田外交の本質は内田外交と全く同じく、ファシストの軍部と結託した帝国主義の侵略政策の遂行である。

広田外交の本質は、内田外交といささかも変らないが、ソ同盟攻撃の時期を目下切迫した情勢の下に於て、一層露骨に表現したに過ぎない。広田外交の本質は、内田外交と全く同じく、ファシストの軍部と結託した帝国主義の侵略政策の遂行である。

江東にみなぎる〝人〟の波

江東労働者の一部には、三井の白石製糖、三菱の明治製糖と共に日本の製糖業を独占する鐘山寿太の大日本製糖がある。又紡績化学の一大工業地帯が形成され、その附近に軍事工場が多数ある。

昭和八年には近代的大工場たる大日本紡績の日台の地帯下にストに立つた。が会やストライキの波が千工業地帯の小工場地帯から捲き起り、又、

江東労働者の一部には、三井の白石製糖、三菱の明治製糖と共に日本の製糖業を独占する鐘山寿太の大日本製糖がある。又紡績化学の一大工業地帯が形成され、その附近に軍事工場が多数ある。

昭和八年には近代的大工場たる大日本紡績の日台の地帯下にストに立つた。が会やストライキの波が千工業地帯の小工場地帯から捲き起り、又、

陽級敵のデマに関して声明

日本共産党東京市委員会

盛り上る階級闘争の激化する反動的テロルの嵐の中にあつて、来る総選挙に於ける我党の闘争方針に関して、我党に対する敵のデマ宣伝に対して、我党の立場を明らかにする。

我党は、総選挙闘争を通じて、ファシスト的テロルと闘ひ、労働者農民の生活を擁護し、帝国主義戦争の危険を暴露し、ソヴエト同盟を防衛し、日本帝国主義の侵略政策と闘ひ、日本革命の勝利のために闘ふ

工場に、部落に、
共産党員の無罪釈放斗争を起せ！
治安維持法撤廃△△△委員会を組織せよ
階級的政治犯人奪回反対

一九二八年三月以来、天皇制権力が労働者農民の階級戦線から天産党員或は其の協力者であるという名儀で検挙した者は全国で数万人に上り、其の内起訴された者が数千人を数へる。惨忍極まる拷問によって病者たらしめたもの、不具者たらしめたもの数は数百或は数十に上る。そして日本の労働者農民にとって永久に忘れるべからざる者は、我党の指導的同志を数十名も虐殺したと言う事である。其の内四名――同志渡辺、上田、野呂は我党の最高の指導者、中央委員であった。

今や階級敵――ブルジョアジー、地主、その天皇制権力は、日本帝国主義の国際的地位の不利、切迫せる対ソエット同盟、反革命戦争と各消費派の兵営における政治的生活状態、政治的権利に及ぼする労働者、農民の革命的抬頭を前にして、従来漫然に委へられてきた憲情主義、社会政策の仮面をかなぐり棄てつゝ、露骨と暴力と警察と監獄、それに拷問と虐殺、死刑の白色テロルを以て臨む他方に悪辣な裏切勧誘と買収を併用しつゝ、革命斗争の陣営を破壊せんとして狂奔してゐる。階級政権は従来、鍋山を始頭に小ブルジョア的敗北分子、利己主義者は自己の陣営に「転向」せしめ、最近我党に加へた弾圧によって党が消滅したとデマ宣伝をなし、又は党を裏切る事によって刑罰を免れ得ると言明し、獄中に、公判廷に英雄的斗争を敢行してゐる。党は最近のテロルによって幾多のボリシェヴィキ的同志を奪はれて打撃を受けたとしても断じて潰滅しないばかりか、中央委員会を中心に決死的信念に燃ゆる無数の同志を得て益々強大になりつゝある。

全日の労働者・農民及びインテリゲンチャ諸君！！

日本の革命運動の組織者であり、指導者であつた獄中の同志等を階級敵の暴逆なる重刑から解放する唯一の方法は全勤労大衆の断乎たる無罪釈放斗争による外はないのだ。

階級敵の共産主義者に対する圧迫ではなく実に労働者農民勤労大衆に対する弾圧なのだ。共産主義者こそ、労働階級農民勤労大衆の唯一の味方である事は彼等の行動が証明して来たところである。

同志諸君！兄弟諸君！

日本の革命運動の組織者であり、指導者であつた獄中の同志等を階級敵の暴逆なる重刑から解放する唯一の方法は全勤労大衆の断乎たる無罪釈放斗争による外はないのだ。

階級敵の共産主義者に対する弾圧は実に労働者農民勤労大衆に対する弾圧なのだ。共産主義者こそ、労働階級農民勤労大衆の唯一の味方である事は彼等の行動が証明して来たところである。

同志諸君！兄弟諸君！

ふらすな如く革命家個人

宣言

コミンテルン及び日本共産党の革命的傳統を潰す 党破壊の陰謀を粉砕せよ！

日本共産党

日本共産党中央委員会

我日本共産党中央委員会が昨年十一月以来十二月にかけて我党存立の十二年の歴史に於ける最も困難な最も重大な時期に当るこの時に際して、コミンテルンの指導と援助とに基いて、党の全組織を挙げて、党内に潜入し党を内部から破壊しようとする敵の陰謀と闘ひ、党の革命的伝統と組織とを守り抜いたことは、党員諸君の既に知悉せられるところである。

一、全党に亘る徹底清算と党員の再登録

これは党内のあらゆる組織からスパイ及び不純分子を一掃し、敵対派閥をして中央委員会の指導と統一とを破壊せんとする陰謀を粉砕せんがために行はれたのである。

一九三二年以来我党の一部幹部の裏切的行為によつて党内に潜入したスパイ団体の存在が暴露されるや、党中央委員会は、党内に潜入したスパイ分子の徹底的検挙と党の組織の再建とを目的として、一九三三年一月、党内に潜入したスパイ分子の一掃と党の再建とを目的とする「党内スパイ分子の徹底的検挙と党の再建に関する決議」を採択し、全党的規模に於ける大規模な党内清算運動を開始したのである。

この決議は、党内に潜入したスパイ分子の検挙と党の再建とを目的とするものであるが、その目的は決してスパイ分子の検挙のみに止まるものではない。党内スパイ分子の検挙は、党の再建のための手段であり、党の再建は、党内スパイ分子の検挙を通じて、党の革命的伝統を守り抜くことを目的とするものである。

この決議は、党内ス

…係ずる場合の…は…一般…略―…一定の組織…（政…
…転上の秘密…組織…についての…の内外…
…ものである。（第三回執行…
…共党内の…の…
…ている…以上の…
…党の内外に…するのは…
…である。…は如何な…
…解決もしくは…

攻撃

…同盟と云…ども来…
…ゴミンテルン…
…ゴミンテルンの…
…ではなく…
…中央委員会の…
…中央委員会に…
…以て規律に…
…党員大衆に…
…共産党の…
…大会及びゴミンテルン…
…に対しない。…
…問題が…
…決定され…
…会の…
…ポリシェヴィキ…
…下部…
…められるからである。全国の如くプロレタリアートの…

警心

…員会不信の行動を…
…党内に於ける…
…ゴミンテルン及日本…
…年十二月…
…党及び…
…バイ小島（オットヤンの…
…オットヤン…
…ある。「中央委員会の…
…大衆団体の…
…共産党の…
…党内に於ける…
…プロレタリアートの…
…の様に…
…全国委員…
…は…
…党内に於ける…
…日本共産党…
…日本支部…
…党中央委員会…
…党員諸君！　革命的労働者…

「赤旗」続刊にあたって、

★日本支部　日本共産党

…「赤旗」…
…を七月…
…周年…
…ゴミンテルン…
…ことは…
…ポリシェヴィキ…
…ボリシェヴィキ…
…ゴミンテルン…
…ことは…
…ところ…
…感謝するものである。
…ブルジョア…
…ファシスト…
…ファシスト…
…ファシスト

農村に於ける組織方針に顕れた 右翼・敗北・者の正体を暴露す

『中央委員会』の『農村に於ける我党の組織的任務』について

今や党はその広汎的行動を通じて更に大衆的基礎を獲得するの方向に驀進しつゝあるの時に当り、党内に潜在する右翼的偏向を清算することは、党の組織的強化の為に緊急欠くべからざる任務である。

この点に関して、党中央委員会は、既に昨年十月の拡大中央委員会に於ける「党の当面の政治的任務に関する決議」に於て、「党内の右翼的偏向と闘争せよ」と云ふ重要なスローガンを掲げ、党内の右翼的偏向の清算に関する具体的指導方針を明かにしたのであるが、その後の党内の情勢は、この決議の精神を徹底的に実現することを要求してゐる。

特に最近、党の組織問題に関する一般的指導方針を決定した『中央委員会』の『農村に於ける我党の組織的任務』は、党内の右翼的偏向の清算に関する具体的指導方針を明かにしたものとして、党の組織問題に関する最も重要な文献である。

我々は、この『農村に於ける我党の組織的任務』が、如何にマルクシズム・レニニズムと無縁なものであり、吾々日本共産党の三十二年テーゼに基づく農村組織方針を、如何に歪曲するものであるかを暴露すると共に、この『農村に於ける我党の組織的任務』の基礎となつてゐる右翼的偏向を清算することによつて、党の組織を如何に強化すべきかを明かにしようと思ふ。

一、我日本共産党中央委員会は

我党は第十二年の今日に、日本共産主義運動史上に於ける最も画期的な意義を持つ所の『農村に於ける我党の組織的任務』を決定した。

我党は、日本農村の現状の構成を明確に把握し、その基本的矛盾の発展過程を明かにすることによつて、農村に於ける我党の組織的任務を明かにしたのである

「同志ブハーリンは正しかつた。我ソヴエート同盟はプロレタリアートの口実であると共産党を取り消した事が出来るか？　彼等はソヴエート同盟のことを云ひ出したのであらう？　彼等は云ふ

「農民組合を農村細胞、農民委員会の力向ニ分化するのでなく、共に組合としての活動性をその儘に確保するところの「混合型性質の三分化」の戦術である」（全上二十六頁）

次に農民組合の性質規定のところで「小作人組合か、合同組合か？」と自問して「農民組合の一般を討論にもかゝはらず現在までの一切のスローガンを中心に置いてゐる。」（全上二十七頁）

農民組合は小作料、土地に関するスローガンを中心に置いてゐる。

この事は例へ、文書の上で労農組合と規定しながらも、事実上小作人組合であつたことを証明してゐる。

（全上二十八頁）

ふのではなく共産党についてゞ、それがために何の理解もないしてそれについて何の理解もないではないか。彼等は決意してはならぬ。農民委員会の力向ニ分化するのでなく、共に組合としての活動性をその儘に確保するところの「混合型性質の三分化」の戦術である」（全上二十六頁）

次に農民組合の性質規定のところで「小作人組合か、合同組合か？」と自問して「農民組合の一般を討論にもかゝはらず現在までの一切のスローガンを中心に置いてゐる。」（全上二十七頁）

農民組合は小作料、土地に関するスローガンを中心に置いてゐる。

この事は例へ、文書の上で労農組合と規定しながらも、事実上小作人組合であつたことを証明してゐる。

（全上二十八頁）

五、農民委員会と農民組合、農村細胞について。

彼等は飽迄も更に一歩進めて現在の農民組合を発展させ小作人組合の性質規定のところで「小作人組合か、合同組合か？」と自問して「農民組合の一般を討論にもかゝはらず現在までの一切のスローガンを中心に置いてゐる。」（全上二十七頁）

次に農民組合の性質規定のところで「小作人組合か、合同組合か？」と自問して「農民組合の一般を討論にもかゝはらず現在までの一切のスローガンを中心に置いてゐる。」（全上二十七頁）

農民組合は小作料、土地に関するスローガンを中心に置いてゐる。

この事は例へ、文書の上で労農組合と規定しながらも、事実上小作人組合であつたことを証明してゐる。

（全上二十八頁）

飯米の無料配給
税金小作料の全免．借金の棒引きを要求して
政府と地主に迫れ！

未曾有の凶作の下と、米は生産価格以下に落し、米は小作料を取り上げ、ば高るとのは出ないが、食うものさへ残らない。本年は農民の現金収入は皆無である。

農民のこの状態に対して地主は昨年度の米の大豊作によって大なる利益を得た上に、小作料を四公六の平均に比して二升、即ち三割以上の増額をしようとしている。

豊作は農民に飢餓状態に陥る落とし地主はそれに反比例して収入を増大した。しかも、

白日下にあばき出された挑発者の正体

我が日共唯主義運動史上代表的な悪漢なるアカハガートル「中央委員会」の主張者は、自己の態度なる正体が大衆的に暴露されるや無意識的加力者及びコミンテルン・日本共産党の誤謬的に通ぜず我が中央委員会の誤謬方針を理解し得やりし分子を一挙に階級敵に売り渡して仕舞つた。九月末より本月にかけて「中央委員会」の指導部及びその支持者に加へられた一斉検挙やそれである。この検挙が部分的にか、或ひは偶然的にか行つたのであるからば、スパイの組織せるテロルであると速断する事は確かに誤まりであるが、併し本国のテロルはかゝる程度のものでないと云ふ事は次の諸項よりして何人にも明らかであり、有力なスパイの組織的、計画的行為であると判断されるのである。

イ、指導部の中に於ける公然的に一斉にやれ、或ひは偶然的にか行つたのであるからば、スパイの組織せるテロルであると速断する事は確かに誤まりであるが、併し本国のテロルはかゝる程度のものでないと云ふ事は次の諸項よりして何人にも明らかであり、有力なスパイの組織的、計画的行為であると判断されるのである。

イ、指導部の中に於ける公然的に一斉にやれ、或ひは偶然的にか行つたのであるからば、スパイの組織せるテロルであると速断する事は確かに誤まりであるが、併し本国のテロルはかゝる程度のものでないと云ふ事は次の諸項よりして何人にも明らかであり、有力なスパイの組織的、計画的行為であると判断されるのである。

イ、指導部の中に於ける公然的に一斉にやれ、或ひは偶然的にか行つたのであるからば、スパイの組織せるテロルであると速断する事は確かに誤まりであるが、併し本国のテロルはかゝる程度のものでないと云ふ事は次の諸項よりして何人にも明らかであり、有力なスパイの組織的、計画的行為であると判断されるのである。

イ、指導部の中に於ける公然的に一斉にやれ、或ひは偶然的にか行つたのであるからば、スパイの組織せるテロルであると速断する事は確かに誤まりであるが、併し本国のテロルはかゝる程度のものでないと云ふ事は次の諸項よりして何人にも明らかであり、有力なスパイの組織的、計画的行為であると判断されるのである。

反革命行動を合理化する挑発者

脳通

詭弁

内外

功妙

月二回

国際共産党日本支部
日本共産党
中央特別組織
（組織一部直属）

飢えた農民に米よこせ！

千億の軍事費で…千五百万石の政つ米で労働者・農民・貧民を救へ！

労働者農民は軍事予算に絶対反対だ！

風水害と軍事と銀行恐慌、戦争と飢餓と物価の騰貴、倒産の引き下げ、戦時的増税によって、今や全国の労働者農民は全く絶望的生活不安に襲はれている。

就中、東北地方の六百万農民は窮迫に迫つて、唯一の頼みとする米価は暴落に暴落つづけ、田畑の牧場が皆無に等しく、全滅寸前の大飢饉に遭遇しながら、中島同様かそれ以上の窮乏のどん底に陥つている。

「見よ！　われわれ労働者農民にとつて自分の生命と財産を守るために、われわれの代表者を議会に送つているはずの政府が、われわれの生活を救うどころか、ますます苦しめるばかりだ。

政府は、農民の窮乏を救うために、一千万円の農村救済費を計上したと言つているが、それは農民の為めの施設費だと言つた。

だが、政府は絶対に農民の為めの施設費は出さない！　政府が出すのは、労働者農民に負担せざるを得ない税金ばかりだ！

政府の言う救済費は、労働者、農民から取り立てるのは「人民の為めの施設費」

党防衛について全勤労大衆に檄す

日本共産党日本支部・日本共産党中央委員会

革命的労働者農民諸君！

日本共産党日本支部・日本共産党中央委員会は、現在、資本家階級の残虐極まるテロルの追撃の下に苦しつつ党のボリシェヴィキ的発展の為めに全力を集中しつつある我が中央委員会、並びに党を護る階級的信念に燃ゆる熱烈な党員諸君の階級的信念によって強められ、且つ全勤労大衆の支持によって確立されねばならぬ。

党員諸君！

党員諸君！　我党現在、この危機を突破して進みつつあるし、今後ともこの危機を突破する為めに、我党の全力を挙げて「赤旗」の定期的発行と党防衛の為めに戦わねばならぬ。

★党に、紙代を規則正しく納入せよ！

★プロ青、タバコ売を節約して、党防衛の為に投ぜよ！

★全党員のテニシアによる大衆的組織的脱党の粉砕へ！

★日本共産党のボルシェヴィキ化万才！

☆川

同志吉川の即時奪還と救援斗争を巻き起せ！

我党の優れる同志、吉川竜吉氏は、去る六月下旬逮捕されて以来、既に満半歳の今日に至るも、尚ほ未決監に於て、検挙

現代の斗争はより一層困難のドン底に陥り、残された少数労働貴族の惑溺を支持するか或は労働者階級の惑溺を打破して革命的労働者階級の為に闘うかの二者択一を迫られて居る。

だがしかし、階級の敵、資本家の試験を至る所日本共産党は、敵の如何なる迫害にも決して屈する事なく斗争と労働者戦線の統一の為に闘ひ抜く事によって、あらゆる困難を克服して行くであろう。

我々は、全日本の大衆を動員して、成る事実に重圧せしめる目的を以て安然にしかも極く最近の中に、テールマンを含つ人民法廷に引出して裁判にかけようと目論んでゐる所謂ライプチヒ裁判の茶番劇から刺激されたにせよ、ヒットラー政府が、この裁判を今後三ヶ月の間には開かれぬであろう。との報告も共に信用すべからざる声明である

迫まるザール人民投票
ザールはヒットラーの手に渡してはならぬ！

はしがき　（赤旗編輯局記）

本年一月十三日人民投票によって其の帰属を決定せんとする所謂「ザール問題」とは何か？

今から二十年前帝国主義各国の強盗戦争第一次世界大戦に於てドイツが敗れ、其の結果ドイツは仏蘭合同に敷設権の特許会社と其のエボーランドフランス等に本国の領土を切り割かれた。今回問題となってゐるザール地域は、ドイツとフランスの間にあって石炭の豊富な重要産出地を以て知られてゐる旧ドイツ領土であって、全体国際連盟の管理化にあり来る一月廿三日ザールの全人民の投票によってドイツへ帰るか、フランスに帰属するかが決定されるのである。

これに対する我々共産主義者の態度は、資本家ブルジョアジーとファシスト的小ブルジョアジーとの争闘に対しては全然中立の立場を守り、プロレタリアートの階級的利益のために闘ふ事である。

ザールの人民投票の当日、一月十二日迄にはもう三月を余すのみである。ザール地方に於けるファシスト的反革命と反ファシスト的労働者との間の闘争は、益々激しさを加へる一方である。ヒットラー政府はファシスト的「ドイツ戦線」からの大衆の大量的離反を抑止しようとして列強間の矛盾につけ入るデマゴギーに狂奔して居る。

ファシスト的デロリスト・グループは、極端的な反ファシスト斗士五指揮して騒動して来たが、今や大衆の強大なる力、ある場合的労働者に団結して居り、警察や当局者に対する「ドイツ戦線」デロル的手段を実行しておるにも拘はらず大衆は既にザール地域の統治下でファシスト的やヤンスを断然ハネ返す事が出来なくなった。

キリスト教的社会戦線（ナチス・ドイツ）とザール地域の第三帝国の為に闘ふ事を決意してゐる。

ザールを野獣の如きナチスに与へてはならない。

ベルリンの指令の下に組織されたクー・デー・マン（奇襲）は労働組合の破壊を為す為に出動したファシスト共と反ファシスト戦線との間の重要な力だめしであった。

九月十日にファシスト共はキリスト教的金属労働組合の事務所を占拠し組合員の意志に従ってファシスト党への編入を拒否した中央委員会を追放せしめた。口郷社会党労働組合の幹部は労働組合の存在の

同志市川に対する刑の執行を停止せよ！

死の危険にさらされる同志市川の釈放を斗い取れ！

日本共産党中央委員会
日本支部

労働者・農民諸君！
進歩的インテリゲンチャ・学生諸君！
日本共産党の輝ける指導者、プロレタリア解放の為に多年闘い抜いてきた同志市川に対して無期懲役の判決が下された。同志市川は日本共産党の創立者としてその全生命を一秒間の休みもなくプロレタリア解放の為に全力を捧げてきた。敵の迫害の中を堂々と闘い抜いてきた。敵の迫害の中を堂々と闘い抜いてきた同志市川は、獄中にあって病気に苦しめられ、獄舎の病院に入れられても、敵は同志市川の病気を治そうとはしない。同志市川は日本共産党の創立者としてその全生命を一秒間の休みもなくプロレタリア解放の為に全力を捧げてきた。敵の迫害の中を堂々と闘い抜いてきた同志市川は、獄中にあって病気に苦しめられ、獄舎の病院に入れられても、敵は同志市川の病気を治そうとはしない。

悲惨

同志諸君！兄弟諸君！
永い不自然、不衛生な未決生活と、天皇制政府とのたたかいとして目下進行している。この病気に対して天皇制裁判は絶対無罪を主張しながら、しかもこの無罪を獄舎に閉じ込めて置くことは、同志市川の果てしない闘志を殺すことである。この重病人を獄舎に閉じ込めて置くことは、同志市川の果てしない闘志を殺すことである。この重病人を獄舎に閉じ込めて置くことは、同志市川の果てしない闘志を殺すことである。

悲惨

は全日本労農大衆の知っているところだ。
満洲事変以来、日本帝国主義は労働者農民の口をふさぐ為に、ますます凶暴になり、ソヴェート同盟を攻撃しようとしている。ソヴェート同盟こそは労働者農民の祖国だ。ソヴェート同盟を攻撃することは、全日本労農大衆の敵だ。満洲戦争だけでさえ、勤労大衆をこれ程犠牲にしている日本帝国主義は、今度は労働者農民の口をふさぐ為に、ますます凶暴になり、ソヴェート同盟を攻撃しようとしている。ソヴェート同盟こそは労働者農民の祖国だ。ソヴェート同盟を攻撃することは、全日本労農大衆の敵だ。満洲戦争だけでさえ、勤労大衆をこれ程犠牲にしている日本帝国主義は、今度は労働者農民の口をふさぐ為に、ますます凶暴になり、ソヴェート同盟を攻撃しようとしている。

悲惨

は全日本労農大衆の知っているところだ。
満洲事変以来、日本帝国主義

ブルジョア的指導者はカタロニヤの斗争を如何に裏切つたか

★アンドレ・マルテ★

（一面よりつゞく）

之の二文を読めつゝある時ほゞ十月十四日）カタロニヤにおける労働者階級と農民の勢力は、事実民衆に対しても、最近の統一斗争の盛かな高揚によつて少からず強化してゐる。党と民衆青年同盟とは成長されてゐない。却つて大なる熱意とファシスト叛乱の行く手を遮らうとの堅固なる決意とが存在する。

コンパニス及びカタロニヤ左派しの要求の指導者が作つた雰囲気は、強大な幅広さを以て超してゐる。コンパニスは、一九三一年四月十四日の例に倣つて、カタロニヤ共和国を宣布するのみで、マドリツドの武装を解除するに充分であると信じて居た。彼は、バート将軍をケネラリターとへ人民戦線の司令部」の領域内に編成することも出来たのに、さうせずしてバート将軍に城外脱出を許しもした。他方には労働者同盟「共産主義的社会主義者統一」の要求に従つて労働者を武装する事を拒絶したのである。

バルセロナ、ラダデル放送局カタロニア共和国の成立を放送してから二時間の後には、都市農村の八〇名以上が共和国に忠誠を表明した。市町村会は革命的委員会に依つて取つて代られ、会員会の大部分は各組織の代表二名乃至六名から成るのであつた。

アナルコ・サンジカリスト的労働組合連合体とイベリア・アナキスト解放とは、運動への参加を絶叫したが、労働のシンジカリスト的及びアナキスト的労働者が参加したのである。

忠誠

会は革命的委員会に対して、忠誠を表明した。市町村会は革命的委員会に対して、忠誠を表明した。

阻止

したのである。フイルスでは彼等は武器を受領せず城内に保管した。だがそれにも拘らず、農民から武装し始めた。バテー将軍が攻撃を開始した時コンパニスは武器を与えるよう要求せずして、しかも軍隊が動員されたのだからコンパニスに連絡せよ！」バルセロナに連絡せよ！」と云うデシラの絶対命令のアツピールが発せられた時にも、逡巡することなく、武器取り上げを命じた。と云うのは混乱は余りにも大きかつたからである。

労働者同盟は到つて無い限り全く不可能であるのだ。九月八日の夕刻はマドリードの武装せる労働者は銃器銃を使用し始めた。これらの武器は前に没収されたものであつた。中央義勇軍及び中央義勇隊の為の戦斗部隊が行はれた。

オフィエド（オーストリア）附近のドルとアで共産主義政府は武装せる労働者によつて占領された。この報告もスペイン人民の側に移行を約束してゐる事を指し示すものである。

マドリード及びバルセロナの西市共に、労働者は未だに政府公約に対する攻撃に就いて悟る。明らかにスペインの労働者はオーストリー労働者の敗北に学んでその行動を抑制なさいと云うのだ。

斗争

それ自体の進行の間に修得する事が出来る。何となれば、アナキスト的及びシンジカリスト的な工作員は、既に彼等なりの階級的同志と斗争を共にするものであり、自分等の指導者をハリケードの彼方に残したまゝ、前進する決意を有つものであるからである。

終局的勝利の為の最も重要な保証は、全プロレタリアートに支持される強力な共産主義的大衆の、ゲモニーの確立にある。

スペインに於ける革命的動乱の口際的意義は、この動乱が、西洋のブルジョアジーがその進行の様を視つてゐる処のファシズムの実験はプルジョアジー自身の支配に対する極度の危険を相伴ふものである事を実証した点にある。新帝口主義戦争の為の計画に付ても之れは全く同断である。パリー及びスペインにおけるブルジョアジーに対するメネー・デケル（ヘつとたる役を果すであらう。

十月十二日　以上

編輯局より

同志ピアトニツキーの「口際労働組合運動の諸問題」と題するパンフレツトは先日諸君の手許に送つた。近日中に発行されるものは一オーストリー共産党第十二回大会の全通

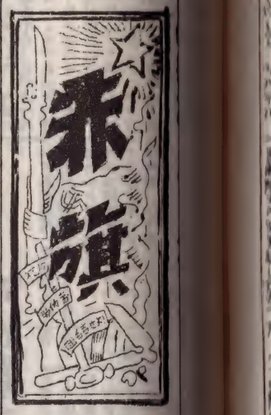
オーストリー二月動乱の諸教訓

二、太平洋に於ける帝口主義の勢力

右二冊である。

阿二日

★帝口ソヴエートに手出すな！★ソ同盟攻撃戦争絶対反対!!



口際共産党日本支部
日本共産党
中央執行委員会
（執行委員会）

日本帝口主義の新たな反ソ革命進出に対する全勤労大衆の憤

口際共産党日本支部・日本共産党中央執行委員会見な！今度の「宮城事件」事件と時を同じくして、外務省共和口の口民委会軍に対する挑発行為「越境」或は「不法射撃」事件を利用し、満洲国境に大部隊を集中し、更に北と時を同ふして、日本帝口主義と口民民党政府が、破約の挙で政府軍を粉砕し、南京、四川に三大勢力を確立した口ソヴエートを攻撃する為め、武器及び財政的援助の取引きを開始してゐるではないか！

同志諸君は昨年暮大連に於て、関東軍の指導部、駐支武官共それに口民政府の軍部代表者を召して所謂大連会議を開いたことを記憶してゐるであらう。会議の内容は「宮城事件」事件と、其の他「共産党討伐」の為の援助に対して、日本は「民政府に対する不干渉」の為の援助とを約束したのだ。今度の「宮城事件」事件は、この約束の履行を迫るものである。見よ、其の後の日民政府の動きを！

秘密

口民政府が北支全面から撤退すること、「共産党討伐」の為の援助に対して「共産党討伐」の為の援助とを約束したのだ。今度の「宮城事件」事件は、この約束の履行を迫るものである。見よ、其の後の日民政府の動きを！

不法

支持し、対ソ攻撃の為めの日民政府の秘密協定の外に公然たる口際連盟を締結したのだ。ドイツ、イタリア並に日本帝口主義の侵略的野望を支持し、ソヴエート口際連盟の破壊を目的とする「防共協定」を結び、今度又北西部より撤退する為めの「偽戦協定」を結ばんとしつゝあるのだ。

日本帝口主義と反革命的口民統一戦線の破壊者である。

代償

を以つて中口ソヴエートを打ち砕かうとする口際陰謀である。

帝口主義者の手先ジノヴエフ・カーメネフ・トロツキー一派を撃砕せよ

レーニンの党を裏切り、ソヴエート口際連盟に会合界のズロプレタリアートを裏切り、ソヴエート国家の防衛の任務を放棄し、其の指導者の暗殺を計画し、其の第一歩として同志キーロフ並に彼を暗殺したジノヴエフ、カーメネフ一派は根こそぎに逮捕され、特別裁判によつてそれぞれ十年、五年の刑を云ひ渡された。

此の本源的原因は党全体の一致を以つて特別裁判の判決を支持し、党と国家の敵を絶滅せよ！

「帝口主義者の手先ジノヴエフ・カーメネフ・トロツキー一派を撃砕せよ！」

ソヴエート国家の建設は今日を以つて革命的労働者と農民の前に立つ以上の生活方針の根本問題となつた。

此の問題に関しては、全国に亘つて討論が行はれ、数百万の労働者、農民及び赤軍兵士が之に参加した。

此の討論の結果は、全ソヴエート国家の絶対的支持と、トロツキー一派の裏切者共に対する憤激の声となつて現はれた。

全国の労働者、農民及び赤軍兵士は、ソヴエート国家の敵に対する容赦なき闘争を要求した

争議調停法改悪に反対せよ！
労働者の既得権をまもれ

ブルジョア・地主の天皇制は今期議会に、言論に抗せず強圧的諸法令の悪制案を準備して、その改悪をねらっている。

労働者は、労働組合法の改悪をはじめとして、労働者の既得権をまもれ

現する労働者を、労働組合法の改悪法で圧殺しようというのだ！

諸君は次の事も知っておる筈だ！

日本の外国貿易は、世界恐慌の波に揉まれて、ここ二年間激減に激減して来たことを。そして、この外国貿易の激減が、労働者の極度に及ぶ失業と賃銀の切下げとの原因であることを。

恐慌のはけ口を侵略戦争に求めた日本帝国主義ブルジョアジーは、一月末より外債発行禁止令を出して、満洲軍事費を調達したというが、何の為めか？

それは、満洲軍事費を調達して、今や外満洲を植民地とし、ソビエト攻撃の第一歩を踏み出した。満洲を植民地とし、ソビエト攻撃の基地とすることは、日本帝国主義の大陸侵略政策の一環である。

ソビエト同盟に対する干渉戦争の準備は、着々と進められている。

ソビエト同盟は、平和を愛好し、ドシドシ進んで其建設を進化し、隣ありはピソビエト政府の社会主義建設の成果に驚いて、日本より外債発行禁止令を出したというが、何の為めか？

それは、満洲軍事費を調達して、今や外満洲を植民地とし、ソビエト攻撃の第一歩を踏み出した。満洲を植民地とし、ソビエト攻撃の基地とすることは、日本帝国主義の大陸侵略政策の一環である。

ソビエト同盟に対する干渉戦争の準備は、着々と進められている。

ソビエト同盟は、平和を愛好し、ドシドシ進んで其建設を進化し、隣ありはピソビエト政府の社会主義建設の成果に驚いて

月二回
国際ニュース
赤旗編輯

資本主ギ各国は飢餓の冬！
ソヴエート同盟では日民経済の未曽有の躍進

ソヴエート同盟の労働者農民は偉大の歓喜に満ちあふれている。

第七回ソヴエート大会は、第二次五ヶ年計画の第二年度を実現し、成果を総括して、第三年度の大きな任務に勇躍しつゝある所だ。この一年間にソヴエート経済にどんな変化があつたか。労働者農民の物質的、文化的生活はどんなに改善したか。近く一覧してみよう。

第一に、社会主義工業の各部門にわたる計画的に記録的な飛躍をした。昨年九月までに大工業全体は前年同期に比べて二〇一%の生産増加をなし（総額三百六十五億留）、殊に生産手段の生産は三五%の増加であつた。重工業の発展は特に目覚しく（前年に比し二八一%の生産増加）、今迄立遅れてゐた鉄鋼金工業、燃料工業、非鉄金属工業は昨年は全般的に顕著なテムポで発展した。昨年九月までに大工業全体は前年同期に比べて二〇一%の生産増加をなし（総額三百六十五億留）、殊に生産手段の生産は三五%の増加であつた。

軽工業の発展も素晴らしい。日用必需品の生産が絶えず増加し、需要が日毎に増えてゐるのに、一般消費品の供給は益々困窮してゐるのに、資本主義諸国の生産は前年の二五―一九%増、飛躍工業は二三%増に過ぎなかつた。

ソヴエート同盟の労働者農民は第三次五ヶ年計画の第二年度を素晴らしい成績で入り、第三年度の大きな任務に勇躍しつゝある。

次に農民の飢餓線にあえぐ資本主ギ各国と共に、ソヴエート経済にどんな変化があつたか。労働者農民の物質的、文化的生活はどんなに改善したか。近く一覧してみよう。

第一に、社会主義工業の各部門にわたる計画的に記録的な飛躍をした。昨年九月までに大工業全体は前年同期に比べて二〇一%の生産増加をなし（総額三百六十五億留）、殊に生産手段の生産は三五%の増加であつた。

軽工業の発展も素晴らしい。日用必需品の生産が絶えず増加し、需要が日毎に増えてゐるのに、一般消費品の供給は益々困窮してゐるのに、資本主義諸国の生産は前年の二五―一九%増、飛躍工業は二三%増に過ぎなかつた。

ソヴエート同盟の労働者農民は第三次五ヶ年計画の第二年度を素晴らしい成績で入り、第三年度の大きな任務に勇躍しつゝある所だ。この一年間にソヴエート経済にどんな変化があつたか。労働者農民の物質的、文化的生活はどんなに改善したか。近く一覧してみよう。

第一に、社会主義工業の各部門にわたる計画的に記録的な飛躍をした。昨年九月までに大工業全体は前年同期に比べて二〇一%の生産増加をなし（総額三百六十五億留）、殊に生産手段の生産は三五%の増加であつた。

軽工業の発展も素晴らしい。日用必需品の生産が絶えず増加し、需要が日毎に増えてゐるのに、一般消費品の供給は益々困窮してゐるのに、資本主義諸国の生産は前年の二五―一九%増、飛躍工業は二三%増に過ぎなかつた。

中口赤軍の偉大な勝利
日本帝国主ギに対する中口民衆の斗争を強化せよ

中口赤軍は今破竹の勢で新しい広大な領域を中口民衆の手から征服しつゝある。同志を背景、赤俵、彭徳懐の率ゐる主力部隊は湖南、広東の要衝長沙を攻略し、敵の数十師を殲滅しつゝあり、一方紅軍の別働隊は四川、雲南、貴州の境界地帯に進出して北上し、揚子江の右岸に迫つてゐる。

昨年十二月中口赤軍が中央ソヴエート区の首都瑞金を放棄した当時、南京の蒋介石は「共産の討伐は終つた」と豪語したが、それから僅か一ヶ月の間に、中口赤軍の作戦地域は実に数倍の広さに拡大されてゐるのだ。

吾々日本の労働者農民は、この中口赤軍の偉大な勝利を心から祝福すると共に、日本帝国主ギの中口ソヴエート区に対する新たな侵略的陰謀に対して、断乎として闘ひ抜かねばならない。

日本帝国主ギは、中口赤軍の急速な発展に驚いて、南京の蒋介石政府と結託して、中口ソヴエート区に対する第五回の大討伐を計画し、既に数十万の兵力を集中してゐる。

日本帝国主ギは、中口ソヴエート区を絞め殺すために、南京政府に対して、武器弾薬、飛行機、軍艦、軍用資材の供給を増大してゐるばかりでなく、自ら陸海空軍を動員して、中口ソヴエート区に対する直接の軍事的干渉を準備

★スペイン革命後報★

赤色アストリヤの英雄をまもれ

★労働者農民は共同行動にたて！

スペイン・ソビエトの赤旗をへし折ろうと狙っている社会ファシスト共和国の第一歩を踏み出したばかりの人民戦線政府は、アストリヤスの鉱山労働者の蜂起に対して、ファシスト軍隊の出動を命じた。

アストリヤスの労働者は、この人民戦線政府の命令を拒否して、武器をとって立ちあがった。

アストリヤスの労働者は、ファシスト軍隊の出動に対して、ゼネストで応じた。

アストリヤスの労働者は、ゼネストの力で、ファシスト軍隊の出動を阻止した

社大党幹部は戦争と天皇制の支持者だ
労働者・農民は反戦・反ファッ日本主義統一戦線へ

社大党八幡主義社幹部一派は経済「改造」の新目標に「軍部と社会大衆党」と題して天皇制の軍事的基礎と社会的に支持した政策を一文を寄せた。この論文に対して社大党の主脳部からも何らの訂正が出たという話も聞かないから、吾々はこれを以って社大党の政治方針と見做してよいであろう。

「満洲事変は」ブルジョアの意図に「反して行はれた」

島村はこの論文で中間層的の日本軍部の戦争の性質と認めてゐる。

けれども彼が持ち出したのは赤松、野溝等の「進歩的戦争」という古ぼけた概念的な分類にすぎない。曰く「満洲事変は資本家階級の意図に依って惹起せられたものでなかった」と。それは「国家改革を促進する」軍部が断行したものだ、と。満洲戦争迄は戦争が何を目的遂行せんかを自ら決算し始めてゐる。戦前的労働強化と賃下し三割―五割のための物価騰貴、年々廿三億を越へる巨大な軍事予算の負担、戦争継続のための内ヒロルの強化、「非常時」を名としての労働、小作制度の暴力的絶縁、地主制銀行の増取と失業制政府の大衆的反感―これが死者二万数万の不満者不具者の外地で獲得した唯一のものだ。土地を奪はれ、失業を強ひられた中国満洲の農民については敢て云はまい。一方資本家地主とその天皇制直属―軍部とその一派に―とは戦争から何を得たか？

労働者農民は戦争が何を目的遂行せんかを自ら決算し始めてゐる。戦前的労働強化と賃下し三割―五割のための物価騰貴、年々廿三億を越へる巨大な軍事予算の負担、戦争継続のための内ヒロルの強化、「非常時」を名としての労働、小作制度の暴力的絶縁、地主制銀行の増取と失業制政府の大衆的反感―これが死者二万数万の不満者不具者の外地で獲得した唯一のものだ。土地を奪はれ、失業を強ひられた中国満洲の農民については敢て云はまい。一方資本家地主とその一派に―とは戦争から何を得たか？

彼等は非常時の名目で口内の労働者農民に対して階級的犠牲を強ひ、戦争目的遂行のために一切の自由を奪ひ、ファッショ的暴力支配を強化して来た。

併し乍ら戦争は単に精神的な動機でやうやうに開始されるのではない。吾々は彼が新興で土地をとこことまで押し広げて貰ひ、利権屋を一層肥やさんことの政策なることを知ってゐる。軍隊は満洲の革命的民衆の反抗が彼のこの帝国主義的侵略政策に対する最も恐るべき敵であることを知ってゐる。

併し乍ら戦争は何を以て軍部は「反戦日本主義的」であり、或は「動労者農民」と共感を持ってゐると主張するのであるか？労働者農民諸君御聴き給へ。

それは「軍隊の本質」によるのだ。もっと具体的にはどうなるのか？それは「日露戦争」の時の軍隊、「満洲事変」の時の軍隊、「日支事変」の時の軍隊、「日ソ戦争」の時の軍隊、「日英戦争」の時の軍隊、「日米戦争」の時の軍隊、「日仏戦争」の時の軍隊、「日独戦争」の時の軍隊、「日伊戦争」の時の軍隊、「日露戦争

第二回 国際デー 記念附録

ソヴェート同盟の解放された婦人の生活

社会主義のロシヤソヴエート同盟は文字通り全世界の労働者農民の解放のために闘ふ祖国である。

ロシヤの工業化の大きな仕事を解決した五ヶ年計画の結果として、婦人の経済的な地位は非常に改善された。労働は最早や苦痛ではなくなり、産児制限は全く自由となり、産婆は無料で派遣され、産前産後の休養は有給で与へられる。

婦人(結婚エ)は新憲法によつて男子と同一の権利を与へられてゐる。

資本家地主の搾取から解放された婦人達は、経済建設に於て驚嘆すべき熱意と工ネルギーとを発揮してゐる。全ロシヤの七分の五が農業地帯である事に鑑みて、ソヴエートの婦人達は、経済建設に於て最も重要な地位を占めてゐる。

初めて自分達の運命を自分の手に握つたソヴエートの婦人達は、経済建設に於て驚嘆すべき熱意と工ネルギーとを発揮してゐる。全ロシヤの七分の五が農業地帯である事に鑑みて、

赤旗

日本共産党中央委員会準備建党再建
日本共産党国際部
定価一部五銭

二・二六事件と現政治情勢

一、二・二六の歴史的意義

二・二六叛乱事件は、軍部ファシスト反動勢力の挑発を、如何に粉砕して進んでいるかを労農大衆に暴露した。二・二六事件が三年前満州事変の数回のクーデターを基礎にした軍事的テロと異る所は軍ファシスト的諸傾向がすすめ、帝国主義的矛盾が明確になり、戦争開始の要求を前面に押し出した事である。これは日本帝国主義ファシズムが本来的に帝国主義の根本矛盾の発展であるが、特に同盟諸国間の要求を緊張した程である。

戦争の目標は言う迄もなくソヴエート同盟と中国の侵略である。英米に於ける叛乱の失敗に呼応して、満州軍は直ちに陸軍中央部に対し同盟諸国間の要求を緊張した。戦争資料の為の大量開、軍事的テロル的強大の樹立が二・二六事件の目的であつた。

二、二六事件の歴史的意義

1. 二・二六叛乱事件は、軍部ファシストの計画は次の如きものであつた。イ、国体開顕の歌声——天皇親権力の下にすべての政治権力を統一集中すること、我等に叛逆ちれたブルジョア及び主義の清算、ロ、大陸膨張政策の断行——国防国家、それを支持する所の重臣、及び陸軍統制派に於ける攻撃として彼は礼た。これらの初力をめぐる支配階級内部の対立抗争の激化、ハ、私有財産制度の制限、軍事的国家資本主義の建設。ニ、対ソヴエート同盟戦争、中国侵略の即時開始。

2. 日本主義軍部ファシスト

3. 叛乱そのものは、軍事的ファッショ独裁の樹立の直接の準備であつた。此の点に於ては、ブルジョア民主主義の清算、ブルジョア議会の制限、軍事、官僚、プルジョア政治の全面的な強化、ファッショ的国家体制の樹立が二・二六事件の目的であつた。

4. 軍隊内部ファシストの策動して、叛乱の発展と共産主義運動を次ぶした非化主義で言う事ではなく、自己の人民大衆の前に傷ける人民大衆の前に傷ける人民大衆の前に傷ける

的農民的自由主義を変化して前生地主階級の封建的諸関係を資本主義的に打破して、農民の経済的解放を及動的に断行した。二六年件において、は、政治的要求中に及資本主義的スローガンとして「百万円以上の私有財産の国家没収」の標語をかゝげた。この組織はこっけいにも政治的要求提出者に変化して、遂に「私有財産制度の廃除」と云う言葉の上では社会主義的なスローガンにまで到達した。然しブルジョアジーはファシストの革命的過渡的スローガンには絶対に譲歩しようとする事はなかった。これは資本への小資本の憎悪を表現したものだが主義上の根本的な相違があるからだ。農民ファシストの政治的要求は国家的軍事的形式による独占資本の要求を過激的に表現したものであった。然しこれらの日本主義ファシズムの及資本主義的スローガンは天皇政治の変化と戦争準備を結合して、満蒙領有分割、農民、小市民層、プロレタリートのおくれた一部を獲得しようとした事を物語っている。然しファシストの運営は資本家階級の支持なくしては不可能である。

3. 天皇政治の絶対主義的要素の強化は、文化の全分野に亘る一切のブルジョア的進歩的要素を抹殺し、国家的軍事的思想の極端に高揚してゐる。ブルジョア民主々義的諸政党の解散を強制し、議会政治を骨抜にしてゐる。ブルジョア民主々義的諸政党の解散を強制し、議会政治を骨抜にしてゐる。ブルジョア民主々義的諸政党の解散を強制し、議会政治を骨抜にしてゐる。

4. 資本家の国家的利益への従属、軍事的利益第一の優先は、労働者農民の生活を不可能ならしめてゐる。労働者大衆の積極性を不可能ならしめてゐる。労働者大衆の積極性を不可能ならしめてゐる。

5. 日本帝国主義＝軍部ファシストの外交政策はブルジョアジーの利益を代表してゐる。ブルジョアジーの利益を代表してゐる。ブルジョアジーの利益を代表してゐる。

三、政府及び議会の役割

1. 二二六事件の女帝的解決として生れた広田内閣は軍部、官僚、ブルジョアの妥協内閣の形式をもつてゐる。ブルジョアジーの利益を代表してゐる。ブルジョアジーの利益を代表してゐる。ブルジョアジーの利益を代表してゐる。

2. 議会は軍部と協力してファシズム確立を積極的に促進してゐる。ファシズムの確立を積極的に促進してゐる。ファシズムの確立を積極的に促進してゐる。

3. 天皇機関説問題に於ける美濃部博士の処分は、ファシズムの確立を積極的に促進してゐる。ファシズムの確立を積極的に促進してゐる。ファシズムの確立を積極的に促進してゐる。

4. 政府は軍部と協力して、ファシズム確立を積極的に促進してゐる。ファシズム確立を積極的に促進してゐる。ファシズム確立を積極的に促進してゐる。

四、階級闘争の激化

一、労働者農民の積極的闘争への転換

三一年以来の階級闘争の激化は、労働者農民の闘争の組織は著しく発展し、日本共産党再建の気運が高まり、全国的に反ファシズム人民戦線の結成が叫ばれるようになった。

1. 労働者大衆の階級的自覚は、ストライキの激増に現はれてゐる。ストライキの闘争形態は、単なる賃金闘争から政治闘争へと発展してゐる。

2. 農民闘争は、小作争議の激増に現はれてゐる。小作争議は、地主の暴圧に対する農民の自衛闘争から、小作料減免、耕作権確立の闘争へと発展してゐる。

3. 都市小市民層の闘争は、ファシズムの圧迫に対する闘争として発展してゐる。

4. 学生の闘争は、ファシズム教育に対する闘争として発展してゐる。

5. 兵士の闘争は、軍隊内の階級的矛盾の激化として発展してゐる。

6. 朝鮮人、台湾人の闘争は、民族的解放闘争として発展してゐる。

7. 婦人の闘争は、婦人の政治的自覚の高まりとして発展してゐる。

8. 青年の闘争は、青年の政治的自覚の高まりとして発展してゐる。

二、社会民主々義の役割

1. 社会民主々義は、ファシズムの成立に対して、何等の闘争をもなさず、ファシズムの成立を傍観してゐた。

2. 社会民主々義は、ファシズムの成立に対して、何等の闘争をもなさず、ファシズムの成立を傍観してゐた。

3. 社会民主々義は、ファシズムの成立に対して、何等の闘争をもなさず、ファシズムの成立を傍観してゐた。

4. 社会民主々義は、ファシズムの成立に対して、何等の闘争をもなさず、ファシズムの成立を傍観してゐた。

三、合法左翼新党樹立問題

1. 左翼社会民主々義者は全部、労農派は社大党の資本家、プアシストへの妥協政策に自己を対置して、あたかも人民戦線の唯一の推進者であるかの如く、並びに日本共産党に代置しようとしてゐる。

2. 労働者大衆の階級性を正しく把握してゐない。

3. 労働者大衆の階級性を正しく把握してゐない。

4. 労働者大衆の階級性を正しく把握してゐない。

5. 労働者大衆の階級性を正しく把握してゐない。

四、ファシスト諸団体の動向

1. 二二六叛乱の失敗が日本主義ファシズムの退潮をもたらすと見る者は正しくない。日本主義を根幹とした右翼コロツキ諸団体の弾圧はファシズム確立の整備過程であつて、全体としてのファシスト陣営の強化統一の過程を有利はこそすれ、弱めるものではない。

2. ファシスト統一運動は及ファシスト組合統一運動の発展、二月総選挙に於ける

ファシストの躍進、社大党の政治的進出、日本共産党再建の気運の高まり、これらの諸情勢は、ファシスト陣営内部に大きな動揺を与へてゐる。

3. 二二六叛乱の失敗は、ファシスト陣営内部に大きな動揺を与へてゐる。

4. 二二六叛乱の失敗は、ファシスト陣営内部に大きな動揺を与へてゐる。

5. 二二六叛乱の失敗は、ファシスト陣営内部に大きな動揺を与へてゐる。

党再建基金三千円募集!

日本共産党 中央再建準備委員会

統一戦線及人民戦線の結成の為の最も重要な主体的条件は日本共産党、党と大衆との結合如何である。若し党が正しい指導精神を持ち断固として闘うとすれば成功するとは云え、此の点について吾々は党の現状に最大の警戒を払わねばならぬ。党の統一と再建、此の根本的な任務は、統一戦線、人民戦線に於ける我々の正しい指導精神と不屈の活動に絶対的に依存する。

此処で五・一五事件以後の党の歴史を顧みるに、党は一貫して「全党的統一」を叫び、「党の再建」を叫んで来た。併し乍ら、党は未だ嘗て統一されたことはなかった。此の事は党内に多くの分派が存在したことを意味する。

及びファッショ人民戦線は、単一部ファシスト様オー一国民に死と困窮をもたらす軍事的冒険主義のテロル的野蛮政治、文化の破壊に反対し、人民の民主々義的権利の擁護、勤労大衆の生活改善を要求し、積極的に労働大衆の大衆運動としての統一戦線の結成を目指す。

此の事は党が正しく統一戦線、人民戦線に於ける我々の任務を遂行する為の最も重要な条件である。

五、反ファッショ人民戦線

二・二六事件及びその後の情勢は軍部ファシストの政治の危険が我々の眼前の現実の危険となったことを示した。ルンペンブルジョアジーと全反動勢力（政党、財閥、軍部、ブル政党）は益々軍部に依存し、凡ての分野に於ける軍部の役割は決定的なものとなった。大陸への侵略政策の為の国際的ブロックの結成に於ける日独防共協定の締結、軍部ファシストの政治的発言権の増大、軍需工業の飛躍的発展、国民生活の窮乏化、労働者農民の闘争の激化、之等は今日の情勢の特徴である。

今日、日本に於けるファシズムと戦争に対する闘争は、二・二六事件の如き軍部ファシストの政治的発言権の増大に対する闘争、軍部よりファシズムに対する政治的圧迫を示すことでなければならない。此の事は我々が「天皇制打倒」の一般的スローガンを以てファシズム闘争に積極的に参加しても、又「労働者農民の政府樹立」のスローガンを以てファシズム闘争に積極的に参加しても、何れも正しく適応することは出来ない。

「全勤労大衆の統一戦線、ボルシェビキ党と労働者の結合を基礎とする人民戦線政府樹立の為に闘え」

「ファシスト軍部、金融巨頭、大地主の専制を一掃の為に労農兵士の反戦闘争とファシズム政府の打倒を」

日本主義ファシストの分裂政策に対して斗へ!

高井

労働組合運動は、社会大衆党内のファシスト勢力の攻撃に対抗する時、組織内部の分裂を防ぐ為に、ファシスト共の一挙一動を知らねばならぬ。ファシスト共の計画は労働運動を分裂させ、元気ばかりを反動の陣営を補強するにある。反動幹部共の多くはファシズムの危険を感覚し、或る者は至っては社会党の脱党の如く、ファシスト共と通じてさへある。かくも組織は絶えず放火しつゝある下部大衆、特に左翼団体の目ざ様を判然と映じきつゝある。然るに多くの者は依然として執行部の指導方針の下に盲従しつゝあるやうな。

党の統一問題と、ファシズムとの斗争の為に対する斗争の根幹を最大限度に刺して自己の組織の強化、拡大を計ること、日本大衆の真の味方として自己の存在を明らかにすることが、ファシスト共の分裂政策に対して斗ふ唯一の道である。

労働組合運動は、社会大衆党内のファシスト勢力の攻撃に対して斗ふ時、組織内部の分裂を防ぐ為に、ファシスト共の一挙一動を知らねばならぬ。ファシスト共の計画は労働運動を分裂させ、元気ばかりを反動幹部共の多くはファシズムの危険を感覚し、或る者は至っては社会党の脱党の如く、ファシスト共と通じてさへある。かくも組織は絶えず放火しつゝある下部大衆、特に左翼団体の目ざ様を判然と映じきつゝある。然るに多くの者は依然として執行部の指導方針の下に盲従しつゝあるやうな。

高井の論文は、特に社会大衆党の大衆的の一斉一動を知る為に極めて重要な文献である。

高井は「経済戦線」と云ふ日本主義新聞次に日本主義革共の目的達成についてサクバランに書いてゐるが、かういふものは直接取り扱ふて大衆への宣伝資料とせざるべからず、故に之れなければならぬ。その記事の一部に曰く、

「官吏、サラリーマン、労働者、評論家、農民、小市民、これらの各層の中に於いて少しく進歩的意識をもつものは、多かれ少かれ、社会民主主義の流れを汲むものだ。社会民主主義と既成政党の武合運動とは相一致する。既成政党人は日本主義者より、社会民主主義者を支持的感覚をもつものとして歓迎してゐるのを喜んだ。今日我々は既成政党人の脱党の如く、ファシスト共と通じてさへある。かくも組織は絶えず放火しつゝある下部大衆、特に左翼団体の目ざ様を判然と映じきつゝある。然るに多くの者は依然として執行部の指導方針の下に盲従しつゝあるやうな。

労働組合運動は、社会大衆党内のファシスト勢力の攻撃に対抗する時、組織内部の分裂を防ぐ為に、ファシスト共の一挙一動を知らねばならぬ。ファシスト共の計画は労働運動を分裂させ、元気ばかりを反動幹部共の多くはファシズムの危険を感覚し、或る者は至っては社会党の脱党の如く、ファシスト共と通じてさへある。かくも組織は絶えず放火しつゝある下部大衆、特に左翼団体の目ざ様を判然と映じきつゝある。然るに多くの者は依然として執行部の指導方針の下に盲従しつゝあるやうな。

党の統一問題と、ファシズムとの斗争の為に対する斗争の根幹を最大限度に刺して自己の組織の強化、拡大を計ること、日本大衆の真の味方として自己の存在を明らかにすることが、ファシスト共の分裂政策に対して斗ふ唯一の道である。

配布について。

覚文書を配つてあるとか配布とまゝかで、簡単と言ふ問題があるが、それは実際に於て正しくない。組織の線を通じて配布された場合は別問題だが、ともすれば連絡に配布されればはなはだ不都合な問題を云ふ人に一部の責任にしかあらざるべきだし、又多くの大衆に配布するべきだし、又一度や二度に配布されるべきだし、又一度や二度に配布されるべきだし、又一度や二度に配布される

赤旗号外

一九三二・一・三〇―一九三三・六・一六

二・二六と労働組合の統一

島田

血生臭い昨年のニ・二六事件はその直接動機を統帥権の干犯に求め得る。然し乍ら、全事件の基本的原因は、日本をもつて一大武装兵営と化し、あらゆる手段が戦争目的に向けられた、二月の総選挙に於ける激烈な、民衆は政治的にファシスト軍部独裁の危険を感じ、軍部の政治的進出に対する反対の意志を表明した。

軍部は、この民衆の意志を無視して、ファシスト的軍事予算を通過せしめた

赤旗

号外

1932.1.30.

衆議院議員総選挙
斗争に関する方針

一

我党は第六十議会解散に伴ふ総選挙に当り、積極的に是に参加する。それは、天皇の議会に依つて日本の労働者階級及び勤労農民、被搾取有大衆が今日の如き苦悩の生活から脱出し得るといふ幻想を大衆に宣伝、煽動してゐるブルジョア政党、社会ファシスト党の立場からではなく、それらとは根本的に相対立するものである。総選挙に関聯して大衆の間に高まれる政治的関心及び経済危機、農業危機に依り激化されつゝある労働者農民大衆の大衆的進出を革命的階級的方向に導場せしめ、ブルジョア独裁の顛覆、労働者農民ソヴエート政府樹立の為の斗争に必要なる組織的力の結集、即ち大衆の政治的関心と進出とを我党の旗の下に大衆的に獲得する為にこの総選挙に参加するのである。総選挙に対する我々の根本的態度は「**階級対階級**」の政策を**徹底的に遂行することである。**それは一切のブルジョア政党及び社会ファシスト党に対する無原則的斗争を意味すると同時に、それら諸政党の影響下に眠らされてゐる広汎なる労働者農民勤労大衆を彼等の日常経済的政治的要求を具体的に掲げる斗争へ統一的に動員すること、即ち**最も広汎なる、而して階級的な下からの統一戦線戦術の正しき適用**を要求する。

二

才六七議会の解散は　経済危機の一段の深化の象徴たる）九三一年十一月の

政変

に依つて内閣を組織せる政友会が議会内で多数党になり、益々ファッショ化せるブルジョアジーの諸政策に民主々義の粉飾を与へんが為に外ならぬ。資本主義の一般的危機の上に発展しつつある現在の経済危機は、又それ自身の深刻化に依つて資本主義体制を揺がしてゐる。二ケ年半に亘る民政党内閣の危機切り抜け策は、資本主義的産業合理化、即ち労働者の賃銀値下げ、労働強化、大量馘首、工場閉鎖――一言にすれば、労働者階級への攻撃であつた。だが此の政策は

破綻

イギリス帝国主義諸国の経済危機の深刻化に伴ふ続く資本主義諸国の没落過程の激化、才一、金輸出禁止、口内物価騰貴より一層悪化した。労働者階級の一般的生活水準の低下は二百五十萬に及ぶ失業者層の存在一つを見ても明らかである。他方農業危機の進行は貧小農の生活を絶死線上に置いた。斯かる條件と共に口内に於ける階級斗争は激化しつゝあり、「偉大なる階級戦にとつての前提條件が急速に成熟しつゝある」。更に、経済危機は植民地に於ける革命的、反日本帝国主義運動の新しき擡頭を招来した。斯かる情勢の下に帝国主義ブルジョアジーは中口に対する略奪戦争を開始し、ソヴエート同盟に対する武力干渉の才一歩を踏み出した。この口実の下に外市場独占政策は、莫大な軍事費による収奪と、戦争を名とする強制労働、農民、都市小ブルジョア層の収奪、戦場に於ける大衆的虐殺でありまた日本口内に於ける一切の大衆運動の弾圧と翼賛及び満洲を始めとするたるファッショ的恐怖政治の常道として「憲政の常道」を見せびらかしながら政友会を以て政府を作らせたのである。大尊重」を見せびらかしながら政友会をして政府を作らせたのである。大衆と敵対するものに外ならぬ。

ブルジョアジーはいかなる欺瞞政策

三

取搾

と隷属、失業と飢餓を産む資本主義制度の擁護をその基調とする是れ一切の政党の政策と我党の革命的政策とは決定的に対立する。資本家、地主、天皇の政府の打仆、労働者農民のソヴエート政府の樹立、プロレタリア独裁の樹立こそ我党の根本的政策である。

生産力発展の停滞、労働者農民の生活條件の悪化を有する資本主義に鋭く対立する他の体制がある。即ち社会主義建設の五ケ年計画を四ケ年で大成功的に完了する展望を持ち、更に才二次五ヶ年計画の決定、並行

才一、金輸出禁止、口内物価騰貴政策に依つて、民政党政府が極度に切り下げた労働者の実質賃銀を更に低下し、勤労農民を

収奪

すること。口内及び植民地に於ける大衆的収奪に依る口外ダンピングの遂行。これ政友会の掲げる「産業五ケ年計画」の基礎である。才三、対外政策に於ける所謂「自主的外交」即ち、他の帝国主義諸国の抗議に耳を傾けることなく、満洲及び内蒙古の植民地化（満洲傀儡国家の設立）中口本土の略奪と革命的運動の鎮圧。かくて中口を中心とする日米英の対立の激化、才二次世界帝国主義戦争の危機を更に深めること。　才三、以上のことはソヴエート同盟に対する干渉戦争の危険を更に直接的ならしめてゐる。彼等は帝国主義、口粋主義排外主義、平和主義の積力的宣伝を行ひつゝこの干渉戦争の政治的組織的準備の強化に狂奔してゐる。　才四、かくて政治的反動を強め、ファシスト的政策の遂行者となり、（それに議会主義の粉飾を施しつゝ）ブルジョアジーの内部的分解と共にファシスト的強力内閣に向つて進み拓いてゐる。

政友会の十大政綱、民政党の十大政綱は帰する所口内及び植民地の労働者農民大衆を収奪することに依つて経済危機を切り抜けるにある。「口民所得の増進と大衆生活の安定」（政友会）、「救民金融、失業救済、口営保険拡張その他口民生活の安定並びに階級意識の調和を目的とする各種社会政策」（民政党）は何れも大衆取締政策であり、醜骨なる搾取と弾圧とを粉飾するものに外ならぬ。

ブルジョアジーはいかなる欺瞞政策

ファシストを有する。大衆の革命的昂揚の時期に於ける社会民衆党、労農大衆党及びその他群小地方「親産政党」の役割は実に階級的方向に進出する広汎なる大衆を阻止することにある。総選挙戦に於ける彼等の役割は大衆の間に議会主義の毒素を撒布すること、口民「社会主義」の叫吹に依る排外主義の宣伝、ソヴエート同盟攻撃の思想的準備をなすにある。彼等の右翼は――労働者農民を政権的生活に押し込めてゐる天皇主義を公然と主張し、「現実的口際主義」の名の下に同胞殺戮戦争に賛成し、無産階級の「口民的立場」から満蒙植民地化、中口革命運動の弾圧の帝国主義戦争を支持してゐる。而して彼等の「左翼」は口先だけでは「帝国主義戦争反対」を唱へてゐるが、実践的には右翼と共同的に行動して居り、共産主義反対を声明して敵占的資本の前に屈服してゐる。この「左翼」は巧妙なる言辞を弄して労働者階級の利益を敵に売り渡してゐる点も憎むべき仇敵である。

以上の諸条項を貫ぬく精神にし、集中的表現として、又広汎な大衆の間の合言葉として我党は次のスローガンを採用する。

反動的政策の

イ、我党は以上の政策に則して我党員中より候補者を出す。

ロ、我党員にあらずとも我党の政策に賛成し、その実行の為に斗争する労働者農民及び革命的インテリゲンチヤの候補者を積極的に支持する。

ハ、工場、職場、鉱山、船舶、機関車、車輛、運転系統別等大衆を基礎とする広汎なる選挙斗争委員会を組織する。

ニ、ブルジョア政党及び左右社会ファシスト党、ファシスト団体の系統的バクロを行ひ、それと我党の政策の対立を明白にする。

ホ、総選挙戦を企業に於ける具体的斗争と巧妙に結び付ける為に、あらゆる努力がなされねばならぬ。かくしてのみ、我党の大衆化、ボリシエヴイキ化が可能とされる。

一九三二年一月二十六日

日本共産党中央委員会

本日

帝国主義戦争反対！
中口革命を擁護せよ！
植民地の独立！
日口労農自由の為の同盟！
革命的宣伝、煽動、組織並に活動！
治安維持法の廃止！
ファシズム、社会ファシズム反対！
兇暴な白色テロルに対して労働者農民自衛団の組織を以て答へよ！
**大衆の飢餓、戦争、ファシズムといふブルジョア政党、左右社会ファシスト党の政策に対して、我党は、プロレタリアートの経済的政治的利害が労働階級の経済的政治的生活の向上を保証する。」（レーニン）ことは次の一事を以て明白である。一九三一年度に於てセケ月の間にソヴエート同盟労働者の賃銀は一九三〇年との比較に於て、平均一一・八％上つた。社会保険の為には二十一億七千五百万ルーブルが計上され（一九三一年）労働者休養所へは一九三一年度だけで百万人送られ、住宅建設費として十一億五千六百万ルーブル支出されてゐる。更に第二次五ケ年計画に依れば、「民衆は、第一次五ケ年計画の終りより少くとも二倍乃至三倍の実質消費財並に食糧を支給されねばならぬ」のである。農業の領域に於ても共同経営農場、国営農場の発展、トラクター、コムバインの大量的供給等に依る勤労農民の向上的生活が事実となつてゐる。かくの如き事実は資本主義体制に対する社会主義体制の比すべからざる程の優位を示すものである。

ファシストムッソリニーのイタリー、マクドナルド「労働」党のイギリス、ブリューニングのドイツ、大統領のフランス、アメリカ、天皇の考えでは経済危機が絶々派まつてゐる。資本主義制度の存続する限り、勤労大衆の生活の向上が望まれないことは是に依つても明白である。階級協調ではなしに階級斗争、社会ファシズム、ファシズムではなしに共産主義――是こそ全世界の革命的プロレタリアートの、そして日本プロレタリアートの政党の政策である。

ソヴエート政府樹立！
労働者農民のソヴエート政府樹立！

「パンと仕事、土地と自由を与へよ！」

五

ブルジョア独裁を打仆せ！
天皇！
労働者農民のソヴエート政府樹立！

赤旗

号外
本紙不再録
1932.2.4

二日前日票投

2月19日は失業反対デーだ！

戦争反対 失業反対 のスローガンの下に

大衆的デモンストレーションを組織せよ！

党のビラを工場地帯、工場内を埋める程、沢山まけ！

（一）党のビラの内容は極左的にならぬ様に。

例へば江東地区委員会で出したビラには、議会打仆といふ事が書かれ、「議会打仆の為に送り込む選手」「候補は党会議会を仆し、資本家地主の政府を仆す」「議会打仆の先鋒に立つて指導する日本共産党員」等々の言葉がある。

これは日本共産党が、斗争の目標、現在に於ける党の主要攻撃の目標を議会に置いてゐるかの如くに見せかけ、党の斗争目標が権力の獲得にあること、資本家地主天皇の政府打仆にあることを強調してゐない。議会或選挙は議会に対する斗争ではなしに、政治的関心の高まつてゐる大衆を、権力獲得の方向に導き、その指導者たる共産党の政策を宣伝煽動するために利用されねばならぬのだ。投票はかくろ農治的活動に依つて拡大された党の影響を指すものである。議会に代議士を送り出すのは権力の為の斗争に大衆を準備させる為に行はれるのだ。革命的代議士は議会の壇上から及び工場地帯の選挙人の間で、労働者階級は大衆的階級斗争

（下段へ）

第二

赤旗

号外
本紙不再録
1932.2.5

選挙斗争の組織形態について

合法的組織活動と非合法的組織活動とのレニン主義的結合に習熟せよ！

一、昭和一〇年二月衆議院選挙は、労働者農民大衆が、その生活の為に、その利益の為に、その要求の為に、その闘争の為に、その革命の為に、その党の為に、その階級の為に、その国際の為に、その日の闘争と結合して、その闘争を通じて、その闘争の為に、その闘争の為に、その闘争の為に

赤旗
外号三ノ外
本紙不再録
1932.2.6.

『無産政党』は如何に
『斗ほん』とするか？

社会民主主義は『今、最も危険な反動』に際して、『左』から『右』へ、『平和』と『協調』とを説く。『帝国主義戦争の危機』は『ソヴエト同盟』に於ける『社会主義の建設』の当時からの『社会ファシズムへの組織化』の過程である。『ソヴエト』は『国際』に於ける『社会民主主義』の『裏切』によつてのみ『強大』となつたのである。

『ソヴエト』の『五ケ年計画』の『成功』は『社会民主主義』の『裏切』によつてのみ『可能』であ

赤旗
日本共産党日本支部 コミンテルン日本支部
中央機関紙

号外
NO.4.

1932.2.8.

前回総選挙戦の若干の批判

――宮城刺一――

赤旗編輯部

この論文は前回総選挙当時の党の有してゐた政治的並に組織的欠陥を記して十分に自己批判し且つ是正してゐるとは云へない。とはいへ今日までの如き批判が絶対に必要であるとは云へない。けだし過去の誤まり並に欠陥はすでに今日から見れば明瞭であるからである。しかしながら我々日本の党はかゝる過去の苦き経験からも学ぶにもやぶさかであつてはならない。我々は過去の経験を批判してそこから最右の一滴までも吸ひ取るための端初として十分なる意義を有する。

赤旗編輯部

ブルジョアジーはそのファシスト的武断の強化の為の総選挙を利用しようとしてゐる。大衆の政治的関心は昂つてゐる。大衆は戦はんとしてゐる。この大衆の闘争的気分を最大限に政治上に集中することによつて、広汎なる大衆を日々に革命的に教育することは出来ない。

総選挙戦に関しては我々は確に少なからざる闘争経験を得つゝある。勿論従来の時代は現在我々が当面してゐる時期の重大さに較ぶべくもないが、今の重要なる任務の遂行には我々は十分に過去の闘争の内より採るべき経験を摂取し、過去の誤謬は再び犯さない様にしなければならぬ。

第一回総選挙に於て我党が始めて大衆の前に公然と乗り出したことの到時代的意義は実に三・一五の弾圧による我党営の破壊にも拘らず労働者農民の大衆の政治生活の上に劃然と時期を劃して、革命的目標を与へ、深く政治的訓練を獲得したこと七限りなく大きい。前回しなければ得られぬ。

第二回総選挙戦に於ては、四・一六の弾圧及びその後の打ち続く我党営の破壊、大山一派の右翼社会民主主義者の裏切等の中に革命的労働者農民が極めて困難なる条件を克服して如何に戦ひ上げたかといふことは、広汎なる大衆の眼前に明瞭であつた。我党は確に少なからざる闘争経験を得つゝある。勿論従来の時代は現在我々が当面してゐる時期の重大さに較ぶべくもないが、今の重要なる任務の遂行には我々は十分に過去の闘争の内より採るべき経験を摂取し、過去の誤謬は再び犯さない様にしなければならぬ。

第一回総選挙に於て我党が始めて大衆の前に公然と乗り出したことの到時代的意義は実に三・一五の弾圧による我党営の破壊にも拘らず労働者農民の大衆の政治生活の上に劃然と時期を劃して、革命的目標を与へ、深く政治的訓練を獲得したことは七限りなく大きい。前回しなければ得られぬ。

一 過去の経験、成果と誤謬について

第一　回総選挙戦の経験については、四・一六の弾圧及びその後の打ち続く我党営の破壊、大山一派の右翼社会民主主義者の裏切等の中に革命的労働者農民が極めて困難なる条件を克服して如何に戦ひ上げたかといふことは、広汎なる大衆の眼前に明瞭であつた。我党は確に少なからざる闘争経験を得つゝある。勿論従来の時代は現在我々が当面してゐる時期の重大さに較ぶべくもないが、今の重要なる任務の遂行には我々は十分に過去の闘争の内より採るべき経験を摂取し、過去の誤謬は再び犯さない様にしなければならぬ。

第一回総選挙に於て我党が始めて大衆の前に公然と乗り出したことの到時代的意義は実に三・一五の弾圧による我党営の破壊にも拘らず労働者農民の大衆の政治生活の上に劃然と時期を劃して、革命的目標を与へ、深く政治的訓練を獲得したことは七限りなく大きい。前回しなければ得られぬ。

二 以上

以上　は経験の中の批判に値する点であるがこれは当時は殆んど全部の党員が気付いてゐなかつた点である。

一、我党は党自身の政策が大衆の点を把握するならば次の如く党員が気付いてゐなかつた。

二、労働農民党其他の形で作られた合法場面が積極的に利用されなかつた。

三、日常斗争との結合は当時の日常斗争の可能なる限界と、革命的指導の弱さの為に大衆の闘争的気分を最大限に政治上に集中することによつて、広汎なる大衆を日々に革命的に教育することは出来ない。

総選挙戦に関しては我々は確に少なからざる闘争経験を得つゝある。勿論従来の時代は現在我々が当面してゐる時期の重大さに較ぶべくもないが、今の重要なる任務の遂行には我々は十分に過去の闘争の内より採るべき経験を摂取し、過去の誤謬は再び犯さない様にしなければならぬ。

第一回総選挙に於て我党が始めて大衆の前に公然と乗り出したことの到時代的意義は実に三・一五の弾圧による我党営の破壊にも拘らず労働者農民の大衆の政治生活の上に劃然と時期を劃して、革命的目標を与へ、深く政治的訓練を獲得したことは七限りなく大きい。前回しなければ得られぬ。

一 過去の経験、成果と誤謬について

第一　回総選挙戦の経験については、四・一六の弾圧及びその後の打ち続く我党営の破壊、大山一派の右翼社会民主主義者の裏切等の中に革命的労働者農民が極めて困難なる条件を克服して如何に戦ひ上げたかといふことは、広汎なる大衆の眼前に明瞭であつた。我党は確に少なからざる闘争経験を得つゝある。勿論従来の時代は現在我々が当面してゐる時期の重大さに較ぶべくもないが、今の重要なる任務の遂行には我々は十分に過去の闘争の内より採るべき経験を摂取し、過去の誤謬は再び犯さない様にしなければならぬ。

第一回総選挙に於て我党が始めて大衆の前に公然と乗り出したことの到時代的意義は実に三・一五の弾圧による我党営の破壊にも拘らず労働者農民の大衆の政治生活の上に劃然と時期を劃して、革命的目標を与へ、深く政治的訓練を獲得したことは七限りなく大きい。前回しなければ得られぬ。

一 過去の経験、成果と誤謬について

第一　回総選挙戦の経験については、四・一六の弾圧及びその後の打ち続く我党営の破壊、大山一派の右翼社会民主主義者の裏切等の中に革命的労働者農民が極めて困難なる条件を克服して如何に戦ひ上げたかといふことは、広汎なる大衆の眼前に明瞭であつた。我党は確に少なからざる闘争経験を得つゝある。勿論従来の時代は現在我々が当面してゐる時期の重大さに較ぶべくもないが、今の重要なる任務の遂行には我々は十分に過去の闘争の内より採るべき経験を摂取し、過去の誤謬は再び犯さない様にしなければならぬ。

第一回総選挙戦

赤旗
1932.2.13.
外号五号外
本紙不再録

総選挙戦に於ける
我党のスローガンと大衆斗争の組織に就て

——本郷正——

一、日常斗争の具体的要求と党のスローガン

先に発表した中央委員会の委員候補者選挙斗争に関する方針書には、当面の選挙戦に関する我党のスローガン二十三項が列挙されてゐる。しかし、これは決して我々が、何処でも、如何なる場合にも、大衆斗争の具体的な条件にも拘はず機械的劃一的にただそれだけを振り廻し、無暗やたらに大衆に押しつけるといふやうな事になつては絶対にいけない。

我党は労働者農民兵士その他あらゆる階級され、抑圧されてゐる勤労大衆の、工場、職場、鉱山、炭鉱、車輌、農村、兵営、更に於ける一切の不平と反抗、日常当面の具体的部分的要求を引き出し、その斗争に参加し、先頭に立つて斗ふ事により、これを高め、全体としての階級的利益にまで集約し、それを統一的に代表するところの唯一のプロレタリアートの前衛党であり、革命的軍隊なのだ。

従つて我々は働くものそれが大衆自身の直接喫緊の要求であらうと、どんな小さな初歩的なものであらうとも、直ちにそれを取り上げて党のスローガンの下に結合せしめる為に最も敏速、活潑に働きかけなければならない。しかも、これらすべての極めて低度の要求の為の小さな斗争さへも、今日の党員なプアシスト的日アロ支配の下に於いては、悉ち口実抗力の弾圧の下に押し潰されて終ふのが常だ。

現にかゝる場合に際しての流血の暴動が、全口到る所に続々として爆発しつゝある。これを、更なる自然発生的部分的暴動として放任しておくならば、それは結局、党の政治的影響とその組織的勢力との間の開きを克服する事は、今回の選挙戦を通じ、我々の主要努力を集中すべき重心点であるばかりでなく、更に進んで、全般的政治的ストライキ、革命的デモンストレーションにまで動員し、組織することの必要と、その能力とを、我々すべての党員及革命的労働者が、実践を通じて、真に体得し、訓練されねばならぬ。

そしてこの事は我々の最も初歩的な日常の要求と、その為の細々な低い現実斗争を一し、細心の注意を以て系統に結びつくことのみ可能なのだ。

二、党大衆化のための斗争と党の中心スローガン

客観的条件に対する主観的条件の立ち遅れ、党の政治的影響とその組織的勢力との間の開きを克服する事は、今回の総選挙に際しての輸送列車を編成して、各地区毎に進出し、ハルピン、チチハルを占領して、更に全北満浸略の基を築き、ソヴエート干渉の戦略的陣地を拡張せんと企図してゐる。

この時我々は、「日本の労働者農民はソヴエート同盟の不侵略条約の提案に賛成だ！」「赤色主義戦争の破壊、シベリヤ侵略の為のソヴエート同盟攻撃戦争絶対反対！」のスローガンを掲げ、大衆的デモ、ゼネスト的組織により、支配階級に肉迫しその陰謀を阻止しなければならぬ。既に満蒙を分割した日本の帝国主義者は今や又、上海を占領し、特別区域の設定によつて全北満の列国共同管理案を提唱しつゝある時に当り、我々は即時、断然「中口分割絶対反対！」のスローガンを提出すべきである。

「満蒙、上海その他一切の中国領土並に朝鮮台湾から軍隊を即時撤退せよ！」「日本帝国主義の傀儡たる瀋陽新口政府を打倒せ！」「満鉄、その他一切の対支搾取機関を没収せよ！」「帝国主義戦争を内乱へ！」「国際プロレタリア革命万才！」のスローガンの下に、もつと多数の遅れた大衆の間に啓蒙的宣伝を普及させる為の不断の努力を続け、切迫せる破局的なサ二次世界大戦に対する決定的階級斗争の準備を進めなければならぬ。

プアシスト及社会フアシストに対する斗争は、かくて先づ戦争の最も重要な一部を構成する。帝国主義的戦争計画と共に、その一部をなすこれらの運動も亦、常に悪質の陰謀の程に進行して居り、昨秋の軍部クーデター陰謀の真相の如きさへも未だ殆んど大家の多くに知られてゐない。しかも、その後彼等の運動は、即つて動せソヴエート政府の転覆を企図し、東支鉄道の輸送列車を強奪して、吾満国境に集結し、ハルピン、チチハルを占領して、更に全北満浸略の基を築き、ソヴエート干渉の戦略的陣地を拡張せんと企図してゐる。

この時我々は、「日本の労働者農民はソヴエート同盟の不侵略条約の提案に賛成だ！」「赤色主義戦争の破壊、シベリヤ侵略の為のソヴエート同盟攻撃戦争絶対反対！」のスローガンを掲げ、大衆的デモ、ゼネスト的組織により、支配階級に肉迫しその陰謀を阻止しなければならぬ。既に満蒙を分割した日本の帝国主義者は今や又、上海を占領し、特別区域の設定によつて全北満の列国共同管理案を提唱しつゝある時に当り、我々は即時、断然「中口分割絶対反対！」のスローガンを提出すべきである。

「満蒙、上海その他一切の中国領土並に朝鮮台湾から軍隊を即時撤退せよ！」「日本帝国主義の傀儡たる瀋陽新口政府を打倒せ！」「満鉄、その他一切の対支搾取機関を没収せよ！」「帝国主義戦争を内乱へ！」「国際プロレタリア革命万才！」のスローガンに結合しなければならない。

公判斗争の大衆化は、取りも直さず、党防衛、拡大強化の為の斗争であり、そしてそれは総選挙カンパーニヤを通じて広く大衆の中に理解せしめなければならぬ。

党の中心スローガンを掲げた宣伝ビラ、伝単等の如きものは、必ず堂々と党の署名がなされねばならぬ。そしてあらゆる大衆斗争の前面に党の旗印が押し立てられなければならない。「日本共産党の旗の下に！」「日本共産党を守れ！」等のスローガンが大衆自身のものとして、到る所に普及するやうに精力的な努力がなされねばならない。

三、選挙カンパーニヤと公判斗争の大衆化

今回の総選挙には、我党の輝ける指導者であり、現に、三・二五、四・一六の大検挙によつて獄中の鉄鎖に繋がれつゝある同志達が、公然、党の合法的候補として名乗りを挙げてゐる。

かくて公判斗争は今や総選挙カンパーニヤと一体に結合されてゐる。公判斗争の大衆化の為の我々の努力と戦術は従来甚だ不充分であり、欠陥を持つてゐた。その結果強力なる外部大衆斗争の支持を持たぬ獄中同志の法廷斗争は甚だしき困難な条件の下に置かれて来た。

我々は大衆自身の広汎なる具体的日常斗争を通じ、その頭上に下さるゝブルジョア口家権力のファシスト的階級弾圧をバクロし、之に対する大衆的反抗の激発を激励する事によつて彼等の注意を共産党公判に惹きつけその斗争に結合し動員しなければならぬ。それこそ実に彼等全体に加へられつゝある支配階級の先悪なる白テロ的暴圧の集中的表現であり共産党員こそが獄中に囚はれて面会迄も全く圧迫大衆を代表し敵の弾圧たる法廷に立つてゐるのだといふ事を指摘し、選挙戦によつて高まれる彼等の政治的関心を彼等の獄中の同志の為の投票をこの際に於ける我党の為の投票をこのスローガンに振つて闘ふものである。彼等この場合我々は所謂赤色候補者の個人的性格に大衆の投票を集めたのであるが、然しロシア帝政時代には直接大衆自身の具体的要求を一切の具体的大衆斗争の根本欠陥なのだ。かくて我々は日常斗争を通じ、その頭上に下さるゝブルジョア口家権力のファシスト的階級弾圧をバクロし、之に対する大衆的反抗の激発を激励する事によつて、党の根本的中心スローガンと結合し、これら分散せる革命的戦斗力を一我党の旗の下に結集し、広汎なる政治的大衆ストライキ、革命的デモンストレーションにまで動員し、組織することの必要と、その能力とを、我々すべての党員及革命的労働者が、実践を通じて、真に体得し、訓練されねばならぬ。

そしてこの事は我々の最も初歩的な日常の要求と、その為の細々な低い現実斗争を一し、細心の注意を以て系統に結びつくことのみ可能なのだ。

四、反戦斗争、反ファシスト斗争の特殊的重要性

次に我々は、特に今回の総選挙戦に際し、現下の客観的情勢が我党に課する特別の重要性を持つた二つの任務として帝国主義戦争反対の斗争とファシズム反対の斗争に関する多大の注意を喚起しなければならない。

本月二日には、金沢、久留米両師団管下の動員令が、厳重なる「軍機の秘密」の下に発布された。そして十月六日陸軍省の一部陸兵上海派遣の声明が発表された時には既に派遣軍は兵船数隻已に参加すべく、しかも、今、眼がこの総選挙を利用して我党の破滅と、従つて全階級斗争の重要な拠点の打つ潰し、大衆運動に対する暴力的攻撃の為に、その一切の努力と結集しようとしつゝある計画を総動員し、これに対抗し、粉砕する最も有効な手段としても、我々はその成功的遂行を必要とするのだ。

すべく内地を出発してゐたのだ。例年、秋季演習を延期して迄も軍隊の集結を急ぐ事は、これ等の事実を裏書きするものである。

我々はこの選挙戦を利用して彼等の陰謀の赤裸々な正体をアバキ出し、その階級的意義を徹底的にバクロすると共に、これと連結する生産党、口民社会党の如き新生フアシスト党——それは今回の選挙戦に於て、初めて公然と表面的舞台に出現するのだ——を粉砕しなければならぬ。

社民、大衆その他一切の右から左にまで到る社会フアシストの撃破は、特に彼等の裏切りの具体的事実を暴露する事によつて、その大部下にある大衆自身の内から糾弾の火の手を燃え揚がらせるやうにしなければならない。

失業と飢餓のドン底にある日本の労働者農民、勤労大衆はこの上堪え難き圧迫と内攻の機運を貫徹する事を絶対に拒絶してゐないのだ。戦争に賛成する一人のダラ幹も我々は次の総会に送らせてはならない。

五、党の集約的要求スローガン及投票と斗争

我党は今日、日本の全大衆の持つ一切の具体的要求を、最も簡単な一つの合言葉にまとめ上げ、選挙戦の集約的スローガンとして、「パンと仕事、土地と自由を手へよ！」の標語を採用してゐる。

しかし、若しも我々が単にこのスローガンをその侭大衆の中に投げ散らすやうな事をやつたならば、それは、極めて危険なる大過誤をおかすことになるだらう。

我々はそれを何時でも必ず党の根本的中心スローガンとの密接な関聯に於て、且つ党の名に因く結びつけて大衆の前に提出しなければならぬ。

この広汎な具体的大衆斗争の旗印は絶対に我党の色を以て染められ我党のマークを附して書かれ我党の旗手によつて押し立てられねばならない。

赤旗
日本共産党 中央委員会 機関紙
1932 2.14
六ページ
外号＝沖
本紙
不再録

労働者農民の大衆的推薦に対する挨拶

労働者農民諸君！

組織拳に際し、労働者農民の大衆的立候補推薦に対し挨拶致します。

三年に亘る資本主義恐慌の最中に、産業の合理化、物価騰貴、一円以下への賃銀引下げ、二百五十万を超ゆる大衆的失業、吉率小作料と土地飢饉、借金と重税、その上物価騰貴による重圧の下に、労働者農民大衆の生活が破滅しつゝある真只中に才六十議会が解散になつた。

金融資本家は、浜口及若槻民政党政府を使つて、産業の合理化、被占化、大衆的首切と賃銀引下げによつて、労働者農民の生活を価額と窮乏のドン底に突き落した。

今度は田中大将の後継内閣友会政府を使つて、支那侵略戦争によつて労働者農民の血を流し、金再禁止によつて、勤労大衆の生活を一層に三、四割引下げた。見よ、二、三巨大金融資本家は、金再禁止と共に、一夜にして二億円を超す巨大な利益を獲得した。

ドル買ひと物価騰貴によつて大資本が儲ければ儲ける程労働者農民大衆の生活が引下げられるのだ。

労働者農民諸君！

政友会の財界好調とか、商況景気とか云ふのは、かうして労働者農民を搾り取つて資本家のフトコロを肥やすことだ。民政党のドル買攻撃は産業合理化、首切り、賃下げ、借金の重圧によつて、労働者農民の生活を切り下げた事をごまかし再び政権を以て押へつけんとする陰謀だ。

政友会も民政党も共に金融資本閥の番頭だ。労働者農民を搾り取る為に、分業をしてゐるのだ。だからこそ労働者農民の利益を真に代表したプロレタリアの党とその指導下にある左翼労働組合、左翼農民組合を弾圧してゐるのだ。

労働者農民諸君！

階級的大衆的闘争の力強い発展こそ、我々の唯一の武器である。

▽ 市ヶ谷刑務所にて

佐野学
杉浦啓一
鍋山貞親
三田村四郎
唐沢清八

（推薦状より転載）

▽ 小石川印刷工場

我々の工場の労働者諸君！

我々は、我々の労働と共に、我々の生活を守る為に、我々の組織を作らねばならない。

▽ 私鉄総連

我々の私鉄総連は、三回罷業を敢行し、自分達の主張の一部からを貫徹した。

▽ 東モス堀井ガラス（不明）

▽ 日清セルシア（不明）

▽ 大泉・古田系合同

▽ 三菱化学（不明）

▽ 東京モダン（不明）

▽ 東京モダン

▽ 日本橋

▽ ワッチ

▽ 東京モダン

▽ 日本橋

▽ 東京モダン

▽ 日本橋

▽ 東京モダン

**▽ 日本橋

1932
2.26

赤旗

外号八号

飢餓と失業と戦争に反対して3月8日を戦へ！

労働者・勤労婦人諸君！

三月八日、**国際婦人デー**はめぐり来たった。

日本のブルジョア、地主共は、つぶに自分達帝國を破メソに追ひ詰めたこの深刻な経済恐慌、益々増大し行く三百万の失業者の解決を労働者農民におおひかぶせ、ブルジョアとで中口労働者農民の敵政府・中ロソビエトを破壊し、ソビエト同盟を侵略し、全帝国に日本の労働者農民をこの戦争で大量的に殺りくすることによって解決しようとしてゐるのである。

労働者階級を裏切し、戦争に反対する革命的大衆ストライキを起し、

勤労婦人諸君！

赤色労働組合全國に入れ！革命的反対派と共に闘ひ抜け！

日本共産党の旗の下に！

二月十八日

日本共産党中央委員会

労働者・勤労婦人諸君！

三月八日、**国際婦人デー**はめぐり来たった。この日は五〇の勤労婦人が資本帝地主の搾取、反動に反対し、ファシズム、社会ファシズムに反対しすべての勤労者の組ロソビエト同盟ヨーコの為に立上って戦ふ日である。

日本のブルジョア、地主共は、つぶに自分達帝國を破メソに追ひ詰めたこの深刻な経済恐慌、益々増大し行く三百万の失業者の解決を労働者農民におおひかぶせ、ブルジョアとで中口労働者農民の敵政府・中ロソビエトを破壊し、ソビエト同盟を侵略し、全帝国に日本の労働者農民をこの戦争で大量的に殺りくすることによって解決しようとしてゐるのである。

労働者階級を裏切し、戦争に反対する革命的大衆ストライキを起し、

勤労婦人諸君！

赤色労働組合全國に入れ！革命的反対派と共に闘ひ抜け！

日本共産党の旗の下に！

二月十八日

日本共産党中央委員会

労働者・勤労婦人諸君！

三月八日は**国際婦人デー**

NO.10

赤旗

1932.
2.28

号外

三月の諸カンパに対する煽動・宣傳の要綱

一、三月の諸カンパ――五日の山宣虐殺記念日、五日の国際共産党（コミンテルン）創立記念日、八日の国際婦人デー、十日の陸軍記念日、十二日ロシア帝制の顚覆十四日のマルクス・デー、十五日の三・一五、十八日のパリ・コンミューン及びモップルデー！

――支援ふに当って、先ず第一に我々が忘れてならないことは、これらの諸カンパに対する我々の宣傳煽動活動はわが党全体の政治的組織的活動に従属させ也なければならないということである。また三月の諸カンパの多くが国際的記念日であることからしてこの時に於て国際主義を強調し、国際主義の上に立つプロレタリア革命の思想を徹底せしめる必要がある。

党現在の中心的任務は党の大衆化と帝国主義戦争打仆の為に大衆の革命的行動を組織することである。我々は二月以来の総選挙及び失業反対斗争に於いてこの中心的任務の為に斗争して来た。三月諸カンパ――月に於けるこの斗争の継続及び発展でなければならない。我々が党が、二月の諸選挙及び反失業斗争に掲げた「パンと仕事、土地と自由を与へよ！」のスローガンはこのカンパに於てもその生々とした意義を持ち続ける。我々はそのスローガンを与へ、そしてそれを戦争反対、帝国主義のデモンストレーションにまで高めなければならない。かくて三月十五日の街頭デモに大衆を動員する為の我々の煽動スローガンは次の如くである。――

「償金三割値上げ！」
「戦争による労働強化反対！」
（総罷労働者に対して）

「軍事費で飯を食はせろ！」
「国軍負担の社会保険を制定しろ！」
（失業者に対して）

「小作料と税金を全免しろ！」
（貧小農に対して）

我々は三月の一切のカンパを通じ、又日常の活動を通じて、工場・農村及び失業者の集合地に於てあらゆる手段をもつてこの為の活動を宣傳・煽動し、経済斗争を激発することによつてその影響範囲を確定し、それに一定の政治的及び組織的方向を与へなければならない。その際これらのスローガンが各企業及び農村の具体的要求と結びつけられねばならないことは云ふまでもない。

そして三月十五日の当日には「労働者は賃銀三割値上げを、職民は失業者は飯と仕事を、職民は小作料と税金の全免を要求して、街頭に出ろ！」のスローガンの下に一人でも多く大衆をデモに動員し得るやうに準備しなければならぬ。

二、三、これと同時に我々は三月十五日のデモの態様に於て、そしてまたそれの積極的支持を得てゐる。上海円卓会議の下史的な意義は中口並にソヴエート同盟に対する千渉戦争の戦略的な設定が支配的な帝国主義国に取り絶はれるであらうと云ふ事である。同時に今度の戦争は日本の労働者農民に向けられてゐる。極大な戦争費用の負担、戦時産制労働・賃銀の切り下げ等々による労働者農民の大衆的犠牲の外にブルジョアジーは戦争を機としてプロレタリアートの政治的制度としての公然たるファシスト独裁を準備してゐる。彼等はかくして労働者農民の革命化を武力と殺口的弾圧を以てによつて喰ひ止めようとしてゐる。このことは同時に労働者農民の日常的利益と日常的斗争の一切が蹂躙され踏在されることを意味してゐる。

八、我々はかゝる戦争に断じて反対しなければならない。そしてその為に軍事予算に反対し、全力を挙げて中口への軍隊、軍械及び武器の輸送を妨害しなければならない。しかし戦争は資本家地主が政権を握つてゐる間は決して防ぐ事はできないであらう。戦争を絶滅する唯一の方法は我々が中口及びソヴエート同盟の勤労者を始めとする全世界のプロレタリアート勤労民衆と提携して自国の資本家地主の政府を仆し、現在中口及びソヴエート同盟にあるやうな労働者農民のソヴエート政府を樹立することである。これがまた戦慄からの唯一の革命的血路である。

二、社会民主主義者は労働民衆

はならない。

しかしそれは決してこれらの諸カンパを機械的に並列的にやつてゆくことではない。またこれらの諸カンパの度毎に客観的主観的情勢の如何に拘らず、必ず大衆を街頭デモに動員しなければならないというのでもない。我々は客観的情勢の急激な変化のない限り、水平線上半期に於ける我々の斗争の最大の総集点を三月一日のメーデーに見、それに到る諸集点を三月十五日の三・一五カンパ及び四月二十日前後の対戦会斗争カンパに見てゐる。我々は三月中の諸カンパに於ける煽動宣傳を三月十五日に於ける斗争に集中し、この日に大衆的な街頭デモを組織する事前に取りかからなければならない。

二、我々の中心的任務が党の大衆化と戦争との革命的斗争にあると云つた。しかし現在の情勢は、大衆は急速に左翼化しつゝあるとは云へ、まだ幾十万の大衆がこれらのスローガンの下に直ちに街頭デモに動員されもするまでに到つてゐない。我々はこれらの基本的任務を大衆の日常的利害と結びつけて宣傳・煽動し、また大衆を動員しなければならない。さもなければ現在の軽率な挑発と戦争が下に於ける一部的な暴動も物語つて居り、

一、現在の戦争は日本の武装地主共が軽有的利慾を切り抜ける為の植民地略奪の戦争であつて、それは労働者農民に何等の利益を与へないばかりでなく、反つて労働者農民に多くの犠牲を強ひるものである。即ち、資本家地主は労働者農民を内外として戦場に送り、その他果実その他を日本の植民地とすることによつて日本内地の労働者農民の生活水準を植民地の水準にまで引き下げようとしてゐる。

二、ブルジョアジーは今度の戦争を口民と口民との戦争であるかのやうに云つてゐるが、実は中口の労働者農民に向けられた戦争であつて、日本帝国主義やの真の目的はその手先である南京政府の反革命的軍隊に使つのでなく帝国主義口の大軍によつて、征服的に容赦しつゝ、ある中口革命の先駆に立つ赤衛軍並に中口ソヴエートをぶつつぶし、帝国主義陣口の間に中口を分割し、併せて反ソヴエート戦争を準備するにある。口際帝国主義者の武装干渉戦争の危険は益々直接的となつてゐる。日本帝国主義による満蒙の占領と大満洲口の建設は千渉戦争の為の最も重要な物質的基礎をなすものである。

一九三二年二月二八日

日本共産党中央委員会
煽動宣傳部

――以上――

赤旗

三月十八日のデモ組織に就いて

（一）

デモに参加するに当っては、予め各人の任務を決定しておくことが必要である。デモ隊は、通常、前衛・中堅・後衛の三部隊に分れ、前衛は、赤旗を持つ旗手を中心として、その両側に、赤旗を護衛する者が、それぞれ二人ずつ位置する。中堅は、デモ隊の主力であって、その中には、スローガンを書いたプラカードを持つ者、ビラを撒く者、指揮者、及び、デモ隊の中に、敵の挑発者が入り込んだ場合に、これを取押える者などが含まれる。後衛は、デモ隊の後尾を警戒し、敵の襲撃に備えるものである。

デモ隊の指揮者は、デモ隊の中堅に位置し、デモ隊の前進、停止、方向転換、解散等の指揮をとる。

デモ隊の前進は、隊伍を整えて、静粛に行われなければならない。デモ隊の中に、敵の挑発者が入り込んだ場合には、これを取押えて、デモ隊の外に連れ出すか、又は、デモ隊の前進を妨げないように、静かに後退させるようにしなければならない。

デモ隊の後尾を警戒する者は、デモ隊の後尾に敵の襲撃があった場合には、これを撃退するとともに、デモ隊の前進を妨げないように、静かに後退させるようにしなければならない。

（二）

デモ隊の後尾に、ストライキ中の工場の労働者が、ストライキ破りの為に、工場から出て来るのを待ち伏せして、これを襲撃する場合がある。この場合には、デモ隊の後尾を警戒する者は、デモ隊の後尾を離れて、敵の襲撃者を取押えるか、又は、デモ隊の後尾を離れないように、静かに後退させるようにしなければならない。

デモ隊の後尾を警戒する者は、デモ隊の後尾に敵の襲撃があった場合には、これを撃退するとともに、デモ隊の前進を妨げないように、静かに後退させるようにしなければならない。

（三）

デモ隊が行進中、敵の挑発者が、デモ隊の中に入り込んだ場合には、デモ隊の前進を妨げないように、静かに後退させるようにしなければならない。

デモ隊の後尾を警戒する者は、デモ隊の後尾に敵の襲撃があった場合には、これを撃退するとともに、デモ隊の前進を妨げないように、静かに後退させるようにしなければならない。

デモ隊の後尾を警戒する者は、デモ隊の後尾に敵の襲撃があった場合には、これを撃退するとともに、デモ隊の前進を妨げないように、静かに後退させるようにしなければならない。

（四）

デモ隊の後尾を警戒する者は、デモ隊の後尾に敵の襲撃があった場合には、これを撃退するとともに、デモ隊の前進を妨げないように、静かに後退させるようにしなければならない。

デモ隊の後尾を警戒する者は、デモ隊の後尾に敵の襲撃があった場合には、これを撃退するとともに、デモ隊の前進を妨げないように、静かに後退させるようにしなければならない。

デモ隊の後尾を警戒する者は、デモ隊の後尾に敵の襲撃があった場合には、これを撃退するとともに、デモ隊の前進を妨げないように、静かに後退させるようにしなければならない。

（五）

デモ隊の後尾を警戒する者は、デモ隊の後尾に敵の襲撃があった場合には、これを撃退するとともに、デモ隊の前進を妨げないように、静かに後退させるようにしなければならない。

デモ隊の後尾を警戒する者は、デモ隊の後尾に敵の襲撃があった場合には、これを撃退するとともに、デモ隊の前進を妨げないように、静かに後退させるようにしなければならない。

デモ隊の後尾を警戒する者は、デモ隊の後尾に敵の襲撃があった場合には、これを撃退するとともに、デモ隊の前進を妨げないように、静かに後退させるようにしなければならない。

（六）

デモ隊の後尾を警戒する者は、デモ隊の後尾に敵の襲撃があった場合には、これを撃退するとともに、デモ隊の前進を妨げないように、静かに後退させるようにしなければならない。

デモ隊の後尾を警戒する者は、デモ隊の後尾に敵の襲撃があった場合には、これを撃退するとともに、デモ隊の前進を妨げないように、静かに後退させるようにしなければならない。

デモ隊の後尾を警戒する者は、デモ隊の後尾に敵の襲撃があった場合には、これを撃退するとともに、デモ隊の前進を妨げないように、静かに後退させるようにしなければならない。

（七）

デモ隊の後尾を警戒する者は、デモ隊の後尾に敵の襲撃があった場合には、これを撃退するとともに、デモ隊の前進を妨げないように、静かに後退させるようにしなければならない。

デモ隊の後尾を警戒する者は、デモ隊の後尾に敵の襲撃があった場合には、これを撃退するとともに、デモ隊の前進を妨げないように、静かに後退させるようにしなければならない。

デモ隊の後尾を警戒する者は、デモ隊の後尾に敵の襲撃があった場合には、これを撃退するとともに、デモ隊の前進を妨げないように、静かに後退させるようにしなければならない。

（八）

デモ隊の後尾を警戒する者は、デモ隊の後尾に敵の襲撃があった場合には、これを撃退するとともに、デモ隊の前進を妨げないように、静かに後退させるようにしなければならない。

デモ隊の後尾を警戒する者は、デモ隊の後尾に敵の襲撃があった場合には、これを撃退するとともに、デモ隊の前進を妨げないように、静かに後退させるようにしなければならない。

デモ隊の後尾を警戒する者は、デモ隊の後尾に敵の襲撃があった場合には、これを撃退するとともに、デモ隊の前進を妨げないように、静かに後退させるようにしなければならない。

（九）

デモ隊の後尾を警戒する者は、デモ隊の後尾に敵の襲撃があった場合には、これを撃退するとともに、デモ隊の前進を妨げないように、静かに後退させるようにしなければならない。

デモ隊の後尾を警戒する者は、デモ隊の後尾に敵の襲撃があった場合には、これを撃退するとともに、デモ隊の前進を妨げないように、静かに後退させるようにしなければならない。

デモ隊の後尾を警戒する者は、デモ隊の後尾に敵の襲撃があった場合には、これを撃退するとともに、デモ隊の前進を妨げないように、静かに後退させるようにしなければならない。

（十）

デモ隊の後尾を警戒する者は、デモ隊の後尾に敵の襲撃があった場合には、これを撃退するとともに、デモ隊の前進を妨げないように、静かに後退させるようにしなければならない。

デモ隊の後尾を警戒する者は、デモ隊の後尾に敵の襲撃があった場合には、これを撃退するとともに、デモ隊の前進を妨げないように、静かに後退させるようにしなければならない。

デモ隊の後尾を警戒する者は、デモ隊の後尾に敵の襲撃があった場合には、これを撃退するとともに、デモ隊の前進を妨げないように、静かに後退させるようにしなければならない。

赤旗

3月18日

政治的大衆的街頭示威へ！

三月十八日――パリ・コムミユン記念日、日際モップアルデーに当り、帝国日本帝国主義の満蒙及上海における強盗戦争遂行の第一期軍事費協賛の為の第六十一臨時議会が召集される。彼奴等はこれで支那分割、中国革命絞殺、ソヴエート同盟侵略の為の今度の第二次世界大戦に「挙国一致」の民衆的支持の粉飾を張ひ、天皇ブルジョア地主の階級的示威をやらうと言ふのだ。

だが、金融資本主義独裁の口実と試会に反対して、全人口の絶対多数を占める我々労働者、農民、兵士及び一切の被圧迫大衆は、今こそ、この帝国主義戦争の本質を暴露し、これと闘ふ為に、政治的大衆的示威運動を組織しなければならない。

（一）我々の要求は各地方別、各工場別にそれぞれの特殊的な要求を考慮して具体化されねばならぬ。その為に、各地方、各地区、細胞委員会は急速に於ける要求をまとめ、広汎なる大衆の動員を強めねばならぬ。

（二）我々の活動は、工場、鉱山、農村を中心にして行はれねばならぬ。当日は如何なる理由があらうとも、総罷業、総罷業員大会、又は経営委員会、又は経営代表者会議を開いて、あらかじめ決定されてあらねばならぬ。

（三）我々の活動は、工場、鉱山、農村を中心にして行はれねばならぬ。当日は如何なる理由があらうとも、総罷業、総罷業員大会、又は経営委員会、又は経営代表者会議を開いて、あらかじめ決定されてあらねばならぬ。

（四）党員、共産青年同盟員を中軸とする労働者自衛隊の大衆的組織が作られるやうに活動せねばならぬ。

（五）デモンストレーションは、各地区毎に決定された場所に一先づ集合することが好都合である。各職場、住宅を出発点として、そこから既に団体的に地区の集合点へデモを行ふこと。又は職場を中心として集合した労働者隊が住宅地に集合せる労働者家族と共に大衆的に迎へに行くこと。或はその反対のことが、各地方の具体的条件を考慮して、最大のイニシアチーブを発揮して、あらかじめ決定されてあらねばならぬ。

（六）

（七）

（八）

（九）

（十）

（一〇）

（一一）

（一二）

（一三）

（一四）

赤旗

1932.3.24

外13号

死ぬまで戦ふと覇張る 地下鉄争議団に警視廳の大彈圧いよ〳〵加はる

全労働者の階級的應援高まり 市電その他への波及を恐れて

党同盟全協協力して應援に起つ!!

大衆的斗争委員会の結成とスカップに対する巧妙なる戦術

電車の入口に車庫を停めそこを斗争本部とし、裏切者の活動を不可能ならしむ

同志佐野の演説

男女従業員結束して一糸乱れず斗ふ

巧妙なる作戦スカップを不可能ならしむ

会社側警察と共同して總檢束に出でんとす

二十六ケ條の要求

共産党を代表しての檄文

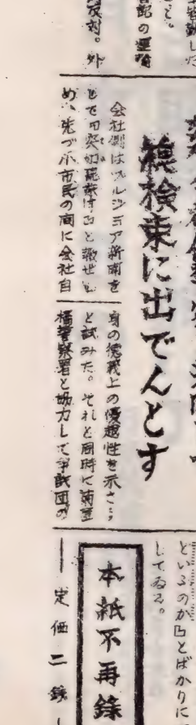
「論告」を如何に粉砕したか!!

共産主義者の即時釋放を迫れ!

七月末刑に際し同志佐野は

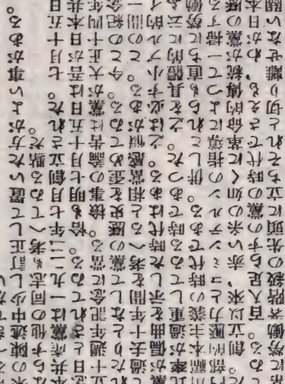
仕九日、天皇制判決に反對と

非合法出版物
共産党共本日
共闘機関紙号中



本紙不再録
——定価二銭——

號外



國際共産党日本支部
日本共産党
中央機關紙
（紙代一部金三錢）

天皇政府の九、一八愛國的戰爭示威を
勞、農、兵の九、一八革命的大衆的反
戰示威で鬪へ！

陸海軍兵士諸君!!　出征地の兵士諸君!!　戰傷者遺家族諸君!!　廢兵諸君!!

在鄉軍人團、青年團、青年訓練所の勞働者農民諸君!!

一九三一年九月十八日、天皇政府が滿洲侵略戰爭の火蓋を切つた一週年が、經濟恐慌の未曾有の激化、滿洲戰爭の未曾有の失敗化、內地、出征地に於ける兵士大衆の未曾有の革命化の眞只中に迎へられ樣としてゐる。

その既定方針たるソヴエート同盟攻撃戰爭に對する一切の準備を驅々と進めてゐる天皇政府は、この日、愛國的擁護的戰爭、戰爭示威で日本全國を戰爭熱の嵐の中に捲き込み、對ソヴエート戰爭に對する最後的大反革命の一大突撃をやらうとしてゐる。

東京に於ては當日、戰死病沒者慰靈祭の擧行、在鄉軍人、青年團、學生の戰爭示威への動員、戰爭に依つて最も利益を受けた偽滿兵並びに遺家族の慰靈や滿鐵會での映畫、奉天將軍本莊氏のラヂオに依る戰爭擁護演説の放送、兵營、戰艦では甘んじて天皇、資本家、地主の利益の爲に防衛になる樣にとの愛國的訓話、陸兵式を企てゐる。滿洲にある兵士諸君は極寒の冬をひかへて北方へ〳〵とソヴエート同盟の國境へ集中されてゐる。

陸海軍兵士諸君!!　出征地の兵士諸君!!　戰傷者遺家族諸君!!　廢兵諸君!!　在鄉軍人、青年團、青年訓練所の勞働者農民諸君!!

我々は天皇政府のこの様な計畫に斷固として反對し、之を實力的に粉碎せねばならぬ。我々はこの日、天皇政府の一切の戰爭擁護に反對し、一切の戰爭示威に反對し、帝國主義戰爭總反對、ソヴエート同盟、中國革命の擁護、滿洲明け渡、臺灣の完全なる獨立、帝國主義戰爭の內亂への轉化、資本家地主的天皇制の打倒、勞、農、兵のソヴエート政府樹立、勞、農、兵の革命的擡頭萬才等の中心的スローガンの下に、革命的大衆的反戰示威を敢行せねばならぬ。

一、兵營軍艦內にあつては、(イ)天皇の將校の凡ゆる威信を踏つけ、彼等の戰爭煽動計畫を妨害し、大衆的集會を開き デモを決行して、兵士大衆の日常的不滿を基礎に兵士大衆を反戰鬪爭に參加させねばならぬ。然し「戰規の嚴格な軍隊中に於いてそんなことは出來ぬ」等と云つてはならぬ。一、軍艦×××ではかの生えた樣な長々しい說敎に憧憬してゐるみんなが一緒になつて反對、サキ捕で說敎を目茶苦茶にし、將校を立往生させ、しかも一人の處分者も出さなかつた。二、東京××聯隊では千葉への行軍の時、途中で糞だと云つて數百名が叢生し、糞を不可能ならしめた三、××聯隊では出征後の居殘兵が銃劍術使用したのでみんなが武器檢閱をサボつて一時間を完全に遊んでしまつた。四、××聯隊では觀保に集まつて一パイ元氣で、「戰爭なんぞやめちまへ」と氣勢をあげ見廻りに來た下士官を雷擊を浴して逃たゝきにしてしまつて軍隊デモを決行した。

五、××聯隊では五百名餘が將校を襲撃して動員を拒否した。

(ロ)この樣な大衆的反戰鬪爭遂行の爲には直に細胞會議に於いて、誰が現在兵士大衆の最も關心の集中せる問題か、どんな鬪爭形態で戰ふべきかを決定せねばならぬ。敵の弱點をつき、公然鬪爭のキッカケをつかむ爲に出來る限りの計畫と準備。これへの廣汎なる革命的兵士を多數加入せしめ、其の爲に細胞は眞先に立つて革命的兵士と共に、九、一八鬪爭委員會を作り、九、一八の敵の企圖を暴露し、如何にこれと鬪ふかを具體的に決定し、各自の每日、每日の仕事をはつきりきめ、又すべての者に各々仕事を割當ねばならぬ。計畫的な大衆的準備がありさえすれば必ず反戰鬪爭は成功する。×病院に居る傷痍兵に對しても同樣な事が云へる。病院內で傷される映畫會、演藝會を妨害し、「傷痍兵及び其の家族の生活を完全に保證せよ」等の要求を結び付けて反戰鬪爭をやらねばならぬ。

(ハ)我々の鬪爭につきまとふ三つの危險な通りをあらかじめ指摘しておく事は大切だ。一、反戰の決議を兵士大衆の氣や感情や意識程度を考へないで無理におしつける樣なことは決してしてはならない。例へ小さくとも眞に切實な日常の不滿解消へ導ぶく事に對する動議等を取上げたり、食事給與についての要求、營舍等の改善等を取上げたり、大衆から離れて武器を取つたり、命令拒否をしたり、する事は一部の自己滿足はするが、大衆は大衆からの孤立をもたらすのみである。二、然し、大衆と共にあるといふ名目で、大衆の動搖が如何に高まつてゐるが、天皇戰爭の現實が自然發生的にすら如何に離れてゐるかを見ないで、大衆の屈屠についてゐる樣な事情に對しても、大衆鬪爭はやり得ない。兵士大衆は心に冀然たる不滿を持ち、誰かがはつきり如何にすべきかを說明するのを、誰か自分達の要求を公然と叫んでくれるのを、誰かが先頭を切つて行動するのを待つてゐるのだ。すべての當局及び革命的兵士は一切の機性を覺悟して勞働に先頭に立たねばならぬ。三、最後に最も注意せねばならぬのは九、一八の

日本共産党中央委員會

一九三二年九月五日

日本共産黨中央委員會
國際共産黨日本支部

赤旗

一九三二年十月一日號外

★日本共産黨中央委員上田茂樹の虐殺に大衆的に抗議せよ!!

★死刑重刑に反對せよ!!

★すべての階級的政治犯人の即時釋放を要求せよ!!

モデ　ろけかしおて

死刑重刑反對
大演說會

十月七日(渡政デー)午後六時から
築地小劇場に於て
(市電築地二丁目下車)

〔辯士〕東交、總評、掛同、救援辯護士團、市從有志、全農全會、勞救、コップモップル、日消聯、醫療同盟

〔主催〕解放運動犧牲者無罪要求　無産團體協議會

赤旗

號外

一九三二年十月十五日

國際共産黨日本支部
日本共産黨
中央機關紙

「赤旗」中央諸機關の強化によつて
三日刊の實現へ!

讀者諸君!

破壞された力を回復して「銀行ギャング事件に際して檄す」なる「赤旗」號外を發行した事を諸君と共に喜ぶものである。

第百號はこのビッのすぐ後に諸君の手に渡る事になつてゐる。(第九十九號は一人の同志と共に敵の手に奪はれ再版不可能となつた。)

第百號以下は五日刊が機關される。

讀者諸君!

二十三間に亘つて「赤旗」の發行が停止した事を我々は鋭く批判しなければならぬ。然し乍ら我々は嚴格な非合法性を考慮しつゝ大衆的に討議すればわけにはゆかぬ。我々「赤旗」の中央諸機關に働いてゐるものは我々の組織的努力はおろか我々が今陷つてゐる困難についてさへ充分にこれを發表し得ないのである。

讀者諸君!

我々が買ひ得るのは只次の事だけである。

我々は今急速に「赤旗」の中央諸機關を强化しなければならぬ。我々はこの爲めに優れた技術家や非合法活動に習熟した多數の活動家を讀者諸君の中から募集し我々の活動に參加させねばならぬ。

同志諸君!

一人一人の讀者が「赤旗」の發展の爲めに考へ、この爲めの組織的任務を仲間の間で討議し、又「赤旗」發行の活動に大衆的に參加して來るならば我々「赤旗」は容易に三日刊行を闘ひ取る事が出來るのだ。

一九三二年十月十五日

「赤旗」編輯局
「赤旗」印刷局
「赤旗」配布局

日本共産黨中央委員會

一九三二年十月十一日

火蓋を切れ

市電從業員諸君、斷乎ストライキを宣言せよ！

應援鬪爭全工場に擴大す

農民は地主に納める小作米を諸君に送る

市電從業員諸君！

全國の勞働者は諸君の鬪爭を見守つてゐる。市電當局と警視廳と憲兵隊は、諸君の鬪爭に對しありとあらゆる彈壓と壓迫と攻撃を實行してゐる。

二千人の首切と花季、四大節、出入庫、降雪、終電車の手當を全廢し、年末、年始、中休、殘業歩合を削減し、乘容手當をも削減し。一人一月當り十六圓餘も貰銀を減らすといふ暴行に諸君が鬪爭するのは自らの食と住と生命を守る鬪爭だ。貰與を減率して

勞働者は凡ゆる貰銀削減、大量馘首に默つて服し、默つて飢えて死ねといふのか？

諸君は鬪爭を決意し、既に大衆的な鬪爭委員會を作り鬪爭の準備を重ね、ダラ幹の策謀を大衆の力で蹴つて、今日迄鬪爭に進んで來た、之こそ全國の勞働者が諸君の鬪爭に大なる期待をかけ、又希望をかけてゐる所以なのだ。敵は憲兵隊迄も含めて暴壓の手段をこらしてゐる。だが諸君！東京全市の勞働者は凡ゆる職場に基金募集警備隊の編成に大衆的應援鬪爭に起つてゐる。過日廣尾車庫の消費組合の二階で應援鬪爭委員會發會式をやつた時には二階の梁が弛む迄ぎつしり勞働者がつめかけた事は諸君のよく知つてゐる通りだ。遂く大阪でも市電、國有鐵道、郊外電車、タクシー及全國協議會の交運分會の代表者が諸君の應援と共同鬪爭とを決議してゐる。全國のストライキ中の勞働者は勇躍して諸君との共同鬪爭を決意してゐるのだ。東京の某タクシー大會社の從業員は市電がやれば我々もストに立つと言つてゐる。又玉川電車等の郊外電車の郊友會でもゼネストをやると決議した。そればかりではない。關東地方の千葉、茨城、栃木等を始め、全國各地の農民が地主に收める小作米を斷然市電ストに送るのだと俵を積んだ侍つてゐるではないか。一企業の鬪爭に對して日本全國の勞働者農民がこれ程に關心を持ちこれ程迄に大衆的應援鬪爭を計劃した事はかつてなかつた。諸君の鬪爭が全く全國勞働者農民の鬪爭の先頭に立つてゐるからだ。勿論敵はこの事を知つてゐるだが之を知つてゐるのは敵ばかりではない。卽ち全國の勞働者農民が之を知つてかく迄の應援鬪爭を起して敵はこの勞働者の公然の鬪爭を我黨の陰謀だとデマつてゐる。ギヤング事件もこの爲めの資金募集だとデマつてゐるだが我が黨は諸君ストライキに對する敵の暴壓には各工場勞働者の市電ストへの暴壓反對政治的ストライキを及びすべての鬪爭に對する彈壓と鬪ふ爲だ。諸君の鬪爭はかくの如く全勞働者農民の大衆的應援と最大の關心、共同の鬪爭といふ最も有利な條件の下に行はれるのだ。敵の暴壓に對する警備隊には今迄に既に數百の各工場の從業員が參加する事を誓ひ準備を終へてゐるではないか。諸君は鬪爭を開始しなければならぬ。交渉と讓歩では諸君の利益は勿論奪はれるのだ。

鬪爭の火蓋を切れ！諸君が今迄やつてきた最後の一人に至る迄の大衆的ストライキ準備によつて、市電鬪爭に對する全國の勞働者の應援と共同の鬪爭の上に、全國農民の地主政府に對する小作米不納の鬪爭と共に、諸君の鬪爭を開始せよ！

鬪爭の火蓋を切れ!!　この一事のみだ!!

全從業員が鬪爭委員となれ！

第一から第十七第二十に至る迄の

鬪爭委員となれ！

指導分子がやられたし、今は鬪爭は不利だ、とこんなことを言ふ一人の從業員もない筈だ。何故なら大衆的な、全員から選ばれた鬪爭委員はこの爲に作られてゐるのだからだ。諸君の二千人首切と賞與手當削減に對する鬪爭は鬪爭委員會乃至は東交幹部丈けの鬪爭ではなくて、全從業員の一人に至る迄の利益の問題なのだから、鬪爭委員がやられた場合の第二の鬪爭委員ばかりでなく第三、第四、第五、最後の一人に至る迄の利益の爲めに鬪ふ爲だ。

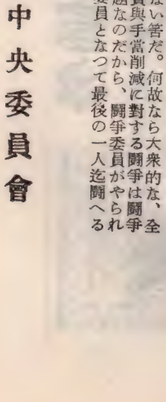
最後の一人に至る迄二千人首切と賞與手當の剝奪に對して鬪へ！

日本共産黨中央委員會

日本共産黨中央委員會機關紙　赤旗　一九三二年十月二十三日　號外

發行所　日本共產黨中央委員會
發行人　勞働者農民大衆
編輯人　日本共產黨中央委員會
印刷所　秘密印刷所
發行日　一九三二年十月二十一日

「銀行ギャング事件」に際して檄す



日本共產黨中央委員會

勞農大衆諸君！勞働者、農民、小市民、學生、兵士諸君！

今年の七月、我が黨は、全國的に、大衆的に、ブルジョア政黨の腐敗堕落を暴露し、ブルジョア政黨の一切の欺瞞を粉碎して、勞働者農民の獨自の政黨を作れ！と呼びかけた。

我が黨は、この呼びかけの中で、ブルジョア政黨の腐敗堕落の一つの例として、政友會の鈴木喜三郎が、内相として、全國の警察を指揮して、共產黨の大檢擧を行ひ、數千人の勞働者農民を、獄に投じ、數百人を殺したことを、暴露した

勞働者農民を解放する者は誰か？

天皇・資本家地主か共産主義者か？

勞働者諸君！勤勞農民諸君！

兵士及び勤勞市民諸君！

天皇の裁判所は來る二十九日に同志佐野學外百八十五名の共産主義者に死刑、無期、一千年の重刑を言ひ渡さうとしてゐる。

だが諸君！犯罪者は誰だ？ 諸君勤勞者の解放の爲めに諸君の鬪爭の先頭に立つて鬪つて來た共産主義者か？否、犯罪人は諸君勤勞者を搾取し、壓迫し、强盜戰爭にかりたてゝゐる彼等天皇、資本家地主に外ならぬ。

諸君は今何を要求してゐるか？

飢餓と、壓迫と、帝國主義戰爭か？否！諸君は仕事と米と土地と自由を要求してゐる。

諸君は誰と鬪ひ誰を打ち倒さうとしてゐるか？

共産主義者、革命的勞働者農民と鬪ひ、これらの指導者を打ち倒さうとしてゐるか？否、諸君は天皇、資本家地主と鬪ひ、彼等を永久に打ち倒さうとしてゐる。

諸君はブルジョア地主的天皇制を打倒し、勞働者農民のソヴエート政府を作る人民革命を誰と共に誰の指導の下に遂行しやうとしてゐるか？

反動的天皇主義者や社會ファシストと共に、彼等の指導の下に？否、諸君は只共産主義者と共に、共産主義の革命的鬪爭旗の下に起ち上らうとしてゐるし、又起ち上つてゐる。それはこれのみが革命を勝利に終らせる事が出來るからだ。

同志諸君！

來る可き判決に對して斷乎鬪爭せよ！かゝる鬪爭のみが諸君の革命力を强める事が出來る。かゝる革命的鬪爭のみが諸君を解放と勝利に近づかせる事が出來るのだ。

共産主義者への如何なる處刑にも反對せよ！

共産主義者を即時釋放せよ！

人民革命の指導者日本共産黨萬歲！

一九三二年十月二十五日

日本共産黨中央委員會

中央機關紙 日本共産黨 日本共産青年同盟 日本反帝同盟

1932.12.24

一錢 定価

赤旗 外號

檄 !!!

全日の勞働者農民失業者兵士諸君！

我が黨中央委員會が再三再四檄、發せるのであり、我々は此の與へられた如く帝國主義戰爭反對、天皇制打倒の旗幟によつて爆發迄押し進めら れた凡ゆる矛盾をソヴエート同盟戰爭、新帝國主義戰爭によつて、動もすれば百萬大衆の犧牲によつて解決せんとしてゐる。天皇を先頭とせるブルジョア地主は新たなる戰爭が日本及び植民地大衆の決死的反戰鬪爭を暴力によつて抑壓する事なしには斷じて遂行され ない、事も知つてゐる。事實日本及び植民地の英雄的反戰鬪爭は世界プロレタリアートの最先頭に立ちこれに對する世界プロレタリアートの信賴と支持は絶大なるものだ そして其の先頭に立つて決死的に斗つた日本共産黨の正しき英雄的行動は天皇制の戰爭を遂行せしめ政治を強力によつて動かしてゐる。

全日の勞働者農民失業者並に兵士諸君！

そして我が光榮ある中央機關紙赤旗を好り破壞せんとするの目的に於て

赤旗 外號

日本共産青年同盟 日本反帝同盟 中央機關紙 日本共産黨

1932.12.24

一錢 定価

全市に數十の應援委員會

市毫ごの共同鬪爭激化す

省線郊外電車の運轉手、車掌の勞働者を始めとして、東京の各地に四十餘の市電支部が作られ、スイッチ中の數千の勞働者が、ストライキ中の數千の勞働者が、ストライキ中の數千の勞働者が、ストライキ

開西大演習
反對闘争カンパニヤ
に對する闘争方針

號外
十一月九日
三二年

日本共産党
中央委員會

國際共産黨日本支部
日本共産党
關西地方委員會

1932.10.26.

國際共産党日本支部
日本共産党
中央機関紙
（綴代一部金一錢）

外號
四年

ダラ幹の裏切を大衆に徹底せしめよ！

暴圧を蹴って湧上る声援から

直ちに全線大ストライキへ！

市電の兄弟諸君！ソヴエート同盟擁護の旗を巡って

全口的大統一行動を起せ！

ソヴエート同盟擁護の旗を巡って

全口的大統一行動を起せ！

世界の労働者農民にとつて最も重大な意義を持つ日ソ国交調整問題は、ソヴエート同盟擁護の旗を巡つて、全口的大統一行動を起すべき時期に入つた。

ソヴエート同盟擁護の旗を巡つて、全口的大統一行動を起すべき時期に入つたのだ

赤旗 號外
一九三二年十月二十九日

同志 佐野、市川、鍋山、三田村に對する無期懲役、百七十七名の同志に對する通計七百七十七年半平均四年半の重懲役を與へた

判決に反對せよ!!

二十九日、同志佐野を初め百七十九名の共産主義者に對する判決が行はれたこの日、天皇の裁判長は廷内外を五百の警官と憲兵、騎馬隊に守られ、傍聽席は愛國主義的反動學生を使嗾して滿員にさせ、プルジョア御用新聞を總動員して黨に對する中傷誹謗をたくましくし、黨と大衆の切り離しのあらゆる作戰の下に天皇の極刑を宣告した。

同志佐野、市川、鍋山、三田村に無期懲役、その他同志岡、高橋の十五年の極刑から二年に至るまでの百七十七名の共産主義者（神道、金澤、藤井、下田の裏切者四名を除く）に對する通計七百七十七年六ケ月（平均四年六ケ月）の重懲役を與へた。

全勞働者諸君、勤勞農民兵士諸君！

失業者勤勞市民諸君！

天皇制支配階級はこの自分の身を顧みぬ尊敬すべき百八十一名の同志等をた〻共産主義者であると云ふ理由で重刑に處した。

共産主義者は何をしたか？

諸君が、資本家の合理化による馘首、賃下げ、勞働强化に反對した時、戰爭を名とする奴隷的搾取の强化に反對した時、眞劍に先頭に立つて闘つたのは誰か？　諸君が地主、官吏、高利貸しの土地引上げや高い小作料の强要、高稅の賦課に反對した時、樣々な軍事的犧牲に反對した時、眞に諸君の利益を守つて闘つたのは誰か？　就業の機會をもつと得る爲に失業保險の制定の爲に最も勇敢に戰つたのは誰か、兵士生活の屈從的、奴隷的、境遇に反對して、兵士諸君が立つた時、軍法會議や銃殺をも顧みずに先頭に立つたのは誰か？　恐慌を作り出しそれから脫れ出る爲に戰爭をおつぱじめようとする天皇資本家地主の政策に反對し米と土地と自由を要求して闘つてゐるのは誰か？　あらゆる貧困と飢餓の源泉たるプルジョア地主的天皇制の支配に反對してその顚覆の爲に、そして勞働者農民のソヴエート政府樹立の爲に闘つてゐるのは誰か？　もちろん天皇の軍部や屬僚でもなければ、天皇の奴僕たる國粹的反動や、社會ファシストでもない。實に共産主義者であり、共産主義者のみがその爲に献身的に働いてゐるのだ。

共産主義者は斷じて犯罪人ではない

犯罪人はまさに諸君勤勞者を搾取し、壓迫し、强盜戰爭に驅りたててゐる彼等天皇、資本家地主に外ならぬ。

プルジョア新聞はこんどの判決が前の求刑より「いくらか輕くなつた」と云つてゐる。そして「天皇の寬大」をわめきたてゝゐる。

だが「いくらか輕くなつた」とするならば同志三田村の死刑がひつこめられたのは、天皇の求刑に反對して起つた廣汎な勞働者農民勤勞大衆の反抗と抗議の闘爭の結果である。狡猾な支配階級は死刑を引つこめる代りに死刑に等しき無期懲役を四人の同志に課し、その他十五年、十二年、十年、平均四年半の重懲役を判決したのだ。彼等はこの判決の時期を極めて計劃的に選んだ。所謂「銀行ギヤング」事件を利用して黨をギヤング化し、黨の眞相をゆがめ、黨に對する大衆の信賴を奪ひ、また黨及び革命的組織に對し彈壓を强化して判決に對する大衆闘爭を壓殺したのである。

特に判決に先んじて階級的辯護士團に彈壓を加へ、殆んど出廷不可能にさせた如きは陋劣野蠻な天皇の階級裁判の本性をむき出しにしてゐる

全勞働者諸君！　勤勞農民兵士諸君！

失業者勤勞小市民諸君！

諸君はすでに天皇制の抑壓に對して起ち上つてゐる。一杯の米を求めることにすら狂暴な彈壓を加へてゐる天皇の權力を心から憎んでゐる。東京市電勞働者諸君は百餘の中心的指導者を奪ひ、警官を職場に溢れさせてゐる警察的天皇制に對して抗議ストの決行を進めて居り、また見よ！　判決の前日、二十八日に鳥取の農民一千名が警察に押し寄せ、爭議指導者の奪還の大衆行動を決行したではないか。

諸君はただ共産主義者と共に共産主義者の革命的闘爭の旗の下に立ち起らうとしてゐるし、又起ち上つてゐるのだ。

同志諸君！　兄弟姉妹諸君！

斷乎として判決に反對せよ！

判決を取消せ、即時釋放の大衆行動に立て！

人民革命の指導者日本共産黨萬歲！

一九三二年十月二十九日

同志佐野、判決に反對し裁判長に即時釋放を迫る

二十八日、判決が終ると同時に同志佐野は全被告を代表して左の如き演說を試み、支配階級のデマを粉碎し、即時釋放を要求した。

「我々はこの階級的判決に對し絶對反對である。全部控訴して控訴審で反駁するか、書面で控訴する前に意思表示する。この判決は天皇資本家地主の階級的立場を守る爲に下されたものである。判決理由は徹頭徹尾デマである。殊に最近は共産黨がテロリストにひつくり返つたやうなデマが飛ばされてゐるが、これは最も憎むべき彼等のデマである。我々は勞働者農民の革命的大衆闘爭の中に迎へられる日の近きことを確信してゐる。（即時釋放せよ！）（裏面）

日本共産黨中央機關紙 赤旗 號外

東京市電ストライキ 强制調停に際して檄す

二十五日警視廳は東京市電勞働者の革命的闘爭を絞殺せんとして、日本最初の强制調停法を通達して來た、市電從業員の生活權の擁護のための蹶起は、天皇の法文に依つて彈壓されようとしてゐる。ブルヂョア新聞は、諸君に對する露骨な攻撃的言辭を以つて、警視廳と、市電當局の意向を報導してゐる。

過去數ケ月、否數ケ年、諸君の團結と闘爭力の前に、日本プロレタリアートの革命的牙城を死守しつゝ闘つて來た。東京市電勞働者が、再び馘首攻撃に對して起ち上つたとき、今度こそは決戰だと全ての勞働者は考へてゐた。然り！日本の勞働者運動の狀勢は、かゝる決意を以つて闘爭するのでなければ敗北する外はないのだ。强制調停を宣言した警視總監藤沼は「非常時だからこのストライキを許すならば、危險な事態を導ちびくであらう」と。

强制調停は明白にストライキ禁止であり、武裝官憲と憲兵の戒嚴の上に立てられた、勞働者の行動に對する新しい公然たる攻撃である。强制調停の正體は諸君が今闘ひつゝある偉大なストライキ闘爭と其の及ぼす影響に對する支配階級の恐怖にあるのだ。事實の武裝波嚴ではたりなくて新手の法律適用は、諸君の英雄的な闘志と、全國の勤勞大衆の革命的大衆的支持に對する死物狂ひの攻撃なのだ。彼等は云ふ諸君の闘爭は「今までは大目に一られた今は斷して！」と。戰爭と恐慌の犧牲となりつゝある幾百萬勤勞大衆の階級的大衆的反抗の火ぶたを切らんとする諸君の革命的行動を阻止せんとする。切れ！――これがストライキ禁止法の適用なのである。"文字通り强制調停をやつた。調停中は煽動は中止だ！"と彼等は云ふ。日本の勞働者が闘爭に依つて獲得してゐた僅かばかりのストライキの自由すら天皇の法律で奪はれようとしてゐるのだ。

東京市電の勞働者諸君！

並びに全日本の勤勞大衆諸君！

この强制調停は只に市電勞働者に下された抑壓ではなく日本の全勞働大衆に對する資本家地主的天皇制の彈壓である。餓死と政治的無權利を武器を以つて强要する者に對してプロレタリアートの武器ストライキを以つて起つ事は何故に犯罪であるか。ストライキは犯罪であるか？斷じて否！この正當なる勞働者の當然の權利を守る爲に、市電勞働者諸君は、全日本勤勞大衆の先頭に立つて闘はねばならぬ。

ストライキは明白に政治的性質を持つた。支配階級は經濟的要求を掲げたこの闘爭が持つてゐる政治的性質を明白につかんでゐる。だからこそ彼等は國家權力を全動員して、諸君の闘爭を壓殺しやうとしてゐるのだ。だが情勢は諸君にとつて一層有利だ。大阪市電、東京郊外電車、數個の軍需品企業の勞働者は、闘爭に蹶起しやうとしてゐる。階級に對する階級の戰闘は大衆的混業を以つてのみ勝利し得る。調停を蹴破る只一つの戰術は諸君の斷然ストライキに入ると云ふことにかゝつてゐる。ストライキ指導部は大衆の中に新らしい攻撃たる警視廳の强制調停反對のスローガンを掲げなければならね。ストライキは絞殺されてゐるない。それは一萬三千のプロレタリアートと全國の支持者の胸に燃えてゐる。斷じて退却してはならぬ。諸君は**日本プロレタリアートとの階級戰の推進者としての役割を負ふ**てゐるのだ！

全日本の勤勞大衆諸君！

市電ストライキの勝利のために、政治的大衆罷業のために自己の部署において、自己の直接の奪取者に對して闘爭を開始せよ！

强制調停に名をかる、ストライキ禁壓、一切の勞働者行動の自由剝奪に對して大衆的に抗議せよ！

東京市電勞働者諸君！

即時ストライキに入れ！

大衆的ストライキ委員會選出に依つて、諸君の眞實な强固に訓練せよ！

强制調停反對の大抗議を組織せよ！

十月三十日

日本共産黨中央委員會

赤旗
國際共産青年日本支部
日本共産黨
中ソ機關紙
號外
一九三一・一〇・三〇

秘密裡に

強制調停委員會は何をしてゐるか？

全從業員から扉を閉ざし ストライキ引のばしの爲に開かれてゐる

市電全從業員諸君！

今、我々のストを彈壓した警視廳の中で電氣局の三人と產業聯合會理事や元勞働課長や、協調會長官の強制調停委員會が開かれてゐる。

二千人の首切と賃銀引下賞與手當の削減は、一萬二千の從業員とは全く引離されて、秘密のうちに、從業員全體にはそればかしも相談されずに折衝されてゐる。第一日第二日も我々從業員には何をやつてゐるのか全く判らない。

從業員の鬪爭を禁止するところの強制調停委員會が從業員には足踏も足音も、反對の聲もさせずになしとげるものが、我々從業員の主張する利害を少しも伸しうるものでない事は明だ。

強制調停委員會は、決意にもえてゐる諸君の鬪爭を引のばし鬪志をにぶらせる爲にのみ開かれてゐるのだ。

鬪爭を引のばす事が我々にとつて少しも利益でない事は明白だ。少しも利益のない會議の爲に、鬪爭を引のばす事は、全く無意義であり、警視廳の鬪爭彈壓策に屈服して鬪爭を拋棄するものだ。

市電全從業員諸君！

諸君の利益については、警視廳でゝはなく、諸君の間で、諸君の職場車庫で相談しなければならぬ。

即時強制調停絶對反對を、組合車庫職場大會を開いて決議せよ！

さもなければ、強制調停委員會は、ストを禁じながら、諸君に結局の二千人首切と賞與手當削減を押しつけるだらう。

即時ストライキを決行せよ！

十一月七日をストライキで記念せよ！

ロシア革命記念日をゼネストで！

日本共産青年同盟
機関紙
赤旗
号外
本紙不再録
一九三二年十一月四日

江東の化學勞働者 ストに起て！と柳島車庫へデモ

江東地區の化學勞働者二十數名は二十六日早朝柳島車庫へデモり、ストに起てと叫びつゝ吾々は飽くまで身を以て諸君のストを應援する、諸君はダラ幹の裏切的指導を蹴つて斷乎ストを決行せよ！との新聞紙に筆で書いた激勵文を多數撒布して引上げた。

再びデモ——ストに入れ！と

江東地區の化學勞働者二十餘名は再び二十九日朝デモで柳島車庫を訪ね、東交ダラ幹の裏切的强制調停に反對して即時ストを斷行せよ！吾々は全力を擧げて諸君を應援すると呼びかけビラを撒いた

本省、××局を先頭に 市電スト應援委員會 四局の職場から

市電ストに際し、大量馘首軍事的勞働强化と同樣な攻撃に面してゐる通信の兄弟はスト應援に起ち上つた。先づ遞信本省では、影響下含めて二三十人、中央郵便局〇〇分局で各數人、××橋局四人の兄弟が先頭を切つて「今、市電の兄弟が非常時を名として生活標を踏みにじられ、ば、我々初め九の兄弟がこの手でストを壓殺されるのだ！」と職場で應援を問題にし、激勵のメッセーヂ基金募集と鬪爭は大衆化しようとしてゐる。同時に四局は他の局にも働きかけ、自分達の攻撃準備も問題にして、郵便電信電話と夫々代表を出し、統一した應援鬪爭にまで發展させようと活動中。

勝つたやまと新聞、スト應援鬪爭

やまと新聞の從業員達は市電スト應援の基金二十圓とメッセーヂを送つて市電の兄弟を激勵してゐたが、更に二十三日從業員大會を開き市電スト應援委員會は、三度の俄を二度にして皆でスト基金を送る事、下からの應援委員會を選出しても つと積極的に應援する事を決議し、實行してゐる。

印刷三工場共同應援を決議

芝の××印刷外二工場では共同懇談會を開き、市電の兄弟を勝たせるために、積極的に共同で應援しようと決議し各工場で鬪爭を進めてゐる。

おかみさん達は炊出で應援決議

城南××印刷の從業員とその家族達はやまと新聞の兄弟を招いてストを聞く懇談會を開き、やまと爭議の經驗談を聞いて感激し、勞働者は何處までも堅く共同して資本家と闘はなければ本當に暮しがよくならない事をシミ〳〵と知り、早速省で市電のストを應援しようと決議し、基金とメッセーヂを送る事となつた。おかみさん達は家の仕事をしめても炊き出しに行くと意氣込んでゐる。

警備、兵站各部を作り 市電應援委員會 蹶起する城北勞働者

【遞信戰】去る十月一日を期して××車庫、×××車庫の兄弟を中心に澁谷××、下谷××、×××印刷、等の城北工場勞働者、三河島、玉姫、早稻田等の失業者、勞救、モップル、ソヴエート友の會北部の各消費組合等の代表者十八名によつて結成された市電スト應援鬪爭委員會は、警備、兵站、赤十字の各部を確立、その後毎日會合を持つてレポ發行、成は行動隊を編成して各車庫への働きかけに活躍、スト應援ニュースを發行し「應援委員會を公然と結成し、各軍需品製造工場その他の工場、交通の職場を基礎に、勞働者の公然たる大衆的應援鬪爭を組織せよ！

同志岩田義道虐殺さる

全勞働者農民よ！三十日來の彈壓に就て檄す

日本共産青年同盟
機関紙
赤旗
号外
一九三二年十一月五日

全勞働者農民よ！

同志岩田義道は虐殺された！

三十日來の彈壓に就て檄す

日本共産青年同盟
中央機関紙
赤旗
号外
一九三二年十一月十四日

警視廳とダラ幹協力し
百八十一萬圓削減を押しつく
從業員全体にはかかる
敗北の理由は一つもない！

半ケ月の間、從業員の決意した闘争を抛棄し、又ストを禁止して警視廳内で行つた強制調停は遂に從業員に百八十一万六千一百七十二圓の賞與手當の撤止と減額を押しつけた。市電從業員が長い間かゝつて團結と結束で闘ひとつた手當も賞與もすんと減る。一人當り四十圓乃至二十圓は必ら減ずるのだ。

然も解決條項中には今迄各車庫で行つてきた解雇者に就いては何一つ言つてゐない。又既にこの強制調停期間に行はれてゐる**各車庫の勞働時間二時間延長に就いても一言も觸れてゐない。**かくしてこれは東交委員長河野が平然として「強制調停といふ權力的な拘束と、社會情勢のために」屈服したと自白してゐる樣に完全に降服案である。

年末賞與、降雪手當、繁忙時、季節手當等々が無條件に從業員のふところから剝奪された降服案である。

だが東京市電勞働者は、この樣な降服案を承認し、かやうな屈服をせねばならぬ理由がどこかに一体あるのだらうか？全從業員は何時敵の前に屈服し、何時の間に降服してゐたか？

全從業員は決して降服した事はない。全從業員は各車庫、各職場で何時でも闘爭をやるといふ決意を持ち、自主的な大衆的な闘爭準備を進めてゐた。今も尙各車庫はストに起つと云つてゐる。全從業員の間にはかゝる敗北を承認すべき何等の理由も原因もないのだ。

而もこの降服案を持ち出したのは警視廳の中で、十五日間も全從業員には何一つ相談せず、秘密の取引をやつてゐた幹部だけだ。幹部は闘爭を一つもさせずに、警視廳と協力して、強制調停の名の下に、何ら屈服の理由もない全從業員に巧妙に降服を押しつけたのだ。全從業員を賣渡したのだ。

それ以外にこの屈服の何らの原因もない。河野の云ふ「權力的な拘束」はこの調停法には一つもないのだ。只警視廳の全從業員の生活標擁護の闘爭に對する無法な彈壓を外にしては。

又百八十一万圓の賞與手當を減らされねばならぬ「社會情勢」などは一つもないのだ。只經濟恐慌のための失費を彈壓と攻撃で勤勞大衆に押しつけんとする爲に生じた天皇資本家地主の「非常時」を外にしては。

グラ幹共は全く敵の口實を以つてこの敗北案、百八十一万圓の削減案を敵と協力し敵の爲に全從業員に押しつけた

市電全從業員諸君！

我々にはかゝる巨額の削減案を承認すべき一の理由もないのだ。かゝる敗北案は全く我々に關係ないのだ。資本家と警視廳とグラ幹の妥協案には我々は絶對反對だ！

從業員は各車庫に行はれてゐる勞働時間延長、首切に反對し、この百八十一万圓削減の押付けに反對し、東交幹部の勝手な降服に反對して各車庫に車庫職場大會を開け！

この案を承認するかしないか、それは二三の東交幹部の意志によつて決定されるのではなく、全從業員大衆の意志により、車庫大會職場大會、又下から選出されてゐる各車庫闘爭委員會によつて決定されるのだ。

問題は終つてゐない。

闘爭するか、しないか、それは幹部ではなく、全從業員の意志と討議によつて決定されねばならぬ。百八十一万圓の削減を承知する事は出來ぬ。即時闘爭の陣營を整え、敵と協力してかゝる降服案を我々に押しつけるダラ幹をおつぽり出して、下から大衆的な全市的闘爭委員會を作り、闘爭に起たねばならぬ。

幹部をおつぽり出せ！

百八十一万圓削減の敗北案絶對反對！

日本共産青年同盟
中央機関紙
赤旗
号外
一九三二年十一月十四日

警視廳とダラ幹協力し
百八十一萬圓削減を押しつく
從業員全体にはかかる
敗北の理由は一つもない！

半ケ月の間、從業員の決意した闘爭を抛棄し、又ストを禁止して警視廳内で行つた強制調停は遂に從業員に百八十一万六千一百七十二圓の賞與手當の撤止と減額を押しつけた。市電從業員が長い間かゝつて團結と結束で闘ひとつた手當も賞與もすんと減る。一人當り四十圓乃至二十圓は必ら減ずるのだ。

然も解決條項中には今迄各車庫で行つてきた解雇者に就いては何一つ言つてゐない。又既にこの強制調停期間に行はれてゐる**各車庫の勞働時間二時間延長に就いても一言も觸れてゐない。**かくしてこれは東交委員長河野が平然として「強制調停といふ權力的な拘束と、社會情勢のために」屈服したと自白してゐる樣に完全に降服案である。

年末賞與、降雪手當、繁忙時、季節手當等々が無條件に從業員のふところから剝奪された降服案である。

だが東京市電勞働者は、この樣な降服案を承認し、かやうな屈服をせねばならぬ理由がどこかに一体あるのだらうか？全從業員は何時敵の前に屈服し、何時の間に降服してゐたか？

全從業員は決して降服した事はない。全從業員は各車庫、各職場で何時でも闘爭をやるといふ決意を持ち、自主的な大衆的な闘爭準備を進めてゐた。今も尙各車庫はストに起つと云つてゐる。全從業員の間にはかゝる敗北を承認すべき何等の理由も原因もないのだ。

而もこの降服案を持ち出したのは警視廳の中で、十五日間も全從業員には何一つ相談せず、秘密の取引をやつてゐた幹部だけだ。幹部は闘爭を一つもさせずに、警視廳と協力して、強制調停の名の下に、何ら屈服の理由もない全從業員に巧妙に降服を押しつけたのだ。全從業員を賣渡したのだ。

それ以外にこの屈服の何らの原因もない。河野の云ふ「權力的な拘束」はこの調停法には一つもないのだ。只警視廳の全從業員の生活標擁護の闘爭に對する無法な彈壓を外にしては。

又百八十一万圓の賞與手當を減らされねばならぬ「社會情勢」などは一つもないのだ。只經濟恐慌のための失費を彈壓と攻撃で勤勞大衆に押しつけんとする爲に生じた天皇資本家地主の「非常時」を外にしては。

グラ幹共は全く敵の口實を以つてこの敗北案、百八十一万圓の削減案を敵と協力し敵の爲に全從業員に押しつけた

市電全從業員諸君！

我々にはかゝる巨額の削減案を承認すべき一の理由もないのだ。かゝる敗北案は全く我々に關係ないのだ。資本家と警視廳とグラ幹の妥協案には我々は絶對反對だ！

從業員は各車庫に行はれてゐる勞働時間延長、首切に反對し、この百八十一万圓削減の押付けに反對し、東交幹部の勝手な降服に反對して各車庫に車庫職場大會を開け！

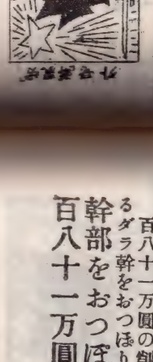
この案を承認するかしないか、それは二三の東交幹部の意志によつて決定されるのではなく、全從業員大衆の意志により、車庫大會職場大會、又下から選出されてゐる各車庫闘爭委員會によつて決定されるのだ。

問題は終つてゐない。

闘爭するか、しないか、それは幹部ではなく、全從業員の意志と討議によつて決定されねばならぬ。百八十一万圓の削減を承知する事は出來ぬ。即時闘爭の陣營を整え、敵と協力してかゝる降服案を我々に押しつけるダラ幹をおつぽり出して、下から大衆的な全市的闘爭委員會を作り、闘爭に起たねばならぬ。

幹部をおつぽり出せ！

百八十一万圓削減の敗北案絶對反對！



百萬の全勞的統一戰線を結成せよ！
日帝ブルジョアジーの勞働強化と賃下げ
ゼンガー同盟の勞農党を粉砕せよ！

百萬の全勞的統一戰線を結成せよ！
日帝ブルジョアジーの勞働強化と賃下げ
ゼンガー同盟の勞農党を粉砕せよ！

全日本失業勞働者大會を開け！

全日本の失業勞働者諸君！

**今こそ我々は全日本の失業勞働者大會を開き、我々の要求を闘ひとらねばならない時だ

断呼スヘキ積悪の積ミ重ネ！

スト基金の積立を始めた！

ブルジョア地主的天皇制政府とその手先佐野鍋山一派は、来る四月十日の公判を目指して、我が日本共産党の旗の下に結集して佐野鍋山一派の挑発的陰謀を微塵に粉砕せよ！天皇制権力の手先佐野鍋山一派に対する寸分の妥協なき闘争こそ諸君を眞の革命家、ボルシエヴィキとして我党の陣営に輝かしめるであらう。諸君がブルジョア地主天皇制との闘争において鍛へ上げたボルシエヴィキの砲火を敵の手先佐野鍋山一派に浴せよ！

挑発者、天皇主義的ファシスト佐野鍋山一派を粉砕せよ！

敢然と共産主義者の築壘を持して佐野鍋山一派を粉砕せよ！

ある同志杉浦市川徳田國雄を先頭とする革命的法廷委員同志諸君萬歳！

世界革命の司令部國際共産黨萬歳！

國際共産黨日本支部日本共産黨萬歳！

六月十四日

國際共産黨日本支部
日本共産黨中央委員會

公判の日が近づいた！

全同盟員は積立金を集めよ！

日本の國際連盟脱退を契機として、日本プロレタリアートの闘争は、ますます激化しつゝある。

今や帝國主義戦争は、全世界的規模をもつて、ますます激化しつゝある。

**帝國主義戦争は、プロレタリアートの闘争を

『赤旗』参考年表

	解放運動	内外事情
一九二八年（昭和三年）		
一月	「七月テーゼ」に基き、日本共産党工場細胞を土台に両組織はじまる	
二月一日	共産党中央機関紙「赤旗」創刊	
二月十九日	労農党、香川での大山委員長にたいする選挙妨害を政府に抗議	
二月二十日		第一回普選、無産八、（社民四日本労農一、労農二、九州民憲一）政友二一八、民政二一七。
二月下旬	共産党中央委員会第二回全国組織会議を地下に開催	
二月	共産主義青年同盟地方委員会機関紙として「青年戦士」創刊	鈴木内相議会中心主義は国体と相容れずと声明
三月上旬	共産党大会準備のため同志国領伍一郎をコミンテルンに派遣	
三月十五日	共産党に大弾圧、全国にわたり一六〇〇余名検挙（三・一五事件）	
三月十六日		赤色労働組合インターナショナル（プロフィンテルン）第四回大会、評議会は代表を送り、日本支部として確認さる
三月	「マルクス主義」別刷に「七月テーゼ」発表	
四月六日	内閣印刷局労働者、不当解雇反対の争議をおこす参加三〇〇余名、五月二十一日惨敗（日本労働組合同盟）	
四月七日	解放運動犠牲者救援会「モップル」創立	
四月十日	労農党評議会、無産青年同盟、結社を禁止さる。三・一五事件記事解禁。	
四月十五日	日本労働組合協議会全国準備委員会結成（全協）	
同日	十五日より、十九日まで、各大学の左翼教授および学生団体に弾圧（東大新人会河上肇教授辞職等）	
四月十九日	一九二七年（昭和二年）九月に始まった野田醤油大争議、全員解雇の惨敗で終結、参加約一三六〇名（総同盟）	
四月二十六日	全日本無産者芸術連盟（ナップ）創立	
四月	「三・一五事件」後渡辺政之輔、鍋山貞親が中心となり中央常任委員会を結成	
五月一日	第九回メーデー、参加二万四千余名	
五月三日		済南事件、中国人暴徒が日本人居留民を惨殺したと云う口実のもとに日本軍出兵し、中国人を虐殺
五月四日		コミンテルン政治局、日本の共産党弾圧に関する決議発表
五月八日		第三次山東出兵
五月十日	全協機関紙、「労働者新聞」創刊	
五月十二日	評議会再建のため、関東電気組合等八団体により「全国的単一労働組合連合促進関東地方協議会準備会」結成	
五月二十七日	日本農民組合系及び全日本農民組合系の一部合同して全国農民組合を組織	
五月	奈良磐城小作地主立禁執行から争議起る関係小作人二百十八名、十月十二日解決	
六月四日		張作霖、日本軍部により爆殺さる
六月六日	日本海員組合対船主協会の争議起る。参加三百五十隻、一万八千人、六月八日解決	
六月二十五日	福本和夫検挙さる	
六月二十八日		フランス、金本位に復帰
六月二十九日		治安維持法改悪、思想犯に「死刑」適用、満州に於ける治安維持法改悪
七月		共産主義運動取しまりの為特別高等警察課新設
七月七日	新無産青年同盟準備会の機関誌「無産青年」創刊	
七月十九日		第三インターナショナル第六回大会九月一日まで市川正一等出席
七月	無産大衆党結党	
七月二十二日	富山県下の電気料金値下げ要求の電灯争議発展し	
七月二十六日	全国波及、八月十六日解決	
七月二十八日		中国共産党第六回大会、党内の一揆主義（左翼日和見主義）と右翼日和見主義への闘争を決定
七月	学連再建全国協議会開催	
七月	対支非干渉同盟は「戦争反対同盟」と改称	
八月四日	同志河合悦三逮捕	
八月十一日	全国非戦同盟結成	
九月上旬	共産党「中央特別会議」、党大会に代るべき全国会議準備のため開催	
九月二十四日	解散された全日本無産青年同盟「無産青年」第五号に於て再建を指令	
十月一日		ソ同盟第一次五カ年計画実施
		陪審法実施

十月三日　同志国領伍一郎、丹野せつと共に検挙さる
十月六日　共産党書記長渡辺政之輔、台湾キールン官憲と闘い虐殺さる
十月　同志三田村四郎ら党拡大のため臨時指導部を設立す
十一月六日　大邦学生秘密結社事件で百五名（学生三十五名）検挙
十一月十日　裕仁即位の大典式を口実に全国で逮捕、留置数千名
十一月　同志三田村四郎等が結成した臨時指導部を中央ビューローに解消
十二月五日　三・一五以来休刊の機関紙「労働新聞」復活
十二月七日　四・一〇結社禁止された労農党の再組織のため「労働者農民党創立大会」は二十二日二十三日東京に開かれたが解散され、再び結社禁止を命ぜさる
十二月九日　日本労働組合全国協議会（全協）創立
十二月二十二日　政治的自由獲得労農同盟、旧労農党の革命的分子により組織
十二月二十五日　同志佐野博モスコーより帰国
十二月二十八日　同志市川正一、三田村四郎、間庭末吉は、筑波山にて共産党の再建を協議
同

一九二九年（昭和四年）

一月四日　共産党中央委員会は党外の革命的労働大衆に自発的に党の陣列への参加を訴う。
一月七日　岐阜県庁に八郡七町村の一万四千名の農民押しかけ犀川切落し工事計画の打切をせまる
一月八日　同志市川正一の指導下に共産青年同盟新中央部再建
同　共産青年同盟、佐野博、高橋貞樹等により再建さる
一月九日　岐阜県農民蹶起に軍隊出動で暴動化、検挙されたもの多数
一月十四日　朝鮮元山にストライキおこる、四月七日就業
一月十五日　第八回全国農民団体会議農民戦線統一、香川奪還闘争（香川での組合弾圧県議辞職強要等反対）のため開かる
一月二十日　労農青年同盟創立大会
一月二十一日　在日本朝鮮労働総同盟全国代表者会議開催
一月二十六日　「無産者新聞」新聞紙条例違反で発禁
二月一日　共産党、いわゆる「当面の一三スローガン」を赤

原法相は閣議で十一月三十日現在、大学高校専門学校学生関係の共産党被告は三十二校百四十七名と報告
伊ファシスト独裁案下院通過

中小企業の倒産ふえる

二月二十四日　族に発表
二月　治安維持法案反対無産団体協議会成立
「日本共産青年同盟の任務に関するテーゼ」を発表
三月二日　全国農民組合第二回大会開催
三月五日　労農党代議士山本宣治は右翼テロリスト黒田某に刺殺さる
三月十四日　横浜ドック、六千名罷業、二十四日解決
三月十五日　「無産青年」復活し、日本共産青年同盟は再び公然となる
三月二十八日　同志三田村四郎等が結成した臨時指導部を中央ビューローに解消
三月　「無産青年」特別号を以つて「我が革命的プロレタリヤ青年運動の当面の任務」を発表
同志間庭末吉検挙され、党員名簿など重要書類没収さる。四・一六事件のいとぐち。
三月―四月　共産党中央、労農同盟の革命的勢力を党に再組織することに決定
四月四日　「共産青年」に「学生テーゼ」を発表
四月上旬　日本共産党中央委員会全国組織会議開かれ、大会準備及び、組織問題のため海外に特別委員会を設く
四月十六日　同志市川正一を始め全国に亙る日本共産党員の一斉検挙、「四・一六事件」
四月二十五日　共産青年同盟中央機関紙「共産青年」創刊
四月二十九日　共産党中央委員、三田村四郎、鍋山貞親等検挙さる
五月一日　第十回メーデー
五月四日　昭和三年結成された教育文芸家協会は「教文協会」と改め、国際教育労働者組合（エドキンテルン）に加盟
五月　「産業労働時報」創刊
六月七日　横浜市電争議
六月十日　同志田中清玄共産党の再建運動に着手
六月二十五日　共産党中央委員佐野学上海で検挙さる
六月十六日　佐野博青年共産同盟委員長を辞す
七月二日　同志田中清玄を中心に「中央ビューロー」を再建。「赤旗」復刊
七月上旬　「産業労働時報」廃刊
八月十五日　二三八号を以つて「無産者新聞」廃刊

山東派遣軍に引上げ命令
拓務省設置、朝鮮部を別におく
浜口聚縮内閣成立
汎太平洋労働組合会議大会ウラジオに開催、日本代表山本県蔵外二名出席
賞勲事件、鉄道疑獄、山梨事件伝えらる。政党政治に対する世の疑惑たかまる

八月二十五日　
八月二十六日　

九月九日　「第二無産者新聞」創刊
九月二十八日　京都に地方無産党会合し、無産政党全国統一協議会結成
九月三十日　共産党解党派を党より除名
十月十三日　旧国際文化研究所の同人を中心として、新にプロレタリア科学研究所創立
十月十八日　官吏一割減俸反対運動、東京検事局から始まり、成功
十月二十三日　新労農党結成、大山郁夫委員長となる
十一月一日　反帝国主義民族獨立支持同盟日本支部（反帝同盟）創立
十一月七日　日本労働総同盟第十八回大会
十一月十六日　高知漁民暴動化す
十一月十七日　全日本労働組合協議会、産業別再組織に転換
十一月　富山県高岡電灯発電所拡張工事反対の農民二百名「救援新聞」創刊さる
十二月五日　
十二月十三日　
十二月

一九三〇年（昭和五年）

一月十一日　共産党、和歌山県下に拡大中央委員会を開き、新中央委員会結成
一月十二日　社会民衆党分裂して全国民衆党結成
一月十五日　
二月二十日　
二月二十六日　いわゆる「二月事件」共産党大検挙、千五百名検挙さる
三月四日　同志田中清玄、二月検挙をのがれ、入京、党の再組織はかる
三月下旬　鐘紡隅田工場、淀川工場、兵庫工場、賃上げ要求の自然発生的ゼネスト惨敗、六月三日淀川解決
四月十日　星製薬、給料支払延期による争議、参加二三四名
四月十六日　五月五日までに支払うことにより解決（関東労働組合指導）
四月二十日　東京市電ゼネスト、二六日惨敗のまま争議打切り
五月一日　官憲、催涙ピストルを使用
五月十七日　第十一回メーデー、全協、共青鶴見にて武装デモ（極左的傾向として中央部より批判さる）
同志田中清玄を中心に中央ビューロー会議開催、極左的偏向の克服を決定

五月二十日　平野、山田、小村、三木教授ら共産党シンパサイザーとして検挙いわゆる「コムアカデミー事件」
六月一日　全国労働組合同盟成立
六月十日　全協に刷新同盟うまる
六月上旬　「日本共産青年同盟の情勢とその任務」と題する無産青年リーフレット第一号発刊
六月二十七日　「赤旗」弾圧により停刊
七月十一日　共産党解党派は「日本共産党労働者派」と稱し、反共産党的活動展開
七月十五日　共産党、共産青年同盟の拡大強化のため「赤色スポーツ団」の確立をよびかけ
七月二十日　同志田中清玄等共産党中央委員は党の再組織方針を協議、「公判闘争同盟」を結成
八月十六日　全国に亘り共産党大検挙開始
八月二十四日　同志田中清玄検挙さる
八月二十九日　日本大衆党、全国民衆党等他十地方政党合同して全国大衆党を結成
八月　蟹工船エトロフ丸の虐待惨殺事件暴露さる
労農党内に「解消派」運動おこる。解消派小岩井淨、細迫兼光ら除外さる
同　「無産青年」第三十八号に「日本共産青年同盟に関する政治テーゼ」発表
八月　解放犠牲者救援会第二回大会開かる、日本赤色救援会と改稱
十月八日　東京控訴院管内、四・一六共産党事件の統一審議、被告三十四名
十月十九日　関東金属労働組合大会、即時解散さる
十月二十七日　台湾霧社族千名の暴動勃発（霧社事件）
十月　労農党の解消問題再燃、即時解消派河上肇、上村進等除名
同　ナップ機関誌「戦旗」ナップから独立して大衆政治雑誌となる
同　同志風間丈吉共産党再建の使命を帯びてソ同盟より帰国
十一月二日　全国大衆党東京、大阪に労農議会開催、弾圧酷烈
十一月七日　乱闘混乱のまま解散さる
一反帝国主義民族獨立支持同盟」日本支部結成さる
十一月十四日　全国大衆党大会開催、弾圧下流血の裡に初日解散さる
十二月一日　民政党内閣の言論圧迫に対し、郡下各新聞社は共同抗議す
十二月十五日

プロフィンテルン第五回大会

国勢調査で東京府失業者六万四千名を発表

浜口首相狙撃さる

十二月十六日　日本総人口九千四十万、失業者二十二万と発表（構成的失業者約三百万）

十二月十九日　労農党大会は三日目に全国大衆党と無条件合同案を可決

一九三一年（昭和六年）

一月　同志岩田義道、紺野与次郎、風間丈吉等日本共産党ビューローを結成

二月三日　共産青年同盟中央部、同志紺野与次郎を中心に再建

二月十三日　芝浦製作所工場移転問題より争議、参加七百余名解決

二月十五日　共産党中央機関紙「赤旗」三十四号一月二十五日付より再刊

二月　日本共産青年同盟中央機関誌「共産青年」改題「レーニン青年」

三月七日　第四回全国農民組合大会大阪に開催、解散さる

三月二十日　共産党同志野坂参三をコミンテルンに派遣

三月　共産党「労働者派」中央委員会を結成

同　解放犠牲者救援弁護士団結成

同　共産党大阪地方委員会、神戸地方委員会成立

四月一日　「反宗教闘争同盟」結成、九月に至り「日本戦闘的無神論者同盟」と改称

四月七日　右翼労働組合「日本労働総評議会」創立

四月十九日　日本共産党「政治テーゼ草案」発表

四月二十二日　四月下旬の大峰炭坑を皮切りに五月に入り潤野、中央古河系等の諸炭坑に争議おこる

四月　第十二回メーデー

五月一日　五月五日「レーニン青年」「無産青年」は六月二十一日に「革命的青年学生の任務」を発表、いわゆる「学生テーゼ」

五月九日　共産党の党員採用方針を大衆化

五月十七日　共産党京都地方委員会成立

五月　「三月事件」陸軍クーデター決行未遂

六月二十八日　市川正一法廷にて日本共産党の闘争を論ず

六月　官吏減俸案決定

七月一日　全国学生消費組合第一回協議会

七月五日　労農党と全国大衆党の合同により全国労農大衆党結成、麻生久書記長となる

同　内田良平中心に大日本生産党結党

同　文部省に学生思想問題調査委員会設置

同　重要産業統制法公布さる

一月二十日　朝鮮再建共産党、全鮮にわたって一斉に弾圧さる　検挙者（四十余名）

一月二十七日　金兌換停止緊急勅令公布即日施行

一月二十八日　上海にて日本中国両軍交戦（上海事変）

一月三十日　上海事変に関し中国共産党（河北省委）宣言

一月三十一日　岡山県六条院村小作人六十二名小作減額争議

二月一日　岩内発動機船沖合漁業組合従業員、千五百十四名中九百十四名賃下げ反対のスト、要求貫徹

二月五日　日本プロレタリア文化連盟（コップ）の大衆機関誌として「大衆の友」創刊

二月九日　蔵相井上準之助、血盟団員に射殺さる

二月十一日　大川周明、「神武会」を結成

二月十八日　満州国独立宣言

二月二十日　第三次普選、無産派五名、（社民三、労農大衆党二）当選

三月　満州事変に関し、イギリス、ポーランド、チェコスロバキヤ、合衆国、共産党反対闘争宣言

同　満州国カイライ政権コミンテルン執行委員会においてクーシネン「日本帝国主義と日本革命の性質」を報告

三月十九日　東京地下鉄待遇改善を要求し従業員百五五名ゼネスト、車体を占拠して闘い勝利す

三月二十二日　「三・二二」事件左翼教員大検挙

三月二十四日　日本プロレタリア文化連盟（コップ）に大弾圧加わる、夏にかけて検挙四百名に上る

三月二十七日　関東紡績組合弾圧反スト参加七百名（内女工五百五十名）（総同盟）

三月　共産党の海軍兵士に対する宣伝誌「高いマスト」創刊

同　日本プロレタリア作家同盟、国際革命的作家同盟に正式加盟

二月　日本労農救援会（準）綱領規約発表

三月一日　「第二無産者新聞」を「赤旗」に併合「赤旗」活版化を決定

三月二日　東京地下鉄待遇改善を要求し従業員百五五名ゼネスト、車体を占拠して闘い勝利す

三月十九日　「三・二二」事件左翼教員大検挙

三月二十二日　日本プロレタリア文化連盟（コップ）に大弾圧加わる、夏にかけて検挙四百名に上る

三月二十四日　関東紡績組合弾圧反スト参加七百名（内女工五百五十名）（総同盟）

三月二十七日　共産党の海軍兵士に対する宣伝誌「高いマスト」創刊

二月　日本プロレタリア作家同盟、国際革命的作家同盟に正式加盟

同　日本労農救援会（準）綱領規約発表

三月一日　「第二無産者新聞」を「赤旗」に併合「赤旗」活版化を決定

三月二日　日本プロレタリア文化連盟（コップ）の大衆機関誌として「大衆の友」創刊

二月五日　共産党の実践的組織的中央機関誌として「党建設者」創刊

二月九日　ナップ第二回拡大中央委員会を開いたが解散され厳戒裡に街頭デモ、検束二百名

二月十一日　労農文化連盟創立大会―労農大衆党系文化団体により―

二月十八日　共産党中央委員会「三十二年テーゼ」発表に際し「同志諸君に告ぐるの書」を「赤旗」に発表

二月二十日　全協国際反戦闘争の方針を発表

二月　社民党大衆党合同して社会大衆党創立

三月一日　国際反戦デー

三月二日　京都のシンパサイザー長谷部文雄氏等十六名検挙さる

三月十九日　岩手県国鉄工事場朝鮮人労働者六十余名待遇改善を要求デモを行い、一応要求貫徹、その後同工事場内日本人労働者の中に会社がわが作った暴力団六十余名が鮮人家屋を襲撃、即死三重傷十八名他軽傷を負う（全協指導）

四月八日　「赤旗」活版第一号（第六十九号）発行さる

四月二日　共産党中央委員長上田茂樹検挙虐殺さる

四月二十二日

四月二十八日

七月七日　全国農民組合内の革命的分子全農改革、労農政党支持強制反対の全国会議を開く、のちの全農全国会議派となる、所謂七月会議

七月　共産党の中央委員会、中央書記局等の機関新に決定

同　共産党東京地方委員会成立

八月一日　「全農改革、労農政党支持強制反対」全農全国会議派結成

八月十六日　共産党西部組織大検挙、十五地方、千名にのぼる

八月二十六日　労農救援会日本支部結成

八月二十五日　共産党富山地方委員会結成

八月　日本共産党中央委員会再組織

九月十日　共産党神奈川地方委員会成立

九月　日本プロレタリア文化連盟（コップ）ナップの大衆的再組織のために結成、十一月七日、ナップ解体声明を出し、コップに解消、十二月機関紙「プロレタリア文化」創刊

同　共産党和歌山地方委員会成立

十月二十一日　「第二無産者新聞」共産党の大衆的中央機関紙として改組

十月　共産党軍事部設置

十一月二日　共産党資金局設置

同　全国水平社大会、奈良に開かる

十二月十日　「全協」機関紙「全協の旗の下に」創刊

十二月十三日　労働争議一四八六件

十二月十四日　小作争議二二三一件

十二月十七日　全国都市従業員組合協議会創立大会

十二月　この年

一九三二年（昭和七年）

一月四日　全農全国会議派第二回代表者会議

一月九日　社会民衆党第六回全国大会「反ファッショ、反共産主義、反資本主義」の三反綱領決定

一月十五日

一月十九日　重要産業統制法施行

日本軍部柳条溝爆破、満州事変おこる

中国江西省に於て第一回ソビエット大会開催、中央ソビエット政府成立

「十月事件」決行未遂

国際労働者救援会第八回大会開催、藤森成吉出席

犬養内閣成立

政府金兌換停止声明、金輸出再禁止、対米為替崩落

兌換停止緊急令

東北北海道地方に飢饉

ドイツ、賠償不払宣言

五月一日　第十三回メーデー、参加者四万人

五月十五日　「レーニン青年」廃刊、「無産青年」に代る

五月二十六日　共産党の実践的組織的中央機関誌として「党建設者」創刊

五月二十八日　ナップ第二回拡大中央委員会を開いたが解散され厳戒裡に街頭デモ、検束二百名

六月二十八日　労農文化連盟創立大会―労農大衆党系文化団体により―

六月二十九日　共産党中央委員会「三十二年テーゼ」発表に際し「同志諸君に告ぐるの書」を「赤旗」に発表

七月十二日　全協国際反戦闘争の方針を発表

七月二十三日　社民党大衆党合同して社会大衆党創立

七月三十一日　国際反戦デー

八月一日　京都のシンパサイザー長谷部文雄氏等十六名検挙さる

九月三日　河上肇共産党入党

九月九日　日本労働組合全国協議会拡大中央委員会非合法に開かる、新規約並びに新綱領採用

九月十三日　共産党軍隊宣伝機関紙「兵士の友」創刊

九月十五日　シンガーミシン社の待遇改善要求、全日本シンガー社員団体連盟を作り闘争翌八年一月十八日惨敗

同　共産党内の挑発者により大森の第一銀行襲撃事件おこる

九月二十八日　第二次三・一五共産党事件判決

十月六日　「熱海事件」熱海に於ける共産党代表者会議警官の襲撃を受く

十月　共産党大弾圧全国三府九県に亙り千五百四名検挙いわゆる「新生共産党事件」

十月二十九日　共産党中央委員岩田義道西神田署にて検挙虐殺さる

十月三十日　熱海事件後の臨時党中央部結成さる

同　布施弁護士の弁論弾圧事件上告棄却、資格剝奪

十一月十一日　東京市電横濱市電の二千名に及ぶ大量首切による

この年　合衆国、英国、失業者増大し各

「五・一五事件」ファシスト陸海軍人帝都襲撃、犬養首相射殺さる。コミンテルン執行委員会西欧書記局インプレコールに「日本情勢と共産党の任務に関するテーゼ」を発表、いわゆる「三十二年テーゼ」

日本国家社会党赤松克麿等により創立

内務省にて非常時警備規定制定

警視庁に特高警察新設

ドイツ総選挙にてナチ党大勝

争議をはじめ労働争議一九二六件、参加人員九万八千八百四十五名、小作争議千六百八十一件

一九三三年（昭和八年）

一月十二日　同志河上肇検挙さる
一月二十七日　愛知、三重、岐阜にわたり日本共産党組織に大検挙、いわゆる「再建共産党事件」
一月三十日　労農弁護士団結成
一月　「二・四事件」長野県下で左翼教員百三十八名検挙、七十七名起訴
二月四日　大阪地方を中心に共産党員と共青、全協等の組織千五百三十名検挙
二月二十日　作家同盟の小林多喜二、京橋署で虐殺される
同　朝鮮共産党の再建計画発覚し四十五名検挙、いわゆる「闘争協議会事件」
二月二十五日　佐倉歩兵聯隊赤色グループ検挙
二月二十六日　東京全協中央部員五名検挙、十一月四日迄に約千七百名検挙
二月二十七日　コミンテルンより派遣された同志山本正美、日本共産党中央部を確立
三月四日　全労統一全国会議結成「日本労働組合会議紛砕」「帝国主義戦争絶対反対」等を方針とする
三月五日　小林多喜二労農葬一千名参加、検挙百余名
三月十五日
三月二十三日
三月二十七日　「日本共産青年同盟の任務」が「無産青年」第一三一号に発表さる
四月五日　全農全国会議派第一回大会、代議員本部員総検束され、地下に「全国代表者会議」を開催
同　「四・一二事件」共産党岡山県委員会再建運動弾圧、百六十三名検挙、三十一名起訴
四月十二日　関東消費組合連盟第十三回大会（「物価騰貴に反対」等）
四月二十日　北海道全協二百三十三名検挙
四月二十三日　第十四回メーデー挙行、消費連盟もメーデーに参加、総評、東交、その他左翼団体は「反ファッショ」「反ナチ」「反社会主義ファッショ」のスローガン、右派は全労総同盟で分裂してデモ
四月二十五日　同志山本正美検挙
五月一日

この年　富山聯隊の兵士五十名が士官を襲撃した事件の外弘前、愛知の聯隊、東京病院で兵士の検挙続出
共産党関係の起訴千八百二十五件
労働争議千六百三十八件、参加人員十万二千六百六十三名、小作争議、二千六百七件

一九三四年（昭和九年）

一月二十三日　静岡県土肥金山労働者三百七十六名解雇手当増額要求の争議
二月四日　労農芸術家聯盟結成
二月十二日　日本プロレタリア作家同盟（ナルプ）解体声明発表
二月二十六日　日本プロレタリア映畫同盟（プロキノ）第五回大会地下で開催
二月　朝鮮全羅南道五郡で金洪培らの共産主義者の組織五百余名検挙
同　慶尚北道では韓一清らの共産主義の組織五十八名検挙十二名起訴
三月一日　近畿地方農民団体戦線統一協議会、大阪で開催、近畿二府七県代表十七名協議、全農総本部派と全国会議派統一の端緒
三月七日　名古屋で全協再建の共産党員たち、五月二十五日までに百五十七名検挙、十三名起訴
三月十日　全農第一三回全国大会
三月十一日　一九三三年十月に潰滅した共産党神奈川地区再建のグループ検挙
三月　コップ加盟の十団体解散を声明
四月十二日　全国水平社第十二回大会
四月十三日　労農救援会全国代表者会議、開会前に全代議員検挙され流会
四月二十一日　新潟県共産党組織再建のオルグ同志石橋広吉等五十四名検挙
同　共産党中国地方広島委員会関谷源一外五十九名検挙、六月二十六日広島高校等の学生四十九名検挙、二十一名起訴
四月二十六日　大阪田中車輛会社臨時工三百七十名争議
四月二十八日　朝鮮慶尚北道で韓一清らの共産主義者など三百余名検挙
四月　一月以来でっち上げられた「リンチ事件」により同志秋笹正之輔等七百三十六名検挙、起訴五十三名
五月十日　朝鮮咸鏡南道で定平農民組合再建委員会関係者総数百四十七名検挙開始、七十名起訴
五月十六日　石川県で全協再建を計る共産主義者など八月八日
五月二十三日　地に失業者の飢餓行進頻発
ドイツ新内閣成立、ナチス党首ヒットラー首相となる、各地の無産団体新政府排撃運動開始
ドイツ国会放火事件、共産党のやったこととしてドイツ共産党に大弾圧、大統領緊急令発布、憲法保障停止され事実上独裁確立
合衆国の恐慌全国的となる
金融恐慌、全合衆国を席捲
ドイツ国会ヒットラーの全権委任法可決、ナチスの独裁
国際連盟脱退を正式通告
合衆国金本位を停止
において同志野坂参三日本問題を報告
「満州国」帝政実施
第一回アジア労働会議、コロンボで開催

同　五月二日　ドイツのナチス突撃隊、各地の労働組合事務所を占拠、即日組合解散
五月十日　オーストリア政府、共産党禁止
五月二十六日　パリで世界反戦大会開催、同志片山潜出席し日本帝国主義の批判を行う
五月　極右クーデター陰謀「神兵隊事件」発覚
同　日本労働総同盟、ストライキ統制規約法を決定
六月二日　関東地方に最初の防空演習
六月九日　上海で極東反戦大会開かれ日本代表参加
六月十日　合衆国、ソ同盟国交正式回復
六月十六日　コミンテルン第十三回プレナム
六月二十四日　帝人背任事件等相次ぐ瀆職事件に斉藤内閣崩壊
六月　関西に台風禍、惨死者数百名
陸軍パンフレット「国防の本義と其強化の提唱」を配布
七月六日　ヒットラー、終身独裁権を確保
七月十一日　ファシスト・イタリア、エチオピア侵略開始
七月二十五日　ワシントン条約（軍縮）廃棄を通告
七月二十八日　「維新国策審議会」第一回会合
八月四日　社大党、総同盟皇道会、明倫会郷兵会、政治同盟等参加
八月九日　産業労働調査所、圧迫により閉鎖
八月十七日　共産青年同盟中央部の検挙始る
九月十日　日本労農弁護士団弁護士布施辰治、上村進等十七名検挙
九月十三日　高橋貞樹、裏切りを声明
九月三十日　労農救援会本部弾圧
関西総連盟の提唱により全労統一会議、総評等を中心に「暴圧反対、ファッショ粉砕同盟」結成
十一月五日　同志片山潜、モスクワで歿、七十五才
十一月六日　全協土建全国代表者会議弾圧、九十三名検挙
十一月二十一日　日本共産党内に侵入したスパイ大泉、小畑に対し査問中、小畑急死し、警察はリンチだと宣伝、いわゆる「リンチ事件」
十一月二十三日　同志野呂栄太郎検挙
十一月　同志宮本顕治検挙

一月	朝鮮で江陵共産党再建無名秘密結社を組織していた崔鍾睿ら検挙、四十一名起訴	
二月五日	東京荏原製作所労働者百六十名待遇改善を要求して争議（三月三十一日暴力団二百余名と警官の攻撃を受け七十余名検束、惨敗）	
二月十七日	東京モスリン紡績KK金町工場労働者六百名、組合圧迫に抗し争議	
二月二十日	「赤旗」最終号（二月二十日付百八十七号）	
二月二十八日	美濃部達吉の天皇機関説議会で攻撃さる	
二月	ハンガリア共産党中央委員ラコシ終身徴役を宣告さる	
三月一日	「多数派」第六号日本共産党中央奪還全国代表者会議準備委員会より再刊、コミンテルンはこれを批判し、分派活動の停止を指令	
三月四日	同志椅田里見東京で逮捕さる。	
三月十六日	横濱スタンダード石油鶴見油槽所の総同盟石油労働組合員百六十三名解雇上、御用組合の解散を要求し争議	
三月十八日	共産党関西地方委員会（多数派）の岩本巌検挙、同組織検挙の端緒	
三月二十日	東京印刷の労働者二百七十名馘首、減給反対の争議	
四月一日	社大党、全労、総同盟主催で「京モス　荏原製作東印　争議応援労働者大会」団結権ストライキ権の死守を決議	
四月二十日		
四月二十五日	第十六回メーデー、集会デモ等参加約四万	
五月一日	朝鮮平壌府平川里兵器製造所外数工場の朝鮮共産党再建運動、平壌赤色労働組合運動関係者 金溶範、朴正愛ら約三十名検挙、二十三名起訴	
五月十二日	「城南地方労働者協議会」全評、東交、市従等の共同闘争体として結成	
五月二十五日	大阪の十六工場二百八十名の刷毛工、三割賃上の争議	
六月八日	スペイン軍法会議は社会党代議士アストリア鉱夫組合幹部ゴンザレス、ベニアに死刑の宣告	
六月十三日	コミンテルンの日本共産党再建のための運動方針、アメリカの「国際通信」をつうじて「革命的プロレタリアートは何をしなければならぬか―あらゆる所に共産主義者のグループを作れ―」発表さる	
六月十八日	朝鮮最初の邑県議、面協議会議員総選挙告示	
六月二十四日	総聯合中央執行委員会で右翼団体として新綱領発表	
七月六日	八月二十日までモスクワでコミンテルン第七回大会開催、六十五国五百余名集る	
七月九日	政府、国体明徴に関する声明発表、天皇機関説を正式に否定、軍部の主張に屈服	
七月十日	相沢中佐、永田軍務局長を刺殺	
七月二十五日	軍部内の対立暴露	
八月一日	九月二十一日からの第三次普選府県会議員選挙終る	
八月三日		
八月十二日	埼玉県で全農の鞠子稔検挙、埼玉県多数派組織再建グループ十九名検挙の端緒	
九月十八日	大阪北区東野田における多数派協議会で多数派解体を決議（だが実質上の分派活動はなおつづいた）	
九月	東京商大で杉村助教授の学位論文をめぐり助教授助手、学生は学長の辞職を要求スト（商大事件）	
十月十一日	府県会議員選挙に無産派当選者十六名（社大党、全農、全水等）得票総数二十一万五千五百九十八	
十月十四日	青森県下の農民闘争に弾圧、米よこせ運動関係者検挙、大沢久明ら十四名起訴	
十一月六日	「高田農商銀行ギャング事件」（十一月六日）を理由に東京で五十三名、大阪で三十余名等各地で、「日本無政府共産党」（アナーキストのグループ）検挙	
十一月十一日	全評大会（二日間）大阪で開催、戦線統一問題等可決	
十一月十七日	労農弁護士団判決松尾茂樹、太田慶太郎、布施辰治、上村進等十九名有罪	
十二月十七日		

1954年6月30日　第1版発行　『赤　旗』第四巻　定価 1000円
1961年10月10日　第2刷発行

編　者　アカハタ本局
発行者　田畑　弘
発行所　株式会社　三一書房
東京都千代田区神田駿河台2の9
電東話京（201）9581～5番
振替東京 84160番